

別添 4

令和7年度厚生労働行政推進調査事業費補助金
政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
分担研究報告書

『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』について
ー標本調査（B票：患者（産婦）票、タイムスタディ、分娩取扱施設の収益等）に係る
令和7年度フォローアップ調査後のデータ精査結果ー

研究代表者 野口 晴子 早稲田大学 政治経済学術院
研究分担者 片岡 弥恵子 聖路加国際大学 大学院看護学研究科
研究分担者 増澤 祐子 新潟県立看護大学 看護学部
研究分担者 川村 顕 早稲田大学 人間科学学術院

研究要旨

本研究では、令和5年度の予備的調査およびヒアリングの結果を踏まえ、令和6年度に実施された『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』のうち、標本調査（B票）で収集されたデータの疑義について、メールまたは電話でのフォローアップ調査を実施した。補完されたデータを用い、妊産婦単位の診療内容、人的資源投入、ならびに施設レベルの収益・費用構造を統合的に分析し、出産に係る費用構造の実態および関連する構成要素を整理することを目的とした。

令和7年度は、令和6年度調査のB票対象施設1,295件のうち、経営実態（損益・給与・試算・負債等）に係る項目に一部でも回答のあった分娩取扱施設を対象に、メールまたは電話による個別確認で患者（産婦）票、タイムスタディ、施設の収益・費用に関するデータを補完した。分析では記述統計により分布を把握するとともに、病院については施設機能別、診療所および助産所については設置主体別に、t検定および χ^2 検定を用いて差異の検証を行った。また、自由記述欄についてはテキストマイニングにより補足的分析を実施した。

その結果、医療提供体制および分娩実態については、施設類型ごとに異なる特徴が確認された。病院では高リスク症例が集約され、多職種による集約的な医療提供が行われているのに対し、診療所では標準的分娩管理、助産所では低リスク分娩を前提とした継続的ケアが中心となっていた。特に助産所では、分娩進行異常や胎児機能不全等を契機とした医療機関への搬送が確認され、低リスク分娩を担いつつ異常時には医療機関と連携する体制が機能していることが確認された。

費用構造についてみると、病院では分娩介助料や検査・処置、新生児管理等の医療行為に対応した費用の比重が高く、資本集約的かつ医療依存度の高い構造が確認された。診療所では分娩料を中心とした価格設定が特徴であり、サービス要素を含めた費用構造となっていた。一方、助産所では処置に係る費用が限定的であり、比較的シンプルな構造が形成されていた。損益構造にも差がみられ、病院では赤字傾向、診療所では収支均衡、助産所では黒字傾向が確認された。

さらに、人的資源および財務構造の観点からは、病院では大規模な設備投資と高水準の人件費がみられた一方、診療所ではその中間的な水準が確認された。また、助産所では人件費水準および資本規模が相対的に低い傾向がみられた。

以上より、分娩取扱施設における出産費用は、医療内容、妊産婦のリスク構成、人的資源投入、資本構造といった複数の構成要素に差異がみられ、施設類型ごとに異なる特徴を有していることが確認された。

A. 研究目的

本研究では、令和5年度の予備的なパイロット調査およびヒアリングの結果を踏まえ、令和6年度に実施された『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』のうち、標本調査で収集された質問項目（患者（産婦）票、タイムスタディ、分娩取扱施設の収益等）の疑義についてフォローアップ調査を行い、補完されたデータを用いて出産に係る費用構造の実態および関連する構成要素を整理することを目的とする。

具体的には、妊産婦単位の診療内容やサービス提供の実態、分娩過程における人的資源投入（タイムスタディ）、および施設レベルの収益・費用構造に関するデータを統合的に分析することにより、出産費用がどのような構成要素により成り立っているかを多面的に把握する。

また、令和7年4月16日に開催された第9回「妊娠・出産・産後における妊産婦等の支援策等に関する検討会」での報告（厚生労働省、2025）を基礎としつつ、フォローアップ調査後のデータ精査結果について整理・報告することを目的とする。

B. 研究方法

B-1. 研究概要

本研究では、全国の分娩取扱施設2,173件を対象に、令和6年9月の1か月間（但し、助産所については、令和6年9月又は10月のいずれかの1か月）において、郵送調査およびオンライン調査（Excelシート）の併用により、施設の構造、実績、患者（産婦）の実態および費用構造等に関する調査を実施した。

質問票は、大きく、悉皆調査（以下「A票」）とサンプル調査（以下「B票」）の2つから構成されている。さらに、分娩施設の機能別に、「病院A票」・「病院B票」、「診療所A票」・「診療所B票」、および「助産所票」の5種類に分類されている。助産所を対象とした調査は全質問項目について悉皆で実施したため、「A票」と「B票」の区別はない。

本研究で分析対象とするB票では、主に以下の情報を収集している。(1)患者（産婦）票：妊産婦の属性、分娩方法、医療行為、サービス提供状況等、(2)タイムスタディ：分娩過程における医師・助産師等の従事時間、(3)分娩取扱施設の収益等：産婦人科部門の収益・費用構造、給与、資本構成等である。

B票の回収状況については、病院B票が500件中145件（29.0%）、診療所B票が469件中196件（41.8%）、助産所票が326件中161件（49.4%）であった。令和7年度はこのうち、経営実態（損益・給与・試算・負債等）に係る項目に一部でも回答のあった分娩取扱施設を対象に、メールまたは電話による個別確認でデータを補完した。

B-2. 分析方法

本研究では、記述統計により患者（産婦）票、タイムスタディおよび施設収益情報の基本的な分布を整理するとともに、分娩取扱施設における費用構造の実態を把握した。具体的には、病院については施設機能別（総合・地域周産期母子医療センターとそれ以外の病院）、診療所の経営状況については医療法人と個人、助産所の経営状況については個人と

個人以外の設置主体別にも記述統計量を算出し、施設機能間および設置主体間の差異についてt検定（連続変数）および χ^2 検定（カテゴリー変数）を用いて検証を行った。また、自由記述欄に対しては、テキストマイニングの手法を用いて内容の類型化を行い、定性的分析では把握困難なサービス内容や費用構造に関する補足的情報の整理・分析を実施した。

（倫理面への配慮）

本研究では、『分娩取扱施設における出産に係る費用構造の把握のための調査』、及び、フォローアップ調査を実施するに当たり、早稲田大学「人を対象とする研究に関する倫理審査委員会」にて、実施承諾を受けている（承認番号：2024-044；承認日：令和6年5月4日）。

C. 研究結果

C-1. 分娩期・産褥期における医療提供体制（従事時間等）

本節では、分娩期および産褥期における医療提供体制について、看護職および医師の従事時間、ならびに各種サポート業務の実施状況の観点から整理する。病院B-1～B-4、診療所B-1～B-4、助産所B-1～B-2は、分析結果を示している。

C-1-1. 病院における医療提供体制

まず、病院における看護職の従事状況についてみると（病院B-1）、全看護職の総労働時間は平均約5,000時間/月（令和6年9月1日～9月30日）であり、総合・地域周産期母子医療センターでは約6,219時間/月、それ以外の病院では約3,382時間/月と、総合・地域周産期母子医療セン

ターにおいて長い傾向がみられた。一方、当該観察期間、病棟（ユニット）における産科患者の入院割合は、総合・地域周産期母子医療センターで約36%、それ以外の病院で約53%と、前者において有意に低い傾向にあった（差-17%、5%水準）。

分娩期および産褥期のケアに従事した時間/月については、施設機能間で統計的な有意差は認められなかったが、入院中の妊婦ケアについては、全看護職で総合・地域周産期母子医療センターが約1,270時間/月、それ以外の病院が約394時間/月と有意差がみられ、助産師においても同様の傾向が確認された（いずれも1%水準）。

次に、医師の配置についてみると（病院B-2）、分娩期に従事した延べ数での全医師数は総合・地域周産期母子医療センターで約81人、それ以外の病院で約25人と有意に多く、産婦人科医師、小児科・新生児科医師、麻酔科医師のいずれにおいても有意差が認められた（いずれも1%水準）。また、産褥期においても同様に、医師数および対応時間はいずれも総合・地域周産期母子医療センターで多い傾向が確認された。

分娩当たりでみると（病院B-3、B-4）、看護職の総労働時間は平均約160時間/分娩であり、施設機能間で大きな差は認められなかった。一方、医師数は分娩当たりで総合・地域周産期母子医療センターが約2人、それ以外の病院が約0.9人と有意に多く（1%水準）、多職種の医師が関与していることが確認された。ただし、医師数は増加している一方で、分娩当たりの医師の対応時間は大きく増加し

ていないことから、個々の医師が長時間対応するのではなく、複数の医師が分担して診療にあたっている可能性が示唆された。

さらに、産後ケアの実施割合についてみると（病院 B-1）、総合・地域周産期母子医療センターで約 28%、それ以外の病院で約 69%と有意差がみられ（1%水準）、それ以外の病院で高かった。

以上、病院においては、総合・地域周産期母子医療センターが高リスク妊娠・分娩に対応するために多職種の医師および看護職を集約的に配置する一方、それ以外の病院は産後ケア等の地域支援機能を担うという形で、機能分化が明確に形成されていることが確認された。

C-1-2. 診療所における医療提供体制

次に、診療所における医療提供体制について整理する（診療所 B-1）。

産科患者の入院割合は平均約 57%（令和 6 年 9 月 1 日～9 月 30 日）であり、全看護職の総労働時間は平均約 4,443 時間/月であった。うち、助産師が分娩期および産褥期のケアに従事した時間はそれぞれ、平均約 850 時間/月、1,539 時間/月で、標準偏差が比較的大きい。医師の配置についてみると（診療所 B-2）、分娩期に従事した延べ数での全医師数は平均約 11 人であり、分娩期の医師の対応時間については約 119 時間/月、産褥期においては約 73 時間/月であった。

分娩当たりでみると（診療所 B-3、B-4）、看護職の総労働時間は平均約 253 時間/分娩であった。

一方、医師について分娩当たりの人数をみると（診療所 B-4）、分娩期に従事し

た全医師数は平均約 0.4 人であり、医師の対応時間が分娩期で平均約 5 時間/分娩、産褥期で約 4 時間/分娩であった。

以上の結果から、診療所における医療提供体制は、施設ごとの症例構成や運営形態の違い等に起因すると考えられるばらつきが大きく、病院においてみられたような明確な機能分化は確認されなかった。むしろ、助産師の関与割合が相対的に高く、比較的均質な人的資源投入構造が特徴であると考えられる。

C-1-3. 助産所におけるケアの提供体制

次に、助産所におけるケアの提供体制について整理する（助産所 B-1）。

まず、全助産師の総労働時間は平均約 551 時間/月（令和 6 年 9 月 1 日～9 月 30 日）であった。

分娩期のケアに従事した時間/月は平均約 48 時間、産褥入院中のケアに従事した時間/月は平均約 141 時間であった。

分娩当たりでみると（助産所 B-2）、全助産師の総労働時間は平均約 98 時間/分娩であり、分娩期のケアに従事した時間は平均約 5 時間/分娩、産褥入院中のケアについては平均約 19 時間/分娩であった（助産所 B-2）。

その他の業務の実施状況についてみると（助産所 B-1）、妊娠期のケア（妊婦健診や保健指導を含む）は 93%、産婦健康診査は約 76%の助産所で実施されていた。

さらに、妊娠期の集団指導は約 53%、妊婦への訪問指導は約 33%、乳児家庭全戸訪問事業は約 28%、褥婦・新生児への訪問指導は約 55%で実施されていた。特に、産後ケアは約 87%の助産所で実施さ

れており、助産所において産後ケアが中核的な機能となっていることが示唆された。

以上、助産所におけるケアの提供体制は、助産師を中心として、分娩期のケアに加えて産褥期および産後ケアに重点を置いた継続的・包括的ケアを特徴としていることが明らかとなった。

C-1-4. 分娩期・産褥期における提供体制の比較

以上の結果を総合すると、分娩期・産褥期における医療提供体制は施設類型ごとに明確に異なる構造を有している。

第1に、病院では、総合・地域周産期母子医療センターを中心に多職種の医師および看護職が集約され、高度医療対応を担う体制が構築されている。

第2に、診療所では、助産師を中心とした比較的均質な体制のもとで分娩管理および基本的な産前・産後サービスが提供されていた。

第3に、助産所では、助産師主導のもと、妊娠期から産後までの継続的ケアに重点を置いた包括的支援体制が形成されており、特に産褥期および産後ケアにおける人的資源投入が大きいことが特徴であった。

したがって、分娩取扱施設における医療およびケアの提供体制は、病院、診療所、助産所とで機能分化がなされており、それぞれが異なる役割を担っていることが示唆された。

なお、本研究では施設における人的資源投入およびケア提供の実態をより詳細に把握するため、タイムスタディおよび自由記述に基づく分析も実施している。

特に助産所における搬送事例の自由記述をみると（助産所 B（患者票）-FA1、助産所 B（患者票）-FA2）、前期破水や微弱陣痛、分娩遷延等の分娩進行異常、ならびに胎児機能不全が主たる搬送理由として多く挙げられており、これらが搬送事例の大宗を占めていた。また、母体出血や血圧上昇、新生児の呼吸障害や低酸素状態など、母体・新生児の異常に起因する搬送も一定程度確認された。さらに、搬送までの経過としては、分娩進行の遅延や異常の発見を契機として医療機関への紹介・転院が行われ、必要に応じて NICU 対応や緊急手術へと移行する事例もみられた。これらの結果は、助産所が低リスク分娩を前提としつつ、異常発生時には医療機関へ迅速に移行する体制のもとで機能していることを示しており、本節で示した施設類型間の機能分化の結果と整合的であった。

詳細な集計結果については、「(IV) タイムスタディの集計結果」及び「(V) 「病院・診療所・助産所 (B 票)」自由記述欄の集計結果」に掲載している。

C-2. 患者票に基づく分娩実態と医療・サービス提供

本節では、患者（産婦）票に基づき、分娩実態、医療行為および入院中のケア・サービス提供の状況について整理する。以下、表番号の記載に関し、簡単化のため、「（患者票）」は省略する。病院 B-5、診療所 B-5、助産所 B-3 は、それぞれ都道府県別の患者票の回収状況を示すとともに、病院については施設機能別の回収数を示したものである。

まず、個別の分析に先立ち、分娩の基本構造として、①分娩の状況（分娩方法）、②分娩経験（初産婦・経産婦）、③分娩の状況と分娩経験の関係について概観する（病院 B-6、診療所 B-6、助産所 B-4）。これらは、以降の分析におけるクロス集計の基本的な枠組みを構成するものである。

分娩方法の構成についてみると、今回の調査対象施設においては、病院では帝王切開および無痛分娩がそれぞれ約 1 割を占めるのに対し、診療所では帝王切開の割合が低く、無痛分娩の割合がやや高い傾向がみられた。なお、本調査では、硬膜外無痛分娩の費用集計を主たる目標としており、硬膜外麻酔導入後に帝王切開分娩に至った症例は『無痛分娩』に含まれていないことに注意が必要である。

分娩経験については、病院および診療所では初産婦と経産婦の構成に大きな差はみられなかったが、助産所では経産婦の割合が相対的に高い傾向がみられた。

以上、分娩方法および分娩経験の構成は施設類型ごとに異なる特徴を有しており、これらが以降の分析における重要な軸となる。

C-2-1. 妊産婦および新生児の属性・リスク特性

まず、妊産婦の属性およびリスク特性についてみると、施設類型ごとに明確な差異が認められた（病院 B-7、診療所 B-7、助産所 B-5）。

病院においては（病院 B-7）、平均年齢は約 32 歳であり、総合・地域周産期母子医療センターでは約 33 歳、それ以外の病院では約 31 歳と、前者で有意に高かつ

た。また、分娩時の妊娠週数は総合・地域周産期母子医療センターでやや短く、在院日数は約 7 日と有意に長い傾向がみられた。出生前の胎児異常や社会的ハイリスク該当も、統計的な有意性はないものの、相対的に高い水準にあり、同センターにおいて高リスク妊娠・分娩が集約されていることが示唆された。

診療所においては（診療所 B-7）、平均年齢は約 31 歳、身長は約 159cm、非妊時体重は約 54kg であった。妊娠中の体重増加量は約 10kg、分娩時の妊娠週数は約 39 週、在院日数は約 6 日と安定した分布を示していた。また、胎児異常の診断や社会的ハイリスクの割合はいずれも低水準にとどまり、患者構成は比較的均質であった。

助産所においては（助産所 B-5）、平均年齢は約 32 歳、非妊時体重は約 53kg と、基本属性は診療所と近い水準であったが、分娩時の妊娠週数は約 40 週と比較的長く、正常経過の妊娠が中心であった。また、分娩経験では経産婦の割合が約 74% と高く、低リスクかつ経産婦中心の患者構成となっていることが確認された。

次に、新生児の属性についてみると（病院 B-12、診療所 B-12、助産所 B-10（患者票））、出生時体重は病院で約 3,040g、診療所で約 3,050g、助産所で約 3,130g と、施設間で大きな差は認められなかった。

一方、新生児の在院日数については、病院で約 7 日、診療所で約 6 日、助産所で約 5 日と段階的な差がみられ、特に総合・地域周産期母子医療センターにおいて約 8 日と統計的に有意に最も長い傾向

にあった。これは、病院において重症度の高い新生児や慎重な管理を要する症例が多く含まれていることを示唆する結果である。

分娩方法別および分娩経験別にみても、新生児の出生体重には大きな差は認められなかった一方、在院日数については帝王切開で長く、また初産婦でやや長い傾向がみられたが、これらの傾向は主として病院において観察されたものであった。

以上、妊産婦および新生児の属性は施設類型ごとに明確な特徴を有しており、病院では高リスク症例の集約、診療所では標準的症例への対応、助産所では低リスクかつ経産婦中心の症例への対応という構造が確認された。また、新生児の在院日数の差異は、これらの患者構成および医療提供体制の違いを反映したものと考えられる。

C-2-2. 分娩の実態（分娩方法・入院経路・分娩時間）

分娩の実態についてみると、入院経路および分娩時間のいずれにおいても、施設類型ごとに明確な差異が認められた（病院 B-8、診療所 B-8、助産所 B-6）。

まず、入院経路についてみると、病院では陣痛発来が約 46%であるのに対し、診療所では約 55%、助産所では約 88%と、施設類型の違いに応じて自然発来による入院の割合が高くなる傾向が確認された。一方、病院では前期破水や計画分娩の割合が相対的に高く、特に総合・地域周産期母子医療センターにおいては、管理的・計画的な入院が多い構造がみられた。

次に、分娩時間についてみると、第 1 期は病院で 472 分、診療所で 446 分、助産所で 412 分と、助産所でやや短い傾向がみられた。第 2 期については、病院で 56 分、診療所で 40 分、助産所で約 50 分であり、病院で相対的に長い傾向が確認された。一方、第 3 期はいずれの施設でも約 10～15 分程度であり、大きな差は認められなかった。

また、入院から分娩第 3 期終了までの時間は、病院および診療所では約 700～800 分であるのに対し、助産所では約 400 分と短く、全体として分娩に要する時間が短い傾向がみられた。なお、この結果については、分娩時間が初産婦と経産婦両方を含む平均であり、助産所では、病院や診療所と比べて経産婦の割合が高いことに留意が必要である。

分娩方法別にみると、病院では帝王切開や無痛分娩において計画的・医療管理型の入院が一定程度みられる一方、その他の分娩では陣痛発来が中心であった。診療所においても同様に、無痛分娩では計画的入院がみられるが、全体としては陣痛発来による入院が主体であった。助産所では、すべてが自然分娩であり、入院経路もほぼ陣痛発来に限定されていた。

分娩経験別にみると、初産婦では第 1 期および第 2 期が長く、経産婦では短いという傾向が全施設に共通して確認された。特に初産婦では分娩に要する時間が長く、分娩プロセスの個人差が大きいことが示唆された。一方、経産婦では分娩経過が比較的短時間で安定しており、特に助産所では短時間での分娩が多くみられた。

さらに、助産所においては、出血量は平均約 346ml、会陰裂傷は約 34%であった。また、約 10%の症例で搬送が発生しており、分娩期または新生児対応を契機とした医療機関への搬送が一定程度存在した。助産所では、低リスク分娩を前提としつつ、必要に応じて医療機関への搬送が行われていた。この結果は、A 票の結果とも整合的である。

以上の結果から、分娩の実態については、病院では計画的・医療管理型の分娩、診療所では標準的な分娩管理、助産所では自然発来を基盤とした分娩という形で、施設類型ごとに明確な役割分担が形成されていることが確認された。また、分娩時間や入院経路の違いは、各施設における対象症例のリスク水準および医療提供体制の違いを反映したものと考えられる。

C-2-3. 妊産婦および新生児に対する医療行為および処置の実施状況

分娩時および入院中における医療行為および処置の実施状況についてみると、施設類型ごとに明確な差異が認められた（病院 B-9、診療所 B-9、助産所 B-7（患者票））。

まず、分娩時の対応についてみると、病院および診療所では血管確保がほぼ全例で実施されており、分娩管理の基本的処置として広く行われていた。一方、助産所では血管確保は約 32%で実施されていた。

陣痛誘発および陣痛促進については、病院および診療所でそれぞれ約 2～4 割の症例に実施されていた。感染予防の抗菌薬投与についても、病院および診療所で

は一定割合で実施されている一方、助産所では実施割合が相対的に低かった。

施設内の差異に着目すると、病院では総合・地域周産期母子医療センターにおいて内診の実施割合が有意に高く、より集約的な医療管理が行われていた。

分娩方法別にみると、帝王切開および無痛分娩では、抗菌薬投与や陣痛誘発・促進などの医療行為の実施割合が高く、計画的・医療管理型の分娩が行われていた。一方、その他の分娩ではこれらの医療行為は相対的に少なく、自然経過に基づく分娩が中心であった。助産所ではすべてが自然分娩であるため、分娩方法による差はみられず、処置は最小限にとどまっていた。

分娩経験別にみると、初産婦では会陰切開や陣痛誘発・促進などの医療行為の実施割合が高く、経産婦と比較して医療介入が多い傾向が全施設に共通して確認された。一方、経産婦では分娩経過が比較的安定しているため、医療行為・処置ともに実施割合は低い水準にとどまっていた。

入院中の対応についてみると、病院および診療所では内診、経膈超音波、尿検査などの観察・検査が広く実施されており、分娩後の経過観察が体系的に行われていた。一方、助産所では内診の実施割合は約 2 割にとどまり、画像検査は実施されておらず、観察を中心とした管理が行われていた。

以上、分娩時および入院中の対応は、病院では医療行為を中心とした集約的な管理、診療所では標準的な分娩管理に基づく選択的な医療介入、助産所では自然分娩を前提とした最小限の処置という形

で、施設類型ごとに明確な役割分担が形成されていることが確認された。これらの違いは、対象とする症例のリスク水準および医療提供体制の違いを反映したものと考えられる。

次に、新生児に対する医療および処置についてみると、施設類型ごとに明確な差異が認められた（病院 B-13、診療所 B-13、助産所 B-11）。

まず、病院においては（病院 B-13）、小児科医による診察は平均約 4 日実施されており、総合・地域周産期母子医療センターではそれ以外の病院より有意に多く、より集約的な医療管理が行われていた。黄疸検査、先天性代謝異常等検査、新生児聴覚検査はいずれもほぼ全例で実施されており、標準的な新生児スクリーニングが広く普及していた。さらに、SpO2 モニター装着やアプニアセンサー装着が高い割合で実施されるとともに、保育器収容や光線療法などの治療的介入も一定程度行われており、高度な新生児管理体制が整備されていた。

これに対し、診療所においては（診療所 B-13）、黄疸検査や新生児聴覚検査等の基本的スクリーニングはほぼ全例で実施されているものの、保育器収容やモニタリング機器の使用は病院と比較して低い水準にとどまっていた。小児科医による診察日数も病院より短く、必要に応じた限定的な医療介入のもとで、標準的な新生児管理が行われていた。

一方、助産所においては（診療所 B-11）、治療的医療行為は原則として実施されず、助産師による観察（約 5 日）を基盤として、臍処置、皮膚ケア、ビタミン K2 投与、黄疸測定等の基本的ケアが中

心に行われていた。SpO2 モニター装着などのモニタリングは一定割合で実施されているものの、治療的介入は限定的であり、自然経過を重視したケアが主体であった。必要に応じて医療機関への搬送が行われる体制が前提となっていた。

以上、新生児に対する対応は、病院では高度かつ集約的な医療管理、診療所では標準的管理、助産所では処置およびケアを中心とした低侵襲な対応という形で明確に分化しており、施設類型ごとの役割分担が新生児期においても一貫していることが確認された。

なお、自由記述に基づくテキストマイニングの結果から（病院 B-FA9～病院 B-FA11）、新生児に対する医療提供の具体像について補足すると、病院における新生児医療は、検査・治療・ケアの各段階において多層的に実施されていることが確認された。まず検査の観点では、追加スクリーニングや超音波検査、血液検査、感染症関連検査などが一定割合で実施されており、リスクの早期検知を目的とした体制が構築されていた。次に治療の観点では、点滴・補液、抗菌薬投与、光線療法に加え、NICU 入院や呼吸管理などの高度医療が実施されており、異常発生時における対応能力が確保されていることが示唆された。さらに処置・ケアの観点では、投薬や保湿、バイタル測定、カンガルーケア等の基本的ケアに加え、必要に応じて特別ケアが提供されていた。これらの結果から、病院と助産所では、対象とする新生児のリスク水準や対応の内容に違いがあることが示唆された。

詳細な集計結果については、「(V) 「病院・診療所・助産所 (B 票)」 自由記述欄の集計結果」に掲載している。

C-2-4. 入院中のケア・サービス提供

入院中のケアおよびサービス提供の状況についてみると、施設類型ごとに提供内容および重視点に明確な差異が認められた（病院 B-10～B-11、診療所 B-10～B-11、助産所 B-8～B-9）。

まず、助産ケアについてみると、母子同室はいずれの施設でも高い割合で実施されていたが、助産所では約 99%と最も高かった。

授乳指導および乳房ケアについては、いずれの施設でも実施されていたが、その密度に違いがみられた。病院では回数が多く体系的に実施されているのに対し、診療所では安定した頻度で継続的に提供されていた。助産所では回数および時間ともに高水準であり、最も手厚い個別ケアが提供されていた。

育児技術の指導についても同様に、助産所では指導時間が長く、退院指導も含めた継続的支援が重視されていた。一方、病院および診療所では医療管理とのバランスの中でケアが提供されていた。

次に、付帯サービスについてみると、施設類型間で明確な差異が認められた。病院ではお祝い膳が約 8 割と広く提供されている一方、写真撮影やエステ等のサービスは総合・地域周産期母子医療センターで低く、それ以外の病院で高い傾向がみられた。

診療所では、写真撮影や足形、お祝い膳等のサービスがいずれも高い割合で提

供されており、患者サービスの比重が高いことが特徴であった。

一方、助産所では写真撮影や足形は一定程度提供されているものの、お祝い膳やエステの提供割合は低く、サービス提供の比重は相対的に低かった。

こうした結果から、入院中のケアおよびサービス提供は、病院では医療管理を基盤としたケア、診療所ではサービス性を含む標準的ケア、助産所では継続的かつ個別性の高いケアという形で明確に分化していることが確認された。特に助産所では、サービスよりもケアそのものに重点が置かれている点が特徴的であった。

C-3. 分娩取扱施設の収益・費用構造

C-3-1. 出産費用の実態

本節では、産婦が負担する出産費用の水準およびその内訳について、施設類型別に整理する（病院 B-14、診療所 B-14、助産所 B-14）。

まず、出産に係る総費用（産婦合計負担額）についてみると、病院と助産所では平均約 51 万円であるのに対し、診療所では約 56 万円でやや高い傾向にあった。出産育児一時金等の代理受取額はいずれの施設でも概ね 47～48 万円であり、制度上の給付水準に沿った一定の範囲に収まっていた。

費用の内訳についてみると、病院では入院料、分娩料、分娩介助料が主要な構成要素となり、これに検査・薬剤料や処置・手当料が加わることで費用が形成されていた。特に、分娩介助料、検査・薬剤料、処置・手当料および新生児管理保

育料といった医療行為に直接対応する費用項目の比重が高い点が特徴であった。

これに対し、診療所では分娩料が約 27 万円と最も大きな費用項目となっており、費用構成に占める比重が高かった。また、新生児管理保育料、検査・薬剤料、処置・手当料についても一定の水準で計上されており、病院と同様の項目構成を持ちながらも、分娩料を中心とした価格設定の違いにより総費用がやや高くなる傾向が確認された。

一方、助産所では処置に係る費用が限定的であり、入院料および分娩関連費用を中心とした比較的シンプルな費用構成となっていた。検査・処置に係る費用は他の施設類型と比較して低水準であり、処置による介入が限定的であることを反映した結果と考えられる。

分娩方法別にみると、帝王切開では病院の産婦合計負担額が約 37 万円であるのに対し、診療所では約 56 万円と大きな差がみられ、診療所の方が高額であった。帝王切開が公的医療保険の適用対象であり、病院では診療報酬に基づく価格設定がなされている可能性がある。無痛分娩については、診療所において総費用が約 60 万円と高く、その他の分娩（約 55 万円）と比較して明確に高額であった。一方、病院では分娩方法による総費用の差は比較的小さかった。

分娩経験別にみると、初産婦と経産婦の間で総費用の差は限定的であったが、診療所では初産婦の方がやや高い傾向がみられた。また、検査・薬剤料および処置・手当料については、初産婦で高い傾向が一部で確認され、医療行為の実施頻

度の違いが費用に反映されている可能性が示唆された。

以上、出産費用は、施設類型ごとに異なる構造を有しており、病院では医療行為を基盤とした費用構成、診療所では分娩料を中心とした価格設定、助産所では処置による介入を伴わない簡素な費用構造という形であることが確認された。また、無痛分娩をはじめとする分娩方法の違いが費用水準に影響を与えており、出産費用のばらつきの重要な要因となっていることが示唆された。

C-3-2. 損益構造（収益・費用・損益率）

ここでは、分娩取扱施設における収益および費用の構造、ならびに損益の状況について、施設類型別に整理する（病院 B-15、診療所 B-15、助産所 B-13）。

まず、収益構造についてみると、病院および診療所では医業収益が収益の大部分を占めており、診療報酬を基盤とした収益構造となっていた。病院では入院診療収益が約 66%、外来診療収益が約 30% を占めるのに対し、診療所では入院診療収益が約 58%、外来診療収益が約 35% と、外来収益の比重がやや高い構造となっていた。

一方、助産所では収益の約 6 割が出産に係る収益であり、妊婦健診およびその他収益がこれを補完する構造となっていた。診療報酬に依存する病院・診療所とは異なり、比較的シンプルで自費中心の収益構造が特徴であった。

次に費用構造についてみると、病院および診療所では給与費が最大の費用項目であり、病院で約 48%、診療所で約 54% を占めていた。これに医薬品費、診療材

料費、設備関係費等が続いており、いずれの施設類型においても人件費を中心とした労働集約的なコスト構造が確認された。特に診療所では給与費の割合が相対的に高く、小規模体制のもとで人的資源への依存度が高いことが示唆された。

助産所においても給与費が最大の費用項目であり約4割を占めていたが、医薬品費や診療材料費の割合は低い傾向にある。また、その他費用の割合が比較的高く、運営コストの中で固定費の占める比重が大きい点が特徴であった。

損益の状況について、まず損益率（収益に対する損益差額の割合）に着目すると、施設類型間で明確な差異が確認された。病院では損益率は令和4年度で▲7～8%程度、令和5年度で▲8%前後と、赤字構造となっていた。これに対し、診療所では損益率は令和4年度で2～3%程度の黒字であったが、令和5年度には1%未満の水準まで低下していた。一方、助産所では損益率は令和4年度で約15%程度、令和5年度が約12%前後と、相対的に黒字水準が維持される傾向にあった。こうした結果の一因として、総費用が抑制され、また、低資本・低負債の軽量な構造となっていることが考えられるが、解釈には留意が必要である。

さらに、損益率の分布に着目すると、平均値では把握できない施設間の異質性が確認された。

まず病院全体では、損益率が▲10%未満の赤字施設が約5割を占め、▲5%未満まで含めると過半数が赤字圏に分布しており、分布全体としても赤字に偏った構造となっていた（病院 B-16）。産婦人科部門に限定すると（病院 B-17）、損益率は

さらにばらつきが大きく、▲10%未満の赤字施設が約3割存在する一方で、10%以上の黒字施設も約4割を占めており、損益は二極化している状況が確認された。特に総合・地域周産期母子医療センターでは、高収益施設の割合が高い一方で赤字施設も一定数存在しており、高度医療機能の維持と収益性の間で大きなばらつきが生じていることが示唆された。

これに対し助産所では、損益率が10%以上の黒字施設が過半数（約55%）を占め、赤字施設は約15%程度にとどまっており、分布としても黒字側に偏った構造となっていた（助産所 B-14）。特に個人助産所では約6割が10%以上の黒字となっており、安定した収益構造が形成されていた。一方、個人以外の助産所では分布のばらつきが大きく、収益性に一定の不均一性がみられた。

以上より、分娩取扱施設の損益構造は施設類型によって大きく異なることが確認された。特に産婦人科部門では損益の二極化が顕著であり、平均値のみでは把握できない施設間の異質性が存在することが明らかとなった。

C-3-3. 人件費・給与構造

本節では、分娩取扱施設における人件費構造の特徴を把握するため、職種別給与の水準および分布について施設類型別に整理する（病院 B-18、診療所 B-17、助産所 B-15 および分布図、病院 B-19、診療所 B-18、助産所 B-16）。

まず、給与水準についてみると、施設類型間で大きな差が確認された。病院では医師の平均給与は約2,000万円前後であり、助産師は約900万円、看護職員は約

760 万円程度であった。これに対し診療所では、医師の平均給与は約 4,800 万円で、助産師および看護職員についてもそれぞれ約 1,200 万円、約 1,080 万円と、いずれも病院より高い水準が確認された。一方、助産所では助産師の平均給与は約 500 万円台と、他の施設類型と比較して低い水準にとどまっていた。

給与分布についてみると、病院では医師の給与は主として 1,000 万～2,000 万円帯に集中しており、全体としては単峰的な分布を示していた。また、助産師および看護職員については 500 万～1,000 万円帯に集中しており、分布のばらつきは限定的であった。

これに対し診療所では、医師の給与は 500 万円未満から 5,000 万円以上まで広く分布しており、複数の所得階層が存在する多峰的な構造が確認された。特に産婦人科医では中位層（1,500 万～2,000 万円）と高所得層（3,000 万円以上）の双方が存在し、給与の二極化が顕著であった。また、助産師および看護職員についても病院より高水準かつ分布の広がりが大きく、施設類型や経営形態の違いが賃金に直接反映されている可能性が示唆された。

助産所についてみると、給与分布は相対的に集中しており、助産師の給与は主として 400 万～600 万円帯に分布していた。また、平均と中央値の乖離は診療所ほど小さくなく、賃金構造は比較的均質であった。これは、助産所の対象は低リスクの産婦でありサービス提供が助産師主体の標準化されたケアに基づいていることを反映していると考えられる。

さらに、前節でみたように、助産所において損益率が相対的に高い水準にある背景として、人件費水準の低さが重要な要因となっている可能性が示唆される。助産所では費用構造に占める給与費の割合自体は高いものの、助産師の平均給与は約 500 万円台と、低い水準にとどまっている。このため、人的資源への依存度が高い構造でありながらも総費用は抑制されやすく、結果として黒字構造が維持されていると考えられる。すなわち、助産所の収益性は、高価格設定ではなく低コスト構造、とりわけ人件費水準の違いにより支えられている可能性が高い。

こうした結果から、分娩取扱施設における給与構造は施設類型ごとに大きく異なることが確認された。これらの違いは、収益構造および提供される医療・ケアの内容と密接に関連しており、分娩取扱体制全体の機能分化を支える基盤となっていると考えられる。

C-3-4. 財務構造（資産・負債・資本）

本節では、分娩取扱施設における財務構造の特徴を把握するため、資産・負債および資本の状況に加え、設備投資の水準および構造について施設類型別に整理する。

まず、資産規模についてみると、施設類型間で顕著な差が確認された。病院では総資産は平均約 220 億円規模に達しており、診療所（約 5 億円）および助産所（約 4,000 万円）と比較して大きい資本規模を有していた。特に総合・地域周産期母子医療センターでは約 300 億円規模に達しており、それ以外の病院の約 2 倍の

水準であった（病院 B-20、診療所 B-19、助産所 B-17）。

資産構成についてみると、病院では固定資産が総資産の約 6 割を占めており、設備や建物等に大きく依存した資本集約的構造が確認された。これに対し診療所では固定資産比率は約 5 割強とやや低く、流動資産とのバランスがとられた構造となっていた。一方、助産所では固定資産の絶対額が小さく、資産全体として軽量の構造となっていた（病院 B-20、診療所 B-19、助産所 B-17）。

負債構造についてみると、病院では負債比率が約 6 割と高く、固定負債、とりわけ長期借入金の比重が大きいことが特徴であった。これは高度医療機能を支える設備投資を借入によって賄っていることを示している。これに対し診療所では負債比率は約 3～4 割と中程度であり、病院ほどの借入依存はみられなかったが、個人診療所では長期借入金の水準が相対的に高く、資本構造の脆弱性が示唆された。助産所では負債水準はさらに低く、借入依存度の低い安定的な財務構造が確認された（病院 B-20、診療所 B-19、助産所 B-17）。

資本構造についてみると、病院では自己資本比率は約 4 割と一定の健全性を維持しつつも、負債依存の大きい構造となっていた。診療所では資本構造は中間的であるが、分布のばらつきが大きく、個人診療所では高資本層と低資本層が併存するなど二極化の傾向がみられた。助産所では資本規模自体は小さいものの、負債依存度が低いため相対的に安定した財務基盤を有していた（病院 B-20、診療所 B-19、助産所 B-17）。

資本合計の分布に着目すると、病院では資本規模は主として 0～50 億円帯に集中しつつも、100 億円を超える大規模施設も一定数存在しており、特に周産期母子医療センターでは分布の広がりが大きく、資本規模のばらつきが確認された。診療所では資本規模の分布は広範にわたり、赤字資本から高資本まで多様な層が存在し、特に個人診療所では高資本層への集中がみられるなど、資本構造の多様性が顕著であった。助産所では資本規模は主として低水準に集中し、分布のばらつきも限定的であった（病院 B-21、診療所 B-20、助産所 B-18）。

さらに、設備投資の状況についてみると、施設類型間で投資規模および構造に明確な差が確認された。病院では設備投資額は年間約 9 億～13 億円規模に達しており、特に総合・地域周産期母子医療センターでは医療機器および医療情報システムへの投資が大きく、高度医療機能を支える資本投下が継続的に行われていた。一方、診療所では設備投資額は約 3,000 万～4,000 万円規模にとどまり、建物投資の比重が高い構造となっていた。助産所では設備投資額はさらに小さく、数百万円から数千万円程度にとどまり、建物中心の限定的な投資構造が確認された（病院 B-24、診療所 B-21、助産所 B-19）。

このように、設備投資の規模および内容は施設類型ごとに大きく異なっており、病院では医療機器および情報システムを含む高度な設備投資が不可欠であるのに対し、助産所では大規模な設備投資を必要としない運営構造となっている。

以上により、分娩取扱施設における財務構造は、病院では高度医療を前提とした資本集約型構造、診療所では中間的かつ多様な資本構造、助産所では低資本・低負債の軽量な構造という形で明確に分化していることが確認された。特に、病院における設備投資およびそれに伴う固定費負担は、減価償却費や資本コストを通じて損益構造に影響を与えている可能性があり、助産所との収益性の差異は、このような資本集約度の違いにも起因すると考えられる。

D. 考察

本研究では、分娩取扱施設における出産費用の構造について、妊産婦レベルの診療内容、人的資源投入、施設の収益・費用構造を統合的に分析することにより、その実態と形成メカニズムを多面的に明らかにした。その結果、分娩取扱施設は、提供する医療・ケアの内容および対象とする症例のリスク水準に応じて、「病院」「診療所」「助産所」という3類型において機能分化していることが確認された。

第1に、医療提供体制の観点からみると、病院は高リスク妊娠・分娩に対応する高度医療機能を担っており、多職種の医師および看護職が関与する集約的な体制が構築されていた。特に総合・地域周産期母子医療センターでは、人的資源投入量および医療行為の実施頻度が高く、リスクの高い症例が集中していることが示唆された。これに対し、診療所は標準的な分娩管理を中心とした医療提供を行っており、医師や助産師を中心とした比較的均質な体制のもとで、選択的な医療

介入が実施されていた。一方、助産所は低リスク分娩を対象とし、助産師による継続的かつ包括的なケアを提供する体制を有しており、医療介入は最小限に抑えられていた。

第2に、患者構成および分娩実態の観点からは、病院では高リスク症例が集約され、診療所では標準的症例が中心である一方、助産所では低リスクかつ経産婦中心の構成となっていた。入院経路や分娩時間の違いも、こうした症例構成の差異を反映しており、病院では計画的・管理的分娩、診療所では標準的分娩管理、助産所では自然発来を基盤とした分娩という形で役割分担が形成されていた。さらに、助産所における自由記述の分析からは、分娩進行異常や胎児機能不全を契機とした搬送が多く確認され、低リスク分娩を前提としつつ異常発生時には医療機関へ移行する体制が機能していることが明らかとなった。

第3に、費用構造の観点からは、施設類型ごとに異なるコスト構造が形成されていた。病院では、分娩介助料、検査・薬剤料、処置・手当料、新生児管理保育料といった医療行為に直接対応する費用項目の比重が高く、高度医療を前提とした費用構造となっていた。診療所では、分娩料を中心とした価格設定が特徴であった。一方、助産所では処置に係る費用が限定的であり、比較的シンプルな費用構造が形成されていた。

第4に、損益構造の観点からは、施設類型間で収益性に大きな差が認められた。病院では損益率が継続的にマイナスであり、特に産婦人科部門では損益の二極化が確認された。これは、高度医療機

能を維持するための人的資源および設備投資に伴う固定費負担の大きさに起因すると考えられる。診療所では収支は均衡に近い水準であるが、近年は収益性の低下傾向がみられた。一方、助産所では相対的に高い損益率が維持されており、黒字に偏った分布が確認された。

第5に、この収益性の差異の背景として、人件費構造および資本構造の違いが重要な役割を果たしていることが示唆された。診療所では給与が比較的高水準であるのに対し、病院では制度に基づく比較的均質な賃金構造がみられた。一方、助産所では助産師の給与水準が低い傾向で、人的資源への依存度が高い一方で総費用が抑制される構造となっていた。また、病院では大規模な設備投資および借入に依存した資本集約型の財務構造が確認されたのに対し、助産所では低資本・低負債の軽量な構造となっていた。以上の結果から、出産費用の差異は単なる価格設定の違いではなく、提供される医療・ケアの内容、対象症例のリスク水準、人的資源投入および資本構造といった複数の要因が相互に関連して形成されていることが明らかとなった。

E. 結論

本研究では、分娩取扱施設における出産費用の構造について、患者レベルの診療内容、人的資源投入、施設の収益・費用構造を統合的に分析し、その実態と形成要因を明らかにした。その結果、分娩取扱施設は「病院」「診療所」「助産所」の3類型において、医療提供機能、対象症例、費用構造、収益構造のすべて

において分化していることが確認された。

病院は高リスク分娩に対応する高度医療機能を担い、多職種による集約的な医療提供体制と高い資本集約性を特徴とする一方、固定費負担の大きさから赤字に偏った構造がみられた。診療所は標準的分娩管理を中心としているが、収益性は低下傾向にある。助産所は低リスク分娩を対象とした継続的ケアを提供し、低コスト構造により相対的に高い収益性を維持している。

これらの結果は、出産費用の水準および構造が、提供される医療の内容およびリスク対応機能と密接に対応していることを示している。

今後の政策的検討においては、こうした機能分化を考慮した制度設計が重要となる。また、出産費用の可視化および標準化を進めるにあたっては、医療内容およびリスク水準の違いを踏まえた評価枠組みの構築が不可欠である。

以上の結果から、本研究は、出産費用の構造的理解を深化させるとともに、今後の制度設計に対して重要な示唆を提供するものである。

F. 健康危険情報

特に無し。

G. 研究発表

1. 論文発表

特に無し。

2. 学会発表

特に無し。

H. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

特に無し。

2. 実用新案登録

特に無し。

3. その他

特に無し。

参考文献

厚生労働省. (2025) 第9回「妊娠・出産・産後における妊産婦等の支援策等に関する検討会（資料1）」，令和7年4月16日.

<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001476650.pdf>（閲覧日：令和7年5月15日）

(I) 「病院 B 票」の集計結果

病院票B票 クロス集計表目次

図表番号	表題	クロス集計区分
病院B-1	産科患者の入院割合、看護職の従事時間等（実数）	全体； 施設機能(2)
病院B-2	分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間（実数）	全体； 施設機能(2)
病院B-3	看護職の従事時間等（分娩当たり）	全体； 施設機能(2)
病院B-4	分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間（分娩当たり）	全体； 施設機能(2)
病院B-5（患者票）	患者票回収数	全体； 都道府県(47)； 施設機能(2)
病院B-6（患者票）	分娩の状況	全体； 施設機能(2)
病院B-7（患者票）	産婦の概要	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-8（患者票）	入院経路と分娩時間	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-9（患者票）	分娩時医療行為	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-10（患者票）	入院中の助産ケア	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-11（患者票）	提供したサービス等	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-12（患者票）	新生児の概要	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-13（患者票）	新生児へ提供した医療等	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-14（患者票）	費用	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
病院B-15	年度別の収益と費用の状況	全体； 施設機能(2)
病院B-16	年度別の損益率の分布(全体)	全体； 施設機能(2)
病院B-17	年度別の損益率の分布(産婦人科部門)	全体； 施設機能(2)
病院B-18	職種別給与の平均と中央値	全体； 施設機能(2)
病院B-19	年度別の職種別給与の分布	全体
病院B-20	年度別の資産・負債の状況	全体； 施設機能(2)
病院B-21	年度別の資本合計の分布	全体
病院B-22	年度別のキャッシュ・フローの状況	全体； 施設機能(2)
病院B-23	年度別のキャッシュ・フロー計算書を作成していない病院の状況	全体； 施設機能(2)
病院B-24	年度別の投資設備の状況	全体； 施設機能(2)
病院B-25	年度別の医療機器の価格（リース）の状況	全体； 施設機能(2)
病院B-26	年度別の医療機器の価格（購入価格と購入時期）	全体； 施設機能(2)

病院B-1 産科患者の入院割合、看護職の従事時間等

	病院計										施設機能別									
						総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院					検定				
	N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大	平均値の差	t値			
病棟（ユニット）における産科の患者の入院割合 （令和6年9月1日～9月30日）	113	43.1	(36.5%)	0	100	63	35.6	(37.4%)	0	100	50	52.6	(33.4%)	0	100	-17.0	-2.5	**		
全看護職の総労働時間数 （令和6年9月1日～9月30日）	121	4,999.8	(10,158.6)	4	93,620	69	6,218.9	(12,972.7)	4	93,620	52	3,382.1	(3,707.9)	12	18,808	2,836.8	1.5			
分娩期のケア																				
全看護職の分娩期のケアに従事した時間数	107	899.2	(2,702.5)	0	27,464	61	1,050.0	(3,500.6)	0	27,464	46	699.3	(890.5)	8	3,714	350.7	0.7			
（うち）助産師が分娩期のケアに従事した時間数	103	580.5	(699.3)	0	3,600	58	559.7	(648.0)	0	3,600	45	607.4	(767.1)	8	3,424	-47.8	-0.3			
産褥入院中（新生児含む）のケア（授乳、育児等の保健指導を含む）																				
全看護職の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数	104	1,550.6	(1,964.2)	0	12,000	58	1,704.7	(2,158.6)	0	12,000	46	1,356.2	(1,690.9)	0	9,216	348.4	0.9			
（うち）助産師が産褥入院中（新生児含む）に従事した時間数	98	1,373.7	(1,850.1)	0	12,000	55	1,622.7	(2,054.7)	0	12,000	43	1,055.1	(1,514.0)	4	8,400	567.6	1.5			
入院中の妊婦のケア（妊婦健康診査や保健指導を含む）																				
全看護職の入院中の妊婦ケアに従事した時間数	104	882.7	(1,427.5)	0	9,600	58	1,270.1	(1,730.1)	7	9,600	46	394.3	(659.9)	0	3,152	875.7	3.2	***		
（うち）助産師が入院中の妊婦ケアに従事した時間数	99	743.6	(1,078.6)	0	6,720	55	1,153.9	(1,281.7)	0	6,720	44	230.7	(322.0)	0	1,200	923.2	4.7	***		
外来の妊婦のケア（妊婦健康診査や保健指導を含む）																				
全看護職の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数	107	473.6	(1,253.7)	0	9,882	60	441.9	(1,298.0)	0	9,882	47	514.1	(1,207.5)	0	7,936	-72.1	-0.3			
（うち）助産師が産褥入院中（新生児含む）に従事した時間数	104	415.2	(1,256.8)	0	9,882	58	419.0	(1,317.5)	0	9,882	46	410.4	(1,190.2)	0	7,936	8.7	0.0			
産婦健康診査（産後1か月までの褥婦と新生児）実施有	145	121	(83.4%)	—	—	81	62	(76.5%)	—	—	64	59	(92.2%)	—	—	-15.6%	-2.6	**		
妊婦やパートナーを対象とした妊娠期の集団指導（母親学級・両親学級、エクササイズ等）実施有	145	93	(64.1%)	—	—	82	50	(61.0%)	—	—	63	43	(68.3%)	—	—	-7.3%	-0.9			
妊婦への訪問指導実施有	146	3	(2.1%)	—	—	82	1	(1.2%)	—	—	64	2	(3.1%)	—	—	-1.9%	-0.8			
乳児家庭全戸訪問事業実施有	146	1	(0.7%)	—	—	82	0	(0.0%)	—	—	64	1	(1.6%)	—	—	-1.6%	-1.1			
褥婦、新生児への訪問指導実施有	146	3	(2.1%)	—	—	82	2	(2.4%)	—	—	64	1	(1.6%)	—	—	0.9%	0.4			
産前・産後サポート事業実施有	144	19	(13.2%)	—	—	81	7	(8.6%)	—	—	63	12	(19.0%)	—	—	-10.4%	-1.8	*		
産後ケア実施有	146	67	(45.9%)	—	—	82	23	(28.0%)	—	—	64	44	(68.8%)	—	—	-40.7%	-5.3	***		
その他実施有	126	35	(27.8%)	—	—	71	18	(25.4%)	—	—	55	17	(30.9%)	—	—	-5.6%	-0.7			

※回答施設数は、病院計が 325 施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが 143；それ以外の病院が 182）。

※全看護職の総労働時間数が欠損、または、0 の場合を算出から除外。

※1 週間のデータを記録した施設について、1 カ月間の概算を算出するため 4 倍とした。

※妊婦やパートナーを対象とした妊娠期の集団指導（母親学級・両親学級、エクササイズ等）、妊婦への訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、褥婦、新生児への訪問指導、産前・産後サポート事業、産後ケアについては、市町村からの委託や補助を受けて実施するものを含む。なお、産後ケアについては、市区町村からの委託や補助によるものと自費でのケア双方を含む。

※N は回答病棟・ユニット数（計）、Mean は従事時間数の平均値、n は産婦健康診査・妊娠期の集団指導・妊婦への訪問指導・乳児家庭全戸訪問事業・褥婦、新生児への訪問指導・産前・産後サポート事業・産後ケア・その他実施有の病棟・ユニット数、(SD)は従事時間数の標準偏差、(%)はサポート事業実施有の病棟・ユニットの割合を示す。最小と最大は従事時間数の最小値と最大値を示す。

※施設機能別・設置主体別の従事時間およびサポート事業実施有の割合の平均値の差に対し、t 検定を行った。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-2 分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間(実数)

		病院計					施設機能別											検定	
							総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院							
		N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値	
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		112	54.8	(78.3)	1	564	60	80.8	(95.1)	7	564	52	24.7	(34.2)	1	212	56.1	4.0 ***	
	(うち)産婦人科医師	112	30.0	(46.9)	1	320	60	43.1	(59.0)	3	320	52	15.0	(18.2)	1	100	28.1	3.3 ***	
	(うち)小児科・新生児科医師	106	10.9	(16.1)	0	100	55	17.0	(18.9)	0	100	51	4.3	(8.8)	0	56	12.7	4.4 ***	
	(うち)麻酔科医師	110	13.2	(20.2)	0	144	59	20.2	(24.0)	0	144	51	5.1	(9.8)	0	56	15.1	4.2 ***	
	(うち)上記以外の診療科医師	93	1.8	(6.6)	0	56	49	2.9	(8.7)	0	56	44	0.6	(2.1)	0	12	2.2	1.7	
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		112	343.0	(806.6)	0	5,832	60	476.2	(1036.7)	0	5,832	52	189.2	(357.1)	0	2,030	287.0	1.9 *	
	(うち)産婦人科医師	85	356.9	(698.4)	7	4,032	46	469.5	(871.3)	15	4,032	39	224.1	(381.5)	7	2,000	245.4	1.6	
	(うち)小児科・新生児科医師	81	32.6	(112.5)	0	720	43	50.9	(150.7)	0	720	38	12.0	(27.3)	0	112	38.9	1.6	
	(うち)麻酔科医師	86	55.4	(139.0)	0	1,080	47	88.7	(179.3)	0	1,080	39	15.3	(35.7)	0	210	73.4	2.5 **	
	(うち)上記以外の診療科医師	76	8.8	(40.2)	0	240	40	15.5	(54.6)	0	240	36	1.3	(6.0)	0	36	14.2	1.5	
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		112	40.3	(78.5)	0	579	60	62.0	(99.8)	0	579	52	15.2	(26.4)	0	168	46.8	3.3 ***	
	(うち)産婦人科医師	102	29.6	(65.8)	1	560	56	44.9	(85.4)	3	560	46	10.9	(12.5)	1	56	34.1	2.7 ***	
	(うち)小児科・新生児科医師	93	9.8	(22.5)	0	128	51	14.8	(28.3)	0	128	42	3.8	(9.5)	0	56	11.0	2.4 **	
	(うち)麻酔科医師	95	4.6	(10.9)	0	56	54	5.9	(11.4)	0	40	41	2.8	(10.0)	0	56	3.1	1.4	
	(うち)上記以外の診療科医師	86	1.7	(4.0)	0	19	46	2.8	(5.1)	0	19	40	0.4	(1.0)	0	4	2.5	3.0 ***	
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		112	213.7	(638.9)	0	4,752	60	313.9	(847.7)	0	4,752	52	98.1	(178.5)	0	830	215.9	1.8 *	
	(うち)産婦人科医師	83	203.2	(528.6)	2	3,792	45	282.5	(695.5)	4	3,792	38	109.2	(165.4)	2	800	173.2	1.5	
	(うち)小児科・新生児科医師	79	77.8	(323.4)	0	2,580	42	129.2	(437.2)	0	2,580	37	19.5	(48.7)	0	210	109.7	1.5	
	(うち)麻酔科医師	79	2.6	(8.6)	0	56	43	2.7	(6.7)	0	32	36	2.5	(10.4)	0	56	0.2	0.1	
	(うち)上記以外の診療科医師	75	9.6	(41.3)	0	240	40	14.6	(52.7)	0	240	35	4.0	(21.6)	0	128	10.6	1.1	

※回答施設数は、病院計が 325 施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが 143；それ以外の病院が 182）。

※分娩期・産褥入院中の診療業務について産婦人科医師の人数が欠損、または、0 の場合を算出から除外。

※1 週間のデータを記録した施設について、1 カ月間の概算を算出するため 4 倍とした。

※N は回答病棟・ユニット数（計）を示す。

※施設機能別・設置主体別の変数各変数の平均値の差に対し、t 検定を行った。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-3 看護職の従事時間等(分娩当たり)

	病院計																
	施設機能別																
	総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院					検定						
	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値
全看護職の総労働時間数 (令和6年9月1日～9月30日)	88	159.5	(210.9)	0	1,315	37	164.6	(244.0)	0	1,315	51	155.8	(185.7)	1	792	8.8	0.2
分娩期のケア																	
全看護職の分娩期のケアに従事した時間数	79	28.1	(60.1)	1	413	34	29.4	(60.2)	2	357	45	27.1	(60.7)	1	413	2.3	0.2
(うち)助産師が分娩期のケアに従事した時間数	76	21.0	(43.5)	1	380	32	16.8	(13.2)	2	58	44	24.0	(56.1)	1	380	-7.2	-0.7
産褥入院中（新生児含む）のケア（授乳、育児等の保健指導を含む）																	
全看護職の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数	79	52.3	(60.0)	0	318	34	48.3	(48.0)	3	231	45	55.4	(68.0)	0	318	-7.1	-0.5
(うち)助産師が産褥入院中（新生児含む）に従事した時間数	75	45.4	(54.9)	0	273	33	44.5	(46.9)	3	231	42	46.1	(61.1)	0	273	-1.6	-0.1
入院中の妊婦のケア（妊婦健康診査や保健指導を含む）																	
全看護職の入院中の妊婦ケアに従事した時間数	78	22.3	(37.3)	0	259	33	34.2	(49.0)	0	259	45	13.5	(22.6)	0	102	20.7	2.5 **
(うち)助産師が入院中の妊婦ケアに従事した時間数	75	17.1	(27.4)	0	182	32	28.5	(36.1)	0	182	43	8.5	(13.5)	0	51	20.0	3.3 ***
外来の妊婦のケア（妊婦健康診査や保健指導を含む）																	
全看護職の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数	80	16.4	(42.7)	0	361	34	11.0	(16.0)	0	92	46	20.4	(54.5)	0	361	-9.4	-1.0
(うち)助産師が産褥入院中（新生児含む）に従事した時間数	78	14.0	(42.0)	0	361	33	9.8	(16.0)	0	92	45	17.2	(53.7)	0	361	-7.4	-0.8

※回答施設数は、病院計が 325 施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが 143；それ以外の病院が 182）。

※全看護職の総労働時間数が欠損、または、0 の場合を算出から除外。

※1 週間のデータを記録した施設について、1 カ月間の概算を算出するため 4 倍とした。

※N は回答病棟・ユニット数（計）を示す。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t 検定を行った。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-4 分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間（分娩当たり）

		病院計					施設機能別											検定	
							総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院							
		N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値	
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		86	1.4	(1.4)	0.1	8.0	37	2.0	(1.7)	0.2	8.0	49	0.9	(0.9)	0.1	3.5	1.1	3.8 ***	
	(うち) 産婦人科医師	86	0.8	(0.8)	0.1	4.0	37	1.1	(1.0)	0.1	4.0	49	0.5	(0.5)	0.1	2.1	0.5	3.0 ***	
	(うち) 小児科・新生児科医師	81	0.3	(0.4)	0.0	2.4	33	0.5	(0.6)	0.0	2.4	48	0.2	(0.3)	0.0	1.3	0.4	3.8 ***	
	(うち) 麻酔科医師	85	0.3	(0.4)	0.0	1.6	36	0.4	(0.4)	0.0	1.6	49	0.2	(0.2)	0.0	0.9	0.3	3.7 ***	
	(うち) 上記以外の診療科医師	71	0.03	(0.1)	0.0	0.5	29	0.03	(0.1)	0.0	0.5	42	0.02	(0.1)	0.0	0.3	0.0	0.8	
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		86	5.8	(8.6)	0.0	53.5	37	6.1	(6.4)	0.0	28.5	49	5.6	(9.9)	0.0	53.5	0.5	0.3	
	(うち) 産婦人科医師	66	6.4	(8.9)	0.4	52.9	29	6.1	(6.1)	0.4	24.6	37	6.6	(10.6)	0.6	52.9	-0.5	-0.2	
	(うち) 小児科・新生児科医師	63	0.5	(0.7)	0.0	4.3	27	0.6	(0.6)	0.0	2.9	36	0.4	(0.8)	0.0	4.3	0.3	1.4	
	(うち) 麻酔科医師	67	0.7	(0.9)	0.0	4.3	30	1.0	(1.0)	0.0	4.3	37	0.5	(0.8)	0.0	4.3	0.5	2.4 **	
	(うち) 上記以外の診療科医師	59	0.06	(0.2)	0.0	1.4	25	0.06	(0.3)	0.0	1.4	34	0.05	(0.2)	0.0	1.2	0.0	0.2	
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		86	0.9	(1.1)	0.0	6.2	37	1.4	(1.4)	0.0	6.2	49	0.6	(0.7)	0.0	2.7	0.8	3.7 ***	
	(うち) 産婦人科医師	79	0.7	(0.7)	0.0	4.3	36	0.9	(0.9)	0.1	4.3	43	0.4	(0.4)	0.0	1.5	0.5	3.3 ***	
	(うち) 小児科・新生児科医師	72	0.3	(0.4)	0.0	1.8	32	0.4	(0.5)	0.0	1.8	40	0.2	(0.3)	0.0	1.3	0.2	2.0 *	
	(うち) 麻酔科医師	73	0.1	(0.3)	0.0	1.5	34	0.2	(0.3)	0.0	1.5	39	0.1	(0.2)	0.0	0.9	0.1	1.6	
	(うち) 上記以外の診療科医師	66	0.03	(0.1)	0.0	0.5	28	0.04	(0.1)	0.0	0.5	38	0.01	(0.0)	0.0	0.2	0.0	1.6	
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数（令和6年9月1日～9月30日）		86	4.4	(10.4)	0.0	81.6	37	5.5	(13.7)	0.0	81.6	49	3.6	(7.0)	0.0	42.3	1.8	0.8	
	(うち) 産婦人科医師	64	3.9	(6.2)	0.1	42.3	28	3.4	(3.4)	0.1	14.0	36	4.4	(7.8)	0.1	42.3	-1.0	-0.7	
	(うち) 小児科・新生児科医師	61	2.0	(10.4)	0.0	80.6	26	4.0	(15.8)	0.0	80.6	35	0.5	(0.8)	0.0	3.2	3.6	1.3	
	(うち) 麻酔科医師	61	0.0	(0.1)	0.0	0.6	27	0.1	(0.1)	0.0	0.3	34	0.0	(0.1)	0.0	0.6	0.0	0.4	
	(うち) 上記以外の診療科医師	57	0.08	(0.3)	0.0	2.1	24	0.07	(0.2)	0.0	1.1	33	0.08	(0.4)	0.0	2.1	0.0	-0.1	

※病棟・ユニットごとの分娩件数が不明であったため、分娩当たりのエフォートを算出するため、1病棟・ユニットのみを有する施設を対象とした。回答施設数は、病院計が290施設（うち、総合・地域周産期母子医療センターが111；それ以外の病院が179）。

※分娩期・産褥入院中の診療業務について産婦人科医師の人数が欠損、または、0の場合を算出から除外。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※Nは回答病棟・ユニット数（計）を示す。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院 B-5 (患者票) 患者票回収数

都道府県	病院計			
	施設機能別			
	総合・地域周産期母子医療センター		それ以外の病院	
合計	229	117	112	
北海道	12	9	3	
青森県	2	0	2	
岩手県	3	3	0	
宮城県	0	0	0	
秋田県	0	0	0	
山形県	6	5	1	
福島県	3	0	3	
茨城県	9	3	6	
栃木県	4	3	1	
群馬県	7	2	5	
埼玉県	12	6	6	
千葉県	4	3	1	
東京都	21	7	14	
神奈川県	8	5	3	
新潟県	5	3	2	
富山県	0	0	0	
石川県	1	1	0	
福井県	5	5	0	
山梨県	0	0	0	
長野県	6	4	2	
岐阜県	5	3	2	
静岡県	4	1	3	
愛知県	10	7	3	
三重県	1	1	0	
滋賀県	4	1	3	
京都府	6	2	4	
大阪府	15	8	7	
兵庫県	16	6	10	
奈良県	3	0	3	
和歌山県	0	0	0	
鳥取県	6	3	3	
島根県	5	0	5	
岡山県	8	4	4	
広島県	6	3	3	
山口県	0	0	0	
徳島県	0	0	0	
香川県	7	7	0	
愛媛県	0	0	0	
高知県	0	0	0	
福岡県	8	4	4	
佐賀県	0	0	0	
長崎県	4	3	1	
熊本県	0	0	0	
大分県	0	0	0	
宮崎県	2	1	1	
鹿児島県	3	0	3	
沖縄県	8	4	4	

病院B-6(患者票) 分娩の状況

	病院計			施設機能別							
				総合・地域周産期母子医療センター			それ以外の病院			検定	
	N=229			N=117			N=112			平均値 の差	t値
	N	n	(%)	N	n	(%)	N	n	(%)		
分娩の状況											
帝王切開	229	20	(8.7%)	117	15	(12.8%)	112	5	(4.5%)	8.4%	2.2 **
無痛分娩	229	20	(8.7%)	117	12	(10.3%)	112	8	(7.1%)	3.1%	0.8
その他の分娩	229	189	(82.5%)	117	90	(76.9%)	112	99	(88.4%)	-11.5%	-2.3 **
分娩経験											
初産婦	229	121	(52.8%)	117	63	(53.8%)	112	58	(51.8%)	2.1%	0.3
経産婦	229	108	(47.2%)	117	54	(46.2%)	112	54	(48.2%)	-2.1%	-0.3
分娩の状況×分娩経験											
帝王切開											
うち、初産婦	20	10	(50.0%)	15	8	(53.3%)	5	2	(40.0%)	13.3%	0.5
うち、経産婦	20	10	(50.0%)	15	7	(46.7%)	5	3	(60.0%)	-13.3%	-0.5
無痛分娩											
うち、初産婦	20	7	(35.0%)	12	6	(50.0%)	8	1	(12.5%)	37.5%	1.7 *
うち、経産婦	20	13	(65.0%)	12	6	(50.0%)	8	7	(87.5%)	-37.5%	-1.7 *
その他の分娩											
うち、初産婦	189	104	(55.0%)	90	49	(54.4%)	99	55	(55.6%)	-1.1%	-0.2
うち、経産婦	189	85	(45.0%)	90	41	(45.6%)	99	44	(44.4%)	1.1%	0.2

※外れ値処理なし。

※施設機能別・設置主体別の分娩状況・分娩経験の割合の違いに対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

※なお、本調査では、硬膜外無痛分娩の費用集計を主たる目標としており、硬膜外麻酔導入後に帝王切開分娩に至った症例は『無痛分娩』に含まれていないことに注意が必要である。

病院B-7(患者票) 産婦の概要

	病院計																
	施設機能別										検定						
	N=229					N=117											それ以外の病院 N=112
	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	平均値 の差	t値
年齢	228	31.8	(5.2)	17	45	116	32.7	(5.1)	17	45	112	30.8	(5.1)	19	41	1.9	2.8 ***
身長	229	157.8	(5.6)	137	172.9	117	158.3	(5.8)	137	171	112	157.1	(5.4)	147	172.9	1.2	1.6
非妊時体重	224	55.0	(10.2)	37.5	100	116	55.4	(10.8)	40	100	108	54.6	(9.6)	37.5	88	0.8	0.6
妊娠中の体重増加量	213	10.4	(3.8)	0.3	27.7	111	10.3	(3.8)	2	27.7	102	10.4	(3.7)	0.3	24.1	-0.1	-0.2
分娩時の妊娠週数	228	39.1	(1.4)	32.4	41.9	116	38.9	(1.6)	32.4	41.9	112	39.3	(1.0)	34.7	41.4	-0.5	-2.7 ***
母親の在院日数	229	6.9	(1.8)	1	20	117	7.2	(2.1)	1	20	112	6.7	(1.3)	4	13	0.6	2.4 **
出生前の胎児異常の診断あり	226	11	(4.9%)	—	—	117	6	(5.1%)	—	—	109	5	(4.6%)	—	—	0.5%	0.2
社会的ハイリスクへの該当あり	228	20	(8.8%)	—	—	117	13	(11.1%)	—	—	111	7	(6.3%)	—	—	4.8%	1.3
分娩状況																	
帝王切開																	
年齢	20	34.3	(4.4)	28	45	15	34.9	(4.8)	28	45	5	32.6	(2.8)	28	35	2.3	1.0
身長	20	155.7	(6.3)	137	165	15	155.9	(6.7)	137	165	5	155.2	(5.3)	148.4	161.8	0.7	0.2
非妊時体重	18	56.3	(10.7)	43.5	82.7	15	56.4	(10.8)	43.5	82.7	3	55.7	(12.5)	47	70	0.7	0.1
妊娠中の体重増加量	17	8.6	(2.7)	4.1	14.1	14	8.2	(2.8)	4.1	14.1	3	10.3	(2.1)	8.3	12.5	-2.1	-1.2
分娩時の妊娠週数	20	38.5	(1.6)	34	41.7	15	38.4	(1.9)	34	41.7	5	38.6	(0.5)	37.7	39.1	-0.2	-0.2
母親の在院日数	20	9.5	(2.6)	8	20	15	9.6	(2.9)	8	20	5	9.0	(1.2)	8	11	0.6	0.4
出生前の胎児異常の診断のあり	20	3	(15.0%)	—	—	15	2	(13.3%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	-6.7%	-0.3
社会的ハイリスクへの該当あり	20	0	(0.0%)	—	—	15	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
無痛分娩																	
年齢	20	33.6	(4.0)	26	40	12	33.4	(3.9)	28	40	8	33.8	(4.5)	26	40	-0.3	-0.2
身長	20	159.9	(6.2)	148	170.3	12	161.2	(6.6)	151	170.3	8	158.0	(5.6)	148	166	3.2	1.1
非妊時体重	20	56.8	(11.4)	40.2	88	12	53.2	(5.3)	47	64	8	62.2	(15.9)	40.2	88	-8.9	-1.8 *
妊娠中の体重増加量	18	10.8	(5.6)	3.8	27.7	11	11.7	(6.8)	4.9	27.7	7	9.4	(2.8)	3.8	12.9	2.3	0.9
分娩時の妊娠週数	20	38.8	(1.0)	36.7	40.6	12	38.9	(0.9)	37.3	40.6	8	38.7	(1.0)	36.7	39.7	0.2	0.6
母親の在院日数	20	6.8	(1.4)	6	12	12	7.2	(1.7)	6	12	8	6.1	(0.4)	6	7	1.0	1.7
出生前の胎児異常の診断のあり	20	0	(0.0%)	—	—	12	0	(0.0%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
社会的ハイリスクへの該当あり	20	0	(0.0%)	—	—	12	0	(0.0%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
その他の分娩																	
年齢	188	31.4	(5.3)	17	42	89	32.3	(5.3)	17	42	99	30.5	(5.2)	19	41	1.8	2.3 **
身長	189	157.7	(5.4)	147	172.9	90	158.4	(5.3)	148	171	99	157.2	(5.4)	147	172.9	1.2	1.5
非妊時体重	186	54.7	(10.1)	37.5	100	89	55.5	(11.4)	40	100	97	54.0	(8.7)	37.5	83	1.6	1.0
妊娠中の体重増加量	178	10.5	(3.6)	0.3	24.1	86	10.5	(3.4)	2	22.5	92	10.5	(3.9)	0.3	24.1	-0.002	-0.003
分娩時の妊娠週数	188	39.2	(1.4)	32.4	41.9	89	38.9	(1.7)	32.4	41.9	99	39.4	(1.0)	34.7	41.4	-0.5	-2.6 **
母親の在院日数	189	6.7	(1.5)	1	17	90	6.8	(1.8)	1	17	99	6.6	(1.2)	4	13	0.2	1.1
出生前の胎児異常の診断のあり	186	8	(4.3%)	—	—	90	4	(4.4%)	—	—	96	4	(4.2%)	—	—	0.3%	0.1
社会的ハイリスクへの該当あり	188	20	(10.6%)	—	—	90	13	(14.4%)	—	—	98	7	(7.1%)	—	—	7.3%	1.6
分娩経験																	
初産婦																	
年齢	120	30.8	(5.5)	17	45	62	31.5	(5.7)	17	45	58	29.9	(5.2)	19	41	1.6	1.6
身長	121	157.5	(5.7)	137	172.9	63	157.8	(5.7)	137	171	58	157.1	(5.7)	147	172.9	0.6	0.6
非妊時体重	118	54.7	(10.1)	37.5	100	62	55.6	(11.6)	40	100	56	53.6	(8.2)	37.5	70	2.0	1.1
妊娠中の体重増加量	115	10.5	(3.3)	3.4	20.6	59	10.3	(3.2)	4.9	20.6	56	10.8	(3.3)	3.4	18.7	-0.6	-1.0
分娩時の妊娠週数	121	39.3	(1.4)	32.4	41.9	63	39.1	(1.5)	32.4	41.9	58	39.5	(1.1)	34.7	41.3	-0.5	-1.8 *
母親の在院日数	121	7.4	(2.1)	5	20	63	7.7	(2.5)	5	20	58	7.1	(1.4)	5	13	0.6	1.7 *
出生前の胎児異常の診断のあり	121	3	(2.5%)	—	—	63	1	(1.6%)	—	—	58	2	(3.4%)	—	—	-1.9%	-0.7
社会的ハイリスクへの該当あり	120	15	(12.3%)	—	—	63	11	(17.3%)	—	—	57	4	(7.0%)	—	—	10.4%	1.7 *
経産婦																	
年齢	108	33.0	(4.6)	22	42	54	34.1	(4.1)	25	42	54	31.8	(4.8)	22	41	2.3	2.6 ***
身長	108	158.1	(5.5)	147	171	54	159.0	(5.7)	148	170.3	54	157.2	(5.1)	147	171	1.8	1.8 *
非妊時体重	106	55.4	(10.4)	40	88	54	55.1	(9.8)	40	86	52	55.7	(11.0)	40.2	88	-0.6	-0.3
妊娠中の体重増加量	98	10.1	(4.3)	0.3	27.7	52	10.4	(4.4)	2	27.7	46	9.8	(4.2)	0.3	24.1	0.5	0.6
分娩時の妊娠週数	107	38.9	(1.4)	33.1	41.4	53	38.6	(1.7)	33.1	41	54	39.2	(0.9)	36.7	41.4	-0.5	-2.1 **
母親の在院日数	108	6.4	(1.3)	1	9	54	6.6	(1.5)	1	9	54	6.2	(1.0)	4	9	0.4	1.8 *
出生前の胎児異常の診断のあり	105	8	(7.6%)	—	—	54	5	(9.3%)	—	—	51	3	(5.9%)	—	—	3.4%	0.6
社会的ハイリスクへの該当あり	108	5	(4.6%)	—	—	54	2	(3.7%)	—	—	54	3	(5.6%)	—	—	-1.9%	-0.5

病院B-7(患者票) 産婦の概要(続き)

	病院計					施設機能別												
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112					検定		
	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	平均値 の差	t値	
分娩状況×分娩経験																		
帝王切開																		
うち、初産婦																		
年齢	10	35.0	(5.5)	28	45	8	35.4	(6.1)	28	45	2	33.5	(2.1)	32	35	1.9	0.4	
身長	10	153.8	(6.9)	137	160	8	154.6	(7.5)	137	160	2	150.7	(3.3)	148.4	153	3.9	0.7	
非妊時体重	9	58.1	(13.0)	45	82.7	8	59.1	(13.6)	45	82.7	1	50.0		50	50	9.1	—	
分娩時の妊娠週数	8	8.2	(2.9)	5	14.1	7	8.1	(3.2)	5	14.1	1	8.3		8.3	8.3	-0.2	—	
妊娠中の体重増加量	10	39.4	(1.4)	37.1	41.7	8	39.5	(1.5)	37.1	41.7	2	38.9	(0.3)	38.7	39.1	0.5	0.5	
母親の在院日数	10	10.3	(3.5)	8	20	8	10.4	(3.9)	8	20	2	10.0	(1.4)	9	11	0.4	0.1	
出生前の胎児異常の診断のあり	10	0	(0.0%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	10	0	(0.0%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
うち、経産婦																		
年齢	10	33.6	(3.1)	28	37	7	34.3	(2.9)	29	37	3	32.0	(3.5)	28	34	2.3	1.1	
身長	10	157.7	(5.3)	148	165	7	157.4	(6.0)	148	165	3	158.3	(4.0)	154	161.8	-0.9	-0.2	
非妊時体重	9	54.5	(8.2)	43.5	70	7	53.4	(6.2)	43.5	61	2	58.5	(16.3)	47	70	-5.1	-0.8	
妊娠中の体重増加量	9	9.0	(2.7)	4.1	12.5	7	8.3	(2.6)	4.1	11.7	2	11.3	(1.7)	10.1	12.5	-3.0	-1.5	
分娩時の妊娠週数	10	37.6	(1.4)	34	38.9	7	37.3	(1.5)	34	38.6	3	38.4	(0.6)	37.7	38.9	-1.1	-1.2	
母親の在院日数	10	8.6	(0.5)	8	9	7	8.7	(0.5)	8	9	3	8.3	(0.6)	8	9	0.4	1.1	
出生前の胎児異常の診断のあり	10	3	(3.0%)	—	—	7	2	(28.0%)	—	—	3	1	(33.3%)	—	—	-4.8%	-0.1	
社会的ハイリスクへの該当あり	10	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
無痛分娩																		
うち、初産婦																		
年齢	7	34.0	(4.8)	28	40	6	33.0	(4.4)	28	40	1	40.0	—	40	40	-7.0	—	
身長	7	160.8	(5.8)	155	169.9	6	161.1	(6.3)	155	169.9	1	159.0	—	159	159	2.1	—	
非妊時体重	7	55.4	(7.1)	47	64	6	54.3	(7.1)	47	64	1	62.0	—	62	62	-7.7	—	
妊娠中の体重増加量	6	10.9	(5.4)	4.9	20.6	5	11.2	(6.0)	4.9	20.6	1	9.2	—	9.2	9.2	2.0	—	
分娩時の妊娠週数	7	38.9	(1.0)	37.3	39.9	6	38.8	(1.1)	37.3	39.9	1	39.6	—	39.6	39.6	-0.7	—	
母親の在院日数	7	7.7	(2.0)	6	12	6	7.8	(2.1)	6	12	1	7.0	—	7	7	0.8	—	
出生前の胎児異常の診断のあり	7	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	7	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
うち、経産婦																		
年齢	13	33.3	(3.7)	26	40	6	33.8	(3.7)	30	40	7	32.9	(4.0)	26	38	1.0	0.5	
身長	13	159.4	(6.6)	148	170.3	6	161.3	(7.5)	151	170.3	7	157.9	(6.0)	148	166	3.4	0.9	
非妊時体重	13	57.6	(13.4)	40.2	88	6	52.2	(3.1)	48	56.5	7	62.2	(17.2)	40.2	88	-10.0	-1.4	
妊娠中の体重増加量	12	10.8	(5.9)	3.8	27.7	6	12.1	(7.9)	6.6	27.7	6	9.4	(3.1)	3.8	12.9	2.7	0.8	
分娩時の妊娠週数	13	38.7	(0.9)	36.7	40.6	6	39.0	(0.8)	38.3	40.6	7	38.5	(1.0)	36.7	39.7	0.4	0.8	
母親の在院日数	13	6.2	(0.6)	6	8	6	6.5	(0.8)	6	8	7	6.0	(0.0)	6	6	0.5	1.6	
出生前の胎児異常の診断のあり	13	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	13	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—	
その他の分娩																		
うち、初産婦																		
年齢	103	30.1	(5.4)	17	41	48	30.7	(5.6)	17	40	55	29.6	(5.1)	19	41	1.1	1.1	
身長	104	157.6	(5.4)	147	172.9	49	157.9	(5.2)	148	171	55	157.3	(5.7)	147	172.9	0.6	0.5	
非妊時体重	102	54.3	(10.1)	37.5	100	48	55.2	(11.8)	40	100	54	53.5	(8.2)	37.5	70	1.7	0.8	
妊娠中の体重増加量	101	10.7	(3.1)	3.4	20.1	47	10.5	(2.8)	5	20.1	54	10.9	(3.4)	3.4	18.7	-0.4	-0.7	
分娩時の妊娠週数	104	39.3	(1.4)	32.4	41.9	49	39.0	(1.6)	32.4	41.9	55	39.5	(1.2)	34.7	41.3	-0.5	-1.9	
母親の在院日数	104	7.1	(1.7)	5	17	49	7.3	(2.0)	5	17	55	7.0	(1.3)	5	13	0.3	0.9	
出生前の胎児異常の診断のあり	104	3	(2.9%)	—	—	49	1	(2.0%)	—	—	55	2	(3.6%)	—	—	-1.6%	-0.5	
社会的ハイリスクへの該当あり	103	15	(14.6%)	—	—	49	11	(22.4%)	—	—	54	4	(7.4%)	—	—	15.0%	2.2	
うち、経産婦																		
年齢	85	32.8	(4.9)	22	42	41	34.1	(4.3)	25	42	44	31.7	(5.1)	22	41	2.4	2.4	
身長	85	157.9	(5.4)	147	171	41	158.9	(5.5)	148	170	44	157.0	(5.1)	147	171	2.0	1.7	
非妊時体重	84	55.2	(10.1)	40	86	41	55.9	(10.9)	40	86	43	54.5	(9.4)	42.3	83	1.4	0.6	
妊娠中の体重増加量	77	10.2	(4.2)	0.3	24.1	39	10.5	(4.0)	2	22.5	38	9.8	(4.4)	0.3	24.1	0.6	0.7	
分娩時の妊娠週数	84	39.1	(1.4)	33.1	41.4	40	38.8	(1.8)	33.1	41	44	39.3	(0.8)	38	41.4	-0.5	-1.8	
母親の在院日数	85	6.2	(1.1)	1	9	41	6.3	(1.3)	1	9	44	6.1	(0.9)	4	8	0.2	0.8	
出生前の胎児異常の診断のあり	82	5	(6.1%)	—	—	41	3	(7.3%)	—	—	41	2	(4.9%)	—	—	2.4%	0.5	
社会的ハイリスクへの該当あり	85	5	(5.9%)	—	—	41	2	(4.9%)	—	—	44	3	(6.8%)	—	—	-1.9%	-0.4	

※妊娠中の体重増加量について、妊娠中の体重を入力したと考えられるケースについては再計算を行った。

※出生前の胎児異常の診断ありについて、胎児形態異常だけではなく、モニター異常（レベル3以上）で「胎児機能不全」と判断した可能性あり。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは出生前の胎児異常の診断有あり、社会的ハイリスクへの該当ありの妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は胎児異常の診断有あり、社会的ハイリスクへの該当ありの妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

※施設機能別・設置主体別の変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-8(患者票) 入院経路と分娩時間

	病院計																
	N=229					施設機能別					それ以外の病院 N=112					検定	
						総合・地域周産期母子医療センター N=117											
N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値	
主な入院経路(1つのみ選択)																	
陣痛発来	223	102	(45.7%)	—	—	112	41	(36.6%)	—	—	111	61	(55.0%)	—	—	-18.3%	-2.8 ***
前期破水	223	56	(25.1%)	—	—	112	33	(29.5%)	—	—	111	23	(20.7%)	—	—	8.7%	1.5
計画分娩	223	38	(17.0%)	—	—	112	23	(20.5%)	—	—	111	15	(13.5%)	—	—	7.0%	1.4
無痛分娩目的	223	9	(4.0%)	—	—	112	6	(5.4%)	—	—	111	3	(2.7%)	—	—	2.7%	1.0
その他	223	18	(8.1%)	—	—	112	9	(8.0%)	—	—	111	9	(8.1%)	—	—	-0.1%	0.0
分娩時間(分)																	
第1期	202	472	(427)	20	2,209	95	435	(386)	20	2,086	107	505	(460)	26	2,209	-70	-1.2
第2期	201	56	(119)	1	1,320	95	79	(165)	2	1,320	106	35	(42)	1	201	45	2.7 ***
第3期	207	10	(26)	1	240	99	11	(28)	1	240	108	9	(24)	1	180	2	0.5
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	207	784	(894)	4	8,060	102	863	(1,058)	4	8,060	105	708	(697)	59	3,665	154	1.2
第3期終了から帰室までの時間 (分)	197	171	(100)	2	714	98	177	(107)	32	714	99	166	(93)	2	590	10	0.7
分娩状況																	
帝王切開																	
主な入院経路(1つのみ選択)																	
陣痛発来	16	2	(12.5%)	—	—	11	1	(9.1%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	-10.9%	-0.6
前期破水	16	2	(12.5%)	—	—	11	1	(9.1%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	-10.9%	-0.6
計画分娩	16	2	(12.5%)	—	—	11	2	(18.2%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	18.2%	1.0
無痛分娩目的	16	0	(0.0%)	—	—	11	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
その他	16	10	(62.5%)	—	—	11	7	(63.6%)	—	—	5	3	(60.0%)	—	—	3.6%	0.1
分娩時間(分)																	
第1期	2	680	(42)	650	710	1	710	—	710	710	1	650	—	650	650	60	—
第2期	1	201	—	201	201	—	—	—	—	—	1	201	—	201	201	—	—
第3期	7	10	(20)	1	55	4	2	(1)	1	4	3	21	(29)	3	55	-19	-1.3
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	8	1,305	(1,540)	41	3,665	6	1,074	(1,397)	41	3,630	2	1,998	(2,358)	330	3,665	-924	-0.7
第3期終了から帰室までの時間 (分)	7	117	(147)	53	450	5	139	(174)	53	450	2	62	(4)	59	64	78	0.6
無痛分娩																	
主な入院経路(1つのみ選択)																	
陣痛発来	20	5	(25.0%)	—	—	12	3	(25.0%)	—	—	8	2	(25.0%)	—	—	0.0%	0.0
前期破水	20	3	(15.0%)	—	—	12	1	(8.3%)	—	—	8	2	(25.0%)	—	—	-16.7%	-1.0
計画分娩	20	3	(15.0%)	—	—	12	1	(8.3%)	—	—	8	2	(25.0%)	—	—	-16.7%	-1.0
無痛分娩目的	20	8	(40.0%)	—	—	12	6	(50.0%)	—	—	8	2	(25.0%)	—	—	25.0%	1.1
その他	20	1	(5.0%)	—	—	12	1	(8.3%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	8.3%	0.8
分娩時間(分)																	
第1期	19	333	(254)	43	1,206	11	394	(311)	43	1,206	8	250	(119)	55	390	144	1.2
第2期	19	72	(89)	7	340	11	101	(109)	7	340	8	32	(18)	11	64	69	1.8 *
第3期	19	7	(6)	3	28	11	9	(7)	4	28	8	6	(3)	3	13	3	1.2
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	19	767	(733)	59	2,860	11	935	(864)	59	2,860	8	537	(458)	140	1,552	397	1.2
第3期終了から帰室までの時間 (分)	18	241	(110)	120	534	10	207	(96)	120	420	8	284	(117)	134	534	-77	-1.5
その他の分娩																	
陣痛発来	187	95	(50.8%)	—	—	89	37	(41.6%)	—	—	98	58	(59.2%)	—	—	-17.6%	-2.4 **
前期破水	187	51	(27.3%)	—	—	89	31	(34.8%)	—	—	98	20	(20.4%)	—	—	14.4%	2.2 **
計画分娩	187	33	(17.6%)	—	—	89	20	(22.5%)	—	—	98	13	(13.3%)	—	—	9.2%	1.7
無痛分娩目的	187	1	(0.5%)	—	—	89	0	(0.0%)	—	—	98	1	(1.0%)	—	—	-1.0%	-1.0
その他	187	7	(3.7%)	—	—	89	1	(1.1%)	—	—	98	6	(6.1%)	—	—	-5.0%	-1.8 *
分娩時間(分)																	
第1期	181	484	(441)	20	2,209	83	437	(397)	20	2,086	98	524	(474)	26	2,209	-87	-1.3
第2期	181	54	(122)	1	1,320	84	77	(171)	2	1,320	97	33	(40)	1	199	43	2.4 **
第3期	181	11	(27)	1	240	84	12	(30)	1	240	97	9	(25)	1	180	3	0.6
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	180	763	(873)	4	8,060	85	839	(1,066)	4	8,060	95	696	(651)	59	2,945	143	1.1
第3期終了から帰室までの時間 (分)	172	166	(94)	2	714	83	175	(105)	32	714	89	158	(83)	2	590	17	1.2

病院B-8(患者票) 入院経路と分娩時間(続き)

	病院計					施設機能別												検定	
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112								
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値		
分娩経験																			
初産婦																			
主な入院経路(1つのみ選択)																			
陣痛発来	119	53	(44.5%)	—	—	62	25	(40.3%)	—	—	57	28	(49.1%)	—	—	-8.8%	-1.0		
前期破水	119	39	(32.8%)	—	—	62	21	(33.9%)	—	—	57	18	(31.6%)	—	—	2.3%	0.3		
計画分娩	119	15	(12.6%)	—	—	62	10	(16.1%)	—	—	57	5	(8.8%)	—	—	7.4%	1.2		
無痛分娩目的	119	3	(2.5%)	—	—	62	2	(3.2%)	—	—	57	1	(1.8%)	—	—	1.5%	0.5		
その他	119	9	(7.6%)	—	—	62	4	(6.5%)	—	—	57	5	(8.8%)	—	—	-2.3%	-0.5		
分娩時間(分)																			
第1期	106	646	(495)	20	2,209	50	605	(452)	20	2,086	56	683	(533)	97	2,209	-78	-0.8		
第2期	105	88	(156)	5	1,320	50	131	(214)	16	1,320	55	49	(48)	5	201	82	2.8		
第3期	107	11	(30)	1	240	51	13	(35)	1	240	56	9	(25)	1	180	4	0.7		
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	110	928	(1,014)	4	8,060	55	980	(1,204)	4	8,060	55	877	(789)	70	3,665	103	0.5		
第3期終了から帰室までの時間 (分)	102	171	(104)	35	714	52	181	(118)	35	714	50	161	(86)	40	590	20	1.0		
経産婦																			
主な入院経路(1つのみ選択)																			
陣痛発来	104	49	(47.1%)	—	—	50	16	(32.0%)	—	—	54	33	(61.1%)	—	—	-29.1%	-3.1		
前期破水	104	17	(16.3%)	—	—	50	12	(24.0%)	—	—	54	5	(9.3%)	—	—	14.7%	2.1		
計画分娩	104	23	(22.1%)	—	—	50	13	(26.0%)	—	—	54	10	(18.5%)	—	—	7.5%	0.9		
無痛分娩目的	104	6	(5.8%)	—	—	50	4	(8.0%)	—	—	54	2	(3.7%)	—	—	4.3%	0.9		
その他	104	9	(8.7%)	—	—	50	5	(10.0%)	—	—	54	4	(7.4%)	—	—	2.6%	0.5		
分娩時間(分)																			
第1期	96	279	(208)	26	1,350	45	245	(145)	43	745	51	309	(248)	26	1,350	-63	-1.5		
第2期	96	21	(27)	1	160	45	22	(28)	2	160	51	19	(25)	1	130	3	0.5		
第3期	100	9	(21)	2	170	48	9	(17)	2	122	52	10	(24)	2	170	-1	-0.1		
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	97	621	(706)	17	3,026	47	726	(850)	17	3,026	50	523	(527)	59	2,221	203	1.4		
第3期終了から帰室までの時間 (分)	95	171	(97)	2	534	46	171	(95)	32	480	49	172	(100)	2	534	0	0.0		
分娩状況×分娩経験																			
帝王切開																			
うち、初産婦																			
主な入院経路(1つのみ選択)																			
陣痛発来	9	1	(11.1%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	14.3%	0.5		
前期破水	9	2	(22.2%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-35.7%	-1.0		
計画分娩	9	2	(22.2%)	—	—	7	2	(28.6%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	28.6%	0.8		
無痛分娩目的	9	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—		
その他	9	4	(44.4%)	—	—	7	3	(42.9%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-7.1%	-0.2		
分娩時間(分)																			
第1期	2	680	(42)	650	710	1	710	—	710	710	1	650	—	650	650	60	—		
第2期	1	201	—	201	201	—	—	—	—	—	1	201	—	201	201	—	—		
第3期	3	3	(2)	1	5	1	1	—	1	1	2	4	(1)	3	5	-3	—		
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	6	1,449	(1,724)	41	3,665	4	1,175	(1,673)	41	3,630	2	1,998	(2,358)	330	3,665	-822	-0.5		
第3期終了から帰室までの時間 (分)	4	163	(192)	64	450	3	195	(221)	64	450	1	64	—	64	64	131	—		
うち、経産婦																			
主な入院経路(1つのみ選択)																			
陣痛発来	7	1	(14.3%)	—	—	4	0	(0.0%)	—	—	3	1	(33.3%)	—	—	-33.3%	-1.2		
前期破水	7	0	(0.0%)	—	—	4	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—		
計画分娩	7	0	(0.0%)	—	—	4	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—		
無痛分娩目的	7	0	(0.0%)	—	—	4	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—		
その他	7	6	(85.7%)	—	—	4	4	(100.0%)	—	—	3	2	(66.7%)	—	—	33.3%	1.2		
分娩時間(分)																			
第1期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
第2期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
第3期	4	16	(26)	2	55	3	3	(1)	2	4	1	55	—	55	55	-52	—		
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	2	871	(1,112)	85	1,657	2	871	(1,112)	85	1,657	—	—	—	—	—	—	—		
第3期終了から帰室までの時間 (分)	3	57	(3)	53	59	2	56	(4)	53	58	1	59	—	59	59	-3	—		

病院B-8(患者票) 入院経路と分娩時間(続き)

		病院計										施設機能別										検定	
		N=229					N=117					それ以外の病院 N=112											
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値					
無痛分娩																							
うち、初産婦																							
主な入院経路(1つのみ選択)																							
陣痛発来	7	3	(42.9%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	50.0%	—						
前期破水	7	2	(28.6%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-83.3%	—						
計画分娩	7	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—						
無痛分娩目的	7	2	(28.6%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	33.3%	—						
その他	7	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—						
分娩時間(分)																							
第1期	6	521	(365)	170	1,206	5	552	(399)	170	1,206	1	364	—	364	364	188	—						
第2期	6	166	(112)	58	340	5	186	(112)	58	340	1	64	—	64	64	122	—						
第3期	6	7	(3)	4	13	5	8	(3)	4	13	1	4	—	4	4	4	—						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	6	875	(533)	413	1,632	5	968	(540)	516	1,632	1	413	—	413	413	555	—						
第3期終了から帰室までの時間(分)	5	274	(106)	130	420	4	278	(122)	130	420	1	258	—	258	258	20	—						
うち、経産婦																							
主な入院経路(1つのみ選択)																							
陣痛発来	13	2	(15.4%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	2	(28.6%)	—	—	-28.6%	-1.4						
前期破水	13	1	(7.7%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	-14.3%	-0.9						
計画分娩	13	3	(23.1%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	7	2	(28.6%)	—	—	-11.9%	-0.5						
無痛分娩目的	13	6	(46.2%)	—	—	6	4	(66.7%)	—	—	7	2	(28.6%)	—	—	38.1%	1.4						
その他	13	1	(7.7%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	16.7%	1.1						
分娩時間(分)																							
第1期	13	247	(125)	43	430	6	262	(142)	43	430	7	234	(119)	55	390	28	0.4						
第2期	13	28	(14)	7	55	6	30	(16)	7	55	7	27	(13)	11	47	3	0.4						
第3期	13	8	(7)	3	28	6	10	(9)	4	28	7	6	(4)	3	13	4	1.1						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	13	718	(824)	59	2,860	6	908	(1,122)	59	2,860	7	555	(492)	140	1,552	352	0.8						
第3期終了から帰室までの時間(分)	13	228	(113)	120	534	6	159	(29)	120	210	7	288	(125)	134	534	-128	-2.4	**					
その他の分娩																							
うち、初産婦																							
主な入院経路(1つのみ選択)																							
陣痛発来	103	49	(47.6%)	—	—	49	21	(42.9%)	—	—	54	28	(51.9%)	—	—	-9.0%	-0.9						
前期破水	103	35	(34.0%)	—	—	49	19	(38.8%)	—	—	54	16	(29.6%)	—	—	9.1%	1.0						
計画分娩	103	13	(12.6%)	—	—	49	8	(16.3%)	—	—	54	5	(9.3%)	—	—	7.1%	1.1						
無痛分娩目的	103	1	(1.0%)	—	—	49	0	(0.0%)	—	—	54	1	(1.9%)	—	—	-1.9%	-1.0						
その他	103	5	(4.9%)	—	—	49	1	(2.0%)	—	—	54	4	(7.4%)	—	—	-5.4%	-1.3						
分娩時間(分)																							
第1期	98	653	(508)	20	2,209	44	609	(466)	20	2,086	54	689	(541)	97	2,209	-81	-0.8						
第2期	98	82	(158)	5	1,320	45	125	(222)	16	1,320	53	46	(44)	5	199	79	2.5	**					
第3期	98	12	(31)	1	240	45	14	(37)	1	240	53	10	(26)	1	180	5	0.7						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	98	900	(985)	4	8,060	46	964	(1,234)	4	8,060	52	843	(703)	70	2,945	122	0.6						
第3期終了から帰室までの時間(分)	93	166	(97)	35	714	45	172	(110)	35	714	48	162	(85)	40	590	10	0.5						
うち、経産婦																							
主な入院経路(1つのみ選択)																							
陣痛発来	84	46	(54.8%)	—	—	40	16	(40.0%)	—	—	44	30	(68.2%)	—	—	-28.2%	-2.7	***					
前期破水	84	16	(19.0%)	—	—	40	12	(30.0%)	—	—	44	4	(9.1%)	—	—	20.9%	2.5	**					
計画分娩	84	20	(23.8%)	—	—	40	12	(30.0%)	—	—	44	8	(18.2%)	—	—	11.8%	1.3						
無痛分娩目的	84	0	(0.0%)	—	—	40	0	(0.0%)	—	—	44	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—						
その他	84	2	(2.4%)	—	—	40	0	(0.0%)	—	—	44	2	(4.5%)	—	—	-4.5%	-1.4						
分娩時間(分)																							
第1期	83	284	(218)	26	1,350	39	243	(148)	45	745	44	321	(262)	26	1,350	-78	-1.6						
第2期	83	20	(28)	1	160	39	21	(30)	2	160	44	18	(27)	1	130	3	0.4						
第3期	83	9	(22)	2	170	39	10	(19)	3	122	44	9	(25)	2	170	0	0.1						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	82	600	(686)	17	3,026	39	691	(817)	17	3,026	43	518	(538)	59	2,221	173	1.1						
第3期終了から帰室までの時間(分)	79	166	(91)	2	480	38	179	(100)	32	480	41	154	(82)	2	457	25	1.2						

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは主な入院経路別の妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は主な入院経路別の妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-9(患者票) 分娩時医療行為

	病院計																
	N=229					施設機能別					それ以外の病院 N=112					検定	
						総合・地域周産期母子医療センター N=117											
N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値	
分娩時																	
子宮頸管拡張	226	43	(19.0%)	—	—	114	26	(22.8%)	—	—	112	17	(15.2%)	—	—	7.6%	1.5
子宮頸管拡張に係った日数	38	1.3	(0.5)	1	3	24	1.4	(0.6)	1	3	14	1.1	(0.4)	1	2	0.2	1.4
感染予防の抗菌薬内服	227	39	(17.2%)	—	—	116	17	(14.7%)	—	—	111	22	(19.8%)	—	—	-5.2%	-1.0
感染予防の抗菌薬点滴	225	62	(27.6%)	—	—	115	32	(27.8%)	—	—	110	30	(27.3%)	—	—	0.6%	0.1
血管確保	228	218	(95.6%)	—	—	116	110	(94.8%)	—	—	112	108	(96.4%)	—	—	-1.6%	-0.6
陣痛促進	225	55	(24.4%)	—	—	114	28	(24.6%)	—	—	111	27	(24.3%)	—	—	0.2%	0.0
陣痛誘発	224	65	(29.0%)	—	—	113	34	(30.1%)	—	—	111	31	(27.9%)	—	—	2.2%	0.4
会陰切開	226	120	(53.1%)	—	—	114	55	(48.2%)	—	—	112	65	(58.0%)	—	—	-9.8%	-1.5
会陰縫合	226	179	(79.2%)	—	—	114	86	(75.4%)	—	—	112	93	(83.0%)	—	—	-7.6%	-1.4
入院中																	
退院診察産後日数	226	4.7	(3.0)	2	44	115	4.5	(1.7)	3	20	111	4.9	(3.9)	2	44	-0.3	-0.8
内診	225	201	(89.3%)	—	—	114	108	(94.7%)	—	—	111	93	(83.8%)	—	—	11.0%	2.7 ***
経腔超音波	225	204	(90.7%)	—	—	114	102	(89.5%)	—	—	111	102	(91.9%)	—	—	-2.4%	-0.6
尿検査	226	185	(81.9%)	—	—	114	89	(78.1%)	—	—	112	96	(85.7%)	—	—	-7.6%	-1.5
分娩状況																	
帝王切開																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	18	4	(22.2%)	—	—	13	4	(30.8%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	30.8%	1.4
子宮頸管拡張に係った日数	4	1.8	(0.5)	1	2	4	1.8	(0.5)	1	2	—	—	—	—	—	—	—
感染予防の抗菌薬内服	20	1	(5.0%)	—	—	15	1	(6.7%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	6.7%	0.6
感染予防の抗菌薬点滴	19	14	(73.7%)	—	—	14	10	(71.4%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	-8.6%	-0.4
血管確保	20	18	(90.0%)	—	—	15	14	(93.3%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	13.3%	0.8
陣痛促進	18	4	(22.2%)	—	—	13	3	(23.1%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	3.1%	0.1
陣痛誘発	18	4	(22.2%)	—	—	13	3	(23.1%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	3.1%	0.1
会陰切開	18	2	(11.1%)	—	—	13	1	(7.7%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	-12.3%	-0.7
会陰縫合	18	2	(11.1%)	—	—	13	1	(7.7%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	-12.3%	-0.7
入院中																	
退院診察産後日数	18	6.8	(3.4)	5	20	14	6.9	(3.8)	5	20	4	6.5	(1.0)	6	8	0.4	0.2
内診	18	15	(83.3%)	—	—	13	10	(76.9%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-23.1%	-1.2
経腔超音波	18	16	(88.9%)	—	—	13	11	(84.6%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-15.4%	-0.9
尿検査	18	18	(100.0%)	—	—	13	13	(100.0%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	0.0%	—
無痛分娩																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	20	4	(20.0%)	—	—	12	3	(25.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	12.5%	0.7
子宮頸管拡張に係った日数	4	1.3	(0.5)	1	2	3	1.3	(0.6)	1	2	1	1.0	—	1	1	0.3	—
感染予防の抗菌薬内服	20	4	(20.0%)	—	—	12	0	(0.0%)	—	—	8	4	(50.0%)	—	—	-50.0%	-3.3 ***
感染予防の抗菌薬点滴	20	2	(10.0%)	—	—	12	2	(16.7%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	16.7%	1.2
血管確保	20	19	(95.0%)	—	—	12	11	(91.7%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	-8.3%	-0.8
陣痛促進	20	9	(45.0%)	—	—	12	8	(66.7%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	54.2%	2.7 **
陣痛誘発	20	11	(55.0%)	—	—	12	7	(58.3%)	—	—	8	4	(50.0%)	—	—	8.3%	0.3
会陰切開	20	11	(55.0%)	—	—	12	6	(50.0%)	—	—	8	5	(62.5%)	—	—	-12.5%	-0.5
会陰縫合	20	17	(85.0%)	—	—	12	10	(83.3%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	-4.2%	-0.2
入院中																	
退院診察産後日数	20	5.9	(9.0)	3	44	12	3.5	(0.5)	3	4	8	9.5	(14.0)	3	44	-6.0	-1.5
内診	20	17	(85.0%)	—	—	12	12	(100.0%)	—	—	8	5	(62.5%)	—	—	37.5%	2.5 **
経腔超音波	20	17	(85.0%)	—	—	12	10	(83.3%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	-4.2%	-0.2
尿検査	20	14	(70.0%)	—	—	12	7	(58.3%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	-29.2%	-1.4
その他の分娩																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	188	35	(18.6%)	—	—	89	19	(21.3%)	—	—	99	16	(16.2%)	—	—	5.2%	0.9
子宮頸管拡張に係った日数	30	1.2	(0.5)	1	3	17	1.3	(0.6)	1	3	13	1.2	(0.4)	1	2	0.1	0.7
感染予防の抗菌薬内服	187	34	(18.2%)	—	—	89	16	(18.0%)	—	—	98	18	(18.4%)	—	—	-0.4%	-0.1
感染予防の抗菌薬点滴	186	46	(24.7%)	—	—	89	20	(22.5%)	—	—	97	26	(26.8%)	—	—	-4.3%	-0.7
血管確保	188	181	(96.3%)	—	—	89	85	(95.5%)	—	—	99	96	(97.0%)	—	—	-1.5%	-0.5
陣痛促進	187	42	(22.5%)	—	—	89	17	(19.1%)	—	—	98	25	(25.5%)	—	—	-6.4%	-1.0
陣痛誘発	186	50	(26.9%)	—	—	88	24	(27.3%)	—	—	98	26	(26.5%)	—	—	0.7%	0.1
会陰切開	188	107	(56.9%)	—	—	89	48	(53.9%)	—	—	99	59	(59.6%)	—	—	-5.7%	-0.8
会陰縫合	188	160	(85.1%)	—	—	89	75	(84.3%)	—	—	99	85	(85.9%)	—	—	-1.6%	-0.3
入院中																	
退院診察産後日数	188	4.4	(0.8)	2	7	89	4.3	(0.8)	3	6	99	4.4	(0.9)	2	7	-0.1	-1.0
内診	187	169	(90.4%)	—	—	89	86	(96.6%)	—	—	98	83	(84.7%)	—	—	11.9%	2.8 ***
経腔超音波	187	171	(91.4%)	—	—	89	81	(91.0%)	—	—	98	90	(91.8%)	—	—	-0.8%	-0.2
尿検査	188	153	(81.4%)	—	—	89	69	(77.5%)	—	—	99	84	(84.8%)	—	—	-7.3%	-1.3

病院B-9(患者票) 分娩時医療行為(続き)

	病院計					施設機能別										検定	
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112						
	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値
分娩経験																	
初産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	121	25	(20.7%)	—	—	63	14	(22.2%)	—	—	58	11	(19.0%)	—	—	3.3%	0.4
子宮頸管拡張に係った日数	22	1.4	(0.6)	1	3	13	1.5	(0.7)	1	3	9	1.2	(0.4)	1	2	0.3	1.3
感染予防の抗菌薬内服	121	28	(23.1%)	—	—	63	14	(22.2%)	—	—	58	14	(24.1%)	—	—	-1.9%	-0.2
感染予防の抗菌薬点滴	119	40	(33.6%)	—	—	62	18	(29.0%)	—	—	57	22	(38.6%)	—	—	-9.6%	-1.1
血管確保	121	118	(97.5%)	—	—	63	60	(95.2%)	—	—	58	58	(100.0%)	—	—	-4.8%	-1.7
陣痛促進	120	38	(31.7%)	—	—	63	21	(33.3%)	—	—	57	17	(29.8%)	—	—	3.5%	0.4
陣痛誘発	119	30	(25.2%)	—	—	62	16	(25.8%)	—	—	57	14	(24.6%)	—	—	1.2%	0.2
会陰切開	121	85	(70.2%)	—	—	63	39	(61.9%)	—	—	58	46	(79.3%)	—	—	-17.4%	-2.1
会陰縫合	121	99	(81.8%)	—	—	63	49	(77.8%)	—	—	58	50	(86.2%)	—	—	-8.4%	-1.2
入院中																	
退院診察産後日数	121	5.0	(4.0)	2	44	63	4.7	(2.2)	3	20	58	5.3	(5.3)	2	44	-0.6	-0.8
内診	120	112	(93.3%)	—	—	62	60	(96.8%)	—	—	58	52	(89.7%)	—	—	7.1%	1.6
経腔超音波	120	110	(91.7%)	—	—	62	56	(90.3%)	—	—	58	54	(93.1%)	—	—	-2.8%	-0.5
尿検査	120	101	(84.2%)	—	—	62	52	(83.9%)	—	—	58	49	(84.5%)	—	—	-0.6%	-0.1
経産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	105	18	(17.1%)	—	—	51	12	(23.5%)	—	—	54	6	(11.1%)	—	—	12.4%	1.7
子宮頸管拡張に係った日数	16	1.1	(0.3)	1	2	11	1.2	(0.4)	1	2	5	1.0	(0.0)	1	1	0.2	1.0
感染予防の抗菌薬内服	106	11	(10.4%)	—	—	53	3	(5.7%)	—	—	53	8	(15.1%)	—	—	-9.4%	-1.6
感染予防の抗菌薬点滴	106	22	(20.8%)	—	—	53	14	(26.4%)	—	—	53	8	(15.1%)	—	—	11.3%	1.4
血管確保	107	100	(93.5%)	—	—	53	50	(94.3%)	—	—	54	50	(92.6%)	—	—	1.7%	0.4
陣痛促進	105	17	(16.2%)	—	—	51	7	(13.7%)	—	—	54	10	(18.5%)	—	—	-4.8%	-0.7
陣痛誘発	105	35	(33.3%)	—	—	51	18	(35.3%)	—	—	54	17	(31.5%)	—	—	3.8%	0.4
会陰切開	105	35	(33.3%)	—	—	51	16	(31.4%)	—	—	54	19	(35.2%)	—	—	-3.8%	-0.4
会陰縫合	105	80	(76.2%)	—	—	51	37	(72.5%)	—	—	54	43	(79.6%)	—	—	-7.1%	-0.8
入院中																	
退院診察産後日数	105	4.4	(0.9)	3	7	52	4.3	(1.0)	3	7	53	4.4	(0.8)	3	6	-0.1	-0.3
内診	105	89	(84.8%)	—	—	52	48	(92.3%)	—	—	53	41	(77.4%)	—	—	14.9%	2.2
経腔超音波	105	94	(89.5%)	—	—	52	46	(88.5%)	—	—	53	48	(90.6%)	—	—	-2.1%	-0.3
尿検査	106	84	(79.2%)	—	—	52	37	(71.2%)	—	—	54	47	(87.0%)	—	—	-15.9%	-2.0
分娩状況×分娩経験																	
帝王切開																	
うち、初産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	10	4	(40.0%)	—	—	8	4	(50.0%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	50.0%	1.3
子宮頸管拡張に係った日数	4	1.8	(0.5)	1	2	4	1.8	(0.5)	1	2	—	—	—	—	—	—	—
感染予防の抗菌薬内服	10	1	(10.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	12.5%	0.5
感染予防の抗菌薬点滴	9	7	(77.8%)	—	—	7	5	(71.4%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	-28.6%	-0.8
血管確保	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—
陣痛促進	10	3	(30.0%)	—	—	8	3	(37.5%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	37.5%	1.0
陣痛誘発	10	4	(40.0%)	—	—	8	3	(37.5%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-12.5%	-0.3
会陰切開	10	2	(20.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-37.5%	-1.1
会陰縫合	10	2	(20.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-37.5%	-1.1
入院中																	
退院診察産後日数	10	7.5	(4.5)	5	20	8	7.6	(5.0)	5	20	2	7.0	(1.4)	6	8	0.6	0.2
内診	9	9	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—
経腔超音波	9	8	(88.9%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	-14.3%	-0.5
尿検査	9	9	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—
うち、経産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	8	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
子宮頸管拡張に係った日数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
感染予防の抗菌薬内服	10	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
感染予防の抗菌薬点滴	10	7	(70.0%)	—	—	7	5	(71.4%)	—	—	3	2	(66.7%)	—	—	4.8%	0.1
血管確保	10	8	(80.0%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	3	2	(66.7%)	—	—	19.0%	0.6
陣痛促進	8	1	(12.5%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	3	1	(33.3%)	—	—	-33.3%	-1.4
陣痛誘発	8	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
会陰切開	8	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
会陰縫合	8	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
入院中																	
退院診察産後日数	8	6.0	(0.5)	5	7	6	6.0	(0.6)	5	7	2	6.0	(0.0)	6	6	0.0	0.0
内診	9	6	(66.7%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-50.0%	-1.5
経腔超音波	9	8	(88.9%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-16.7%	-0.7
尿検査	9	9	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	0.0%	—

病院B-9(患者票) 分娩時医療行為(続き)

	病院計					施設機能別										検定	
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112						
	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値
無痛分娩																	
うち、初産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	7	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
子宮頸管拡張に係った日数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
感染予防の抗菌薬内服	7	1	(14.3%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-100.0%	—
感染予防の抗菌薬点滴	7	2	(28.6%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	33.3%	—
血管確保	7	6	(85.7%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-16.7%	—
陣痛促進	7	5	(71.4%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	83.3%	—
陣痛誘発	7	2	(28.6%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	33.3%	—
会陰切開	7	4	(57.1%)	—	—	6	4	(66.7%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	66.7%	—
会陰縫合	7	6	(85.7%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-16.7%	—
入院中																	
退院診察産後日数	7	9.4	(15.3)	3	44	6	3.7	(0.5)	3	4	1	44.0	—	44	44	-40.3	—
内診	7	6	(85.7%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	100.0%	—
経腔超音波	7	5	(71.4%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	83.3%	—
尿検査	7	5	(71.4%)	—	—	6	4	(66.7%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-33.3%	—
うち、経産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	13	4	(30.8%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	35.7%	1.4
子宮頸管拡張に係った日数	4	1.3	(0.5)	1	2	3	1.3	(0.6)	1	2	1	1.0	—	1	1	0.3	—
感染予防の抗菌薬内服	13	3	(23.1%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	3	(42.9%)	—	—	-42.9%	-2.0 *
感染予防の抗菌薬点滴	13	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
血管確保	13	13	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	0.0%	—
陣痛促進	13	4	(30.8%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	35.7%	1.4
陣痛誘発	13	9	(69.2%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	7	4	(57.1%)	—	—	26.2%	1.0
会陰切開	13	7	(53.8%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	7	5	(71.4%)	—	—	-38.1%	-1.4
会陰縫合	13	11	(84.6%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	-2.4%	-0.1
入院中																	
退院診察産後日数	13	4.0	(0.9)	3	5	6	3.3	(0.5)	3	4	7	4.6	(0.8)	3	5	-1.2	-3.3 ***
内診	13	11	(84.6%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	5	(71.4%)	—	—	28.6%	1.4
経腔超音波	13	12	(92.3%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	-16.7%	-1.1
尿検査	13	9	(69.2%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	-35.7%	-1.4
その他の分娩																	
うち、初産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	104	21	(20.2%)	—	—	49	10	(20.4%)	—	—	55	11	(20.0%)	—	—	0.4%	0.1
子宮頸管拡張に係った日数	18	1.3	(0.6)	1	3	9	1.4	(0.7)	1	3	9	1.2	(0.4)	1	2	0.2	0.8
感染予防の抗菌薬内服	104	26	(25.0%)	—	—	49	13	(26.5%)	—	—	55	13	(23.6%)	—	—	2.9%	0.3
感染予防の抗菌薬点滴	103	31	(30.1%)	—	—	49	11	(22.4%)	—	—	54	20	(37.0%)	—	—	-14.6%	-1.6
血管確保	104	102	(98.1%)	—	—	49	47	(95.9%)	—	—	55	55	(100.0%)	—	—	-4.1%	-1.5
陣痛促進	103	30	(29.1%)	—	—	49	13	(26.5%)	—	—	54	17	(31.5%)	—	—	-5.0%	-0.5
陣痛誘発	102	24	(23.5%)	—	—	48	11	(22.9%)	—	—	54	13	(24.1%)	—	—	-1.2%	-0.1
会陰切開	104	79	(76.0%)	—	—	49	34	(69.4%)	—	—	55	45	(81.8%)	—	—	-12.4%	-1.5
会陰縫合	104	91	(87.5%)	—	—	49	43	(87.8%)	—	—	55	48	(87.3%)	—	—	0.5%	0.1
入院中																	
退院診察産後日数	104	4.4	(0.9)	2	7	49	4.3	(0.8)	3	6	55	4.5	(1.0)	2	7	-0.2	-1.0
内診	104	97	(93.3%)	—	—	49	47	(95.9%)	—	—	55	50	(90.9%)	—	—	5.0%	1.0
経腔超音波	104	97	(93.3%)	—	—	49	45	(91.8%)	—	—	55	52	(94.5%)	—	—	-2.7%	-0.5
尿検査	104	87	(83.7%)	—	—	49	41	(83.7%)	—	—	55	46	(83.6%)	—	—	0.0%	0.0
うち、経産婦																	
分娩時																	
子宮頸管拡張	84	14	(16.7%)	—	—	40	9	(22.5%)	—	—	44	5	(11.4%)	—	—	11.1%	1.4
子宮頸管拡張に係った日数	12	1.1	(0.3)	1	2	8	1.1	(0.4)	1	2	4	1.0	(0.0)	1	1	0.1	0.7
感染予防の抗菌薬内服	83	8	(9.6%)	—	—	40	3	(7.5%)	—	—	43	5	(11.6%)	—	—	-4.1%	-0.6
感染予防の抗菌薬点滴	83	15	(18.1%)	—	—	40	9	(22.5%)	—	—	43	6	(14.0%)	—	—	8.5%	1.0
血管確保	84	79	(94.0%)	—	—	40	38	(95.0%)	—	—	44	41	(93.2%)	—	—	1.8%	0.3
陣痛促進	84	12	(14.3%)	—	—	40	4	(10.0%)	—	—	44	8	(18.2%)	—	—	-8.2%	-1.1
陣痛誘発	84	26	(31.0%)	—	—	40	13	(32.5%)	—	—	44	13	(29.5%)	—	—	3.0%	0.3
会陰切開	84	28	(33.3%)	—	—	40	14	(35.0%)	—	—	44	14	(31.8%)	—	—	3.2%	0.3
会陰縫合	84	69	(82.1%)	—	—	40	32	(80.0%)	—	—	44	37	(84.1%)	—	—	-4.1%	-0.5
入院中																	
退院診察産後日数	84	4.3	(0.8)	3	6	40	4.3	(0.8)	3	6	44	4.3	(0.7)	3	6	0.0	-0.3
内診	83	72	(86.7%)	—	—	40	39	(97.5%)	—	—	43	33	(76.7%)	—	—	20.8%	2.9 ***
経腔超音波	83	74	(89.2%)	—	—	40	36	(90.0%)	—	—	43	38	(88.4%)	—	—	1.6%	0.2
尿検査	84	66	(78.6%)	—	—	40	28	(70.0%)	—	—	44	38	(86.4%)	—	—	-16.4%	-1.8 *

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは各医療行為を行った妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は各医療行為を行った妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-10(患者票) 入院中の助産ケア

	病院計										施設機能別										検定
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112										
	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	平均値 の差	t値				
母子同室																					
あり	223	191	(85.7%)	—	—	114	94	(82.5%)	—	—	109	97	(89.0%)	—	—	-6.5%	-1.4				
授乳指導																					
平均的な1日あたりの回数	211	5.2	(4.6)	1	60	105	5.2	(2.8)	1	12	106	5.2	(5.8)	1	60	-0.03	-0.04				
1入院あたりの合計回数	210	22.9	(13.7)	1	60	104	25.0	(14.8)	1	60	106	20.9	(12.2)	1	60	4.1	2.2 **				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	205	27.5	(33.7)	5	360	103	27.5	(45.1)	5	360	102	27.6	(15.5)	5	60	-0.03	-0.01				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	42	30.2	(31.7)	2	120	16	18.8	(17.3)	5	60	26	37.2	(36.5)	2	120	-18.5	-1.9 *				
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																					
平均的な1日あたりの回数	205	3.8	(3.7)	1	30	103	4.2	(3.8)	1	30	102	3.3	(3.6)	1	30	0.9	1.7 *				
1入院あたりの合計回数	202	17.1	(22.3)	1	200	103	18.5	(14.0)	1	60	99	15.7	(28.5)	1	200	2.8	0.9				
1回あたりの時間（分）	199	18.8	(11.1)	5	60	100	17.1	(10.6)	5	60	99	20.6	(11.5)	5	60	-3.5	-2.2 **				
沐浴指導																					
1入院あたりの合計回数	207	1.4	(1.0)	1	10	100	1.4	(0.9)	1	5	107	1.4	(1.1)	1	10	-0.04	-0.3				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	177	29.8	(10.5)	15	60	86	29.2	(8.1)	15	60	91	30.3	(12.4)	15	60	-1.1	-0.7				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	69	24.6	(12.8)	5	60	30	19.7	(11.0)	5	40	39	28.4	(13.0)	5	60	-8.7	-2.9 ***				
調乳指導																					
1入院あたりの合計回数	163	1.2	(0.6)	1	5	76	1.1	(0.2)	1	2	87	1.2	(0.8)	1	5	-0.2	-2.0 **				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	123	18.1	(8.1)	2	30	64	16.8	(7.7)	5	30	59	19.6	(8.4)	2	30	-2.9	-2.0 *				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	66	41.0	(149.4)	1	1,200	30	56.4	(216.3)	4	1,200	36	28.3	(48.2)	1	300	28.1	0.8				
育児技術																					
指導にかかる時間（分）	195	281.7	(432.9)	5	2,400	104	264.6	(371.3)	8	2,400	91	301.3	(495.5)	5	2,400	-36.7	-0.6				
退院指導																					
指導にかかる時間（分）	216	41.3	(18.1)	10	120	108	39.7	(18.2)	15	120	108	42.9	(17.9)	10	90	-3.2	-1.3				
分娩状況																					
帝王切開																					
母子同室																					
あり	19	18	(94.7%)	—	—	14	13	(92.9%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-7.1%	-0.6				
授乳指導																					
平均的な1日あたりの回数	17	4.8	(2.4)	1	8	12	5.3	(2.6)	1	8	5	3.8	(1.5)	2	6	1.5	1.1				
1入院あたりの合計回数	17	27.9	(15.4)	3	60	12	31.3	(16.7)	3	60	5	20.0	(7.8)	10	30	11.3	1.4				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	17	22.4	(8.1)	10	35	12	20.8	(8.7)	10	35	5	26.0	(5.5)	20	30	-5.2	-1.2				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	1	40.0	—	40	40	1	40.0	—	40	40	—	—	—	—	—	—	—				
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																					
平均的な1日あたりの回数	16	3.4	(2.0)	1	8	11	4.1	(1.9)	1	8	5	1.8	(1.3)	1	4	2.3	2.5 **				
1入院あたりの合計回数	16	21.0	(17.1)	3	60	11	26.0	(18.0)	3	60	5	10.0	(8.2)	4	24	16.0	1.9 *				
1回あたりの時間（分）	16	15.9	(7.6)	5	30	11	15.9	(8.6)	5	30	5	16.0	(5.5)	10	20	-0.1	0.0				
沐浴指導																					
1入院あたりの合計回数	16	1.9	(1.2)	1	5	11	2.1	(1.4)	1	5	5	1.6	(0.5)	1	2	0.5	0.8				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	16	27.1	(11.5)	15	60	11	26.4	(7.8)	15	40	5	28.6	(18.4)	15	60	-2.2	-0.4				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	2	17.5	(3.5)	15	20	1	15.0	—	15	15	1	20.0	—	20	20	-5.0	—				
調乳指導																					
1入院あたりの合計回数	12	1.2	(0.4)	1	2	7	1.1	(0.4)	1	2	5	1.2	(0.4)	1	2	-0.1	-0.2				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	9	13.3	(3.5)	10	20	6	12.5	(2.7)	10	15	3	15.0	(5.0)	10	20	-2.5	-1.0				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	3	25.0	(8.7)	15	30	1	30.0	—	30	30	2	22.5	(10.6)	15	30	7.5	—				
育児技術																					
指導にかかる時間（分）	17	217.6	(126.9)	70	480	12	194.2	(120.3)	70	480	5	274.0	(137.8)	90	420	-79.8	-1.2				
退院指導																					
指導にかかる時間（分）	16	38.8	(18.7)	15	90	11	36.4	(21.2)	15	90	5	44.0	(11.4)	30	60	-7.6	-0.7				
無痛分娩																					
母子同室																					
あり	20	14	(70.0%)	—	—	12	9	(75.0%)	—	—	8	5	(62.5%)	—	—	12.5%	0.6				
授乳指導																					
平均的な1日あたりの回数	18	4.9	(2.5)	2	10	10	5.1	(2.7)	2	10	8	4.8	(2.5)	2	8	0.3	0.3				
1入院あたりの合計回数	18	21.6	(12.8)	6	50	10	22.1	(14.3)	6	50	8	21.0	(11.5)	8	33	1.1	0.2				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	18	19.3	(13.3)	3	60	10	16.3	(8.5)	3	30	8	23.1	(17.5)	5	60	-6.8	-1.1				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	5	35.0	(48.0)	5	120	1	10.0	—	10	10	4	41.3	(53.0)	5	120	-31.2	—				
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																					
平均的な1日あたりの回数	16	3.2	(2.7)	1	10	11	3.5	(2.7)	1	10	5	2.6	(3.0)	1	8	0.9	0.6				
1入院あたりの合計回数	16	13.5	(12.8)	3	50	11	14.7	(13.6)	4	50	5	10.8	(12.0)	3	32	3.9	0.6				
1回あたりの時間（分）	16	18.8	(14.2)	5	60	11	14.5	(8.2)	5	30	5	28.0	(20.8)	5	60	-13.5	-1.9 *				
沐浴指導																					
1入院あたりの合計回数	16	1.1	(0.3)	1	2	8	1.0	(0.0)	1	1	8	1.3	(0.5)	1	2	-0.2	-1.5				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	10	32.0	(4.2)	30	40	6	33.3	(5.2)	30	40	4	30.0	(0.0)	30	30	3.3	1.3				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	11	18.4	(9.0)	7	30	4	18.5	(13.3)	7	30	7	18.3	(6.8)	8	30	0.2	0.0				
調乳指導																					
1入院あたりの合計回数	14	1.6	(1.5)	1	5	8	1.0	(0.0)	1	1	6	2.3	(2.1)	1	5	-1.3	-1.9 *				
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）	8	20.6	(8.6)	10	30	5	23.0	(6.7)	15	30	3	16.7	(11.5)	10	30	6.3	1.0				
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）	8	11.8	(8.1)	4	30	5	13.8	(9.9)	4	30	3	8.3	(2.9)	5	10	5.5	0.9				
育児技術																					
指導にかかる時間（分）	17	273.6	(462.3)	30	1,920	11	202.8	(218.6)	30	720	6	403.3	(746.3)	35	1,920	-200.5	-0.8				
退院指導																					
指導にかかる時間（分）	19	43.2	(14.9)	30	60	11	36.4	(12.1)	30	60	8	52.5	(13.9)	30	60	-16.1	-2.7 **				

病院B-10(患者票) 入院中の助産ケア(続き)

		病院計										施設機能別																											
		N=229										総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112					検定																	
												N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大			N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大											
																						平均値 の差	t値																
その他の分娩																																							
母子同室																																							
あり																						184	159	(86.4%)	—	—	88	72	(81.8%)	—	—	96	87	(90.6%)	—	—	-8.8%	-1.7	*
授乳指導																																							
平均的な1日あたりの回数																						176	5.3	(4.9)	1	60	83	5.2	(2.9)	1	12	93	5.4	(6.2)	1	60	-0.1	-0.2	
1入院あたりの合計回数																						175	22.6	(13.6)	1	60	82	24.4	(14.6)	1	55	93	20.9	(12.6)	1	60	3.5	1.7	*
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						171	28.8	(36.5)	5	360	82	29.6	(50.2)	5	360	89	28.0	(15.8)	5	60	1.5	0.3	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						36	29.3	(30.1)	2	120	14	17.9	(17.5)	5	60	22	36.5	(34.4)	2	120	-18.6	-1.9	*
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																																							
平均的な1日あたりの回数																						173	3.9	(3.9)	1	30	81	4.3	(4.2)	1	30	92	3.5	(3.7)	1	30	0.9	1.5	
1入院あたりの合計回数																						170	17.1	(23.4)	1	200	81	18.0	(13.2)	1	50	89	16.3	(29.9)	1	200	1.8	0.5	
1回あたりの時間（分）																						167	19.1	(11.1)	5	60	78	17.7	(11.1)	5	60	89	20.4	(11.0)	5	60	-2.8	-1.6	
沐浴指導																																							
1入院あたりの合計回数																						175	1.4	(1.0)	1	10	81	1.4	(0.8)	1	5	94	1.5	(1.2)	1	10	-0.1	-0.6	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						151	29.9	(10.7)	15	60	69	29.3	(8.3)	15	60	82	30.4	(12.4)	15	60	-1.2	-0.7	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						56	26.1	(13.3)	5	60	25	20.1	(11.1)	5	40	31	31.0	(13.1)	5	60	-10.8	-3.3	***
調乳指導																																							
1入院あたりの合計回数																						137	1.1	(0.4)	1	5	61	1.0	(0.2)	1	2	76	1.2	(0.5)	1	5	-0.1	-1.5	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						106	18.3	(8.3)	2	30	53	16.6	(7.8)	5	30	53	20.0	(8.5)	2	30	-3.4	-2.1	**
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						55	46.2	(163.4)	1	1,200	24	66.3	(241.7)	5	1,200	31	30.6	(51.6)	1	300	35.8	0.8	
育児技術																																							
指導にかかる時間（分）																						161	289.3	(451.4)	5	2,400	81	283.4	(409.8)	8	2,400	80	295.3	(492.5)	5	2,400	-11.9	-0.2	
退院指導																																							
指導にかかる時間（分）																						181	41.3	(18.4)	10	120	86	40.6	(18.6)	15	120	95	42.0	(18.4)	10	90	-1.4	-0.5	
分娩経験																																							
初産婦																																							
母子同室																																							
あり																						119	102	(85.7%)	—	—	63	52	(82.5%)	—	—	56	50	(89.3%)	—	—	-6.7%	-1.0	
授乳指導																																							
平均的な1日あたりの回数																						114	5.7	(5.7)	1	60	60	5.8	(2.7)	1	12	54	5.7	(7.8)	1	60	0.1	0.1	
1入院あたりの合計回数																						113	24.8	(13.3)	1	60	59	28.3	(14.6)	3	60	54	21.0	(10.7)	1	60	7.3	3.0	***
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						112	28.0	(34.2)	5	360	60	28.4	(44.5)	5	360	52	27.6	(16.2)	5	60	0.8	0.1	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						20	33.1	(37.2)	5	120	8	10.8	(8.5)	5	30	12	48.1	(41.7)	10	120	-37.3	-2.5	**
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																																							
平均的な1日あたりの回数																						112	4.1	(4.2)	1	30	58	4.4	(4.2)	1	30	54	3.7	(4.3)	1	30	0.7	0.9	
1入院あたりの合計回数																						111	17.8	(13.6)	1	60	58	21.4	(14.4)	1	60	53	13.8	(11.7)	1	50	7.6	3.0	***
1回あたりの時間（分）																						109	19.0	(10.9)	5	60	56	17.3	(9.6)	5	30	53	20.8	(12.0)	5	60	-3.5	-1.7	*
沐浴指導																																							
1入院あたりの合計回数																						115	1.6	(1.3)	1	10	59	1.6	(1.0)	1	5	56	1.6	(1.5)	1	10	-0.01	-0.1	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						96	29.4	(9.7)	15	60	49	30.3	(8.4)	20	60	47	28.4	(10.8)	15	60	1.9	1.0	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						40	25.3	(14.9)	5	60	18	19.1	(11.7)	5	30	22	30.5	(15.4)	5	60	-11.4	-2.6	**
調乳指導																																							
1入院あたりの合計回数																						92	1.1	(0.2)	1	2	50	1.0	(0.1)	1	2	42	1.1	(0.3)	1	2	-0.1	-1.6	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						67	18.0	(7.9)	2	30	42	17.1	(7.1)	10	30	25	19.7	(8.9)	2	30	-2.6	-1.3	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						41	54.5	(188.9)	1	1,200	20	76.0	(264.8)	5	1,200	21	34.0	(62.4)	1	300	42.0	0.7	
育児技術																																							
指導にかかる時間（分）																						108	301.6	(455.9)	5	2,400	62	262.6	(335.5)	8	1,600	46	354.1	(580.3)	5	2,400	-91.5	-1.0	
退院指導																																							
指導にかかる時間（分）																						117	41.3	(17.4)	10	120	61	40.7	(17.8)	15	120	56	41.9	(17.0)	10	90	-1.2	-0.4	
経産婦																																							
母子同室																																							
あり																						104	89	(85.6%)	—	—	51	42	(82.4%)	—	—	53	47	(88.7%)	—	—	-6.3%	-0.9	
授乳指導																																							
平均的な1日あたりの回数																						97	4.6	(2.6)	1	12	45	4.4	(2.7)	1	12	52	4.8	(2.5)	1	10	-0.3	-0.7	
1入院あたりの合計回数																						97	20.7	(13.9)	1	55	45	20.6	(14.2)	1	55	52	20.8	(13.8)	1	52	-0.1	0.0	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						93	26.9	(33.2)	5	315	43	26.3	(46.4)	5	315	50	27.5	(15.0)	5	60	-1.2	-0.2	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						22	27.5	(26.3)	2	120	8	26.8	(20.6)	6	60	14	27.9	(29.9)	2	120	-1.2	-0.1	
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																																							
平均的な1日あたりの回数																						93	3.4	(2.9)	1	18	45	3.9	(3.3)	1	18	48	2.9	(2.5)	1	8	1.0	1.6	
1入院あたりの合計回数																						91	16.4	(29.7)	1	200	45	14.8	(12.7)	1	50	46	17.8	(40.1)	1	200	-3.0	-0.5	
1回あたりの時間（分）																						90	18.7	(11.5)	5	60	44	16.9	(11.8)	5	60	46	20.4	(11.0)	5	60	-3.5	-1.4	
沐浴指導																																							
1入院あたりの合計回数																						92	1.2	(0.4)	1	2	41	1.1	(0.4)	1	2	51	1.3	(0.5)	1	2	-0.1	-1.5	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						81	30.2	(11.5)	15	60	37	27.7	(7.5)	15	40	44	32.4	(13.7)	15	60	-4.7	-1.9	*
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						29	23.7	(9.6)	7	40	12	20.8	(10.3)	7	40	17	25.8	(8.8)	8	40	-5.0	-1.4	
調乳指導																																							
1入院あたりの合計回数																						71	1.3	(0.8)	1	5	26	1.1	(0.3)	1	2	45	1.4	(1.0)	1	5	-0.3	-1.3	
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																						56	18.2	(8.5)	5	30	22	16.1	(8.7)	5	30	34	19.6	(8.2)	5	30	-3.4	-1.5	
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																						25	19.0	(11.2)	4	40	10	17.1	(12.0)	4	40	15	20.2	(10.9)	5	30	-3.1	-0.7	
育児技術																																							
指導にかかる時間（分）																						87	257.0	(403.8)	8	2,400	42	267.5	(423.0)	8	2,400	45	247.2	(389.6)	20	1,920	20.2	0.2	
退院指導																																							
指導にかかる時間（分）																						99	41.3	(19.0)	10	90	47	38.4	(18.9)	15	90	52	43.9	(19.0)	10	90	-5.5	-1.5	

病院B-10(患者票) 入院中の助産ケア(続き)

分娩状況・分娩経路	新院計										施設機能別別 郡会・地域周産期母子医療センター N=117										それ以外の病院 N=112										検定 平均値 の差 z値
	N=229																														
	N	n/ Mean	(%/ SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%/ SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%/ SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%/ SD)	最小	最大											
帝王切開																															
うち、初産婦																															
母子同室																															
あり																															
授乳指導																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（分）																															
沐浴指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
膵乳指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
育児技術																															
指準にかかる時間（分）																															
退院指導																															
指準にかかる時間（分）																															
うち、経産婦																															
母子同室																															
あり																															
授乳指導																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（分）																															
沐浴指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
膵乳指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
育児技術																															
指準にかかる時間（分）																															
退院指導																															
指準にかかる時間（分）																															
無痛分娩																															
うち、初産婦																															
母子同室																															
あり																															
授乳指導																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（分）																															
沐浴指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
膵乳指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
育児技術																															
指準にかかる時間（分）																															
退院指導																															
指準にかかる時間（分）																															
うち、経産婦																															
母子同室																															
あり																															
授乳指導																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
個別の乳房・乳頭のケア（乳房マッサージ等）																															
平均的な1日あたりの回数																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（分）																															
沐浴指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
膵乳指導																															
1入院あたりの合計回数																															
1回あたりの平均的な時間（個別指導の場合：分）																															
1回あたりの平均的な時間（集団指導の場合：分）																															
育児技術																															
指準にかかる時間（分）																															
退院指導																															
指準にかかる時間（分）																															

	病院計					施設機能別										検定	
	N=229					N=117					N=112						
	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大	平均値 の差	t値
その他の分鏡																	
うち、初産婦																	
母子同室																	
あり	102	87	(85.3%)	—	—	49	40	(81.6%)	—	—	53	47	(88.7%)	—	—	-7.0%	-1.0
授乳指導																	
平均的な1日あたりの回数	98	5.8	(6.1)	1	60	47	5.8	(2.8)	1	12	51	5.8	(8.0)	1	60	-0.1	0.0
1入院あたりの合計回数	97	23.6	(12.7)	1	60	46	26.3	(14.1)	3	50	51	21.2	(10.8)	1	60	5.0	2.0 **
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合：分)	96	29.1	(36.8)	5	360	47	29.9	(50.1)	5	360	49	28.3	(16.4)	5	60	1.6	0.2
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合：分)	19	34.4	(37.8)	5	120	7	10.9	(9.2)	5	30	12	48.1	(41.7)	10	120	-37.2	-2.3 **
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)																	
平均的な1日あたりの回数	96	4.1	(4.5)	1	30	45	4.4	(4.6)	1	30	51	3.8	(4.4)	1	30	0.6	0.7
1入院あたりの合計回数	95	16.6	(12.6)	1	50	45	19.4	(13.0)	1	45	50	14.0	(11.8)	1	50	5.4	2.1 **
1回あたりの時間 (分)	93	19.4	(11.2)	5	60	43	17.4	(9.6)	5	30	50	21.1	(12.2)	5	60	-3.7	-1.6
沐浴指導																	
1入院あたりの合計回数	100	1.6	(1.3)	1	10	47	1.6	(0.9)	1	5	53	1.6	(1.5)	1	10	-0.1	-0.3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合：分)	84	29.4	(10.0)	15	60	39	30.1	(9.1)	20	60	45	28.8	(10.8)	15	60	1.4	0.6
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合：分)	35	25.9	(15.5)	5	60	15	18.4	(11.8)	5	30	20	31.5	(15.8)	5	60	-13.1	-2.7 **
調乳指導																	
1入院あたりの合計回数	80	1.1	(0.2)	1	2	40	1.0	(0.0)	1	1	40	1.1	(0.3)	1	2	-0.1	-2.1 **
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合：分)	60	18.2	(8.0)	2	30	35	17.2	(7.3)	10	30	25	19.7	(8.9)	2	30	-2.5	-1.2
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合：分)	35	60.1	(204.4)	1	1,200	16	89.7	(296.3)	5	1,200	19	35.3	(65.7)	1	300	54.4	0.8
育児技術																	
指導にかかる時間 (分)	91	318.3	(490.3)	5	2,400	48	278.7	(369.3)	8	1,600	43	362.4	(599.0)	5	2,400	-83.8	-0.8
退院指導																	
指導にかかる時間 (分)	101	42.0	(18.1)	10	120	48	42.1	(19.0)	15	120	53	42.0	(17.4)	10	90	0.1	0.0
うち、経産婦																	
母子同室																	
あり	82	72	(87.8%)	—	—	39	32	(82.1%)	—	—	43	40	(93.0%)	—	—	-11.0%	-1.5
授乳指導																	
平均的な1日あたりの回数	78	4.7	(2.7)	1	12	36	4.5	(2.8)	1	12	42	4.8	(2.5)	1	10	-0.3	-0.5
1入院あたりの合計回数	78	21.2	(14.7)	1	55	36	22.0	(15.0)	1	55	42	20.6	(14.5)	1	52	1.5	0.4
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合：分)	75	28.4	(36.4)	5	315	35	29.1	(51.1)	5	315	40	27.8	(15.1)	5	60	1.4	0.2
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合：分)	17	23.5	(17.6)	2	60	7	24.9	(21.5)	6	60	10	22.6	(15.6)	2	60	2.3	0.3
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)																	
平均的な1日あたりの回数	77	3.6	(3.1)	1	18	36	4.2	(3.6)	1	18	41	3.0	(2.5)	1	8	1.2	1.7 *
1入院あたりの合計回数	75	17.8	(32.4)	1	200	36	16.3	(13.6)	1	50	39	19.2	(43.3)	1	200	-2.9	-0.4
1回あたりの時間 (分)	74	18.8	(11.1)	5	60	35	18.0	(12.8)	5	60	39	19.6	(9.3)	5	30	-1.6	-0.6
沐浴指導																	
1入院あたりの																	

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t 検定を行った。***は 1%水準、**は 5%水準、*は 10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-11(患者票) 提供したサービス等

	病院計										
	N=229						施設機能別				
							総合・地域周産期母子医療セン ター N=117			それ以外の病院 N=112	
N	n	(%)	N	n	(%)	N	n	(%)	平均値 の差	t値	
お祝い膳	227	179	(78.9%)	115	91	(79.1%)	112	88	(78.6%)	0.6%	0.1
写真撮影	227	86	(37.9%)	115	25	(21.7%)	112	61	(54.5%)	-32.7%	-5.4 ***
足形	227	84	(37.0%)	115	26	(22.6%)	112	58	(51.8%)	-29.2%	-4.8 ***
エステ	226	30	(13.3%)	114	4	(3.5%)	112	26	(23.2%)	-19.7%	-4.5 ***
分娩状況											
帝王切開											
お祝い膳	19	14	(73.7%)	14	12	(85.7%)	5	2	(40.0%)	45.7%	2.1 **
写真撮影	19	5	(26.3%)	14	2	(14.3%)	5	3	(60.0%)	-45.7%	-2.1 **
足形	19	3	(15.8%)	14	1	(7.1%)	5	2	(40.0%)	-32.9%	-1.8 *
エステ	19	2	(10.5%)	14	1	(7.1%)	5	1	(20.0%)	-12.9%	-0.8
無痛分娩											
お祝い膳	20	17	(85.0%)	12	10	(83.3%)	8	7	(87.5%)	-4.2%	-0.2
写真撮影	20	5	(25.0%)	12	2	(16.7%)	8	3	(37.5%)	-20.8%	-1.0
足形	20	6	(30.0%)	12	2	(16.7%)	8	4	(50.0%)	-33.3%	-1.6
エステ	20	3	(15.0%)	12	0	(0.0%)	8	3	(37.5%)	-37.5%	-2.5 **
その他の分娩											
お祝い膳	188	148	(78.7%)	89	69	(77.5%)	99	79	(79.8%)	-2.3%	-0.4
写真撮影	188	76	(40.4%)	89	21	(23.6%)	99	55	(55.6%)	-32.0%	-4.7 ***
足形	188	75	(39.9%)	89	23	(25.8%)	99	52	(52.5%)	-26.7%	-3.9 ***
エステ	187	25	(13.4%)	88	3	(3.4%)	99	22	(22.2%)	-18.8%	-3.9 ***
分娩経験											
初産婦											
お祝い膳	121	100	(82.6%)	63	55	(87.3%)	58	45	(77.6%)	9.7%	1.4
写真撮影	121	41	(33.9%)	63	12	(19.0%)	58	29	(50.0%)	-31.0%	-3.8 ***
足形	121	49	(40.5%)	63	18	(28.6%)	58	31	(53.4%)	-24.9%	-2.9 ***
エステ	120	16	(13.3%)	62	4	(6.5%)	58	12	(20.7%)	-14.2%	-2.3 **
経産婦											
お祝い膳	106	79	(74.5%)	52	36	(69.2%)	54	43	(79.6%)	-10.4%	-1.2
写真撮影	106	45	(42.5%)	52	13	(25.0%)	54	32	(59.3%)	-34.3%	-3.8 ***
足形	106	35	(33.0%)	52	8	(15.4%)	54	27	(50.0%)	-34.6%	-4.0 ***
エステ	106	14	(13.2%)	52	0	(0.0%)	54	14	(25.9%)	-25.9%	-4.2 ***
分娩状況×分娩経験											
帝王切開											
うち、初産婦											
お祝い膳	10	7	(70.0%)	8	7	(87.5%)	2	0	(0.0%)	87.5%	3.3 **
写真撮影	10	1	(10.0%)	8	0	(0.0%)	2	1	(50.0%)	-50.0%	-2.5 **
足形	10	2	(20.0%)	8	1	(12.5%)	2	1	(50.0%)	-37.5%	-1.1
エステ	10	1	(10.0%)	8	1	(12.5%)	2	0	(0.0%)	12.5%	0.5
うち、経産婦											
お祝い膳	9	7	(77.8%)	6	5	(83.3%)	3	2	(66.7%)	16.7%	0.5
写真撮影	9	4	(44.4%)	6	2	(33.3%)	3	2	(66.7%)	-33.3%	-0.9
足形	9	1	(11.1%)	6	0	(0.0%)	3	1	(33.3%)	-33.3%	-1.5
エステ	9	1	(11.1%)	6	0	(0.0%)	3	1	(33.3%)	-33.3%	-1.5
無痛分娩											
うち、初産婦											
お祝い膳	7	7	(100.0%)	6	6	(100.0%)	1	1	(100.0%)	0.0%	—
写真撮影	7	0	(0.0%)	6	0	(0.0%)	1	0	(0.0%)	0.0%	—
足形	7	1	✔(14.3%)	6	1	✔(16.7%)	1	0	✔(0.0%)	16.7%	—
エステ	7	0	(0.0%)	6	0	(0.0%)	1	0	(0.0%)	0.0%	—
うち、経産婦											
お祝い膳	13	10	✔(76.9%)	6	4	✔(66.7%)	7	6	✔(85.7%)	-19.0%	-0.8
写真撮影	13	5	✔(38.5%)	6	2	✔(33.3%)	7	3	✔(42.9%)	-9.5%	-0.3
足形	13	5	✔(38.5%)	6	1	✔(16.7%)	7	4	✔(57.1%)	-40.5%	-1.5
エステ	13	3	✔(23.1%)	6	0	(0.0%)	7	3	✔(42.9%)	-42.9%	-2.0 *
その他の分娩											
うち、初産婦											
お祝い膳	104	86	✔(82.7%)	49	42	✔(85.7%)	55	44	✔(80.0%)	5.7%	0.8
写真撮影	104	40	✔(38.5%)	49	12	✔(24.5%)	55	28	✔(50.9%)	-26.4%	-2.8 ***
足形	104	46	✔(44.2%)	49	16	✔(32.7%)	55	30	✔(54.5%)	-21.9%	-2.3 **
エステ	103	15	✔(14.6%)	48	3	✔(6.3%)	55	12	✔(21.8%)	-15.6%	-2.3 **
うち、経産婦											
お祝い膳	84	62	✔(73.8%)	40	27	✔(67.5%)	44	35	✔(79.5%)	-12.0%	-1.3
写真撮影	84	36	✔(42.9%)	40	9	✔(22.5%)	44	27	✔(61.4%)	-38.9%	-3.9 ***
足形	84	29	✔(34.5%)	40	7	✔(17.5%)	44	22	✔(50.0%)	-32.5%	-3.3 ***
エステ	84	10	✔(11.9%)	40	0	(0.0%)	44	10	✔(22.7%)	-22.7%	-3.4 ***

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、nは各サービスを提供された妊産婦数、%は各サービスを提供された妊産婦の割合を示す。

※施設機能別・設置主体別の変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-12(患者票) 新生児の概要

	病院計					施設機能別																											
						総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112					検定																	
	N=229					N					Mean					(SD)					最小					最大					平均値 の差		t値
N					Mean					(SD)					最小					最大													
出生時の体重	228	3,040.0	(384.4)	1,743	3,979	116	3,030.2	(430.4)	1,743	3,979	112	3,050.1	(331.9)	2,061	3,900	-19.9	-0.4																
在院日数(出生及び退院日を含める)	226	7.0	(3.3)	3	26	114	7.6	(4.2)	3	26	112	6.5	(1.9)	5	18	1.0	2.4 **																
分娩状況																																	
帝王切開																																	
出生時の体重	20	2,947.5	(290.7)	2,184	3,470	15	2,937.8	(331.8)	2,184	3,470	5	2,976.6	(121.2)	2,830	3,105	-38.8	-0.3																
在院日数(出生及び退院日を含める)	19	9.4	(5.0)	4	25	14	9.8	(5.8)	4	25	5	8.4	(1.5)	7	11	1.4	0.5																
無痛分娩																																	
出生時の体重	20	3,070.3	(392.7)	2,188	3,668	12	3,106.1	(434.1)	2,188	3,668	8	3,016.6	(341.9)	2,630	3,666	89.5	0.5																
在院日数(出生及び退院日を含める)	20	5.5	(0.8)	3	7	12	5.3	(0.9)	3	6	8	5.8	(0.7)	5	7	-0.4	-1.1																
その他の分娩																																	
出生時の体重	188	3,046.6	(392.6)	1,743	3,979	89	3,035.6	(445.8)	1,743	3,979	99	3,056.5	(339.7)	2,061	3,900	-20.9	-0.4																
在院日数(出生及び退院日を含める)	187	7.0	(3.1)	4	26	88	7.5	(4.1)	4	26	99	6.5	(1.9)	5	18	1.0	2.2 **																
分娩経路																																	
初産婦																																	
出生時の体重	121	3,013.5	(392.5)	1,743	3,900	63	3,013.1	(424.2)	1,743	3,790	58	3,013.9	(358.6)	2,061	3,900	-0.8	0.0																
在院日数(出生及び退院日を含める)	119	7.0	(2.4)	3	20	61	7.2	(2.9)	3	20	58	6.8	(1.9)	5	16	0.4	0.9																
経産婦																																	
出生時の体重	107	3,070.0	(374.6)	1,749	3,979	53	3,050.6	(440.8)	1,749	3,979	54	3,088.9	(298.9)	2,560	3,844	-38.3	-0.5																
在院日数(出生及び退院日を含める)	107	7.1	(4.1)	4	26	53	8.0	(5.4)	4	26	54	6.2	(1.8)	5	18	1.8	2.3 **																
分娩状況×分娩経路																																	
帝王切開																																	
うち、初産婦																																	
出生時の体重	10	3,056.4	(220.1)	2,756	3,470	8	3,073.3	(240.3)	2,756	3,470	2	2,989.0	(142.8)	2,888	3,090	84.3	0.5																
在院日数(出生及び退院日を含める)	9	10.1	(4.0)	7	20	7	10.3	(4.6)	7	20	2	9.5	(2.1)	8	11	0.8	0.2																
うち、経産婦																																	
出生時の体重	10	2,838.6	(321.9)	2,184	3,264	7	2,783.0	(370.2)	2,184	3,264	3	2,968.3	(137.5)	2,830	3,105	-185.3	-0.8																
在院日数(出生及び退院日を含める)	10	8.8	(5.9)	4	25	7	9.3	(7.1)	4	25	3	7.7	(0.6)	7	8	1.6	0.4																
無痛分娩																																	
うち、初産婦																																	
出生時の体重	7	3,098.6	(531.6)	2,188	3,668	6	3,136.0	(572.2)	2,188	3,668	1	2,874.0	—	2,874	2,874	262.0	—																
在院日数(出生及び退院日を含める)	7	5.6	(1.3)	3	7	6	5.3	(1.2)	3	6	1	7.0	—	7	7	-1.7	—																
うち、経産婦																																	
出生時の体重	13	3,055.1	(319.6)	2,630	3,666	6	3,076.2	(291.8)	2,709	3,408	7	3,037.0	(364.0)	2,630	3,666	39.2	0.2																
在院日数(出生及び退院日を含める)	13	5.5	(0.5)	5	6	6	5.3	(0.5)	5	6	7	5.6	(0.5)	5	6	-0.2	-0.8																
その他の分娩																																	
うち、初産婦																																	
出生時の体重	104	3,003.6	(397.6)	1,743	3,900	49	2,988.2	(432.2)	1,743	3,790	55	3,017.4	(367.4)	2,061	3,900	-29.2	-0.4																
在院日数(出生及び退院日を含める)	103	6.8	(2.1)	5	18	48	7.0	(2.4)	5	18	55	6.7	(1.8)	5	16	0.3	0.6																
うち、経産婦																																	
出生時の体重	84	3,099.8	(381.9)	1,749	3,979	40	3,093.6	(460.6)	1,749	3,979	44	3,105.4	(298.4)	2,560	3,844	-11.8	-0.1																
在院日数(出生及び退院日を含める)	84	7.1	(4.1)	4	26	40	8.1	(5.4)	4	26	44	6.2	(2.0)	5	18	1.9	2.2 **																

※外れ値処理なし。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等

	病院計					施設機能別											
						総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112					検定	
	N=229					N					N						
N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	213	3.8	(4.1)	1	26	112	4.4	(5.0)	1	26	101	3.2	(2.9)	1	16	1.2	2.2 **
産科医による診察日数（入院中に限る）	94	2.4	(2.1)	1	12	42	2.2	(1.6)	1	6	52	2.5	(2.5)	1	12	-0.4	-0.8
検査等																	
採血検査の項目	221	133	(60.2%)	—	—	114	74	(64.9%)	—	—	107	59	(55.1%)	—	—	9.8%	1.5
黄疸検査	225	220	(97.8%)	—	—	114	112	(98.2%)	—	—	111	108	(97.3%)	—	—	0.9%	0.5
出生直後血糖測定対象かどうか	227	68	(30.0%)	—	—	116	45	(38.8%)	—	—	111	23	(20.7%)	—	—	18.1%	3.0 ***
SpO2モニター装着（出生直後等）	227	209	(92.1%)	—	—	116	102	(87.9%)	—	—	111	107	(96.4%)	—	—	-8.5%	-2.4 **
アブニアセンサー装着	223	158	(70.9%)	—	—	115	80	(69.6%)	—	—	108	78	(72.2%)	—	—	-2.7%	-0.4
先天性代謝異常等検査	228	225	(98.7%)	—	—	116	114	(98.3%)	—	—	112	111	(99.1%)	—	—	-0.8%	-0.5
新生児聴覚検査	228	227	(99.6%)	—	—	116	115	(99.1%)	—	—	112	112	(100.0%)	—	—	-0.9%	-1.0
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	224	26	(11.6%)	—	—	112	18	(16.1%)	—	—	112	8	(7.1%)	—	—	8.9%	2.1 **
保育器収容（保温のため）	224	44	(19.6%)	—	—	112	28	(25.0%)	—	—	112	16	(14.3%)	—	—	10.7%	2.0 **
光線療法	223	27	(12.1%)	—	—	112	16	(14.3%)	—	—	111	11	(9.9%)	—	—	4.4%	1.0
ワクチン接種	223	4	(1.8%)	—	—	111	3	(2.7%)	—	—	112	1	(0.9%)	—	—	1.8%	1.0
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	224	211	(94.2%)	—	—	113	103	(91.2%)	—	—	111	108	(97.3%)	—	—	-6.1%	-2.0 **
皮膚ケア	224	182	(81.3%)	—	—	113	87	(77.0%)	—	—	111	95	(85.6%)	—	—	-8.6%	-1.7
ビタミンK2内服	223	220	(98.7%)	—	—	112	109	(97.3%)	—	—	111	111	(100.0%)	—	—	-2.7%	-1.7 *
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	213	5.6	(3.7)	1	26	108	5.7	(4.9)	1	26	105	5.6	(2.0)	2	17	0.1	0.2
分娩状況																	
帝王切開																	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	20	4.7	(5.4)	1	25	15	5.3	(6.2)	1	25	5	3.0	(1.2)	2	5	2.3	0.8
産科医による診察日数（入院中に限る）	9	2.1	(1.6)	1	6	8	2.3	(1.7)	1	6	1	1.0	—	1	1	1.3	—
検査等																	
採血検査の項目	18	10	(55.6%)	—	—	13	7	(53.8%)	—	—	5	3	(60.0%)	—	—	-6.2%	-0.2
黄疸検査	18	17	(94.4%)	—	—	13	12	(92.3%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-7.7%	-0.6
出生直後血糖測定対象かどうか	20	6	(30.0%)	—	—	15	6	(40.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	40.0%	1.7
SpO2モニター装着（出生直後等）	20	19	(95.0%)	—	—	15	14	(93.3%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-6.7%	-0.6
アブニアセンサー装着	20	13	(65.0%)	—	—	15	10	(66.7%)	—	—	5	3	(60.0%)	—	—	6.7%	0.3
先天性代謝異常等検査	20	19	(95.0%)	—	—	15	14	(93.3%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-6.7%	-0.6
新生児聴覚検査	20	19	(95.0%)	—	—	15	14	(93.3%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-6.7%	-0.6
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	18	4	(22.2%)	—	—	13	3	(23.1%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	3.1%	0.1
保育器収容（保温のため）	18	8	(44.4%)	—	—	13	5	(38.5%)	—	—	5	3	(60.0%)	—	—	-21.5%	-0.8
光線療法	18	2	(11.1%)	—	—	13	1	(7.7%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	-12.3%	-0.7
ワクチン接種	18	0	(0.0%)	—	—	13	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	18	17	(94.4%)	—	—	13	12	(92.3%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-7.7%	-0.6
皮膚ケア	18	15	(83.3%)	—	—	13	11	(84.6%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	4.6%	0.2
ビタミンK2内服	18	16	(88.9%)	—	—	13	11	(84.6%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	-15.4%	-0.9
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	17	7.4	(6.2)	1	25	12	7.7	(7.5)	1	25	5	6.8	(0.8)	6	8	0.9	0.3
無痛分娩																	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	20	2.4	(1.8)	1	6	12	2.4	(1.8)	1	6	8	2.3	(1.8)	1	5	0.2	0.2
産科医による診察日数（入院中に限る）	11	2.1	(0.7)	1	3	5	2.2	(0.4)	2	3	6	2.0	(0.9)	1	3	0.2	0.5
検査等																	
採血検査の項目	20	16	(80.0%)	—	—	12	10	(83.3%)	—	—	8	6	(75.0%)	—	—	8.3%	0.4
黄疸検査	20	19	(95.0%)	—	—	12	12	(100.0%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	12.5%	1.2
出生直後血糖測定対象かどうか	20	9	(45.0%)	—	—	12	5	(41.7%)	—	—	8	4	(50.0%)	—	—	-8.3%	-0.3
SpO2モニター装着（出生直後等）	20	18	(90.0%)	—	—	12	10	(83.3%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	-16.7%	-1.2
アブニアセンサー装着	20	12	(60.0%)	—	—	12	6	(50.0%)	—	—	8	6	(75.0%)	—	—	-25.0%	-1.1
先天性代謝異常等検査	20	19	(95.0%)	—	—	12	11	(91.7%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	-8.3%	-0.8
新生児聴覚検査	20	20	(100.0%)	—	—	12	12	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	0.0%	—
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	20	2	(10.0%)	—	—	12	2	(16.7%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	16.7%	1.2
保育器収容（保温のため）	20	4	(20.0%)	—	—	12	3	(25.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	12.5%	0.7
光線療法	20	3	(15.0%)	—	—	12	2	(16.7%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	4.2%	0.2
ワクチン接種	20	1	(5.0%)	—	—	12	1	(8.3%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	8.3%	0.8
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	19	16	(84.2%)	—	—	11	9	(81.8%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	-5.7%	-0.3
皮膚ケア	19	15	(78.9%)	—	—	11	7	(63.6%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	-36.4%	-2.0 *
ビタミンK2内服	18	18	(100.0%)	—	—	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	0.0%	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	19	4.3	(1.6)	1	7	11	4.0	(1.7)	1	7	8	4.6	(1.3)	2	6	-0.6	-0.9

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等(続き)

	病院計					施設機能別										検定		
						総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院							
	N=229					N=117					N=112							
N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値		
その他の分娩																		
診察																		
小児科医による診察日数（入院中に限る）	173	3.9	(4.1)	1	26	85	4.6	(5.0)	1	26	88	3.3	(3.0)	1	16	1.3	2.0	**
産科医による診察日数（入院中に限る）	74	2.4	(2.3)	1	12	29	2.1	(1.8)	1	6	45	2.6	(2.6)	1	12	-0.5	-0.9	
検査等																		
採血検査の項目	183	107	(58.5%)	—	—	89	57	(64.0%)	—	—	94	50	(53.2%)	—	—	10.9%	1.5	
黄疸検査	187	184	(98.4%)	—	—	89	88	(98.9%)	—	—	98	96	(98.0%)	—	—	0.9%	0.5	
出生直後血糖測定対象かどうか	187	53	(28.3%)	—	—	89	34	(38.2%)	—	—	98	19	(19.4%)	—	—	18.8%	2.9	***
SpO2モニター装着（出生直後等）	187	172	(92.0%)	—	—	89	78	(87.6%)	—	—	98	94	(95.9%)	—	—	-8.3%	-2.1	**
アブニアセンサー装着	183	133	(72.7%)	—	—	88	64	(72.7%)	—	—	95	69	(72.6%)	—	—	0.1%	0	
先天性代謝異常等検査	188	187	(99.5%)	—	—	89	89	(100.0%)	—	—	99	98	(99.0%)	—	—	1.0%	0.9	
新生児聴覚検査	188	188	(100.0%)	—	—	89	89	(100.0%)	—	—	99	99	(100.0%)	—	—	0.0%		
治療等																		
保育器収容（酸素投与のため）	186	20	(10.8%)	—	—	87	13	(14.9%)	—	—	99	7	(7.1%)	—	—	7.9%	1.7	*
保育器収容（保温のため）	186	32	(17.2%)	—	—	87	20	(23.0%)	—	—	99	12	(12.1%)	—	—	10.9%	2.0	*
光線療法	185	22	(11.9%)	—	—	87	13	(14.9%)	—	—	98	9	(9.2%)	—	—	5.8%	1.2	
ワクチン接種	185	3	(1.6%)	—	—	86	2	(2.3%)	—	—	99	1	(1.0%)	—	—	1.3%	0.7	
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																		
臍処置	187	178	(95.2%)	—	—	89	82	(92.1%)	—	—	98	96	(98.0%)	—	—	-5.8%	-1.9	*
皮膚ケア	187	152	(81.3%)	—	—	89	69	(77.5%)	—	—	98	83	(84.7%)	—	—	-7.2%	-1.3	
ビタミンK2内服	187	186	(99.5%)	—	—	89	88	(98.9%)	—	—	98	98	(100.0%)	—	—	-1.1%	-1.0	
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	177	5.6	(3.5)	1	26	85	5.6	(4.6)	1	26	92	5.6	(2.1)	2	17	0.04	0.1	
分娩経路																		
初産婦																		
診察																		
小児科医による診察日数（入院中に限る）	116	3.6	(3.1)	1	18	61	3.9	(3.2)	1	18	55	3.2	(2.9)	1	16	0.7	1.3	
産科医による診察日数（入院中に限る）	49	2.5	(2.5)	1	12	23	2.5	(2.0)	1	6	26	2.5	(2.9)	1	12	0.02	0.02	
検査等																		
採血検査の項目	119	71	(59.7%)	—	—	63	43	(68.3%)	—	—	56	28	(50.0%)	—	—	18.3%	2.0	**
黄疸検査	121	118	(97.5%)	—	—	63	61	(96.8%)	—	—	58	57	(98.3%)	—	—	-1.5%	-0.5	
出生直後血糖測定対象かどうか	121	37	(30.6%)	—	—	63	25	(39.7%)	—	—	58	12	(20.7%)	—	—	19.0%	2.3	**
SpO2モニター装着（出生直後等）	120	112	(93.3%)	—	—	63	57	(90.5%)	—	—	57	55	(96.5%)	—	—	-6.0%	-1.3	
アブニアセンサー装着	119	91	(76.5%)	—	—	62	49	(79.0%)	—	—	57	42	(73.7%)	—	—	5.3%	0.7	
先天性代謝異常等検査	121	119	(98.3%)	—	—	63	62	(98.4%)	—	—	58	57	(98.3%)	—	—	0.1%	0.1	
新生児聴覚検査	121	121	(100.0%)	—	—	63	63	(100.0%)	—	—	58	58	(100.0%)	—	—	0.0%	—	
治療等																		
保育器収容（酸素投与のため）	119	14	(11.8%)	—	—	61	9	(14.8%)	—	—	58	5	(8.6%)	—	—	6.1%	1	
保育器収容（保温のため）	119	23	(19.3%)	—	—	61	16	(26.2%)	—	—	58	7	(12.1%)	—	—	14.2%	2.0	*
光線療法	118	19	(16.1%)	—	—	61	12	(19.7%)	—	—	57	7	(12.3%)	—	—	7.4%	1.1	
ワクチン接種	118	1	(0.8%)	—	—	60	1	(1.7%)	—	—	58	0	(0.0%)	—	—	1.7%	1.0	
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																		
臍処置	120	117	(97.5%)	—	—	62	60	(96.8%)	—	—	58	57	(98.3%)	—	—	-1.5%	-0.5	
皮膚ケア	120	100	(83.3%)	—	—	62	51	(82.3%)	—	—	58	49	(84.5%)	—	—	-2.2%	-0.3	
ビタミンK2内服	118	116	(98.3%)	—	—	61	59	(96.7%)	—	—	57	57	(100.0%)	—	—	-3.3%	-1.4	
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	111	5.4	(2.9)	1	20	57	5.1	(3.5)	1	20	54	5.8	(2.0)	2	16	-0.7	-1.3	
経産婦																		
診察																		
小児科医による診察日数（入院中に限る）	97	4.2	(5.1)	1	26	51	5.0	(6.4)	1	26	46	3.2	(2.9)	1	16	1.8	1.8	*
産科医による診察日数（入院中に限る）	45	2.3	(1.7)	1	7	19	1.8	(1.0)	1	4	26	2.6	(2.0)	1	7	-0.8	-1.7	
検査等																		
採血検査の項目	102	62	(60.8%)	—	—	51	31	(60.8%)	—	—	51	31	(60.8%)	—	—	0.0%	0.0	
黄疸検査	104	102	(98.1%)	—	—	51	51	(100.0%)	—	—	53	51	(96.2%)	—	—	3.8%	1.4	
出生直後血糖測定対象かどうか	106	31	(29.2%)	—	—	53	20	(37.7%)	—	—	53	11	(20.8%)	—	—	17.0%	1.9	*
SpO2モニター装着（出生直後等）	107	97	(90.7%)	—	—	53	45	(84.9%)	—	—	54	52	(96.3%)	—	—	-11.4%	-2.0	**
アブニアセンサー装着	104	67	(64.4%)	—	—	53	31	(58.5%)	—	—	51	36	(70.6%)	—	—	-12.1%	-1.3	
先天性代謝異常等検査	107	106	(99.1%)	—	—	53	52	(98.1%)	—	—	54	54	(100.0%)	—	—	-1.9%	-1.0	
新生児聴覚検査	107	106	(99.1%)	—	—	53	52	(98.1%)	—	—	54	54	(100.0%)	—	—	-1.9%	-1.0	
治療等																		
保育器収容（酸素投与のため）	105	12	(11.4%)	—	—	51	9	(17.6%)	—	—	54	3	(5.6%)	—	—	12.1%	2	*
保育器収容（保温のため）	105	21	(20.0%)	—	—	51	12	(23.5%)	—	—	54	9	(16.7%)	—	—	6.9%	0.9	
光線療法	105	8	(7.6%)	—	—	51	4	(7.8%)	—	—	54	4	(7.4%)	—	—	0.4%	0.1	
ワクチン接種	105	3	(2.9%)	—	—	51	2	(3.9%)	—	—	54	1	(1.9%)	—	—	2.1%	0.6	
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																		
臍処置	104	94	(90.4%)	—	—	51	43	(84.3%)	—	—	53	51	(96.2%)	—	—	-11.9%	-2.1	**
皮膚ケア	104	82	(78.8%)	—	—	51	36	(70.6%)	—	—	53	46	(86.8%)	—	—	-16.2%	-2.0	**
ビタミンK2内服	105	104	(99.0%)	—	—	51	50	(98.0%)	—	—	54	54	(100.0%)	—	—	-2.0%	-1.0	
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	102	5.9	(4.5)	1	26	51	6.4	(6.0)	1	26	51	5.4	(2.0)	2	17	1.0	1.2	

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等(続き)

	病院計										施設機能別									
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112					検定				
	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値			
分娩状況×分娩経路																				
帝王切開																				
うち、初産婦																				
診察																				
小児科医による診察日数（入院中に限る）	10	3.8	(3.0)	1	9	8	4.1	(3.3)	1	9	2	2.5	(0.7)	2	3	1.6	0.7			
産科医による診察日数（入院中に限る）	5	2.4	(2.1)	1	6	5	2.4	(2.1)	1	6	—	—	—	—	—	—	—			
検査等																				
採血検査の項目	10	6	(60.0%)	—	—	8	4	(50.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	-50.0%	-1.3			
黄疸検査	10	9	(90.0%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	-12.5%	-0.5			
出生直後血糖測定対象かどうか	10	1	(10.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	12.5%	0.5			
SpO2モニター装着（出生直後等）	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—			
アブリアセンサー装着	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—			
先天性代謝異常等検査	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—			
新生児聴覚検査	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—			
治療等																				
保育器収容（酸素投与のため）	10	1	(10.0%)	—	—	8	1	(12.5%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	12.5%	0.5			
保育器収容（保温のため）	10	3	(30.0%)	—	—	8	2	(25.0%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-25.0%	-0.6			
光線療法	10	1	(10.0%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	2	1	(50.0%)	—	—	-50.0%	-2.5	**		
ワクチン接種	10	0	(0.0%)	—	—	8	0	(0.0%)	—	—	2	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—			
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																				
臍処置	10	10	(100.0%)	—	—	8	8	(100.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	0.0%	—			
皮膚ケア	10	8	(80.0%)	—	—	8	6	(75.0%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	-25.0%	-0.7			
ビタミンK2内服	10	9	(90.0%)	—	—	8	7	(87.5%)	—	—	2	2	(100.0%)	—	—	-12.5%	-0.5			
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	9	6.9	(5.7)	1	20	7	6.7	(6.6)	1	20	2	7.5	(0.7)	7	8	-0.8	-0.2			
うち、経産婦																				
診察																				
小児科医による診察日数（入院中に限る）	10	5.6	(7.2)	1	25	7	6.6	(8.5)	1	25	3	3.3	(1.5)	2	5	3.2	0.6			
産科医による診察日数（入院中に限る）	4	1.8	(1.0)	1	3	3	2.0	(1.0)	1	3	1	1.0	—	1	1	1.0	—			
検査等																				
採血検査の項目	8	4	(50.0%)	—	—	5	3	(60.0%)	—	—	3	1	(33.3%)	—	—	26.7%	0.7			
黄疸検査	8	8	(100.0%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	0.0%	—			
出生直後血糖測定対象かどうか	10	5	(50.0%)	—	—	7	5	(71.4%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	71.4%	2.4	**		
SpO2モニター装着（出生直後等）	10	9	(90.0%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-14.3%	-0.6			
アブリアセンサー装着	10	3	(30.0%)	—	—	7	2	(28.6%)	—	—	3	1	(33.3%)	—	—	-4.8%	-0.1			
先天性代謝異常等検査	10	9	(90.0%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-14.3%	-0.6			
新生児聴覚検査	10	9	(90.0%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-14.3%	-0.6			
治療等																				
保育器収容（酸素投与のため）	8	3	(37.5%)	—	—	5	2	(40.0%)	—	—	3	1	(33.3%)	—	—	6.7%	0.2			
保育器収容（保温のため）	8	5	(62.5%)	—	—	5	3	(60.0%)	—	—	3	2	(66.7%)	—	—	-6.7%	-0.2			
光線療法	8	1	(12.5%)	—	—	5	1	(20.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	20.0%	0.7			
ワクチン接種	8	0	(0.0%)	—	—	5	0	(0.0%)	—	—	3	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—			
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																				
臍処置	8	7	(87.5%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-20.0%	-0.7			
皮膚ケア	8	7	(87.5%)	—	—	5	5	(100.0%)	—	—	3	2	(66.7%)	—	—	33.3%	1.4			
ビタミンK2内服	8	7	(87.5%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	3	3	(100.0%)	—	—	-20.0%	-0.7			
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	8	8.0	(7.1)	1	25	5	9.0	(9.2)	1	25	3	6.3	(0.6)	6	7	2.7	0.5			

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等(続き)

	病院計					施設機能別										t検定	
	N=229					総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112						
	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大	平均値 の差	t値
無傷分娩																	
うち、初産婦																	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	7	3.1	(2.1)	1	6	6	3.3	(2.3)	1	6	1	2.0	—	2	2	1.3	—
産科医による診察日数（入院中に限る）	2	1.5	(0.7)	1	2	1	2.0	—	2	2	1	1.0	—	1	1	1.0	—
検査等																	
採血検査の項目	7	6	(85.7%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	100.0%	—
黄疸検査	7	6	(85.7%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	100.0%	—
出生直後血糖測定対象かどうか	7	3	(42.9%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	50.0%	—
SpO2モニター装着（出生直後等）	7	5	(71.4%)	—	—	6	4	(66.7%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-33.3%	—
アブニアセンサー装着	7	4	(57.1%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-50.0%	—
先天性代謝異常等検査	7	6	(85.7%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-16.7%	—
新生児聴覚検査	7	7	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	0.0%	—
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	7	1	(14.3%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	16.7%	—
保育器収容（保温のため）	7	2	(28.6%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	33.3%	—
光線療法	7	2	(28.6%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	33.3%	—
ワクチン接種	7	1	(14.3%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	1	0	(0.0%)	—	—	16.7%	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	6	5	(83.3%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-20.0%	—
皮膚ケア	6	5	(83.3%)	—	—	5	4	(80.0%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	-20.0%	—
ビタミンK内服	5	5	(100.0%)	—	—	4	4	(100.0%)	—	—	1	1	(100.0%)	—	—	0.0%	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	6	3.7	(2.3)	1	7	5	4.0	(2.4)	1	7	1	2.0	—	2	2	2.0	—
うち、経産婦																	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	13	1.9	(1.4)	1	5	6	1.5	(0.5)	1	2	7	2.3	(1.9)	1	5	-0.8	-1.0
産科医による診察日数（入院中に限る）	9	2.2	(0.7)	1	3	4	2.3	(0.5)	2	3	5	2.2	(0.8)	1	3	0.0	0.1
検査等																	
採血検査の項目	13	10	(76.9%)	—	—	6	4	(66.7%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	-19.0%	-0.8
黄疸検査	13	13	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	0.0%	—
出生直後血糖測定対象かどうか	13	6	(46.2%)	—	—	6	2	(33.3%)	—	—	7	4	(57.1%)	—	—	-23.8%	-0.8
SpO2モニター装着（出生直後等）	13	13	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	0.0%	—
アブニアセンサー装着	13	8	(61.5%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	7	5	(71.4%)	—	—	-21.4%	-0.7
先天性代謝異常等検査	13	13	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	0.0%	—
新生児聴覚検査	13	13	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	0.0%	—
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	13	1	(7.7%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	16.7%	1.1
保育器収容（保温のため）	13	2	(15.4%)	—	—	6	1	(16.7%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	2.4%	0.1
光線療法	13	1	(7.7%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	1	(14.3%)	—	—	-14.3%	-0.9
ワクチン接種	13	0	(0.0%)	—	—	6	0	(0.0%)	—	—	7	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	13	11	(84.6%)	—	—	6	5	(83.3%)	—	—	7	6	(85.7%)	—	—	-2.4%	-0.1
皮膚ケア	13	10	(76.9%)	—	—	6	3	(50.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	-50.0%	-2.4
ビタミンK内服	13	13	(100.0%)	—	—	6	6	(100.0%)	—	—	7	7	(100.0%)	—	—	0.0%	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	13	4.5	(1.1)	2	6	6	4.0	(1.1)	2	5	7	5.0	(0.8)	4	6	-1.0	-1.9
その他の分娩																	
うち、初産婦																	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	99	3.6	(3.2)	1	18	47	4.0	(3.4)	1	18	52	3.3	(3.0)	1	16	0.7	1.1
産科医による診察日数（入院中に限る）	42	2.5	(2.6)	1	12	17	2.5	(2.1)	1	6	25	2.5	(3.0)	1	12	0.01	0.01
検査等																	
採血検査の項目	102	59	(57.8%)	—	—	49	33	(67.3%)	—	—	53	26	(49.1%)	—	—	18.3%	1.9
黄疸検査	104	103	(99.0%)	—	—	49	48	(98.0%)	—	—	55	55	(100.0%)	—	—	-2.0%	-1.1
出生直後血糖測定対象かどうか	104	33	(31.7%)	—	—	49	21	(42.9%)	—	—	55	12	(21.8%)	—	—	21.0%	2.3
SpO2モニター装着（出生直後等）	103	97	(94.2%)	—	—	49	45	(91.8%)	—	—	54	52	(96.3%)	—	—	-4.5%	-1
アブニアセンサー装着	102	77	(75.5%)	—	—	48	38	(79.2%)	—	—	54	39	(72.2%)	—	—	6.9%	0.8
先天性代謝異常等検査	104	103	(99.0%)	—	—	49	49	(100.0%)	—	—	55	54	(98.2%)	—	—	1.8%	0.9
新生児聴覚検査	104	104	(100.0%)	—	—	49	49	(100.0%)	—	—	55	55	(100.0%)	—	—	0.0%	—
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	102	12	(11.8%)	—	—	47	7	(14.9%)	—	—	55	5	(9.1%)	—	—	5.8%	0.9
保育器収容（保温のため）	102	18	(17.6%)	—	—	47	12	(25.5%)	—	—	55	6	(10.9%)	—	—	14.6%	1.9
光線療法	101	16	(15.8%)	—	—	47	10	(21.3%)	—	—	54	6	(11.1%)	—	—	10.2%	1.4
ワクチン接種	101	0	(0.0%)	—	—	46	0	(0.0%)	—	—	55	0	(0.0%)	—	—	0.0%	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	104	102	(98.1%)	—	—	49	48	(98.0%)	—	—	55	54	(98.2%)	—	—	-0.2%	-0.1
皮膚ケア	104	87	(83.7%)	—	—	49	41	(83.7%)	—	—	55	46	(83.6%)	—	—	0.0%	0.0
ビタミンK内服	103	102	(99.0%)	—	—	49	48	(98.0%)	—	—	54	54	(100.0%)	—	—	-2.0%	-1.1
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	96	5.4	(2.5)	1	17	45	4.9	(2.9)	1	17	51	5.8	(2.0)	2	16	-0.9	-1.7
うち、経産婦																	
診察																	
小児科医による診察日数（入院中に限る）	74	4.4	(5.2)	1	26	38	5.3	(6.4)	1	26	36	3.4	(3.1)	1	16	1.9	1.6
産科医による診察日数（入院中に限る）	32	2.3	(1.9)	1	7	12	1.6	(1.2)	1	4	20	2.8	(2.2)	1	7	-1.2	-1.8
検査等																	
採血検査の項目	81	48	(59.3%)	—	—	40	24	(60.0%)	—	—	41	24	(58.5%)	—	—	1.5%	0.1
黄疸検査	83	81	(97.6%)	—	—	40	40	(100.0%)	—	—	43	41	(95.3%)	—	—	4.7%	1.4
出生直後血糖測定対象かどうか	83	20	(24.1%)	—	—	40	13	(32.5%)	—	—	43	7	(16.3%)	—	—	16.2%	1.7
SpO2モニター装着（出生直後等）	84	75	(89.3%)	—	—	40	33	(82.5%)	—	—	44	42	(95.5%)	—	—	-13.0%	-1.9
アブニアセンサー装着	81	56	(69.1%)	—	—	40	26	(65.0%)	—	—	41	30	(73.2%)	—	—	-8.2%	-0.8
先天性代謝異常等検査	84	84	(100.0%)	—	—	40	40	(100.0%)	—	—	44	44	(100.0%)	—	—	0.0%	—
新生児聴覚検査	84	84	(100.0%)	—	—	40	40	(100.0%)	—	—	44	44	(100.0%)	—	—	0.0%	—
治療等																	
保育器収容（酸素投与のため）	84	8	(9.5%)	—	—	40	6	(15.0%)	—	—	44	2	(4.5%)	—	—	10.5%	1.6
保育器収容（保温のため）	84	14	(16.7%)	—	—	40	8	(20.0%)	—	—	44	6	(13.6%)	—	—	6.4%	0.8
光線療法	84	6	(7.1%)	—	—	40	3	(7.5%)	—	—	44	3	(6.8%)	—	—	0.7%	0.1
ワクチン接種	84	3	(3.6%)	—	—	40	2	(5.0%)	—	—	44	1	(2.3%)	—	—	2.7%	0.7
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）																	
臍処置	83	76	(91.6%)	—	—	40	34	(85.0%)	—	—	43	42	(97.7%)	—	—	-12.7%	-2.1
皮膚ケア	83	65	(78.3%)	—	—	40	28	(70.0%)	—	—	43	37	(86.0%)	—	—	-16.0%	-1.8
ビタミンK内服	84	84	(100.0%)	—	—	40	40	(100.0%)	—	—	44	44	(100.0%)	—	—	0.0%	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	81	5.9	(4.5)	1	26	40	6.4	(6.0)	1	26	41	5.3	(2.2)	2	17	1.1	1.1

病院B-14(患者票) 費用

	病院計										施設機能別									
	N=229					N=117					N=112					検定				
	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値の差	t値			
入院料	192	148,679.2	(90,309.5)	0	349,395	96	155,793.2	(95,353.1)	0	315,280	96	141,565.2	(84,870.2)	0	349,395	14,228.0	1.1			
室料差額	181	24,587.3	(28,187.2)	0	105,300	93	27,619.4	(28,630.9)	0	102,000	88	21,383.0	(27,509.6)	0	105,300	6,236.5	1.5			
分娩介助料	159	122,029.5	(123,777.7)	0	432,000	85	128,835.8	(128,923.7)	0	432,000	74	114,211.4	(117,976.8)	0	381,000	14,624.4	0.7			
分娩料	166	163,964.6	(131,669.3)	0	400,000	82	155,339.1	(132,483.5)	0	395,000	84	172,384.8	(131,112.6)	0	400,000	-17,045.6	-0.8			
新生児管理保育料	194	39,641.7	(32,372.5)	0	160,000	97	35,436.1	(31,779.8)	0	160,000	97	43,847.4	(32,575.7)	0	124,300	-8,411.3	-1.8	*		
検査・薬剤料	193	11,153.6	(11,656.3)	0	72,650	100	8,717.6	(8,904.4)	0	37,470	93	13,772.9	(13,595.8)	0	72,650	-5,055.3	-3.1	***		
処置・手当料	187	10,487.9	(17,424.9)	0	80,000	94	7,950.6	(13,546.0)	0	71,270	93	13,052.5	(20,374.9)	0	80,000	-5,101.9	-2.0	**		
産科医療保障制度の掛金	198	12,099.0	(878.7)	12,000	23,000	98	12,153.1	(1,178.4)	12,000	23,000	100	12,046.0	(412.5)	12,000	16,100	107.1	0.9			
その他	200	30,904.8	(34,703.3)	0	214,000	103	32,071.5	(37,530.8)	0	214,000	97	29,665.9	(31,572.8)	1,100	187,880	2,405.6	0.5			
一部負担金等	175	24,521.1	(43,612.5)	0	272,500	93	29,673.3	(51,459.0)	0	272,500	82	18,677.6	(31,831.0)	0	199,580	10,995.7	1.7	*		
産婦合計負担額	200	508,562.5	(114,573.6)	233,584	780,079	100	509,652.3	(126,092.6)	239,000	780,079	100	507,472.6	(102,396.6)	233,584	731,944	2,179.7	0.1			
代理受取額	181	472,009.1	(53,952.1)	243,114	500,000	94	470,102.9	(55,865.9)	260,810	500,000	87	474,068.7	(52,049.3)	243,114	500,000	-3,965.7	-0.5			
分娩状況																				
帝王切開																				
入院料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
室料差額	15	28,573.3	(25,778.8)	0	65,000	10	34,940.0	(26,204.2)	0	65,000	5	15,840.0	(21,838.7)	0	43,200	19,100.0	1.4			
分娩介助料	19	201,385.3	(64,459.5)	21,000	345,000	14	212,944.3	(43,554.8)	171,000	345,000	5	169,020.0	(103,707.8)	21,000	313,000	43,924.3	1.3			
分娩料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新生児管理保育料	16	44,361.1	(45,576.5)	0	160,000	11	46,542.7	(50,530.5)	0	160,000	5	39,561.6	(36,937.4)	0	74,288	6,981.1	0.3			
検査・薬剤料	17	2,217.1	(4,294.0)	0	13,320	12	2,030.8	(3,713.1)	0	9,300	5	2,664.0	(5,956.9)	0	13,320	-633.2	-0.3			
処置・手当料	16	1,978.1	(6,137.2)	0	24,700	11	2,754.5	(7,364.2)	0	24,700	5	270.0	(603.7)	0	1,350	2,484.5	0.7			
産科医療保障制度の掛金	18	12,222.2	(942.8)	12,000	16,000	13	12,307.7	(1,109.4)	12,000	16,000	5	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	307.7	0.6			
その他	19	17,894.7	(34,733.8)	0	148,826	14	21,920.5	(39,964.4)	0	148,826	5	6,622.6	(4,758.9)	1,100	13,440	15,297.9	0.8			
一部負担金等	18	76,602.8	(59,037.7)	10,240	272,500	13	75,601.2	(68,632.9)	10,240	272,500	5	79,207.2	(25,884.7)	39,770	100,502	-3,606.0	-0.1			
産婦合計負担額	19	366,994.2	(99,715.4)	233,584	541,442	14	381,925.9	(96,346.7)	260,810	541,442	5	325,185.4	(107,750.3)	233,584	498,791	56,740.5	1.1			
代理受取額	18	376,966.2	(86,463.1)	243,114	500,000	13	382,343.4	(84,333.0)	260,810	500,000	5	362,985.4	(100,488.8)	243,114	498,791	19,358.0	0.4			
無痛分娩																				
入院料	18	124,928.1	(104,896.0)	0	349,395	11	129,826.4	(95,749.2)	0	279,990	7	117,230.7	(125,629.3)	0	349,395	12,595.6	0.2			
室料差額	18	26,305.6	(32,010.6)	0	80,500	11	36,500.0	(36,039.6)	0	80,500	7	10,285.7	(15,766.1)	0	42,000	26,214.3	1.8	*		
分娩介助料	16	166,493.8	(181,508.5)	0	432,000	9	206,488.9	(204,284.9)	0	432,000	7	115,071.4	(145,725.3)	0	295,000	91,417.5	1.0			
分娩料	13	181,083.1	(164,824.9)	0	400,000	8	142,412.5	(160,222.1)	0	350,000	5	242,956.0	(169,709.0)	0	400,000	-100,543.5	-1.1			
新生児管理保育料	17	47,286.1	(27,293.4)	0	86,120	10	48,199.4	(29,640.2)	0	86,120	7	45,981.4	(25,793.4)	5,000	72,000	2,218.0	0.2			
検査・薬剤料	18	10,058.6	(11,508.2)	0	37,470	11	11,128.2	(14,334.0)	0	37,470	7	8,377.9	(5,235.9)	0	14,420	2,750.3	0.5			
処置・手当料	18	10,500.0	(14,703.9)	0	38,000	11	10,200.0	(13,316.2)	0	38,000	7	10,971.4	(17,793.8)	0	37,000	-771.4	-0.1			
産科医療保障制度の掛金	17	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	10	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	7	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	0.0	—			
その他	17	64,528.1	(68,568.0)	2,900	214,000	11	74,984.9	(69,093.1)	4,900	214,000	6	45,357.3	(69,395.4)	2,900	185,450	29,627.6	0.8			
一部負担金等	18	30,903.3	(47,193.6)	0	148,170	11	38,311.8	(57,203.8)	0	148,170	7	19,261.4	(24,453.2)	0	64,460	19,050.4	0.8			
産婦合計負担額	16	563,563.9	(154,266.6)	305,840	776,426	9	572,870.9	(177,096.1)	305,840	776,426	7	551,597.7	(131,837.4)	307,650	691,350	21,273.2	0.3			
代理受取額	16	498,129.4	(4,783.0)	481,750	500,000	10	497,519.0	(5,911.8)	481,750	500,000	6	499,146.7	(1,933.1)	495,210	500,000	-1,627.7	-0.6			
その他の分娩																				
入院料	159	165,394.4	(78,938.5)	0	348,390	75	180,374.1	(80,255.7)	0	315,280	84	152,019.6	(75,733.7)	0	348,390	28,354.5	2.3	**		
室料差額	148	23,974.4	(28,084.3)	0	105,300	72	25,245.9	(27,689.8)	0	102,000	76	22,769.7	(28,584.1)	0	105,300	2,476.2	0.5			
分娩介助料	124	104,132.8	(116,197.8)	0	383,000	62	98,571.3	(116,476.6)	0	383,000	62	109,694.2	(116,599.8)	0	381,000	-11,122.9	-0.5			
分娩料	141	176,340.8	(124,972.7)	0	395,000	66	175,735.0	(125,279.4)	0	395,000	75	176,873.9	(125,543.6)	0	360,000	-1,138.9	-0.1			
新生児管理保育料	161	38,365.5	(31,381.8)	0	124,300	76	32,149.1	(28,215.4)	0	91,000	85	43,923.7	(33,148.2)	0	124,300	-11,774.6	-2.4	**		
検査・薬剤料	158	12,239.8	(11,830.7)	0	72,650	77	9,415.3	(8,115.4)	0	28,170	81	14,924.9	(14,040.6)	0	72,650	-5,509.6	-3.0	***		
処置・手当料	153	11,376.4	(18,309.2)	0	80,000	72	8,400.7	(14,232.6)	0	71,270	81	14,021.4	(21,026.2)	0	80,000	-5,620.6	-1.9	*		
産科医療保障制度の掛金	163	12,095.7	(918.2)	12,000	23,000	75	12,146.7	(1,270.2)	12,000	23,000	88	12,052.3	(439.7)	12,000	16,100	94.4	0.7			
その他	164	28,926.7	(27,092.4)	0	187,880	78	27,841.6	(26,006.1)	0	134,158	86	29,910.8	(28,157.2)	1,800	187,880	-2,069.3	-0.5			
一部負担金等	139	16,950.2	(35,744.3)	0	271,619	69	19,643.1	(41,865.6)	0	271,619	70	14,295.7	(28,523.3)	0	199,580	5,347.4	0.9			
産婦合計負担額	165	519,530.8	(99,612.1)	239,000	780,079	77	525,486.1	(109,951.3)	239,000	780,079	88	514,319.9	(89,916.7)	268,520	731,944	11,166.2	0.7			
代理受取額	147	480,804.0	(38,072.8)	268,520	500,000	71	482,310.2	(35,127.3)	344,310	500,000	76	479,396.9	(40,816.0)	268,520	500,000	2,913.2	0.5			

病院B-14(患者票) 費用(続き)

院内U-15（急病児・児用救急）	病院計					施設機能別											
						総合・地域周産期母子医療センター					それ以外の病院					検定	
	N=229					N=117					N=112						
	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値の差	t値
分娩経験																	
初産婦																	
入院料	104	151,750.1	(92,652.4)	0	315,280	54	152,054.5	(102,032.4)	0	315,280	50	151,421.3	(82,366.5)	0	301,890	633.2	0.0
室料差額	102	22,922.5	(26,573.9)	0	91,000	54	24,951.9	(27,480.8)	0	91,000	48	20,639.6	(25,609.9)	0	90,000	4,312.3	0.8
分娩介助料	95	123,713.5	(122,730.9)	0	395,000	51	110,534.1	(123,023.0)	0	395,000	44	138,989.5	(122,003.6)	0	381,000	-28,455.4	-1.1
分娩料	86	155,590.8	(136,341.6)	0	395,000	45	163,349.1	(144,424.3)	0	395,000	41	147,075.6	(128,122.8)	0	351,000	16,273.5	0.6
新生児管理保育料	106	38,679.9	(32,991.3)	0	160,000	55	36,537.1	(33,922.9)	0	160,000	51	40,990.7	(32,130.6)	0	120,000	-4,453.7	-0.7
検査・薬剤料	105	11,132.8	(12,041.8)	0	60,180	56	8,243.8	(9,189.1)	0	37,470	49	14,434.5	(14,019.9)	0	60,180	-6,190.7	-2.7 ***
処置・手当料	103	10,886.0	(18,542.4)	0	80,000	54	8,686.9	(15,176.1)	0	71,270	49	13,309.6	(21,561.0)	0	80,000	-4,622.7	-1.3
産科医療保障制度の掛金	106	12,142.5	(1,136.7)	12,000	23,000	53	12,207.5	(1,511.0)	12,000	23,000	53	12,077.4	(563.2)	12,000	16,100	130.2	0.6
その他	105	29,125.3	(32,760.8)	0	214,000	55	31,055.8	(39,382.1)	0	214,000	50	27,001.7	(23,663.7)	1,100	96,450	4,054.2	0.6
一部負担金等	100	28,614.9	(50,888.9)	0	272,500	54	33,770.6	(60,128.4)	0	272,500	46	22,562.4	(37,010.4)	0	199,580	11,208.2	1.1
産婦合計負担額	107	515,692.0	(117,057.4)	239,000	780,079	54	518,399.9	(133,968.5)	239,000	780,079	53	512,933.0	(98,100.9)	268,520	731,944	5,466.9	0.2
代理受取額	94	476,980.5	(47,086.7)	268,520	500,000	50	475,074.2	(45,496.7)	344,310	500,000	44	479,146.8	(49,269.1)	268,520	500,000	-4,072.6	-0.4
経産婦																	
入院料	78	145,050.0	(87,849.0)	0	349,395	42	160,600.0	(86,992.2)	0	292,795	46	130,852.1	(87,141.8)	0	349,395	29,747.9	1.6
室料差額	99	26,736.8	(30,179.3)	0	105,300	39	31,313.0	(30,119.6)	0	102,000	40	22,275.0	(29,938.2)	0	105,300	9,038.0	1.3
分娩介助料	64	119,529.7	(126,247.9)	0	432,000	34	156,288.3	(134,474.5)	0	432,000	30	77,870.0	(103,285.4)	0	295,000	78,418.3	2.6 **
分娩料	80	172,966.5	(126,690.6)	0	400,000	37	145,597.3	(117,560.3)	0	350,000	43	196,516.7	(130,829.8)	0	400,000	-50,919.4	-1.8 *
新生児管理保育料	88	40,800.3	(31,760.3)	0	124,300	42	33,994.3	(29,075.3)	0	90,000	46	47,014.5	(33,124.9)	0	124,300	-13,020.2	-2.0 *
検査・薬剤料	88	11,178.3	(11,247.6)	0	72,650	44	9,320.5	(8,595.3)	0	37,430	44	13,036.1	(13,229.4)	0	72,650	-3,715.6	-1.6
処置・手当料	84	9,999.7	(16,045.3)	0	68,080	40	6,956.6	(11,082.0)	0	38,000	44	12,766.1	(19,212.2)	0	68,080	-5,809.6	-1.7 *
産科医療保障制度の掛金	92	12,048.9	(419.7)	12,000	16,000	45	12,088.9	(596.3)	12,000	16,000	47	12,010.6	(72.9)	12,000	12,500	78.3	0.9
その他	95	32,871.6	(36,805.8)	0	187,880	48	33,235.3	(35,670.0)	0	148,826	47	32,500.1	(38,313.9)	1,800	187,880	735.1	0.1
一部負担金等	75	19,062.7	(30,902.9)	0	140,220	39	24,000.2	(36,215.4)	0	140,220	36	13,713.7	(23,206.6)	0	95,764	10,286.4	1.5
産婦合計負担額	93	500,359.7	(111,713.0)	233,584	776,426	46	499,383.4	(116,793.5)	260,810	776,426	47	501,315.2	(107,766.1)	233,584	691,350	-1,931.8	-0.1
代理受取額	87	466,637.7	(60,320.8)	243,114	500,000	44	464,453.8	(65,802.0)	260,810	500,000	43	468,872.4	(54,839.4)	243,114	500,000	-4,418.7	-0.3
分娩状況×分娩経験																	
帝王切開																	
うち、初産婦																	
入院料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
室料差額	7	23,142.9	(29,385.0)	0	65,000	5	32,400.0	(30,336.4)	0	65,000	2	0.0	(0.0)	0	0	32,400.0	1.4
分娩介助料	9	228,295.6	(62,211.6)	168,000	345,000	7	224,808.6	(57,831.3)	171,000	345,000	2	240,500.0	(102,530.5)	168,000	313,000	-15,691.4	-0.3
分娩料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新生児管理保育料	8	68,322.3	(52,170.8)	0	160,000	6	67,048.3	(61,651.3)	0	160,000	2	72,144.0	(3,032.1)	70,000	74,288	-5,095.7	-0.1
検査・薬剤料	9	685.6	(1,975.5)	0	5,950	7	881.4	(2,236.5)	0	5,950	2	0.0	(0.0)	0	0	881.4	0.5
処置・手当料	8	3,087.5	(8,732.8)	0	24,700	6	4,116.7	(10,083.7)	0	24,700	2	0.0	(0.0)	0	0	4,116.7	0.5
産科医療保障制度の掛金	8	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	6	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	2	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	0.0	—
その他	9	13,139.1	(20,022.4)	1,100	64,607	7	16,266.1	(21,972.6)	2,200	64,607	2	2,194.5	(1,547.9)	1,100	3,289	14,071.6	0.9
一部負担金等	9	95,392.2	(74,902.0)	10,240	272,500	7	94,851.1	(86,460.6)	10,240	272,500	2	97,286.0	(4,548.1)	94,070	100,502	-2,434.9	0.0
産婦合計負担額	9	429,654.4	(74,369.4)	349,458	541,442	7	431,234.4	(74,181.9)	355,640	541,442	2	424,124.5	(105,594.4)	349,458	498,791	7,109.9	0.1
代理受取額	8	418,681.0	(67,835.9)	349,458	498,791	6	416,866.5	(64,780.8)	355,640	495,370	2	424,124.5	(105,594.4)	349,458	498,791	-7,258.0	-0.1
うち、経産婦																	
入院料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
室料差額	8	33,325.0	(23,101.5)	0	60,000	5	37,480.0	(24,668.8)	0	60,000	3	26,400.0	(23,144.8)	0	43,200	11,080.0	0.6
分娩介助料	10	177,166.0	(59,109.2)	21,000	230,000	7	201,080.0	(20,912.0)	181,560	230,000	3	121,366.7	(87,969.9)	21,000	185,100	79,713.3	2.4 **
分娩料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新生児管理保育料	8	20,400.0	(20,422.6)	0	53,520	5	21,936.0	(15,640.7)	0	40,000	3	17,840.0	(30,899.8)	0	53,520	4,096.0	0.3
検査・薬剤料	8	3,940.0	(5,592.5)	0	13,320	5	3,640.0	(4,986.3)	0	9,300	3	4,440.0	(7,690.3)	0	13,320	-800.0	-0.2
処置・手当料	8	868.8	(1,279.8)	0	2,800	5	1,120.0	(1,533.6)	0	2,800	3	450.0	(779.4)	0	1,350	670.0	0.7
産科医療保障制度の掛金	10	12,400.0	(1,264.9)	12,000	16,000	7	12,571.4	(1,511.9)	12,000	16,000	3	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	571.4	0.6
その他	10	22,174.8	(44,872.5)	0	148,826	7	27,574.9	(53,880.5)	0	148,826	3	9,574.7	(3,378.7)	7,184	13,440	18,000.2	0.6
一部負担金等	9	57,813.4	(31,653.3)	10,240	95,764	6	53,142.8	(34,793.3)	10,240	94,657	3	67,154.7	(28,017.1)	39,770	95,764	-14,011.8	-0.6
産婦合計負担額	10	310,599.9	(86,660.5)	233,584	509,683	7	332,617.3	(94,532.7)	260,810	509,683	3	259,226.0	(36,472.6)	233,584	300,980	73,391.3	1.3
代理受取額	10	343,594.3	(88,078.3)	243,114	500,000	7	352,752.1	(92,269.0)	260,810	500,000	3	322,226.0	(91,601.9)	243,114	422,584	30,526.1	0.5

病院B-14(患者票) 費用(続き)

	病院計					施設機能別					それ以外の病院					検定	
	N=229					N=117					N=112						
	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大		平均値の差
無痛分娩																	
うち、初産婦																	
入院料	7	116,870.0	(115,251.3)	0	279,990	6	136,348.3	(112,926.7)	0	279,990	1	0.0	—	0	0	136,348.3	—
室料差額	7	18,500.0	(32,877.3)	0	80,500	6	21,583.3	(34,889.0)	0	80,500	1	0.0	—	0	0	21,583.3	—
分娩介助料	7	120,342.9	(160,622.0)	0	395,000	6	104,066.7	(169,511.1)	0	395,000	1	218,000.0	—	218,000	218,000	-113,933.3	—
分娩料	4	240,000.0	(162,685.8)	0	350,000	4	240,000.0	(162,685.8)	0	350,000	—	—	—	—	—	—	—
新生児管理保育料	7	43,350.0	(32,793.1)	0	72,000	6	38,908.3	(33,537.3)	0	72,000	1	70,000.0	—	70,000	70,000	-31,091.7	—
検査・薬剤料	7	8,637.1	(14,109.0)	0	37,470	6	10,076.7	(14,881.9)	0	37,470	1	0.0	—	0	0	10,076.7	—
処置・手当料	7	10,570.0	(14,779.0)	0	38,000	6	12,331.7	(15,363.3)	0	38,000	1	0.0	—	0	0	12,331.7	—
産科医療保障制度の掛金	7	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	6	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	1	12,000.0	—	12,000	12,000	0.0	—
その他	6	90,820.0	(84,221.4)	4,900	214,000	6	90,820.0	(84,221.4)	4,900	214,000	—	—	—	—	—	—	—
一部負担金等	7	32,238.6	(57,179.0)	0	148,170	6	36,336.7	(61,500.0)	0	148,170	1	7,650.0	—	7,650	7,650	28,686.7	—
産婦合計負担額	6	527,426.7	(201,211.0)	305,840	754,680	5	571,382.0	(190,044.2)	305,840	754,680	1	307,650.0	—	307,650	307,650	263,732.0	—
代理受取額	7	497,392.9	(6,897.9)	481,750	500,000	6	496,958.3	(7,450.5)	481,750	500,000	1	500,000.0	—	500,000	500,000	-3,041.7	—
うち、経産婦																	
入院料	11	130,055.9	(103,253.6)	0	349,395	5	122,000.0	(82,697.3)	0	224,190	6	136,769.2	(125,429.5)	0	349,395	-14,769.2	-0.2
室料差額	11	31,272.7	(31,994.0)	0	77,000	5	54,400.0	(31,484.9)	0	77,000	6	12,000.0	(16,540.9)	0	42,000	42,400.0	2.9
分娩介助料	9	202,388.9	(197,761.8)	0	432,000	3	411,333.3	(26,102.4)	382,000	432,000	6	97,916.7	(151,693.9)	0	295,000	313,416.7	3.4
分娩料	9	154,897.8	(168,282.2)	0	400,000	4	44,825.0	(89,650.0)	0	179,300	5	242,956.0	(169,709.0)	0	400,000	-198,131.0	-2.1
新生児管理保育料	10	50,041.4	(24,226.2)	5,000	86,120	4	62,136.0	(18,149.8)	44,000	86,120	6	41,978.3	(25,763.3)	5,000	72,000	20,157.7	1.3
検査・薬剤料	11	10,963.2	(10,168.3)	0	37,430	5	12,390.0	(15,269.9)	0	37,430	6	9,774.2	(4,064.5)	3,525	14,420	2,615.8	0.4
処置・手当料	11	10,455.5	(15,378.3)	0	37,000	5	7,642.0	(11,544.3)	0	26,000	6	12,800.0	(18,757.8)	0	37,000	-5,158.0	-0.5
産科医療保障制度の掛金	10	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	4	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	6	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	0.0	—
その他	11	50,187.1	(57,748.6)	2,900	185,450	5	55,982.8	(47,335.1)	7,340	132,110	6	45,357.3	(69,395.4)	2,900	185,450	10,625.5	0.3
一部負担金等	11	30,053.6	(42,691.8)	0	140,220	5	40,682.0	(58,651.4)	0	140,220	6	21,196.7	(26,193.4)	0	64,460	19,485.3	0.7
産婦合計負担額	10	585,246.2	(125,612.6)	353,480	776,426	4	574,732.0	(188,336.6)	353,480	776,426	6	592,255.7	(83,495.8)	495,210	691,350	-17,523.7	-0.2
代理受取額	9	498,702.2	(2,523.1)	493,440	500,000	4	498,360.0	(3,280.0)	493,440	500,000	5	498,976.0	(2,110.1)	495,210	500,000	-616.0	-0.3
その他の分娩																	
うち、初産婦																	
入院料	89	168,133.9	(81,733.5)	0	315,280	42	176,020.3	(88,850.8)	0	315,280	47	161,086.5	(75,072.7)	0	301,890	14,933.9	0.9
室料差額	88	23,256.8	(26,153.9)	0	91,000	43	24,555.8	(26,684.1)	0	91,000	45	22,015.6	(25,876.7)	0	90,000	2,540.3	0.5
分娩介助料	79	112,097.7	(119,881.1)	0	381,000	38	90,504.7	(114,619.2)	0	375,500	41	132,110.7	(122,550.6)	0	381,000	-41,606.0	-1.6
分娩料	75	165,610.8	(132,296.7)	0	395,000	36	177,519.7	(138,793.1)	0	395,000	39	154,617.9	(126,817.0)	0	351,000	22,901.7	0.7
新生児管理保育料	91	35,714.7	(29,962.5)	0	120,000	43	31,948.8	(27,162.9)	0	91,000	48	39,088.3	(32,174.1)	0	120,000	-7,139.5	-1.1
検査・薬剤料	89	12,385.6	(12,008.2)	0	60,180	43	9,186.6	(8,548.2)	0	28,170	46	15,375.9	(13,959.5)	0	60,180	-6,189.2	-2.5
処置・手当料	88	11,620.1	(19,384.4)	0	80,000	42	8,819.0	(15,859.4)	0	71,270	46	14,177.6	(21,983.8)	0	80,000	-5,358.6	-1.3
産科医療保障制度の掛金	91	12,165.9	(1,226.1)	12,000	23,000	41	12,268.3	(1,717.9)	12,000	23,000	50	12,082.0	(579.8)	12,000	16,100	186.3	0.7
その他	90	26,610.9	(23,038.9)	0	112,450	42	24,983.0	(22,565.8)	0	112,450	48	28,035.3	(23,589.6)	2,420	96,450	-3,052.2	-0.6
一部負担金等	84	21,158.2	(42,081.9)	0	271,619	41	22,966.8	(49,222.1)	0	271,619	43	19,433.7	(34,437.2)	0	199,580	3,533.0	0.4
産婦合計負担額	92	523,343.4	(111,579.4)	239,000	780,079	42	526,620.0	(131,007.1)	239,000	780,079	50	520,591.0	(93,507.6)	268,520	731,944	6,029.1	0.3
代理受取額	79	481,075.6	(42,707.4)	268,520	500,000	38	480,809.5	(38,804.7)	344,310	500,000	41	481,322.2	(46,515.1)	268,520	500,000	-512.7	-0.1
うち、経産婦																	
入院料	70	161,911.2	(75,676.1)	0	348,390	33	185,915.2	(68,727.3)	0	292,795	37	140,502.2	(76,017.3)	0	348,390	45,413.0	2.6
室料差額	60	25,026.8	(30,896.4)	0	105,300	29	26,269.2	(29,568.8)	0	102,000	31	23,864.5	(32,533.8)	0	105,300	2,404.7	0.3
分娩介助料	45	90,149.8	(109,331.7)	0	383,000	24	111,343.5	(120,703.8)	0	383,000	21	65,928.6	(91,584.4)	0	280,000	45,414.9	1.4
分娩料	66	188,533.9	(115,885.8)	0	360,000	30	173,593.3	(109,181.1)	0	350,000	36	200,984.4	(121,296.2)	0	360,000	-27,391.1	-1.0
新生児管理保育料	70	41,811.6	(33,035.3)	0	124,300	33	32,410.2	(29,956.1)	0	90,000	37	50,196.7	(33,775.3)	0	124,300	-17,786.5	-2.3
検査・薬剤料	69	12,051.9	(11,682.7)	0	72,650	34	9,704.5	(7,649.9)	0	28,080	35	14,332.1	(14,328.6)	0	72,650	-4,627.6	-1.7
処置・手当料	65	11,046.3	(16,887.3)	0	68,080	30	7,815.1	(11,821.0)	0	38,000	35	13,816.0	(20,012.9)	0	68,080	-6,000.9	-1.4
産科医療保障制度の掛金	72	12,006.9	(58.9)	12,000	12,500	34	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	38	12,013.2	(81.1)	12,000	12,500	-13.2	-0.9
その他	74	31,743.1	(31,259.3)	1,800	187,880	36	31,176.5	(29,498.2)	2,190	134,158	38	32,280.0	(33,228.9)	1,800	187,880	-1,103.5	-0.2
一部負担金等	55	10,523.4	(21,762.1)	0	96,190	28	14,776.4	(27,992.7)	0	96,190	27	6,113.0	(11,410.5)	0	35,820	8,663.4	1.5
産婦合計負担額	73	514,725.9	(82,607.9)	272,500	717,330	35	524,125.3	(79,518.7)	383,090	717,330	38	506,068.5	(85,487.9)	272,500	660,104	18,056.8	0.9
代理受取額	68	480,488.5	(32,173.4)	383,090	500,000	33	484,038.2	(30,860.5)	383,090	500,000	35	477,141.6	(33,461.9)	387,574	500,000	6,896.6	0.9

※各費目について、上位1%を超える額を外れ値として処理し、産婦合計負担額はこれらの費目の合計値を算出した。

※施設機能別・設置主体別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

(1施設当たり損益:千円)

- 111 -

病院B-15 年度別の収益と費用の状況(続き)

(1施設当たり損益:千円)

※注1	回答のあった病院全体 ※注2					(再掲)総合・地域周産期母子医療センター					(再掲)それ以外の病院					(再掲)うち、産婦人科部門 ※注3					(再掲)総合・地域周産期母子医療センター					(再掲)それ以外の病院				
	金 額		構成比率		金額の	金 額		構成比率		金額の	金 額		構成比率		金額の	金 額		構成比率		金額の	金 額		構成比率		金額の	金 額		構成比率		金額の
	前々年(度)	前年(度)	前々年	前年(度)	伸び率	前々年(度)	前年(度)	前々年	前年(度)	伸び率	前々年(度)	前年(度)	前々年	前年(度)	伸び率	前々年(度)	前年(度)	前々年	前年(度)	伸び率	前々年(度)	前年(度)	前々年	前年(度)	伸び率	前々年(度)	前年(度)	前々年	前年(度)	伸び率
V その他の医療・介護関連収益	2,372,295	1,445,037	15.3%	9.0%	-39.1%	3,164,041	2,044,555	14.3%	9.0%	-35.4%	1,550,081	816,735	17.9%	9.1%	-47.3%	67,562	43,930	6.1%	4.0%	-35.0%	58,799	40,725	4.0%	2.9%	-30.7%	75,527	46,844	9.4%	5.7%	-38.0%
V-1 (再掲)新型コロナウイルス感染症関連の補助金 (従業員向け慰労金を除く)	1,170,717	231,323	7.5%	1.4%	-80.2%	1,447,068	280,408	6.6%	1.2%	-80.6%	885,782	181,272	10.2%	2.0%	-79.5%	22,817	5,194	2.0%	0.5%	-77.2%	5,882	694	0.4%	0.0%	-88.2%	38,212	9,285	4.7%	1.1%	-75.7%
V-2 (再掲)補助金・負担金等のうち人件費補助・運営費補 (新型コロナウイルス感染症関連及び 看護職員等処遇改善事業補助金を除く)	410,320	408,158	2.6%	2.5%	-0.5%	612,348	617,209	2.8%	2.7%	0.8%	199,040	187,783	2.3%	2.1%	-5.7%	16,931	17,818	1.5%	1.6%	5.2%	6,459	6,158	0.4%	0.4%	-4.7%	26,451	28,419	3.3%	3.5%	7.4%
V-3 (再掲)補助金・負担金等のうち設備費補助 (新型コロナウイルス感染症関連を除く)	129,768	126,037	0.8%	0.8%	-2.9%	216,202	211,050	1.0%	0.9%	-2.4%	38,312	36,046	0.4%	0.4%	-5.9%	2,685	3,723	0.2%	0.3%	38.7%	2,079	4,559	0.1%	0.3%	119.3%	3,235	2,962	0.4%	0.4%	-8.4%
V-4 (再掲)看護職員等処遇改善事業補助金	13,139	17	0.1%	0.0%	-99.9%	20,052	4	0.1%	0.0%	-100.0%	5,701	32	0.1%	0.0%	-99.4%	116	3	0.0%	0.0%	-97.7%	141	0	0.0%	0.0%	-100.0%	93	5	0.0%	0.0%	-94.5%
VI その他の医療・介護関連費用	387,264	372,674	2.5%	2.3%	-3.8%	573,156	555,641	2.6%	2.4%	-3.1%	191,184	179,536	2.2%	2.0%	-6.1%	6,433	6,764	0.6%	0.6%	5.2%	4,838	5,650	0.3%	0.4%	16.8%	7,882	7,778	1.0%	0.9%	-1.3%
VII 特別利益	116,732	200,670	0.8%	1.2%	—	143,486	301,586	0.7%	1.3%	—	90,205	95,015	1.0%	1.1%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
VIII 特別損益	74,193	124,203	0.5%	0.8%	—	54,293	149,615	0.2%	0.7%	—	97,655	98,868	1.1%	1.1%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
IX 総損益差額(Ⅸ+Ⅴ-Ⅵ+Ⅶ-Ⅷ)	679,020	-145,122	4.4%	-0.9%	—	872,191	-165,948	4.0%	-0.7%	—	477,084	-127,251	5.5%	-1.4%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)「新型コロナウイルス感染症関連の補助金 (従業員向け慰労金を除く)」を除いた総損益差額(Ⅸ-Ⅴ-1)	-491,697	-376,445	-3.2%	-2.3%	—	-574,877	-446,356	-2.6%	-2.0%	—	-408,697	-308,523	-4.7%	-3.4%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
X 税金	7,128	4,312	0.0%	0.0%	-39.5%	5,204	-4,033	0.0%	0.0%	-177.5%	9,396	13,533	0.1%	0.2%	44.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
XI 税引後の総損益差額(Ⅸ-X)	-498,825	-380,757	-3.2%	-2.4%	—	-580,082	-442,323	-2.6%	-1.9%	—	-418,093	-322,056	-4.8%	-3.6%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
施設数	91	—	—	—	—	47	—	—	—	—	43	—	—	—	—	21	—	—	—	—	10	—	—	—	—	11	—	—	—	—
平均病床数	428	429	—	—	—	590	588	—	—	—	257	254	—	—	—	342	342	—	—	—	606	606	—	—	—	126	126	—	—	—
平均分娩件数 ※注4	36	—	—	—	—	42	—	—	—	—	30	—	—	—	—	55	—	—	—	—	61	—	—	—	—	49	—	—	—	—

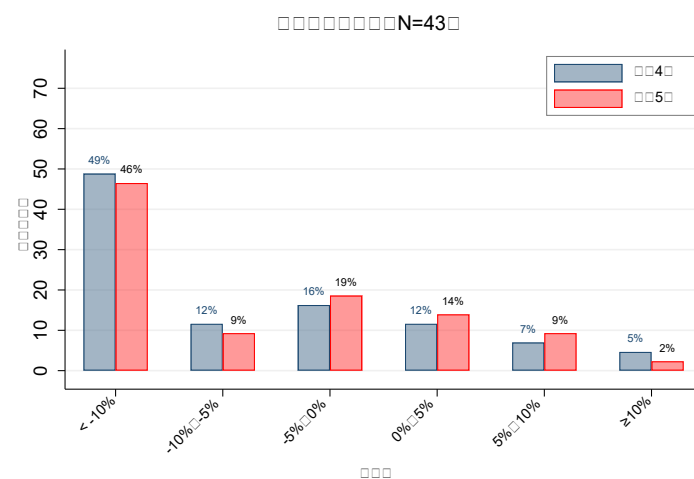
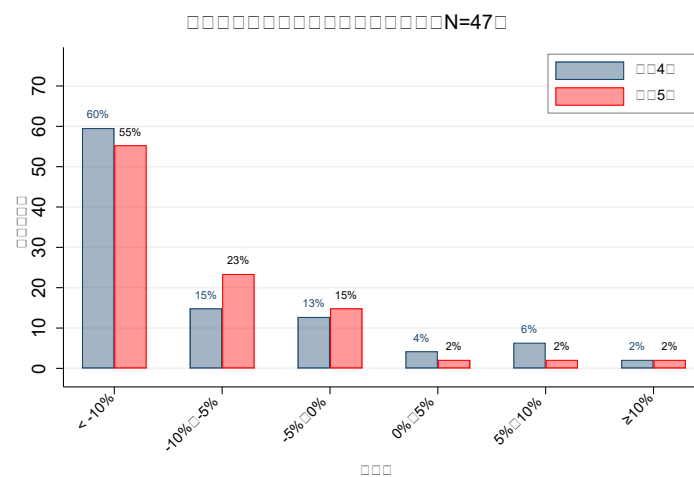
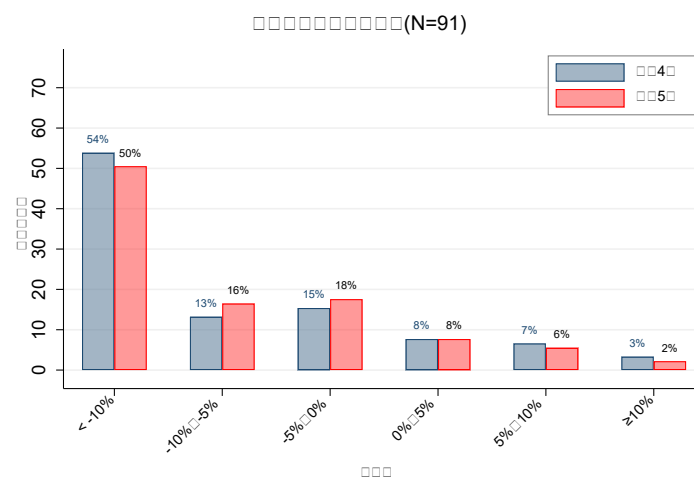
※注1 構成比率は「Ⅰ 医療・介護収益に対する各収益科目；損益率は、（医療・介護収益 -医療・介護費用）÷ 医療・介護収益により算出、「医療・介護収益」は、新型コロナウイルス関係補助金を含まない額。

※注2 回答のあった病院 91 件のうち、施設機能が不明な施設は 1 件。総合周産期母子医療センター・地域周産期母子医療センター、および、それ以外の病院の 2 群に分けた算出を行った。それ以外の病院には、周産期母子医療センターではない特定機能病院、産科単科病院、こども病院等が含まれる。

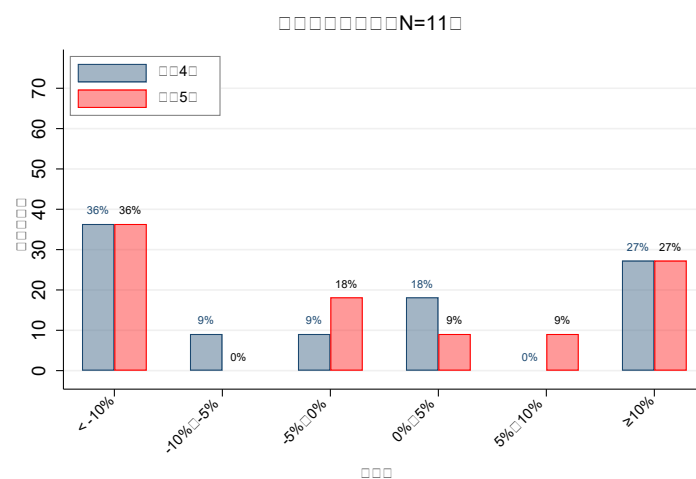
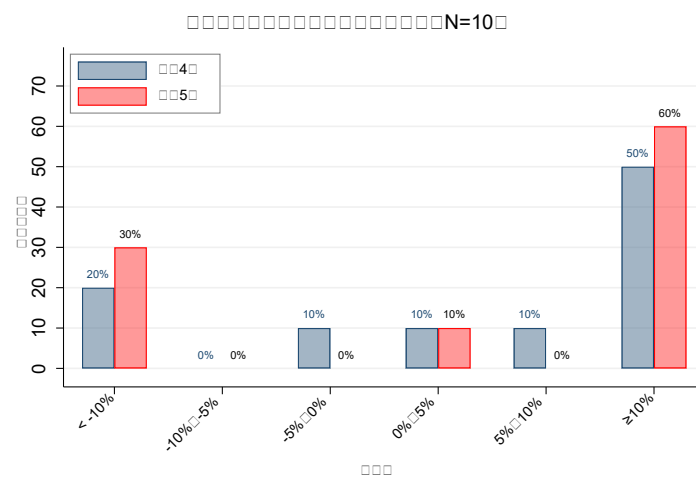
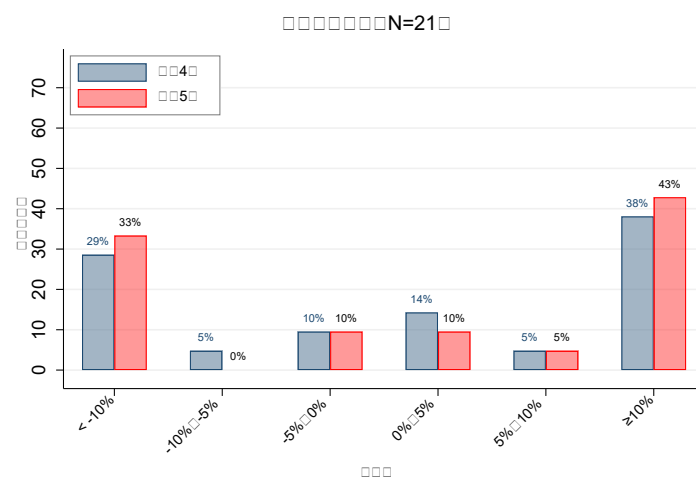
※注3 病院の調査において、産婦人科部門の損益について、病院全体と分けて会計処理されている医療機関においては、産婦人科部門について別に回答いただいたものを集計した。

※注4 令和 6 年 9 月 1 日～ 30 日の 1 か月間での平均分娩件数

病院 B-16 年度別の損益率の分布（全体）



病院 B-17 年度別の損益率の分布（産婦人科部門）



病院B-18 職種別給与の平均と中央値

(単位:円)

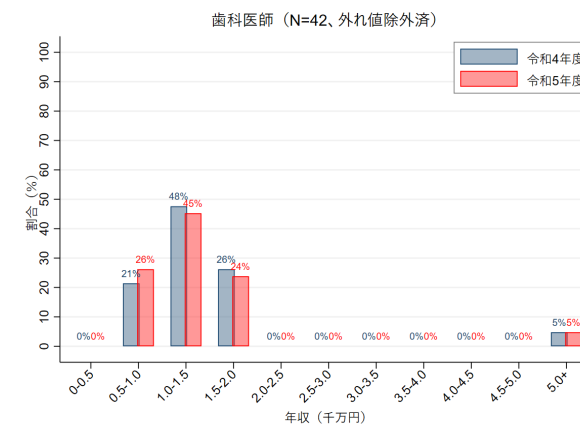
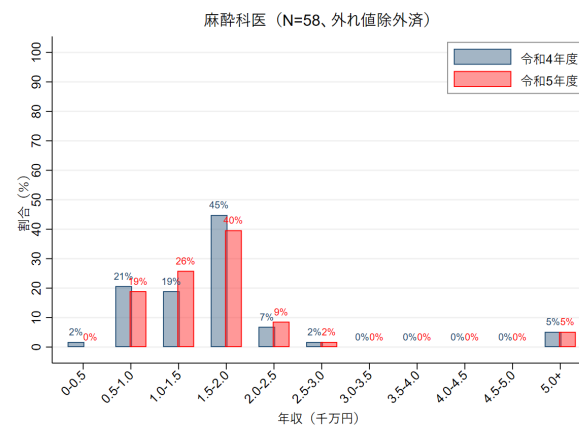
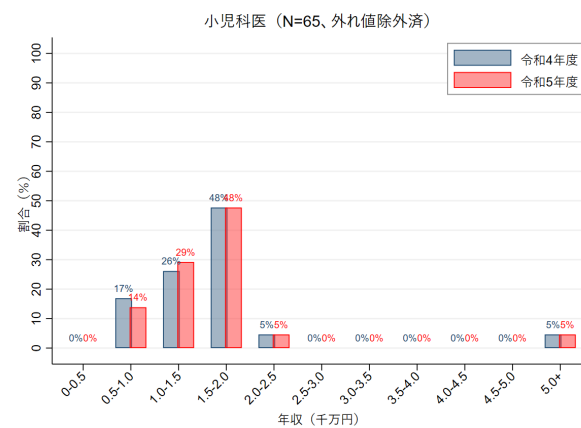
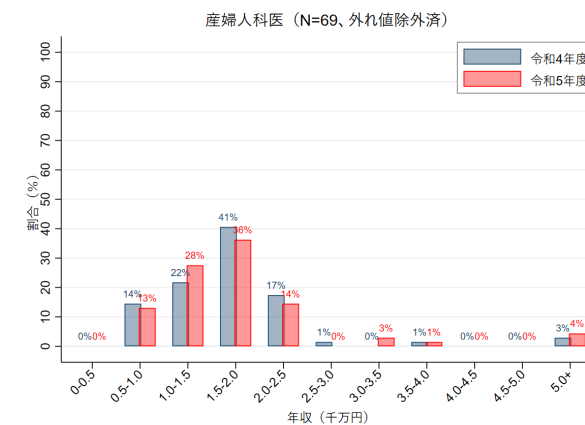
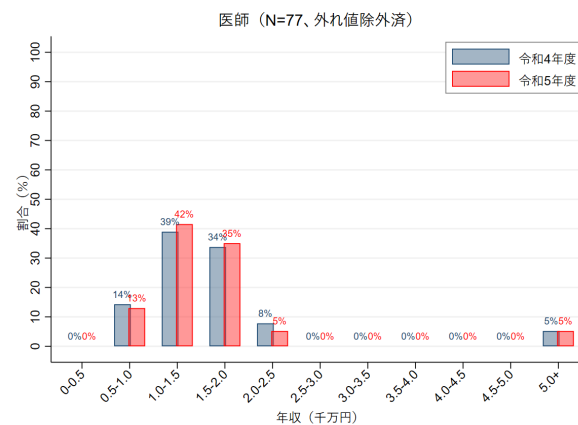
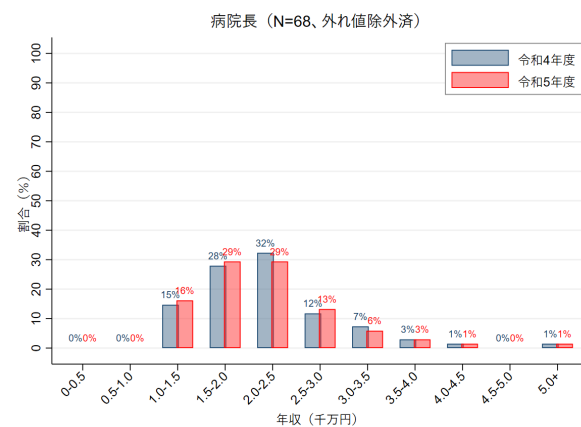
	回答 施設数	回答のあった病院全体				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
病院長	68	21,750,275	21,006,081	21,603,894	20,652,010	▲0.7%
医師	77	20,311,452	14,661,610	20,695,418	14,805,866	1.90%
産婦人科医師	69	20,469,660	16,777,242	20,688,254	16,303,807	1.10%
小児科医師	65	19,628,818	15,349,382	19,919,713	15,692,730	1.50%
麻酔科医師	58	19,100,034	15,393,303	19,603,406	15,339,608	2.60%
歯科医師	42	16,244,627	12,794,601	15,713,546	13,097,774	▲3.3%
薬剤師	74	9,656,928	5,825,131	9,668,347	5,842,623	0.10%
助産師	76	9,222,878	5,673,307	9,147,855	5,780,000	▲0.8%
看護職員	77	7,619,184	5,554,842	7,630,266	5,597,764	0.10%
看護補助職員	50	4,624,185	3,309,556	4,964,932	3,346,860	7.40%
医療技術員	71	8,396,743	5,340,516	8,322,024	5,492,930	▲0.9%
歯科衛生士	40	8,656,930	4,508,186	8,997,789	4,845,994	3.90%
歯科技工士	14	9,153,663	7,011,315	7,699,560	6,736,252	▲15.9%

	回答 施設数	総合・地域周産期母子医療センター				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
病院長	32	18,880,938	18,669,764	18,818,638	18,547,868	▲0.3%
医師	38	20,129,931	14,130,420	21,126,938	14,383,142	5.00%
産婦人科医師	34	22,720,573	14,760,160	21,537,658	14,493,654	▲5.2%
小児科医師	35	23,207,813	15,315,937	23,510,272	15,618,943	1.30%
麻酔科医師	34	20,786,955	14,839,898	21,420,324	14,251,015	3.00%
歯科医師	24	18,007,685	11,384,906	17,172,007	11,256,922	▲4.6%
薬剤師	35	11,235,670	5,826,234	11,090,995	5,848,292	▲1.3%
助産師	36	11,591,466	5,649,972	11,469,324	5,807,223	▲1.1%
看護職員	36	8,764,881	5,550,016	8,769,263	5,627,334	0.00%
看護補助職員	21	4,730,842	3,193,075	4,772,695	3,230,478	0.90%
医療技術員	35	10,428,980	5,450,153	10,230,656	5,636,493	▲1.9%
歯科衛生士	25	10,278,712	5,048,213	10,500,536	5,332,167	2.20%
歯科技工士	11	9,513,440	6,718,491	7,687,824	6,693,659	▲19.2%

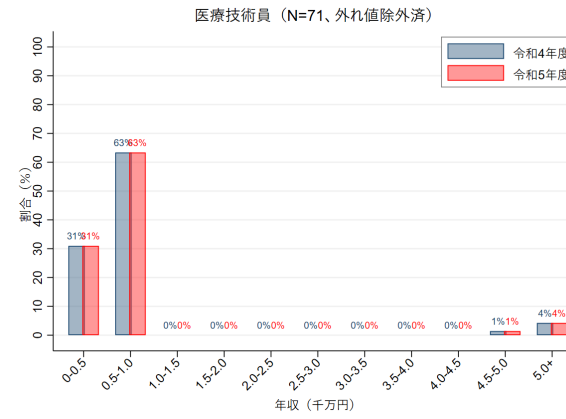
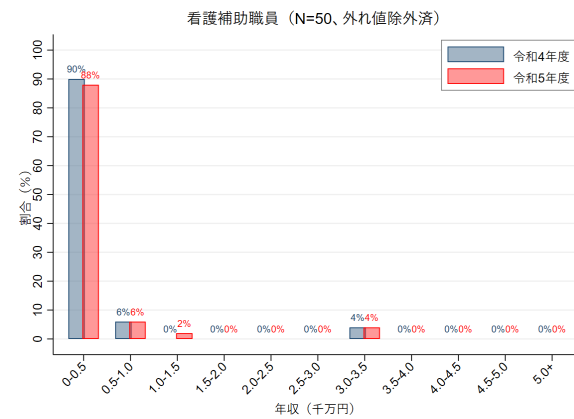
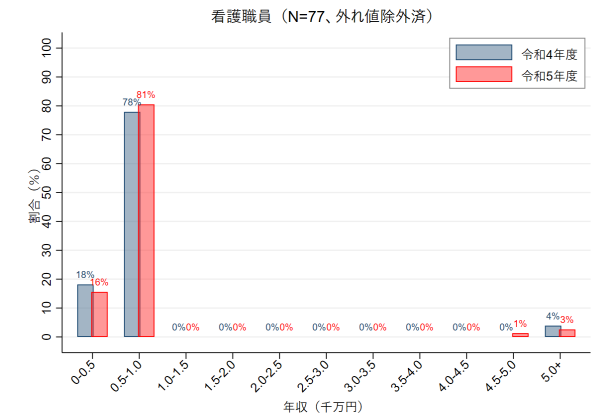
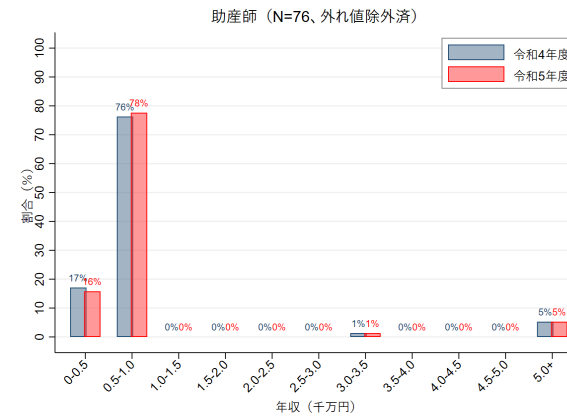
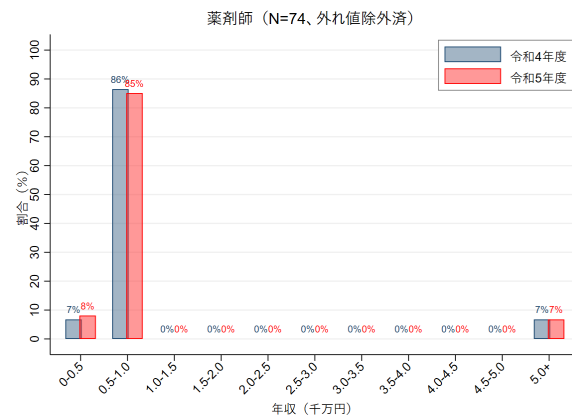
	回答 施設数	それ以外の病院				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
病院長	35	24,669,247	22,709,100	24,414,845	22,260,000	▲1.0%
医師	38	20,743,918	15,801,218	20,524,069	15,238,631	▲1.1%
産婦人科医師	34	18,473,784	17,626,924	20,097,355	17,409,726	8.8%
小児科医師	29	15,621,731	15,631,703	15,904,900	15,795,929	1.8%
麻酔科医師	23	16,932,298	16,622,019	17,268,550	16,644,619	2.0%
歯科医師	18	13,893,884	13,083,280	13,768,931	14,038,488	▲0.9%
薬剤師	38	8,341,744	5,825,605	8,492,759	5,887,548	1.8%
助産師	39	7,159,647	5,719,333	7,118,485	5,776,781	▲0.6%
看護職員	40	6,672,612	5,597,936	6,689,150	5,591,612	0.2%
看護補助職員	29	4,546,950	3,453,350	5,104,138	3,376,328	12.3%
医療技術員	35	6,486,476	5,224,441	6,536,638	5,429,713	0.8%
歯科衛生士	15	5,953,961	4,384,746	6,493,212	4,422,354	9.1%
歯科技工士	3	7,834,477	8,873,334	7,742,589	8,576,597	▲1.2%

※下位 1%、上位 1%は外れ値として除外。

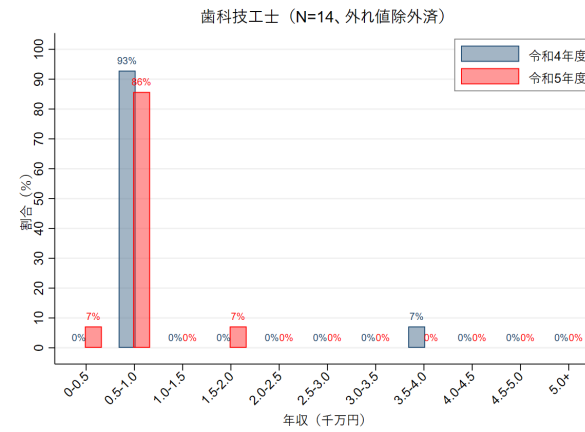
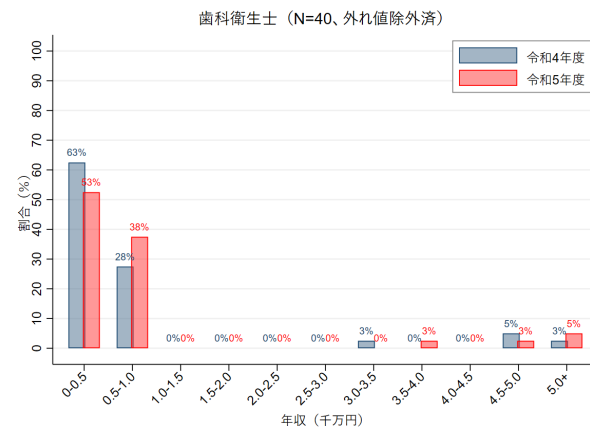
病院 B-19 年度別の職種別給与の分布



病院 B-19 年度別の職種別給与の分布（続き）



病院 B-19 年度別の職種別給与の分布（続き）



※下位 1%、上位 1%は外れ値として除外。

病院B-20 年度別の資産・負債の状況

(単位:千円)

	令和7年度フォローアップ調査						(参考) 第24回医療経済実態調査（一般病院）	
	R 4 年度			R 5 年度			R 3 年度	R 4 年度
	回答のあった病院全体※注 1			回答のあった病院全体※注 1				
		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		
流動資産	8,256,156	11,049,573	5,303,114	8,241,508	10,864,621	5,468,504	1,703,514	1,778,404
固定資産	14,145,142	19,460,671	8,525,866	13,980,095	19,319,329	8,335,764	3,093,195	3,134,728
繰延資産	13,297	24,337	1,627	18,322	30,108	5,863	22,441	23,882
資産合計※注 2	22,414,594	30,534,582	13,830,608	22,239,926	30,214,056	13,810,131	4,819,150	4,937,014
流動負債	3,508,178	5,151,148	1,771,325	3,702,769	5,531,860	1,769,159	841,669	832,276
固定負債	10,065,076	13,288,109	6,657,871	9,667,840	12,872,780	6,279,761	2,179,129	2,167,468
（うち）長期借入金	6,135,149	7,754,965	4,422,772	5,918,995	7,370,292	4,384,768	1,294,649	1,255,522
負債合計※注 2	13,573,254	18,439,256	8,429,196	13,370,610	18,404,641	8,048,920	3,020,798	2,999,743
資本合計※注 3	8,841,340	12,095,326	5,401,412	8,869,316	11,809,415	5,761,211	1,798,352	1,937,271
施設数	72	37	35	72	37	35	664	
平均病床数	468	628	283	470	626	284	174	173

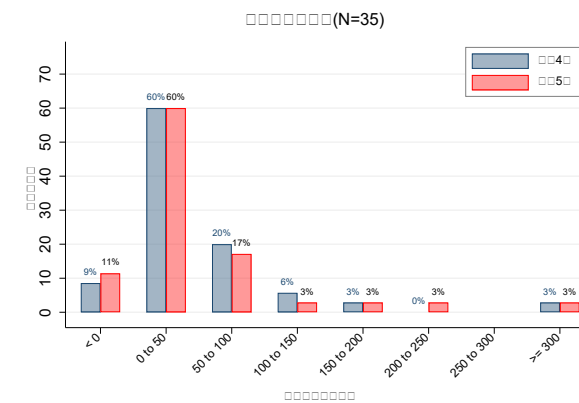
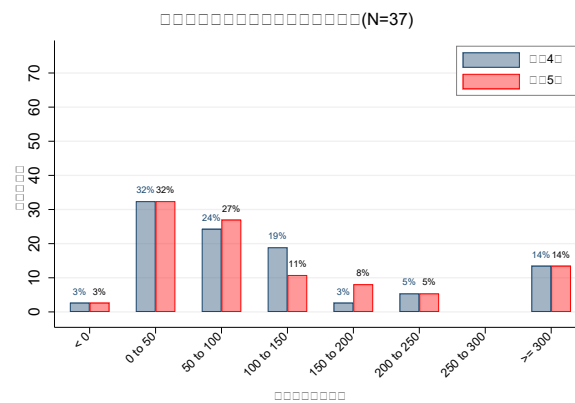
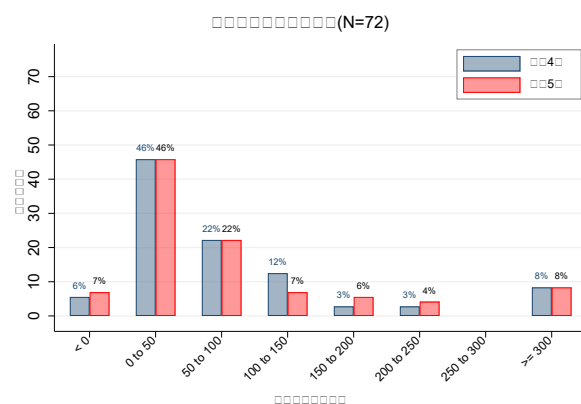
※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。なお外れ値処理はなし。

※注1 回答のあった病院72件のうち、施設機能が不明な施設は3件。

※注2 資産合計は流動資産＋固定資産＋繰延資産、負債合計は流動負債＋固定負債により算出。

※注3 資本合計は資産合計－負債合計により算出

病院 B-21 年度別の資本合計の分布



※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。なお外れ値処理はなし。

※注1 回答のあった病院72件のうち、施設機能が不明な施設は3件。

※注2 資産合計は流動資産＋固定資産＋繰延資産、負債合計は流動負債＋固定負債により算出。

※注3 資本合計は資産合計－負債合計により算出

病院B-22 年度別のキャッシュ・フローの状況

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった病院全体			回答のあった病院全体		
		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,275,914,272	1,154,672,848	1,431,103,295	1,175,809,324	1,483,788,353	781,596,166
投資活動によるキャッシュ・フロー	-951,657,493	-1,231,558,869	-593,383,732	-931,969,313	-1,249,204,204	-525,908,654
財政活動によるキャッシュ・フロー	34,694,353	144,698,902	-106,111,469	-296,935,912	-454,744,394	-86,524,603
(うち) 短期借入れによる収入	467,663,641	648,690,522	207,437,500	241,949,407	245,590,909	236,942,342
(うち) 長期借入による収入	536,733,400	542,163,129	529,192,110	419,938,353	363,663,650	491,022,188
(うち) 短期借入金の返済による支出	54,189,527	-48,517,455	208,250,000	27,987,426	-76,475,766	178,153,263
(うち) 長期借入金の返済による支出	52,962,861	128,007,005	-51,265,116	-240,511,000	-393,044,484	-47,837,124
現金等の増加額(又は)減少額	279,256,506	39,892,254	585,642,749	-107,767,706	-215,170,707	29,708,137
現金等の期首残高	3,459,194,965	4,301,149,592	2,381,493,044	3,642,762,825	4,495,806,355	2,550,867,107
現金等の期末残高	3,695,909,554	4,340,678,432	2,870,605,389	3,527,516,749	4,278,497,970	2,566,260,786
施設数	57	32	25	57	32	25
平均病床数	469	527	377	448	525	332

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

病院B-23 年度別のキャッシュ・フロー計算書を作成していない病院の状況

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった病院全体 ^{※注1}			回答のあった病院全体 ^{※注1}		
		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院
短期借入れによる収入	681,450,000	0	1,467,738,462	124,060,213	0	256,981,871
長期借入による収入	965,865,786	852,658,133	1,096,490,000	611,510,696	1,041,444,667	181,576,726
短期借入金の返済による支出	789,495,255	72,681,667	1,616,587,857	217,551,649	165,555,333	273,261,987
長期借入金の返済による支出	734,856,937	1,194,815,552	242,044,135	709,331,413	1,152,009,969	266,652,857
施設数	29	15	14	30	15	15
平均病床数	532.1	760.9	211.7	511.8	759.8	196.1

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

病院B-24 年度別の投資設備の状況

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった病院全体			回答のあった病院全体		
		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院
設備投資額(土地を含む)	1,351,891,034	1,453,058,169	1,260,593,863	900,601,096	1,170,972,705	667,955,758
(うち) 建物(建物付属設備を含み、土地を除く)	674,325,474	616,298,457	727,888,873	284,434,771	271,062,135	296,176,598
(うち) 医療機器	508,166,732	602,109,161	418,921,424	411,228,036	595,554,772	244,456,228
(うち) リース分	73,724,348	45,422,636	99,791,714	70,220,219	131,452,051	15,268,574
(うち) 調剤用機器	7,820,445	15,050,003	1,193,351	3,469,191	4,783,261	2,297,182
(うち) リース分	77,616	164,640	0	229,133	0	428,117
(うち) 医療情報システム機器	138,982,067	179,718,066	104,513,144	122,265,496	148,043,640	99,792,241
(うち) リース分	25,557,111	46,804,346	7,181,125	41,897,713	90,122,756	189,568
設備投資額のうち消費税課税対象の投資額	1,041,013,496	1,132,813,327	956,656,894	673,691,626	981,995,678	390,385,199
施設数	81	39	42	83	39	44
平均病床数	453.0	592.5	295.5	436.2	590.4	277.4

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

病院B-25 年度別の医療機器の価格(リース)の状況

(単位：円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった病院全体			回答のあった病院全体		
		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院
分娩台	685	0	1,461	674	0	1,414
分娩室用超音波画像診断装置台	152,033	3,429	325,405	571,985	3,429	1,213,903
集中監視システム機器	940	0	2,006	926	0	1,941
分娩監視装置台	4,406	0	9,399	4,338	0	9,096
保育器（開放式）（インファントウォーマー）	2,787	0	5,946	42,372	0	88,845
施設数	65	35	30	66	35	31
平均病床数	472.5	606.5	283.8	457.8	604.1	268.9

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

病院B-26 年度別の医療機器の価格(購入価格と購入時期)

(単位：円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった病院全体			回答のあった病院全体		
		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院		総合・地域周産期 母子医療センター	それ以外の病院
分娩台	1,329,540	1,466,234	1,163,554	1,521,299	1,730,394	1,283,362
購入時期	2016	2017	2016	2016	2017	2016
分娩室用超音波画像診断装置台	5,295,860	8,489,381	1,551,731	4,436,112	6,744,440	1,820,007
購入時期	2018	2018	2019	2018	2018	2019
集中監視システム機器	1,638,809	1,277,195	2,026,252	2,062,204	1,374,962	2,773,144
購入時期	2019	2018	2019	2019	2018	2019
分娩監視装置台	5,530,789	7,684,267	2,838,942	4,298,141	7,008,425	1,103,878
購入時期	2018	2017	2020	2018	2017	2020
保育器（開放式）（インファントウォーマー）	3,043,517	4,282,445	1,437,500	3,019,015	4,417,302	1,294,461
購入時期	2019	2019	2019	2019	2019	2019
施設数	67	37	30	69	38	31
平均病床数	465.2	587.3	302.3	438.9	574.7	271.7

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

(Ⅱ) 「診療所 B 票」の集計結果

診療所票B票 クロス集計表目次

図表番号	表題	クロス集計区分
診療所B-1	産科患者の入院割合、看護職の従事時間等（実数）	全体
診療所B-2	分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間（実数）	全体
診療所B-3	診療所B-3 看護職の従事時間等（分娩当たり）	全体
診療所B-4	分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間（分娩当たり）	全体
診療所B-5（患者票）	患者票回収数	全体； 都道府県(47)
診療所B-6（患者票）	分娩の状況	全体
診療所B-7（患者票）	産婦の概要	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-8（患者票）	入院経路と分娩時間	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-9（患者票）	分娩時医療行為	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-10（患者票）	入院中の助産ケア	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-11（患者票）	提供したサービス等	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-12（患者票）	新生児の概要	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-13（患者票）	新生児へ提供した医療等	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-14（患者票）	費用	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所B-15	年度別の収益と費用の状況	全体； 設置主体(2)
診療所B-16	年度別の損益率の分布	全体； 設置主体(2)
診療所B-17	職種別給与の平均と中央値	全体； 設置主体(2)
診療所B-18	年度別の職種別給与の分布	全体
診療所B-19	年度別の資産・負債の状況	全体； 設置主体(2)
診療所B-20	年度別の資本合計の分布	全体
診療所B-21	年度別の投資設備の状況	全体； 設置主体(2)
診療所B-22	年度別の医療機器の価格（リース）の状況	全体； 設置主体(2)
診療所B-23	年度別の医療機器の価格（購入価格と購入時期）	全体； 設置主体(2)

診療所B-1 産科患者の入院割合、看護職の従事時間等

		診療所計				
		N=465				
		N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大
病棟（ユニット）における産科の患者の入院割合 （令和6年9月1日～9月30日）		165	57.0	(47.0)	0	100
全看護職の総労働時間数 （令和6年9月1日～9月30日）		151	4,442.7	(12,567.1)	2	123,552
分娩期のケア						
全看護職の分娩期のケアに従事した時間数		140	1,308.7	(6,544.1)	10	76,800
（うち）助産師が分娩期のケアに従事した時間数		134	850.2	(4,641.1)	0	53,760
産褥入院中（新生児含む）のケア（授乳、育児等の保健指導を含む）						
全看護職の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数		138	2,769.1	(10,411.6)	7	84,480
（うち）助産師が産褥入院中（新生児含む）に従事した時間数		132	1,539.4	(6,202.5)	0	59,136
入院中の妊婦のケア（妊婦健康診査や保健指導を含む）						
全看護職の入院中の妊婦ケアに従事した時間数		133	645.7	(2,563.9)	0	25,344
（うち）助産師が入院中の妊婦ケアに従事した時間数		131	402.9	(1,782.6)	0	17,664
外来の妊婦のケア（妊婦健康診査や保健指導を含む）						
全看護職の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数		138	661.5	(907.3)	0	5,928
（うち）助産師が産褥入院中（新生児含む）に従事した時間数		132	298.6	(712.1)	0	5,928
産婦健康診査（産後1か月までの褥婦と新生児）実施有		182	178	(97.8%)	—	—
妊婦やパートナーを対象とした妊娠期の集団指導（母親学級・両親学級、エクササイズ等）実施有		183	140	(76.5%)	—	—
妊婦への訪問指導実施有		184	2	(1.1%)	—	—
乳児家庭全戸訪問事業実施有		184	1	(0.5%)	—	—
褥婦、新生児への訪問指導実施有		184	5	(2.7%)	—	—
産前・産後サポート事業実施有		180	19	(10.6%)	—	—
産後ケア実施有		180	124	(68.9%)	—	—
その他実施有		152	23	(15.1%)	—	—

※全看護職の総労働時間数が欠損、または、0の場合を算出から除外。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※妊婦やパートナーを対象とした妊娠期の集団指導（母親学級・両親学級、エクササイズ等）、妊婦への訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、褥婦、新生児への訪問指導、産前・産後サポート事業、産後ケアについては、市町村からの委託や補助を受けて実施するものを含む。なお、産後ケアについては、市区町村からの委託や補助によるものと自費でのケア双方を含む。

※Nは回答した診療所数（計）、Meanは従事時間数の平均値、nは産婦健康診査・妊娠期の集団指導・妊婦への訪問指導・乳児家庭全戸訪問事業・褥婦、新生児への訪問指導・産前・産後サポート事業・産後ケア・その他実施有の診療所数、(SD)は従事時間数の標準偏差、(%)はサポート事業実施有の診療所の割合を示す。最小と最大は従事時間数の最小値と最大値を示す。

診療所B-2 分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間(実数)

		診療所計				
		N=186				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		132	10.9	(31.5)	0	320
	(うち)産婦人科医師	122	9.9	(25.2)	1	240
	(うち)小児科・新生児科医師	137	1.3	(7.1)	0	80
	(うち)麻酔科医師	135	0.7	(2.8)	0	27
	(うち)上記以外の診療科医師	134	0.0	(0.2)	0	2
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		110	119.1	(243.2)	0	1,440
	(うち)産婦人科医師	88	142.3	(256.2)	1	1,440
	(うち)小児科・新生児科医師	114	2.7	(13.4)	0	128
	(うち)麻酔科医師	114	18.5	(136.7)	0	1,440
	(うち)上記以外の診療科医師	110	0.0	(0.0)	0	0
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		125	5.8	(9.3)	0	64
	(うち)産婦人科医師	109	6.1	(8.9)	1	56
	(うち)小児科・新生児科医師	123	1.0	(4.4)	0	45
	(うち)麻酔科医師	121	0.1	(0.7)	0	8
	(うち)上記以外の診療科医師	121	0.0	(0.1)	0	1
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		107	73.2	(228.2)	0	1,786
	(うち)産婦人科医師	86	95.9	(259.6)	1	1,786
	(うち)小児科・新生児科医師	110	5.9	(33.6)	0	330
	(うち)麻酔科医師	107	2.5	(25.1)	0	260
	(うち)上記以外の診療科医師	105	0.0	(0.0)	0	0

※分娩期・産褥入院中の診療業務について産婦人科医師の人数が欠損、または、0の場合を算出から除外。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※Nは診療所数(計)を示す。

診療所B-3 看護職の従事時間等(分娩当たり)

		診療所計				
		N=186				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
全看護職の総労働時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		143	253.2	(1,078.3)	0.4	12,355.2
分娩期のケア						
	全看護職の分娩期のケアに従事した時間数	132	45.9	(178.9)	0.2	1,920.0
	(うち)助産師が分娩期のケアに従事した時間数	126	29.0	(123.8)	0.0	1,344.0
産褥入院中(新生児含む)のケア(授乳、育児等の保健指導を含む)						
	全看護職の産褥入院中(新生児含む)のケアに従事した時間数	131	132.4	(509.3)	0.2	4,608.0
	(うち)助産師が産褥入院中(新生児含む)に従事した時間数	125	66.1	(236.2)	0.0	1,670.4
入院中の妊婦のケア(妊婦健康診査や保健指導を含む)						
	全看護職の入院中の妊婦ケアに従事した時間数	128	46.9	(234.4)	0.0	2,534.4
	(うち)助産師が入院中の妊婦ケアに従事した時間数	126	28.6	(163.9)	0.0	1,766.4
外来の妊婦のケア(妊婦健康診査や保健指導を含む)						
	全看護職の産褥入院中(新生児含む)のケアに従事した時間数	130	28.2	(45.0)	0.0	348.7
	(うち)助産師が産褥入院中(新生児含む)に従事した時間数	125	13.2	(35.8)	0.0	348.7

※全看護職の総労働時間数が欠損、または、0の場合を算出から除外。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※Nは診療所数(計)を示す。

診療所B-4 分娩期・産褥期の医師数、医師の対応時間(分娩当たり)

		診療所計				
		N=186				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		125	0.4	(0.5)	0.0	3.1
	(うち)産婦人科医師	117	0.3	(0.4)	0.02	2.4
	(うち)小児科・新生児科医師	129	0.03	(0.1)	0.0	0.8
	(うち)麻酔科医師	127	0.02	(0.05)	0.0	0.3
	(うち)上記以外の診療科医師	126	0.002	(0.02)	0.0	0.1
分娩期の産婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		103	5.0	(8.3)	0.0	40.0
	(うち)産婦人科医師	84	6.2	(8.7)	0.07	40.0
	(うち)小児科・新生児科医師	106	0.09	(0.4)	0.0	3.3
	(うち)麻酔科医師	106	0.12	(0.44)	0.0	3.0
	(うち)上記以外の診療科医師	102	0.0	(0.0)	0.0	0.0
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師数 (令和6年9月1日～9月30日)		118	0.3	(0.5)	0.0	3.5
	(うち)産婦人科医師	105	0.3	(0.5)	0.0	3.5
	(うち)小児科・新生児科医師	115	0.03	(0.1)	0.0	1.0
	(うち)麻酔科医師	113	0.0001	(0.001)	0.0	0.01
	(うち)上記以外の診療科医師	113	0.001	(0.01)	0.0	0.1
産褥入院中の褥婦の診療業務に従事した全医師の対応時間数(令和6年9月1日～9月30日)		100	4.2	(13.9)	0.0	111.6
	(うち)産婦人科医師	82	5.2	(15.2)	0.02	111.6
	(うち)小児科・新生児科医師	102	0.1	(0.6)	0.0	4.9
	(うち)麻酔科医師	99	0.04	(0.4)	0.0	3.9
	(うち)上記以外の診療科医師	97	0.0	(0.0)	0.0	0.0

※分娩期・産褥入院中の診療業務について産婦人科医師の人数が欠損、または、0の場合を算出から除外。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※Nは診療所数(計)を示す。

診療所 B-5 (患者票) 患者票回収数

都道府県	診療所計
合計	358
北海道	4
青森県	4
岩手県	4
宮城県	6
秋田県	3
山形県	2
福島県	7
茨城県	6
栃木県	10
群馬県	0
埼玉県	22
千葉県	8
東京都	14
神奈川県	17
新潟県	3
富山県	6
石川県	13
福井県	4
山梨県	11
長野県	10
岐阜県	1
静岡県	7
愛知県	27
三重県	2
滋賀県	3
京都府	6
大阪府	19
兵庫県	17
奈良県	4
和歌山県	3
鳥取県	2
島根県	2
岡山県	6
広島県	12
山口県	6
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	2
高知県	1
福岡県	26
佐賀県	11
長崎県	6
熊本県	0
大分県	11
宮崎県	11
鹿児島県	13
沖縄県	6

診療所B-6(患者票) 分娩の状況

		診療所計		
		N=358		
		N	n	(%)
分娩の状況				
帝王切開		358	21	(5.9%)
無痛分娩		358	47	(13.1%)
その他の分娩		358	290	(81.0%)
分娩経験				
初産婦		358	168	(46.9%)
経産婦		358	187	(52.2%)
分娩の状況×分娩経験				
帝王切開				
うち、初産婦		21	11	(52.4%)
うち、経産婦		21	10	(47.6%)
無痛分娩				
うち、初産婦		47	24	(51.1%)
うち、経産婦		47	23	(48.9%)
その他の分娩				
うち、初産婦		290	133	(45.9%)
うち、経産婦		290	154	(53.1%)

※外れ値処理なし。

※本調査における「無痛分娩」は、硬膜外麻酔による無痛分娩管理に係る集計であり、最終的な分娩様式（経膈分娩、器械分娩、帝王切開）とは異なる分類概念である点に留意が必要である。また、本調査では、硬膜外麻酔導入後に器械分娩または帝王切開へ移行した症例を区別して集計していない。さらに、硬膜外麻酔の導入は分娩経過や医療資源投入に影響を及ぼしうるが、本調査では最終的な分娩様式との関係を区別して集計していないため、その影響を分離して評価することは困難である。

診療所B-7(患者票) 産婦の概要

	診療所計				
	N=358				
	N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大
年齢	357	30.8	(4.7)	18	42
身長	357	158.5	(5.7)	141	175
非妊時体重	357	54.4	(8.5)	37	89
妊娠中の体重増加量	349	9.9	(3.7)	0.1	22
分娩時の妊娠週数	358	39.4	(1.2)	30.3	41.7
母親の在院日数	354	6.3	(2.3)	4	41
出生前の胎児異常の診断あり	358	9	(2.5%)	—	—
社会的ハイリスクへの該当あり	353	18	(5.1%)	—	—
分娩状況					
帝王切開					
年齢	21	31.1	(4.5)	20	38
身長	21	157.1	(8.7)	141	173
非妊時体重	21	54.4	(8.4)	40	76
妊娠中の体重増加量	20	9.3	(3.2)	3.9	16.3
分娩時の妊娠週数	21	39.3	(1.2)	37.4	41.4
母親の在院日数	21	8.8	(2.2)	5	13
出生前の胎児異常の診断のあり	21	1	(4.8%)	—	—
社会的ハイリスクへの該当あり	21	0	(0.0%)	—	—
無痛分娩					
年齢	47	31.7	(4.4)	24	42
身長	47	159.1	(4.9)	150	171
非妊時体重	47	53.8	(10.0)	39	89
妊娠中の体重増加量	46	9.0	(3.8)	1.6	18.3
分娩時の妊娠週数	47	39.2	(1.1)	37.1	41.6
母親の在院日数	47	6.0	(1.0)	4	9
出生前の胎児異常の診断のあり	47	2	(4.3%)	—	—
社会的ハイリスクへの該当あり	47	4	(8.5%)	—	—
その他の分娩					
年齢	289	30.6	(4.8)	18	42
身長	289	158.5	(5.6)	143	175
非妊時体重	289	54.5	(8.3)	37	84
妊娠中の体重増加量	283	10.1	(3.8)	0.1	22
分娩時の妊娠週数	290	39.5	(1.2)	30.3	41.7
母親の在院日数	286	6.1	(2.4)	4	41
出生前の胎児異常の診断のあり	290	6	(2.1%)	—	—
社会的ハイリスクへの該当あり	285	14	(4.9%)	—	—
分娩経験					
初産婦					
年齢	167	29.2	(4.3)	18	39
身長	168	158.4	(5.5)	143	172
非妊時体重	168	53.9	(8.2)	39	81
妊娠中の体重増加量	166	10.0	(4.0)	0.1	22
分娩時の妊娠週数	168	39.6	(1.1)	36.6	41.6
母親の在院日数	165	6.5	(1.4)	4	13
出生前の胎児異常の診断のあり	168	4	(2.4%)	—	—
社会的ハイリスクへの該当あり	165	10	(6.1%)	—	—
経産婦					
年齢	187	32.1	(4.6)	22	42
身長	186	158.6	(6.0)	141	175
非妊時体重	186	54.9	(8.8)	37	89
妊娠中の体重増加量	181	9.8	(3.5)	0.4	19
分娩時の妊娠週数	187	39.3	(1.3)	30.3	41.7
母親の在院日数	186	6.1	(2.9)	4	41
出生前の胎児異常の診断のあり	187	5	(2.7%)	—	—
社会的ハイリスクへの該当あり	185	8	(4.3%)	—	—

診療所B-7(患者票) 産婦の概要(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/ (SD)	最小	最大
分娩状況×分娩経験						
帝王切開						
うち、初産婦						
年齢	11	28.9	(4.5)	20	34	
身長	11	156.7	(9.3)	143	172	
非妊時体重	11	56.5	(9.2)	42	76	
分娩時の妊娠週数	10	8.7	(3.3)	3.9	13.3	
妊娠中の体重増加量	11	39.9	(1.2)	38	41.4	
母親の在院日数	11	9.3	(2.2)	6	13	
出生前の胎児異常の診断のあり	11	0	(0.0%)	—	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	11	0	(0.0%)	—	—	
うち、経産婦						
年齢	10	33.5	(3.2)	27	38	
身長	10	157.5	(8.4)	141	173	
非妊時体重	10	52.1	(7.1)	40	63	
妊娠中の体重増加量	10	10.0	(3.1)	5.9	16.3	
分娩時の妊娠週数	10	38.7	(1.0)	37.4	40.6	
母親の在院日数	10	8.2	(2.2)	5	11	
出生前の胎児異常の診断のあり	10	1	(10.0%)	—	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	10	0	(0.0%)	—	—	
無痛分娩						
うち、初産婦						
年齢	24	30.6	(4.1)	24	39	
身長	24	158.0	(4.5)	150	167	
非妊時体重	24	53.2	(10.6)	39	81	
妊娠中の体重増加量	24	7.9	(3.8)	1.6	16	
分娩時の妊娠週数	24	39.4	(1.2)	37.1	41.3	
母親の在院日数	24	6.5	(0.9)	5	9	
出生前の胎児異常の診断のあり	24	1	(4.2%)	—	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	24	3	(12.5%)	—	—	
うち、経産婦						
年齢	23	32.8	(4.5)	25	42	
身長	23	160.3	(5.2)	151	171	
非妊時体重	23	54.5	(9.5)	42	89	
妊娠中の体重増加量	22	10.2	(3.4)	4.7	18.3	
分娩時の妊娠週数	23	39.0	(1.1)	37.6	41.6	
母親の在院日数	23	5.6	(0.7)	4	7	
出生前の胎児異常の診断のあり	23	1	(4.3%)	—	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	23	1	(4.3%)	—	—	
その他の分娩						
うち、初産婦						
年齢	132	29.0	(4.4)	18	39	
身長	133	158.6	(5.2)	143	170	
非妊時体重	133	53.8	(7.7)	40	79	
妊娠中の体重増加量	132	10.5	(3.9)	0.1	22	
分娩時の妊娠週数	133	39.6	(1.1)	36.6	41.6	
母親の在院日数	130	6.3	(1.1)	4	10	
出生前の胎児異常の診断のあり	133	3	(2.3%)	—	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	130	7	(5.4%)	—	—	
うち、経産婦						
年齢	154	31.9	(4.7)	22	42	
身長	153	158.5	(5.9)	143	175	
非妊時体重	153	55.1	(8.9)	37	84	
妊娠中の体重増加量	149	9.7	(3.6)	0.4	19	
分娩時の妊娠週数	154	39.4	(1.3)	30.3	41.7	
母親の在院日数	153	6.0	(3.1)	4	41	
出生前の胎児異常の診断のあり	154	3	(1.9%)	—	—	
社会的ハイリスクへの該当あり	152	7	(4.6%)	—	—	

※妊娠中の体重増加量について、妊娠中の体重を入力したと考えられるケースについては再計算を行った。

※出生前の胎児異常の診断ありについて、胎児形態異常だけではなく、モニター異常（レベル3以上）で「胎児機能不全」と判断した可能性あり。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは出生前の胎児異常の診断有あり、社会的ハイリスクへの該当ありの妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は胎児異常の診断有あり、社会的ハイリスクへの該当ありの妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

診療所B-8(患者票) 入院経路と分娩時間

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来		352	194	(55.1%)	—	—
前期破水		352	66	(18.8%)	—	—
計画分娩		352	43	(12.2%)	—	—
無痛分娩目的		352	17	(4.8%)	—	—
その他		352	32	(9.1%)	—	—
分娩時間(分)						
第1期		336	446.0	(380.0)	30	3,180
第2期		336	40.0	(55.0)	1	526
第3期		340	7.0	(17.0)	1	300
入院から分娩第3期終了までの時間(分)		339	719.0	(734.0)	1	4,505
第3期終了から帰室までの時間(分)		336	145.0	(97.0)	2	900
分娩状況						
帝王切開						
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来		18	3	(16.7%)	—	—
前期破水		18	3	(16.7%)	—	—
計画分娩		18	2	(11.1%)	—	—
無痛分娩目的		18	1	(5.6%)	—	—
その他		18	9	(50.0%)	—	—
分娩時間(分)						
第1期		2	396.0	(314.0)	174	618
第2期		2	40.0	(53.0)	2	77
第3期		5	3.0	(3.0)	1	7
入院から分娩第3期終了までの時間(分)		8	1,276.0	(1,427.0)	1	4,505
第3期終了から帰室までの時間(分)		8	88.0	(32.0)	44	125
無痛分娩						
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来		46	16	(34.8%)	—	—
前期破水		46	6	(13.0%)	—	—
計画分娩		46	6	(13.0%)	—	—
無痛分娩目的		46	16	(34.8%)	—	—
その他		46	2	(4.3%)	—	—
分娩時間(分)						
第1期		47	488.0	(442.0)	75	2,196
第2期		47	80.0	(88.0)	3	448
第3期		47	6.0	(4.0)	2	18
入院から分娩第3期終了までの時間(分)		46	1,122.0	(992.0)	161	4,490
第3期終了から帰室までの時間(分)		47	153.0	(68.0)	71	410
その他の分娩						
陣痛発来		288	175	(60.8%)	—	—
前期破水		288	57	(19.8%)	—	—
計画分娩		288	35	(12.2%)	—	—
無痛分娩目的		288	0	(0.0%)	—	—
その他		288	21	(7.3%)	—	—
分娩時間(分)						
第1期		287	440.0	(370.0)	30	3,180
第2期		287	33.0	(45.0)	1	526
第3期		288	7.0	(18.0)	1	300
入院から分娩第3期終了までの時間(分)		285	638.0	(627.0)	25	3,775
第3期終了から帰室までの時間(分)		281	146.0	(102.0)	2	900

診療所B-8(患者票) 入院経路と分娩時間(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
分娩経験						
	初産婦					
	主な入院経路(1つのみ選択)					
	陣痛発来	167	86	(51.5%)	—	—
	前期破水	167	37	(22.2%)	—	—
	計画分娩	167	22	(13.2%)	—	—
	無痛分娩目的	167	6	(3.6%)	—	—
	その他	167	16	(9.6%)	—	—
	分娩時間(分)					
	第1期	156	613.0	(450.0)	30	3,180
	第2期	156	65.0	(69.0)	3	526
	第3期	158	7.0	(24.0)	1	300
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	158	987.0	(905.0)	62	4,505
	第3期終了から帰室までの時間(分)	159	144.0	(109.0)	2	900
	経産婦					
	主な入院経路(1つのみ選択)					
	陣痛発来	182	106	(58.2%)	—	—
	前期破水	182	29	(15.9%)	—	—
	計画分娩	182	20	(11.0%)	—	—
	無痛分娩目的	182	11	(6.0%)	—	—
	その他	182	16	(8.8%)	—	—
	分娩時間(分)					
	第1期	177	296.0	(208.0)	43	1,368
	第2期	177	19.0	(24.0)	1	206
	第3期	179	6.0	(6.0)	2	59
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	178	481.0	(419.0)	1	2,055
	第3期終了から帰室までの時間(分)	175	147.0	(86.0)	26	627
分娩状況×分娩経験						
	帝王切開					
	うち、初産婦					
	主な入院経路(1つのみ選択)					
	陣痛発来	11	1	(9.1%)	—	—
	前期破水	11	3	(27.3%)	—	—
	計画分娩	11	2	(18.2%)	—	—
	無痛分娩目的	11	1	(9.1%)	—	—
	その他	11	4	(36.4%)	—	—
	分娩時間(分)					
	第1期	1	618.0	—	618	618
	第2期	1	77.0	—	77	77
	第3期	3	2.0	(2.0)	1	5
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	5	1,712.0	(1,616.0)	550	4,505
	第3期終了から帰室までの時間(分)	5	80.0	(32.0)	44	125
	うち、経産婦					
	主な入院経路(1つのみ選択)					
	陣痛発来	7	2	(28.6%)	—	—
	前期破水	7	0	(0.0%)	—	—
	計画分娩	7	0	(0.0%)	—	—
	無痛分娩目的	7	0	(0.0%)	—	—
	その他	7	5	(71.4%)	—	—
	分娩時間(分)					
	第1期	1	174.0	—	174	174
	第2期	1	2.0	—	2	2
	第3期	2	5.0	(4.0)	2	7
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	3	551.0	(800.0)	1	1,468
	第3期終了から帰室までの時間(分)	3	102.0	(34.0)	63	122

診療所B-8(患者票) 入院経路と分娩時間(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
無痛分娩						
うち、初産婦						
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来	24	11	(45.8%)	—	—	
前期破水	24	5	(20.8%)	—	—	
計画分娩	24	2	(8.3%)	—	—	
無痛分娩目的	24	5	(20.8%)	—	—	
その他	24	1	(4.2%)	—	—	
分娩時間(分)						
第1期	24	720.0	(500.0)	173	2,196	
第2期	24	115.0	(102.0)	3	448	
第3期	24	7.0	(5.0)	2	18	
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	24	1,475.0	(1,187.0)	254	4,490	
第3期終了から帰室までの時間(分)	24	138.0	(38.0)	71	272	
うち、経産婦						
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来	22	5	(22.7%)	—	—	
前期破水	22	1	(4.5%)	—	—	
計画分娩	22	4	(18.2%)	—	—	
無痛分娩目的	22	11	(50.0%)	—	—	
その他	22	1	(4.5%)	—	—	
分娩時間(分)						
第1期	23	245.0	(166.0)	75	840	
第2期	23	44.0	(50.0)	8	206	
第3期	23	5.0	(3.0)	2	13	
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	22	736.0	(517.0)	161	1,725	
第3期終了から帰室までの時間(分)	23	169.0	(88.0)	109	410	
その他の分娩						
うち、初産婦						
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来	132	74	(56.1%)	—	—	
前期破水	132	29	(22.0%)	—	—	
計画分娩	132	18	(13.6%)	—	—	
無痛分娩目的	132	0	(0.0%)	—	—	
その他	132	11	(8.3%)	—	—	
分娩時間(分)						
第1期	131	593.0	(441.0)	30	3,180	
第2期	131	55.0	(57.0)	3	526	
第3期	131	8.0	(26.0)	1	300	
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	129	868.0	(768.0)	62	3,775	
第3期終了から帰室までの時間(分)	130	147.0	(119.0)	2	900	
うち、経産婦						
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来	153	99	(64.7%)	—	—	
前期破水	153	28	(18.3%)	—	—	
計画分娩	153	16	(10.5%)	—	—	
無痛分娩目的	153	0	(0.0%)	—	—	
その他	153	10	(6.5%)	—	—	
分娩時間(分)						
第1期	153	304.0	(213.0)	43	1,368	
第2期	153	15.0	(14.0)	1	97	
第3期	154	6.0	(6.0)	2	59	
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	153	443.0	(385.0)	25	2,055	
第3期終了から帰室までの時間(分)	149	144.0	(86.0)	26	627	

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは主な入院経路別の妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は主な入院経路別の妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

診療所B-9(患者票) 分娩時医療行為

	診療所計					
	N=358					
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	
分娩時						
子宮頸管拡張	358	64	(17.9%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	55	1.1	(0.3)	1	3	
感染予防の抗菌薬内服	356	110	(30.9%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	357	96	(26.9%)	—	—	
血管確保	356	352	(98.9%)	—	—	
陣痛促進	356	138	(38.8%)	—	—	
陣痛誘発	351	106	(30.2%)	—	—	
会陰切開	355	165	(46.5%)	—	—	
会陰縫合	357	285	(79.8%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	357	4.1	(0.9)	2	8	
内診	356	303	(85.1%)	—	—	
経腔超音波	354	259	(73.2%)	—	—	
尿検査	354	303	(85.6%)	—	—	
分娩状況						
帝王切開						
分娩時						
子宮頸管拡張	21	3	(14.3%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	3	1.0	(0.0)	1	1	
感染予防の抗菌薬内服	21	6	(28.6%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	21	14	(66.7%)	—	—	
血管確保	21	20	(95.2%)	—	—	
陣痛促進	21	5	(23.8%)	—	—	
陣痛誘発	21	4	(19.0%)	—	—	
会陰切開	21	0	(0.0%)	—	—	
会陰縫合	21	0	(0.0%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	21	6.0	(1.2)	4	8	
内診	21	15	(71.4%)	—	—	
経腔超音波	21	14	(66.7%)	—	—	
尿検査	21	20	(95.2%)	—	—	
無痛分娩						
分娩時						
子宮頸管拡張	47	20	(42.6%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	15	1.1	(0.3)	1	2	
感染予防の抗菌薬内服	47	15	(31.9%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	46	13	(28.3%)	—	—	
血管確保	47	47	(100.0%)	—	—	
陣痛促進	47	23	(48.9%)	—	—	
陣痛誘発	46	25	(54.3%)	—	—	
会陰切開	47	29	(61.7%)	—	—	
会陰縫合	47	41	(87.2%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	47	3.9	(0.6)	3	5	
内診	47	33	(70.2%)	—	—	
経腔超音波	47	34	(72.3%)	—	—	
尿検査	47	41	(87.2%)	—	—	
その他の分娩						
分娩時						
子宮頸管拡張	290	41	(14.1%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	37	1.1	(0.4)	1	3	
感染予防の抗菌薬内服	288	89	(30.9%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	290	69	(23.8%)	—	—	
血管確保	288	285	(99.0%)	—	—	
陣痛促進	288	110	(38.2%)	—	—	
陣痛誘発	284	77	(27.1%)	—	—	
会陰切開	287	136	(47.4%)	—	—	
会陰縫合	289	244	(84.4%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	289	4.0	(0.8)	2	8	
内診	288	255	(88.5%)	—	—	
経腔超音波	286	211	(73.8%)	—	—	
尿検査	286	242	(84.6%)	—	—	

診療所B-9(患者票) 分娩時医療行為(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
分娩経験						
	初産婦					
	分娩時					
	子宮頸管拡張	168	30	(17.9%)	—	—
	子宮頸管拡張に係った日数	27	1.1	(0.5)	1	3
	感染予防の抗菌薬内服	168	55	(32.7%)	—	—
	感染予防の抗菌薬点滴	168	51	(30.4%)	—	—
	血管確保	167	165	(98.8%)	—	—
	陣痛促進	167	75	(44.9%)	—	—
	陣痛誘発	164	55	(33.5%)	—	—
	会陰切開	165	118	(71.5%)	—	—
	会陰縫合	167	150	(89.8%)	—	—
	入院中					
	退院診察産後日数	167	4.2	(0.9)	3	8
	内診	166	138	(83.1%)	—	—
	経腔超音波	167	121	(72.5%)	—	—
	尿検査	166	147	(88.6%)	—	—
	経産婦					
	分娩時					
	子宮頸管拡張	187	33	(17.6%)	—	—
	子宮頸管拡張に係った日数	27	1.0	(0.2)	1	2
	感染予防の抗菌薬内服	185	54	(29.2%)	—	—
	感染予防の抗菌薬点滴	186	45	(24.2%)	—	—
	血管確保	186	184	(98.9%)	—	—
	陣痛促進	186	62	(33.3%)	—	—
	陣痛誘発	184	49	(26.6%)	—	—
	会陰切開	187	46	(24.6%)	—	—
	会陰縫合	187	133	(71.1%)	—	—
	入院中					
	退院診察産後日数	187	4.0	(0.9)	2	8
	内診	187	162	(86.6%)	—	—
	経腔超音波	184	136	(73.9%)	—	—
	尿検査	185	154	(83.2%)	—	—
分娩状況×分娩経験						
	帝王切開					
	うち、初産婦					
	分娩時					
	子宮頸管拡張	11	2	(18.2%)	—	—
	子宮頸管拡張に係った日数	2	1.0	(0.0)	1	1
	感染予防の抗菌薬内服	11	4	(36.4%)	—	—
	感染予防の抗菌薬点滴	11	6	(54.5%)	—	—
	血管確保	11	11	(100.0%)	—	—
	陣痛促進	11	4	(36.4%)	—	—
	陣痛誘発	11	3	(27.3%)	—	—
	会陰切開	11	0	(0.0%)	—	—
	会陰縫合	11	0	(0.0%)	—	—
	入院中					
	退院診察産後日数	11	5.7	(1.0)	5	8
	内診	11	7	(63.6%)	—	—
	経腔超音波	11	5	(45.5%)	—	—
	尿検査	11	10	(90.9%)	—	—
	うち、経産婦					
	分娩時					
	子宮頸管拡張	10	1	(10.0%)	—	—
	子宮頸管拡張に係った日数	1	1.0	—	1	1
	感染予防の抗菌薬内服	10	2	(20.0%)	—	—
	感染予防の抗菌薬点滴	10	8	(80.0%)	—	—
	血管確保	10	9	(90.0%)	—	—
	陣痛促進	10	1	(10.0%)	—	—
	陣痛誘発	10	1	(10.0%)	—	—
	会陰切開	10	0	(0.0%)	—	—
	会陰縫合	10	0	(0.0%)	—	—
	入院中					
	退院診察産後日数	10	6.2	(1.5)	4	8
	内診	10	8	(80.0%)	—	—
	経腔超音波	10	9	(90.0%)	—	—
	尿検査	10	10	(100.0%)	—	—

診療所B-9(患者票) 分娩時医療行為(続き)

		診療所計				
		N=358				
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大	
無痛分娩						
うち、初産婦						
分娩時						
子宮頸管拡張	24	7	(29.2%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	5	1.0	(0.0)	1	1	
感染予防の抗菌薬内服	24	8	(33.3%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	24	10	(41.7%)	—	—	
血管確保	24	24	(100.0%)	—	—	
陣痛促進	24	14	(58.3%)	—	—	
陣痛誘発	23	10	(43.5%)	—	—	
会陰切開	24	19	(79.2%)	—	—	
会陰縫合	24	23	(95.8%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	24	4.0	(0.5)	3	5	
内診	24	15	(62.5%)	—	—	
経腔超音波	24	18	(75.0%)	—	—	
尿検査	24	23	(95.8%)	—	—	
うち、経産婦						
分娩時						
子宮頸管拡張	23	13	(56.5%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	10	1.1	(0.3)	1	2	
感染予防の抗菌薬内服	23	7	(30.4%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	22	3	(13.6%)	—	—	
血管確保	23	23	(100.0%)	—	—	
陣痛促進	23	9	(39.1%)	—	—	
陣痛誘発	23	15	(65.2%)	—	—	
会陰切開	23	10	(43.5%)	—	—	
会陰縫合	23	18	(78.3%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	23	3.7	(0.6)	3	5	
内診	23	18	(78.3%)	—	—	
経腔超音波	23	16	(69.6%)	—	—	
尿検査	23	18	(78.3%)	—	—	
その他の分娩						
うち、初産婦						
分娩時						
子宮頸管拡張	133	21	(15.8%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	20	1.2	(0.5)	1	3	
感染予防の抗菌薬内服	133	43	(32.3%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	133	35	(26.3%)	—	—	
血管確保	132	130	(98.5%)	—	—	
陣痛促進	132	57	(43.2%)	—	—	
陣痛誘発	130	42	(32.3%)	—	—	
会陰切開	130	99	(76.2%)	—	—	
会陰縫合	132	127	(96.2%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	132	4.1	(0.8)	3	8	
内診	131	116	(88.5%)	—	—	
経腔超音波	132	98	(74.2%)	—	—	
尿検査	131	114	(87.0%)	—	—	
うち、経産婦						
分娩時						
子宮頸管拡張	154	19	(12.3%)	—	—	
子宮頸管拡張に係った日数	16	1.0	(0.0)	1	1	
感染予防の抗菌薬内服	152	45	(29.6%)	—	—	
感染予防の抗菌薬点滴	154	34	(22.1%)	—	—	
血管確保	153	152	(99.3%)	—	—	
陣痛促進	153	52	(34.0%)	—	—	
陣痛誘発	151	33	(21.9%)	—	—	
会陰切開	154	36	(23.4%)	—	—	
会陰縫合	154	115	(74.7%)	—	—	
入院中						
退院診察産後日数	154	3.9	(0.7)	2	5	
内診	154	136	(88.3%)	—	—	
経腔超音波	151	111	(73.5%)	—	—	
尿検査	152	126	(82.9%)	—	—	

※外れ値処理なし。

※N は回答妊産婦数、Mean は連続変数の平均値、n は各医療行為を行った妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は各医療行為を行った妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

診療所B-10(患者票) 入院中の助産ケア

	診療所計				
	N=358				
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
母子同室					
あり	354	327	(92.4%)	—	—
授乳指導					
平均的な1日あたりの回数	349	4.2	(2.2)	1	10
1入院あたりの合計回数	348	17.3	(10.6)	1	56
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	349	26.7	(14.4)	5	120
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	45	26.9	(19.3)	5	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)					
平均的な1日あたりの回数	342	2.9	(2.8)	1	30
1入院あたりの合計回数	342	11.0	(9.1)	1	50
1回あたりの時間 (分)	339	17.8	(11.0)	2	60
沐浴指導					
1入院あたりの合計回数	315	1.5	(1.4)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	297	24.3	(9.0)	10	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	71	21.1	(13.3)	5	60
調乳指導					
1入院あたりの合計回数	335	1.6	(1.7)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	285	19.4	(14.2)	2	70
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	95	25.4	(22.8)	1	200
育児技術					
指導にかかる時間 (分)	336	239.3	(1,000.4)	10	18,000
退院指導					
指導にかかる時間 (分)	353	35.8	(19.8)	5	210
分娩状況					
帝王切開					
母子同室					
あり	20	17	(85.0%)	—	—
授乳指導					
平均的な1日あたりの回数	21	4.0	(2.4)	1	8
1入院あたりの合計回数	21	21.5	(15.2)	1	56
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	21	27.4	(13.4)	10	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	4	25.0	(23.8)	10	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)					
平均的な1日あたりの回数	21	3.3	(2.1)	1	7
1入院あたりの合計回数	21	17.6	(13.0)	2	40
1回あたりの時間 (分)	20	17.4	(10.5)	2	40
沐浴指導					
1入院あたりの合計回数	19	1.3	(0.7)	1	4
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	19	27.4	(12.7)	15	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	3	15.0	(13.2)	5	30
調乳指導					
1入院あたりの合計回数	21	1.3	(0.7)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	19	23.3	(16.3)	3	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	7	14.4	(11.1)	1	30
育児技術					
指導にかかる時間 (分)	19	315.0	(450.2)	15	1,440
退院指導					
指導にかかる時間 (分)	21	43.3	(40.3)	10	210
無痛分娩					
母子同室					
あり	47	45	(95.7%)	—	—
授乳指導					
平均的な1日あたりの回数	47	3.6	(1.6)	1	8
1入院あたりの合計回数	47	13.8	(6.9)	3	35
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	47	23.3	(18.9)	5	120
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	6	18.3	(21.1)	5	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)					
平均的な1日あたりの回数	46	3.1	(3.8)	1	19
1入院あたりの合計回数	46	7.5	(5.1)	1	30
1回あたりの時間 (分)	46	19.0	(11.0)	2	60
沐浴指導					
1入院あたりの合計回数	40	1.2	(0.5)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	39	23.6	(6.3)	15	30
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	9	20.6	(17.6)	5	60
調乳指導					
1入院あたりの合計回数	46	1.3	(0.6)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)	41	15.8	(12.7)	2	70
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)	11	20.5	(13.4)	1	30
育児技術					
指導にかかる時間 (分)	44	151.4	(132.2)	10	600
退院指導					
指導にかかる時間 (分)	47	37.3	(23.9)	10	150

診療所B-10(患者票) 入院中の助産ケア(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
その他の分娩						
母子同室						
あり		287	265	(92.3%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		281	4.3	(2.3)	1	10
1入院あたりの合計回数		280	17.6	(10.6)	1	51
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		281	27.2	(13.6)	5	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		35	28.5	(18.7)	5	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		275	2.9	(2.6)	1	30
1入院あたりの合計回数		275	11.1	(9.0)	1	50
1回あたりの時間 (分)		273	17.7	(11.0)	2	60
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		256	1.6	(1.5)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		239	24.2	(9.0)	10	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		59	21.4	(12.8)	5	60
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		268	1.6	(1.9)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		225	19.7	(14.2)	5	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		77	27.1	(24.4)	2	200
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		273	248.1	(1,102.2)	10	18,000
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		285	34.9	(16.5)	5	150
分娩経験						
初産婦						
母子同室						
あり		166	155	(93.4%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		165	4.4	(2.3)	1	10
1入院あたりの合計回数		165	19.0	(10.8)	1	56
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		165	28.3	(15.5)	8	120
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		18	21.6	(14.4)	7	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		161	3.1	(2.4)	1	17
1入院あたりの合計回数		161	12.0	(9.3)	1	50
1回あたりの時間 (分)		159	18.6	(11.5)	2	60
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		162	1.6	(1.3)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		157	25.6	(9.1)	10	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		34	21.1	(13.7)	5	60
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		160	1.5	(1.5)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		129	21.2	(15.4)	2	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		49	25.2	(14.4)	2	60
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		162	230.8	(274.4)	15	1,440
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		166	39.6	(22.1)	10	210
経産婦						
母子同室						
あり		185	170	(91.9%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		181	4.0	(2.1)	1	9
1入院あたりの合計回数		180	15.7	(10.3)	1	48
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		181	25.2	(13.3)	5	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		25	30.2	(20.8)	5	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		179	2.8	(3.0)	1	30
1入院あたりの合計回数		179	10.1	(8.8)	1	47
1回あたりの時間 (分)		178	17.0	(10.4)	3	60
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		150	1.4	(1.4)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		138	23.0	(8.6)	10	50
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		35	21.0	(13.3)	5	60
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		173	1.6	(1.9)	1	15
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		154	17.8	(13.0)	5	70
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		45	25.9	(29.7)	1	200
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		171	249.8	(1,378.6)	10	18,000
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		184	32.2	(16.7)	5	150

診療所B-10(患者票) 入院中の助産ケア(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%) (SD)	最小	最大
分娩状況・分娩経路						
帝王切開						
うち、初産婦						
母子同室						
あり		11	9	(81.8%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		11	3.5	(2.6)	1	8
1入院あたりの合計回数		11	21.5	(18.5)	4	36
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		11	28.6	(17.0)	10	90
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		1	10.0	—	10	10
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		11	2.6	(1.5)	1	5
1入院あたりの合計回数		11	15.3	(12.1)	2	40
1回あたりの時間 (分)		10	13.7	(10.6)	2	40
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		10	1.5	(1.0)	1	4
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		10	30.0	(16.8)	15	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		1	5.0	—	5	5
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		11	1.5	(0.8)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		10	28.3	(18.7)	3	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		3	16.7	(11.5)	10	30
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		10	390.0	(559.5)	30	1,440
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		11	52.3	(54.4)	10	210
うち、経産婦						
母子同室						
あり		9	8	(88.9%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		10	4.5	(2.1)	1	7
1入院あたりの合計回数		10	21.5	(11.5)	1	37
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		10	26.0	(8.4)	10	40
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		3	30.0	(26.5)	10	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		10	4.0	(2.4)	1	7
1入院あたりの合計回数		10	20.1	(14.2)	2	37
1回あたりの時間 (分)		10	21.0	(9.7)	10	40
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		9	1.1	(0.3)	1	2
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		9	24.4	(5.3)	20	30
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		2	20.0	(14.1)	10	30
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		10	1.2	(0.6)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		9	17.8	(11.8)	5	30
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		4	12.8	(12.3)	1	30
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		9	231.7	(298.5)	15	900
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		10	33.5	(10.6)	15	50
無痛分娩						
うち、初産婦						
母子同室						
あり		24	22	(91.7%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		24	3.3	(1.4)	1	6
1入院あたりの合計回数		24	13.9	(6.7)	3	35
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		24	25.8	(22.2)	10	120
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		2	10.0	(0.0)	10	10
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		23	3.0	(3.7)	1	17
1入院あたりの合計回数		23	7.9	(4.2)	2	15
1回あたりの時間 (分)		23	19.6	(9.2)	2	40
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		23	1.3	(0.6)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		23	24.6	(6.0)	15	30
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		3	26.7	(5.8)	20	30
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		24	1.4	(0.7)	1	3
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		20	17.6	(9.9)	2	30
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		7	27.1	(7.6)	10	30
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		24	157.7	(149.7)	30	600
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		24	43.5	(27.2)	15	150
うち、経産婦						
母子同室						
あり		23	23	(100.0%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		23	3.9	(1.7)	1	8
1入院あたりの合計回数		23	13.7	(7.3)	4	32
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		23	20.7	(14.6)	5	60
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		4	22.5	(26.0)	5	60
個別の乳房・乳頭のケア (乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		23	3.2	(4.0)	1	19
1入院あたりの合計回数		23	7.1	(6.0)	1	30
1回あたりの時間 (分)		23	18.4	(12.8)	4	60
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		17	1.1	(0.2)	1	2
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		16	22.2	(6.6)	15	30
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		6	17.5	(21.2)	5	60
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		22	1.2	(0.4)	1	2
1回あたりの平均的な時間 (個別指導の場合: 分)		21	14.0	(15.0)	5	70
1回あたりの平均的な時間 (集団指導の場合: 分)		4	8.8	(14.2)	1	30
育児技術						
指導にかかる時間 (分)		20	143.8	(111.0)	10	360
退院指導						
指導にかかる時間 (分)		23	30.9	(18.4)	10	60

診療所B-10(患者票) 入院中の助産ケア(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大
その他の分娩						
うち、初産婦						
母子同室						
あり		131	124	(94.7%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		130	4.7	(2.3)	1	10
1入院あたりの合計回数		130	19.7	(10.4)	1	51
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)		130	28.8	(13.9)	8	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)		15	23.9	(14.8)	7	60
個別の乳房・乳頭のケア(乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		127	3.1	(2.2)	1	10
1入院あたりの合計回数		127	12.5	(9.6)	1	50
1回あたりの時間(分)		126	18.9	(12.0)	2	60
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		129	1.7	(1.5)	1	15
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)		124	25.4	(8.7)	10	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)		30	21.1	(14.1)	5	60
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		125	1.6	(1.7)	1	15
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)		99	21.2	(15.8)	5	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)		39	25.5	(15.4)	2	60
育児技術						
指導にかかる時間(分)		128	232.1	(257.3)	15	1,015
退院指導						
指導にかかる時間(分)		131	37.9	(15.6)	10	75
うち、経産婦						
母子同室						
あり		153	139	(90.8%)	—	—
授乳指導						
平均的な1日あたりの回数		148	4.0	(2.2)	1	9
1入院あたりの合計回数		147	15.7	(10.6)	1	48
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)		148	25.9	(13.3)	5	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)		18	31.9	(19.9)	5	60
個別の乳房・乳頭のケア(乳房マッサージ等)						
平均的な1日あたりの回数		146	2.7	(2.9)	1	30
1入院あたりの合計回数		146	9.9	(8.3)	1	47
1回あたりの時間(分)		145	16.5	(10.0)	3	60
沐浴指導						
1入院あたりの合計回数		124	1.5	(1.5)	1	15
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)		113	23.1	(9.1)	10	50
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)		27	21.9	(11.5)	8	60
調乳指導						
1入院あたりの合計回数		141	1.7	(2.0)	1	15
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)		124	18.4	(12.8)	5	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)		37	29.2	(31.4)	5	200
育児技術						
指導にかかる時間(分)		142	265.9	(1,510.9)	10	18,000
退院指導						
指導にかかる時間(分)		151	32.3	(16.9)	5	150

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは母子同室の妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は母子同室の妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

診療所B-11(患者票) 提供したサービス等

	診療所計		
	N=358		
	N	n	(%)
お祝い膳	357	285	✓ (79.8%)
写真撮影	357	289	✓ (81.0%)
足形	357	200	✓ (56.0%)
エステ	357	193	✓ (54.1%)
分娩状況			
帝王切開			
お祝い膳	21	17	✓ (81.0%)
写真撮影	21	17	✓ (81.0%)
足形	21	11	✓ (52.4%)
エステ	21	11	✓ (52.4%)
無痛分娩			
お祝い膳	47	34	✓ (72.3%)
写真撮影	47	31	✓ (66.0%)
足形	47	23	✓ (48.9%)
エステ	47	32	✓ (68.1%)
その他の分娩			
お祝い膳	289	234	✓ (81.0%)
写真撮影	289	241	✓ (83.4%)
足形	289	166	✓ (57.4%)
エステ	289	150	✓ (51.9%)
分娩経験			
初産婦			
お祝い膳	168	127	✓ (75.6%)
写真撮影	168	132	✓ (78.6%)
足形	168	88	✓ (52.4%)
エステ	168	90	✓ (53.6%)
経産婦			
お祝い膳	186	156	✓ (83.9%)
写真撮影	186	154	✓ (82.8%)
足形	186	110	✓ (59.1%)
エステ	186	103	✓ (55.4%)
分娩状況×分娩経験			
帝王切開			
うち、初産婦			
お祝い膳	11	8	✓ (72.7%)
写真撮影	11	11	✓ (100.0%)
足形	11	5	✓ (45.5%)
エステ	11	7	✓ (63.6%)
うち、経産婦			
お祝い膳	10	9	✓ (90.0%)
写真撮影	10	6	✓ (60.0%)
足形	10	6	✓ (60.0%)
エステ	10	4	✓ (40.0%)
無痛分娩			
うち、初産婦			
お祝い膳	24	19	✓ (79.2%)
写真撮影	24	17	✓ (70.8%)
足形	24	11	✓ (45.8%)
エステ	24	16	✓ (66.7%)
うち、経産婦			
お祝い膳	23	15	✓ (65.2%)
写真撮影	23	14	✓ (60.9%)
足形	23	12	✓ (52.2%)
エステ	23	16	✓ (69.6%)
その他の分娩			
うち、初産婦			
お祝い膳	133	100	✓ (75.2%)
写真撮影	133	104	✓ (78.2%)
足形	133	72	✓ (54.1%)
エステ	133	67	✓ (50.4%)
うち、経産婦			
お祝い膳	153	132	✓ (86.3%)
写真撮影	153	134	✓ (87.6%)
足形	153	92	✓ (60.1%)
エステ	153	83	✓ (54.2%)

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、nは各サービスを提供された妊産婦数、%は各サービスを提供された妊産婦の割合を示す。

診療所B-12(患者票) 新生児の概要

		診療所計				
		N=358				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
出生時の体重		358	3,054.0	(332.7)	1,380	4,102
在院日数(出生及び退院日を含める)		355	5.7	(1.0)	1	10
分娩状況						
帝王切開						
出生時の体重		21	3,001.6	(367.3)	2,246	3,740
在院日数(出生及び退院日を含める)		21	7.8	(1.4)	5	10
無痛分娩						
出生時の体重		47	2,984.1	(263.9)	2,460	3,406
在院日数(出生及び退院日を含める)		47	5.4	(0.6)	4	6
その他の分娩						
出生時の体重		290	3,069.2	(339.3)	1,380	4,102
在院日数(出生及び退院日を含める)		287	5.6	(0.9)	1	9
分娩経験						
初産婦						
出生時の体重		168	3,041.9	(345.0)	2,102	3,966
在院日数(出生及び退院日を含める)		167	5.9	(1.0)	1	10
経産婦						
出生時の体重		187	3,063.9	(324.5)	1,380	4,102
在院日数(出生及び退院日を含める)		185	5.5	(1.0)	1	10
分娩状況×分娩経験						
帝王切開						
うち、初産婦						
出生時の体重		11	3,049.7	(450.1)	2,246	3,740
在院日数(出生及び退院日を含める)		11	7.9	(1.4)	5	10
うち、経産婦						
出生時の体重		10	2,948.6	(262.4)	2,430	3,374
在院日数(出生及び退院日を含める)		10	7.7	(1.6)	5	10
無痛分娩						
うち、初産婦						
出生時の体重		24	2,946.7	(306.3)	2,460	3,406
在院日数(出生及び退院日を含める)		24	5.6	(0.5)	5	6
うち、経産婦						
出生時の体重		23	3,023.2	(210.8)	2,630	3,290
在院日数(出生及び退院日を含める)		23	5.2	(0.6)	4	6
その他の分娩						
うち、初産婦						
出生時の体重		133	3,058.4	(342.0)	2,102	3,966
在院日数(出生及び退院日を含める)		132	5.8	(0.8)	1	9
うち、経産婦						
出生時の体重		154	3,077.4	(340.9)	1,380	4,102
在院日数(出生及び退院日を含める)		152	5.4	(0.8)	1	9

※外れ値処理なし。

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
診療						
小児科医による診察日数（入院中に限る）		160	1.7	(1.2)	1	6
産科医による診察日数（入院中に限る）		302	2.6	(1.8)	1	9
検査等						
採血検査の項目		354	202	(57.1%)	—	—
黄疸検査		357	348	(97.5%)	—	—
出生直後血糖測定対象かどうか		356	85	(23.9%)	—	—
SpO2モニター装着（出生直後等）		357	290	(81.2%)	—	—
アブニアセンサー装着		355	175	(49.3%)	—	—
先天性代謝異常等検査		357	353	(98.9%)	—	—
新生児聴覚検査		356	353	(99.2%)	—	—
治療等						
保育器収容（酸素投与のため）		355	26	(7.3%)	—	—
保育器収容（保温のため）		355	52	(14.6%)	—	—
光線療法		352	36	(10.2%)	—	—
ワクチン接種		357	3	(0.8%)	—	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）						
臍処置		358	332	(92.7%)	—	—
皮膚ケア		355	254	(71.5%)	—	—
ビタミンK2内服		358	355	(99.2%)	—	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）		331	4.6	(1.4)	1	9
分娩状況						
帝王切開						
診療						
小児科医による診察日数（入院中に限る）		8	1.5	(0.8)	1	3
産科医による診察日数（入院中に限る）		19	3.2	(2.3)	1	9
検査等						
採血検査の項目		21	10	(47.6%)	—	—
黄疸検査		21	21	(100.0%)	—	—
出生直後血糖測定対象かどうか		21	7	(33.3%)	—	—
SpO2モニター装着（出生直後等）		21	19	(90.5%)	—	—
アブニアセンサー装着		21	11	(52.4%)	—	—
先天性代謝異常等検査		21	21	(100.0%)	—	—
新生児聴覚検査		21	21	(100.0%)	—	—
治療等						
保育器収容（酸素投与のため）		21	6	(28.6%)	—	—
保育器収容（保温のため）		20	8	(40.0%)	—	—
光線療法		21	0	(0.0%)	—	—
ワクチン接種		21	0	(0.0%)	—	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）						
臍処置		21	20	(95.2%)	—	—
皮膚ケア		20	17	(85.0%)	—	—
ビタミンK2内服		21	21	(100.0%)	—	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）		19	6.9	(2.2)	1	9
無痛分娩						
診療						
小児科医による診察日数（入院中に限る）		26	2.0	(1.6)	1	6
産科医による診察日数（入院中に限る）		37	2.5	(1.5)	1	6
検査等						
採血検査の項目		46	27	(58.7%)	—	—
黄疸検査		47	46	(97.9%)	—	—
出生直後血糖測定対象かどうか		47	12	(25.5%)	—	—
SpO2モニター装着（出生直後等）		47	42	(89.4%)	—	—
アブニアセンサー装着		47	27	(57.4%)	—	—
先天性代謝異常等検査		47	47	(100.0%)	—	—
新生児聴覚検査		47	47	(100.0%)	—	—
治療等						
保育器収容（酸素投与のため）		46	1	(2.2%)	—	—
保育器収容（保温のため）		47	5	(10.6%)	—	—
光線療法		47	3	(6.4%)	—	—
ワクチン接種		47	0	(0.0%)	—	—
新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）						
臍処置		47	36	(76.6%)	—	—
皮膚ケア		47	32	(68.1%)	—	—
ビタミンK2内服		47	47	(100.0%)	—	—
沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）		44	4.2	(1.4)	1	6

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
その他の分娩						
診療						
小児科医による診察日数(入院中に限る)		126	1.6	(1.1)	1	6
産科医による診察日数(入院中に限る)		246	2.6	(1.8)	1	6
検査等						
採血検査の項目		287	165	(57.5%)	—	—
黄疸検査		289	281	(97.2%)	—	—
出生直後血糖測定対象かどうか		288	66	(22.9%)	—	—
SpO2モニター装着(出生直後等)		289	229	(79.2%)	—	—
アブニアセンサー装着		287	137	(47.7%)	—	—
先天性代謝異常等検査		289	285	(98.6%)	—	—
新生児聴覚検査		288	285	(99.0%)	—	—
治療等						
保育器収容(酸素投与のため)		288	19	(6.6%)	—	—
保育器収容(保温のため)		288	39	(13.5%)	—	—
光線療法		284	33	(11.6%)	—	—
ワクチン接種		289	3	(1.0%)	—	—
新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)						
臍処置		290	276	(95.2%)	—	—
皮膚ケア		288	205	(71.2%)	—	—
ビタミンK2内服		290	287	(99.0%)	—	—
沐浴・ドライケア(清拭)の回数(入院中に限る)		268	4.5	(1.2)	1	8
分娩経験						
初産婦						
診療						
小児科医による診察日数(入院中に限る)		81	1.8	(1.3)	1	6
産科医による診察日数(入院中に限る)		139	2.7	(1.9)	1	7
検査等						
採血検査の項目		167	88	(52.7%)	—	—
黄疸検査		168	166	(98.8%)	—	—
出生直後血糖測定対象かどうか		167	41	(24.6%)	—	—
SpO2モニター装着(出生直後等)		168	138	(82.1%)	—	—
アブニアセンサー装着		166	95	(57.2%)	—	—
先天性代謝異常等検査		168	166	(98.8%)	—	—
新生児聴覚検査		167	166	(99.4%)	—	—
治療等						
保育器収容(酸素投与のため)		168	13	(7.7%)	—	—
保育器収容(保温のため)		167	25	(15.0%)	—	—
光線療法		166	20	(12.0%)	—	—
ワクチン接種		167	2	(1.2%)	—	—
新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)						
臍処置		168	159	(94.6%)	—	—
皮膚ケア		168	126	(75.0%)	—	—
ビタミンK2内服		168	167	(99.4%)	—	—
沐浴・ドライケア(清拭)の回数(入院中に限る)		156	4.8	(1.4)	1	9
経産婦						
診療						
小児科医による診察日数(入院中に限る)		77	1.6	(1.1)	1	6
産科医による診察日数(入院中に限る)		160	2.4	(1.7)	1	9
検査等						
採血検査の項目		184	111	(60.3%)	—	—
黄疸検査		186	179	(96.2%)	—	—
出生直後血糖測定対象かどうか		186	44	(23.7%)	—	—
SpO2モニター装着(出生直後等)		186	149	(80.1%)	—	—
アブニアセンサー装着		186	79	(42.5%)	—	—
先天性代謝異常等検査		186	184	(98.9%)	—	—
新生児聴覚検査		186	184	(98.9%)	—	—
治療等						
保育器収容(酸素投与のため)		184	11	(6.0%)	—	—
保育器収容(保温のため)		185	26	(14.1%)	—	—
光線療法		183	15	(8.2%)	—	—
ワクチン接種		187	0	(0.0%)	—	—
新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)						
臍処置		187	170	(90.9%)	—	—
皮膚ケア		184	126	(68.5%)	—	—
ビタミンK2内服		187	185	(98.9%)	—	—
沐浴・ドライケア(清拭)の回数(入院中に限る)		173	4.4	(1.4)	1	9

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
分娩状況×分娩経験						
	帝王切開					
	うち、初産婦					
	診療					
	小児科医による診療日数（入院中に限る）	5	1.8	(0.8)	1	3
	産科医による診療日数（入院中に限る）	9	3.0	(2.0)	1	7
	検査等					
	採血検査の項目	11	6	(54.5%)	—	—
	黄疸検査	11	11	(100.0%)	—	—
	出生直後血糖測定対象かどうか	11	3	(27.3%)	—	—
	SpO2モニター装着（出生直後等）	11	11	(100.0%)	—	—
	アブニアセンサー装着	11	6	(54.5%)	—	—
	先天性代謝異常等検査	11	11	(100.0%)	—	—
	新生児聴覚検査	11	11	(100.0%)	—	—
	治療等					
	保育器収容（酸素投与のため）	11	3	(27.3%)	—	—
	保育器収容（保温のため）	11	5	(45.5%)	—	—
	光線療法	11	0	(0.0%)	—	—
	ワクチン接種	11	0	(0.0%)	—	—
	新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）					
	臍処置	11	10	(90.9%)	—	—
	皮膚ケア	11	10	(90.9%)	—	—
	ビタミンK2内服	11	11	(100.0%)	—	—
	沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	10	6.8	(2.1)	3	9
	うち、経産婦					
	診療					
	小児科医による診療日数（入院中に限る）	3	1.0	(0.0)	1	1
	産科医による診療日数（入院中に限る）	10	3.3	(2.6)	1	9
	検査等					
	採血検査の項目	10	4	(40.0%)	—	—
	黄疸検査	10	10	(100.0%)	—	—
	出生直後血糖測定対象かどうか	10	4	(40.0%)	—	—
	SpO2モニター装着（出生直後等）	10	8	(80.0%)	—	—
	アブニアセンサー装着	10	5	(50.0%)	—	—
	先天性代謝異常等検査	10	10	(100.0%)	—	—
	新生児聴覚検査	10	10	(100.0%)	—	—
	治療等					
	保育器収容（酸素投与のため）	10	3	(30.0%)	—	—
	保育器収容（保温のため）	9	3	(33.3%)	—	—
	光線療法	10	0	(0.0%)	—	—
	ワクチン接種	10	0	(0.0%)	—	—
	新生児への処置・ケア（臍処置、沐浴）					
	臍処置	10	10	(100.0%)	—	—
	皮膚ケア	9	7	(77.8%)	—	—
	ビタミンK2内服	10	10	(100.0%)	—	—
	沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	9	7.0	(2.5)	1	9

病院B-13(患者票) 新生児へ提供した医療等(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	n/ Mean	(%)(SD)	最小	最大
無痛分娩	うち、初産婦					
	診療					
	小児科医による診察日数（入院中に限る）	11	1.9	(1.8)	1	6
	産科医による診察日数（入院中に限る）	19	2.9	(1.6)	1	6
	検査等					
	採血検査の項目	24	13	(54.2%)	—	—
	黄疸検査	24	24	(100.0%)	—	—
	出生直後血糖測定対象かどうか	24	6	(25.0%)	—	—
	SpO2モニター装着（出生直後等）	24	22	(91.7%)	—	—
	アブニアセンサー装着	24	14	(58.3%)	—	—
	先天性代謝異常等検査	24	24	(100.0%)	—	—
	新生児聴覚検査	24	24	(100.0%)	—	—
	治療等					
	保育器収容（酸素投与のため）	24	0	(0.0%)	—	—
	保育器収容（保温のため）	24	2	(8.3%)	—	—
	光線療法	24	2	(8.3%)	—	—
	ワクチン接種	24	0	(0.0%)	—	—
	新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)					
	臍処置	24	21	(87.5%)	—	—
	皮膚ケア	24	19	(79.2%)	—	—
	ビタミンKの内服	24	24	(100.0%)	—	—
	沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	23	4.2	(1.4)	1	6
	うち、経産婦					
	診療					
	小児科医による診察日数（入院中に限る）	15	2.1	(1.6)	1	5
	産科医による診察日数（入院中に限る）	18	2.1	(1.3)	1	5
	検査等					
	採血検査の項目	22	14	(63.6%)	—	—
	黄疸検査	23	22	(95.7%)	—	—
	出生直後血糖測定対象かどうか	23	6	(26.1%)	—	—
	SpO2モニター装着（出生直後等）	23	20	(87.0%)	—	—
	アブニアセンサー装着	23	13	(56.5%)	—	—
	先天性代謝異常等検査	23	23	(100.0%)	—	—
	新生児聴覚検査	23	23	(100.0%)	—	—
	治療等					
	保育器収容（酸素投与のため）	22	1	(4.5%)	—	—
	保育器収容（保温のため）	23	3	(13.0%)	—	—
	光線療法	23	1	(4.3%)	—	—
	ワクチン接種	23	0	(0.0%)	—	—
	新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)					
	臍処置	23	15	(65.2%)	—	—
	皮膚ケア	23	13	(56.5%)	—	—
	ビタミンKの内服	23	23	(100.0%)	—	—
	沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	21	4.1	(1.4)	1	6
その他の分娩	うち、初産婦					
	診療					
	小児科医による診察日数（入院中に限る）	65	1.7	(1.2)	1	6
	産科医による診察日数（入院中に限る）	111	2.7	(1.9)	1	6
	検査等					
	採血検査の項目	132	69	(52.3%)	—	—
	黄疸検査	133	131	(98.5%)	—	—
	出生直後血糖測定対象かどうか	132	32	(24.2%)	—	—
	SpO2モニター装着（出生直後等）	133	105	(78.9%)	—	—
	アブニアセンサー装着	131	75	(57.3%)	—	—
	先天性代謝異常等検査	133	131	(98.5%)	—	—
	新生児聴覚検査	132	131	(99.2%)	—	—
	治療等					
	保育器収容（酸素投与のため）	133	10	(7.5%)	—	—
	保育器収容（保温のため）	132	18	(13.6%)	—	—
	光線療法	131	18	(13.7%)	—	—
	ワクチン接種	132	2	(1.5%)	—	—
	新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)					
	臍処置	133	128	(96.2%)	—	—
	皮膚ケア	133	97	(72.9%)	—	—
	ビタミンKの内服	133	132	(99.2%)	—	—
	沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	123	4.8	(1.1)	1	8
	うち、経産婦					
	診療					
	小児科医による診察日数（入院中に限る）	59	1.5	(1.0)	1	6
	産科医による診察日数（入院中に限る）	132	2.4	(1.7)	1	6
	検査等					
	採血検査の項目	152	93	(61.2%)	—	—
	黄疸検査	153	147	(96.1%)	—	—
	出生直後血糖測定対象かどうか	153	34	(22.2%)	—	—
	SpO2モニター装着（出生直後等）	153	121	(79.1%)	—	—
	アブニアセンサー装着	153	61	(39.9%)	—	—
	先天性代謝異常等検査	153	151	(98.7%)	—	—
	新生児聴覚検査	153	151	(98.7%)	—	—
	治療等					
	保育器収容（酸素投与のため）	152	7	(4.6%)	—	—
	保育器収容（保温のため）	153	20	(13.1%)	—	—
	光線療法	150	14	(9.3%)	—	—
	ワクチン接種	154	0	(0.0%)	—	—
	新生児への処置・ケア(臍処置、沐浴)					
	臍処置	154	145	(94.2%)	—	—
	皮膚ケア	152	106	(69.7%)	—	—
	ビタミンKの内服	154	152	(98.7%)	—	—
	沐浴・ドライケア（清拭）の回数（入院中に限る）	143	4.2	(1.2)	1	6

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは各医療行為を行った妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は各医療行為を行った妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

診療所B-14(患者票) 費用

	診療所計				
	N=358				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
入院料	326	86,575.6	(41,979.4)	0	190,000
室料差額	291	18,913.3	(27,030.8)	0	162,000
分娩介助料	221	109,073.2	(145,482.7)	0	438,000
分娩料	284	270,412.5	(120,575.1)	0	488,000
新生児管理保育料	335	62,948.1	(27,103.6)	0	131,350
検査・薬剤料	310	18,472.5	(16,312.2)	0	95,500
処置・手当料	300	24,471.9	(32,573.2)	0	211,500
産科医療保障制度の掛金	338	12,010.4	(71.3)	12,000	12,500
その他	333	37,543.7	(38,975.0)	0	204,820
一部負担金等	271	13,719.6	(25,419.9)	0	136,530
産婦合計負担額	332	557,419.8	(81,948.7)	254,894	783,820
代理受取額	37	478,909.9	(16,553.7)	436,930	499,140
分娩状況					
帝王切開					
入院料	15	37,866.7	(54,671.6)	0	144,000
室料差額	17	47,930.0	(48,841.8)	0	162,000
分娩介助料	16	236,571.3	(87,699.2)	0	340,000
分娩料	10	75,700.0	(122,438.2)	0	280,000
新生児管理保育料	16	84,383.8	(30,721.1)	18,000	131,350
検査・薬剤料	17	16,468.2	(14,160.0)	0	51,000
処置・手当料	17	13,212.9	(18,392.9)	0	75,000
産科医療保障制度の掛金	18	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000
その他	17	49,070.3	(58,496.1)	2,200	200,660
一部負担金等	16	83,077.7	(28,450.5)	0	136,530
産婦合計負担額	18	564,394.9	(67,180.2)	436,930	687,530
代理受取額	2	449,560.0	(17,861.5)	436,930	462,190
無痛分娩					
入院料	41	94,660.7	(39,957.0)	17,500	176,000
室料差額	37	22,599.7	(22,822.4)	0	60,000
分娩介助料	25	116,620.0	(147,557.1)	0	400,000
分娩料	36	263,326.4	(119,934.8)	0	450,000
新生児管理保育料	43	65,073.7	(25,534.6)	10,000	110,920
検査・薬剤料	39	23,129.5	(18,119.6)	0	61,910
処置・手当料	39	66,877.4	(65,338.9)	0	211,500
産科医療保障制度の掛金	45	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000
その他	41	78,493.4	(59,334.1)	3,000	204,820
一部負担金等	28	10,478.9	(12,859.7)	0	49,520
産婦合計負担額	40	597,658.8	(112,532.9)	399,160	783,820
代理受取額	—	—	—	—	—
その他の分娩					
入院料	270	88,053.9	(39,896.2)	0	190,000
室料差額	237	16,256.4	(24,223.9)	0	140,000
分娩介助料	180	96,691.9	(144,340.5)	0	438,000
分娩料	238	279,665.5	(113,900.4)	0	488,000
新生児管理保育料	276	61,374.3	(26,668.8)	0	130,200
検査・薬剤料	254	17,891.6	(16,094.8)	0	95,500
処置・手当料	244	18,478.4	(16,795.9)	0	93,000
産科医療保障制度の掛金	275	12,012.7	(78.9)	12,000	12,500
その他	275	30,726.0	(28,653.7)	0	195,090
一部負担金等	227	9,230.6	(18,340.7)	0	102,289
産婦合計負担額	274	551,087.3	(75,970.5)	254,894	776,550
代理受取額	35	480,587.1	(15,073.0)	437,310	499,140

診療所B-14(患者票) 費用(続き)

		診療所計					
		N=358					
		N	Mean	(SD)	最小	最大	
分娩経験							
初産婦	入院料	151	91,916.6	(42,214.1)	0	176,000	
	室料差額	139	18,605.1	(25,972.8)	0	140,000	
	分娩介助料	109	116,219.4	(145,674.7)	0	395,000	
	分娩料	127	266,749.2	(123,753.0)	0	488,000	
	新生児管理保育料	157	66,013.9	(26,143.9)	0	130,200	
	検査・薬剤料	146	19,734.9	(15,957.1)	0	95,500	
	処置・手当料	142	26,446.8	(31,132.8)	0	187,000	
	産科医療保障制度の掛金	159	12,003.1	(39.7)	12,000	12,500	
	その他	153	39,611.7	(38,826.4)	500	204,820	
	一部負担金等	129	16,057.6	(26,631.7)	0	136,530	
	産婦合計負担額	155	563,445.5	(87,256.7)	261,500	783,820	
	代理受取額	11	477,024.1	(20,991.2)	436,930	499,100	
	経産婦	入院料	172	82,410.4	(41,525.0)	0	190,000
		室料差額	149	19,054.8	(28,099.4)	0	162,000
分娩介助料		111	99,975.3	(144,486.2)	0	438,000	
分娩料		155	274,658.1	(117,457.1)	0	488,000	
新生児管理保育料		175	60,676.5	(27,607.8)	0	131,350	
検査・薬剤料		161	17,528.1	(16,652.0)	0	90,840	
処置・手当料		155	22,881.0	(34,066.3)	0	211,500	
産科医療保障制度の掛金		176	12,017.0	(91.0)	12,000	12,500	
その他		177	36,112.9	(39,308.0)	0	203,000	
一部負担金等		139	11,789.0	(24,384.3)	0	94,139	
産婦合計負担額		175	552,656.1	(76,786.3)	254,894	776,550	
代理受取額		25	481,403.7	(12,133.8)	460,810	499,140	
分娩状況×分娩経験							
帝王切開		うち、初産婦					
	入院料	6	65,000.0	(68,325.7)	0	144,000	
	室料差額	7	31,571.4	(33,535.3)	0	84,000	
	分娩介助料	7	240,357.1	(75,396.0)	90,000	329,000	
	分娩料	4	131,000.0	(151,978.1)	0	280,000	
	新生児管理保育料	7	89,258.6	(19,450.6)	60,000	120,610	
	検査・薬剤料	7	21,107.1	(11,628.0)	12,000	46,400	
	処置・手当料	7	16,085.7	(26,811.3)	0	75,000	
	産科医療保障制度の掛金	8	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	
	その他	7	37,202.1	(20,618.0)	4,900	61,660	
	一部負担金等	6	93,044.3	(26,335.2)	64,950	136,530	
	産婦合計負担額	8	577,167.6	(75,198.2)	436,930	687,530	
	代理受取額	1	436,930.0	—	436,930	436,930	
	うち、経産婦						
	入院料	9	19,777.8	(37,318.8)	0	99,000	
	室料差額	10	59,381.0	(56,012.0)	0	162,000	
	分娩介助料	9	233,626.7	(100,673.8)	0	340,000	
	分娩料	6	38,833.3	(95,121.9)	0	233,000	
	新生児管理保育料	9	80,592.2	(38,064.2)	18,000	131,350	
	検査・薬剤料	10	13,221.0	(15,422.8)	0	51,000	
	処置・手当料	10	11,202.0	(10,548.9)	0	22,990	
	産科医療保障制度の掛金	10	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000	
	その他	10	57,378.0	(74,923.6)	2,200	200,660	
	一部負担金等	10	77,097.7	(29,288.2)	0	94,139	
産婦合計負担額	10	554,176.7	(62,174.8)	460,190	646,000		
代理受取額	1	462,190.0	—	462,190	462,190		

診療所B-14(患者票) 費用(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
	無痛分娩					
	うち、初産婦					
	入院料	22	109,522.7	(40,458.5)	49,500	176,000
	室料差額	18	20,255.0	(23,103.7)	0	60,000
	分娩介助料	13	107,500.0	(141,128.5)	0	336,000
	分娩料	19	243,881.6	(119,544.5)	0	422,000
	新生児管理保育料	23	69,358.7	(27,341.3)	10,000	110,920
	検査・薬剤料	20	28,367.5	(20,122.1)	0	61,910
	処置・手当料	21	67,756.2	(57,362.9)	0	187,000
	産科医療保障制度の掛金	24	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000
	その他	20	73,689.5	(60,233.0)	3,000	204,820
	一部負担金等	14	15,255.0	(15,988.9)	0	49,520
	産婦合計負担額	20	582,411.0	(117,955.9)	399,160	783,820
	代理受取額	—	—	—	—	—
	うち、経産婦					
	入院料	19	77,452.1	(32,490.9)	17,500	138,000
	室料差額	19	24,821.1	(22,954.2)	0	60,000
	分娩介助料	12	126,500.0	(159,913.3)	0	400,000
	分娩料	17	285,058.8	(120,157.1)	0	450,000
	新生児管理保育料	20	60,146.0	(22,976.8)	10,000	110,000
	検査・薬剤料	19	17,615.8	(14,252.9)	0	51,000
	処置・手当料	18	65,852.2	(75,296.9)	0	211,500
	産科医療保障制度の掛金	21	12,000.0	(0.0)	12,000	12,000
	その他	21	83,068.6	(59,576.8)	6,400	203,000
	一部負担金等	14	5,702.9	(6,220.1)	0	18,760
	産婦合計負担額	20	612,906.5	(107,660.4)	432,340	771,460
	代理受取額	—	—	—	—	—
	その他の分娩					
	うち、初産婦					
	入院料	123	90,080.5	(40,286.6)	0	171,000
	室料差額	114	17,548.4	(25,919.9)	0	140,000
	分娩介助料	89	107,729.4	(147,073.4)	0	395,000
	分娩料	104	276,148.1	(121,091.4)	0	488,000
	新生児管理保育料	127	64,126.9	(25,730.3)	0	130,200
	検査・薬剤料	119	18,203.3	(15,023.7)	0	95,500
	処置・手当料	114	19,473.3	(14,697.7)	0	57,970
	産科医療保障制度の掛金	127	12,003.9	(44.4)	12,000	12,500
	その他	126	34,336.3	(32,358.4)	500	195,090
	一部負担金等	109	11,922.9	(20,762.8)	0	102,289
	産婦合計負担額	127	559,594.5	(82,519.4)	261,500	755,500
	代理受取額	10	481,033.5	(17,120.5)	438,120	499,100
	うち、経産婦					
	入院料	144	86,979.2	(39,749.0)	0	190,000
	室料差額	120	14,781.3	(22,464.2)	0	85,000
	分娩介助料	90	83,073.6	(139,786.9)	0	438,000
	分娩料	132	284,037.9	(107,050.5)	0	488,000
	新生児管理保育料	146	59,521.5	(27,194.0)	0	129,470
	検査・薬剤料	132	17,841.8	(17,114.4)	0	90,840
	処置・手当料	127	17,710.2	(18,545.7)	0	93,000
	産科医療保障制度の掛金	145	12,020.7	(99.9)	12,000	12,500
	その他	146	27,902.4	(24,881.2)	0	115,400
	一部負担金等	115	6,851.0	(15,631.8)	0	85,290
	産婦合計負担額	145	544,240.8	(69,122.4)	254,894	776,550
	代理受取額	24	482,204.3	(11,700.9)	460,810	499,140

※各費目について、上位1%を超える額を外れ値として処理し、産婦合計負担額はこれらの費目の合計値を算出した。

診療所B-15 年度別の収益と費用の状況

(1施設当たり損益：千円)

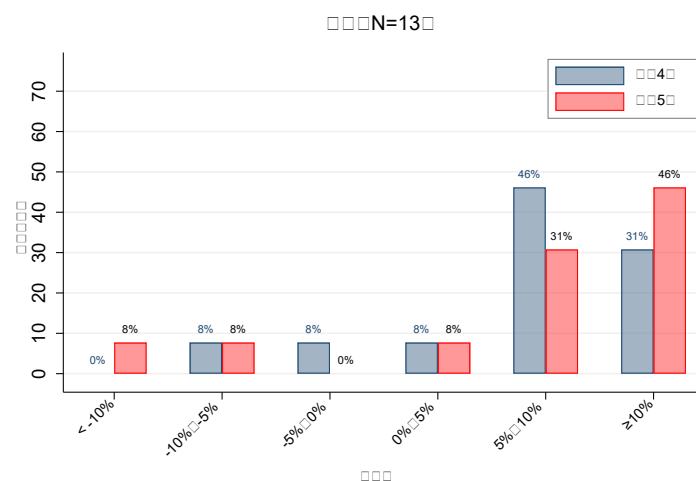
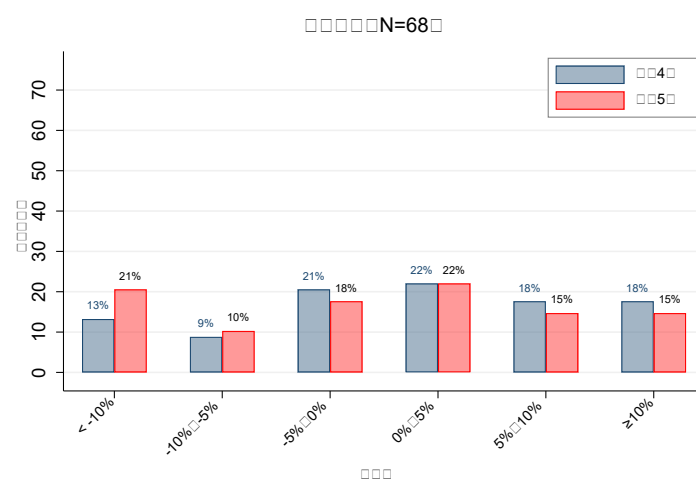
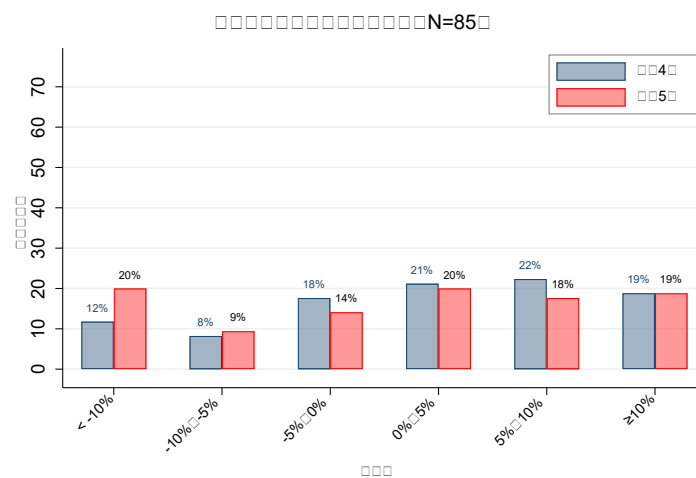
		回答のあった診療所全体 ※注2					(再掲)医療法人					(再掲)個人				
		金 額		構成比率		金額の伸び 率	金 額		構成比率		金額の伸び 率	金 額		構成比率		金額の伸び 率
		※注1														
		前々年(度)	前年(度)	前々年(度)	前年(度)		前々年(度)	前年(度)	前々年(度)	前年(度)		前々年(度)	前年(度)			
		千円	千円	%	%	%	千円	千円	%	%	%	千円	千円	%	%	%
Ⅰ 医療収益		422,291	429,885	99.6%	99.6%	1.8%	437,763	445,838	99.5%	99.5%	1.8%	325,926	337,768	100.0%	100.0%	3.6%
入院診療収益		244,195	252,157	57.6%	58.4%	3.3%	254,117	262,685	57.8%	58.6%	3.4%	175,776	185,835	53.9%	55.0%	5.7%
保険診療収益		107,696	109,131	25.4%	25.3%	1.3%	109,649	110,884	24.9%	24.8%	1.1%	84,790	86,250	26.0%	25.5%	1.7%
公害等診療収益		2,079	1,896	0.5%	0.4%	-8.8%	2,599	2,370	0.6%	0.5%	-8.8%	0	0	0.0%	0.0%	
その他の診療収益		134,420	141,131	31.7%	32.7%	5.0%	141,869	149,432	32.2%	33.4%	5.3%	90,986	99,586	27.9%	29.5%	9.5%
外来診療収益		151,621	153,130	35.8%	35.5%	1.0%	154,575	155,911	35.1%	34.8%	0.9%	135,876	139,989	41.7%	41.4%	3.0%
保険診療収益		95,964	101,015	22.6%	23.4%	5.3%	98,078	103,647	22.3%	23.1%	5.7%	90,836	91,855	27.9%	27.2%	1.1%
公害等診療収益		2	2	0.0%	0.0%	-14.3%	3	3	0.0%	0.0%	-14.3%	0	0	0.0%	0.0%	
その他の診療収益		55,654	52,112	13.1%	12.1%	-6.4%	56,494	52,261	12.8%	11.7%	-7.5%	45,040	48,134	13.8%	14.3%	6.9%
その他の医療収益		26,475	24,598	6.2%	5.7%	-7.1%	29,071	27,242	6.6%	6.1%	-6.3%	14,275	11,944	4.4%	3.5%	-16.3%
(再掲)新型コロナウイルス感染症関連の補助金 (従業員向け慰労金を除く)		1,252	907	0.3%	0.2%	-27.5%	1,426	1,022	0.3%	0.2%	-28.3%	729	587	0.2%	0.2%	-19.4%
Ⅱ 介護収益		1,806	1,692	0.4%	0.4%	-6.3%	2,257	2,115	0.5%	0.5%	-6.3%	0	0	0.0%	0.0%	
Ⅲ 医療・介護費用		413,398	427,484	97.5%	99.1%	3.4%	433,282	447,278	98.5%	99.8%	3.2%	284,771	304,386	87.4%	90.1%	6.9%
給与費		222,925	234,617	52.6%	54.4%	5.2%	241,038	253,342	54.8%	56.6%	5.1%	129,542	140,757	39.7%	41.7%	8.7%
医薬品費		25,993	27,692	6.1%	6.4%	6.5%	25,731	27,288	5.8%	6.1%	6.0%	24,072	26,668	7.4%	7.9%	10.8%
給食用材料費		6,810	6,257	1.6%	1.4%	-8.1%	6,271	6,579	1.4%	1.5%	4.9%	10,116	4,801	3.1%	1.4%	-52.5%
診療材料費・医療消耗器具設備費		16,550	16,892	3.9%	3.9%	2.1%	16,841	17,176	3.8%	3.8%	2.0%	14,335	14,797	4.4%	4.4%	3.2%
(再掲)特定保管医療材料費		73	67	0.0%	0.0%	-8.4%	91	84	0.0%	0.0%	-8.4%	0	0	0.0%	0.0%	
委託費		28,860	30,814	6.8%	7.1%	6.8%	30,092	32,023	6.8%	7.1%	6.4%	21,691	23,360	6.7%	6.9%	7.7%
(再掲)給食委託費		9,424	10,761	2.2%	2.5%	14.2%	8,906	10,302	2.0%	2.3%	15.7%	11,395	12,321	3.5%	3.6%	8.1%
(再掲)人材委託費		3,208	2,935	0.8%	0.7%	-8.5%	3,448	2,857	0.8%	0.6%	-17.1%	2,939	4,247	0.9%	1.3%	44.5%
(再掲)紹介手数料		235	195	0.1%	0.0%	-17.0%	294	244	0.1%	0.1%	-17.0%	0	0	0.0%	0.0%	
減価償却費		19,111	20,280	4.5%	4.7%	6.1%	17,381	18,943	4.0%	4.2%	9.0%	21,970	21,107	6.7%	6.2%	-3.9%
(再掲)建物減価償却費		4,432	4,813	1.0%	1.1%	8.6%	4,444	4,870	1.0%	1.1%	9.6%	3,713	3,568	1.1%	1.1%	-3.9%
(再掲)医療機器減価償却費		4,077	3,957	1.0%	0.9%	-3.0%	3,859	3,875	0.9%	0.9%	0.4%	5,607	4,688	1.7%	1.4%	-16.4%
その他の医療・介護費用		90,526	87,426	21.3%	20.3%	-3.4%	91,617	87,547	20.8%	19.5%	-4.4%	68,438	72,895	21.0%	21.6%	6.5%
(再掲)土地賃借料		8,944	8,676	2.1%	2.0%	-3.0%	10,780	10,445	2.4%	2.3%	-3.1%	1,645	1,711	0.5%	0.5%	4.0%
(再掲)設備機器賃借料		3,487	3,687	0.8%	0.9%	5.7%	3,817	4,047	0.9%	0.9%	6.0%	2,560	2,668	0.8%	0.8%	4.3%
(再掲)医療機器賃借料		2,070	2,260	0.5%	0.5%	9.2%	2,206	2,406	0.5%	0.5%	9.1%	1,996	2,191	0.6%	0.6%	9.8%
(再掲)水道光熱費		6,959	6,969	1.6%	1.6%	0.1%	7,322	7,415	1.7%	1.7%	1.3%	5,582	5,175	1.7%	1.5%	-7.3%
(再掲)消費税課税対象費用		12,647	10,982	3.0%	2.5%	-13.2%	14,567	11,979	3.3%	2.7%	-17.8%	6,496	9,145	2.0%	2.7%	40.8%
(再掲)控除対象外消費税負担額		2,125	1,940	0.5%	0.4%	-8.7%	2,467	2,179	0.6%	0.5%	-11.7%	986	1,288	0.3%	0.4%	30.6%
Ⅳ 損益差額(Ⅰ＋Ⅱ－Ⅲ)		10,698	4,094	2.5%	0.9%	-61.7%	6,738	676	1.5%	0.2%	-90.0%	41,155	33,382	12.6%	9.9%	-18.9%
Ⅴ 税金		2,712	2,608	0.6%	0.6%	-3.8%	2,904	2,857	0.7%	0.6%	-1.6%	1,628	681	0.5%	0.2%	-58.1%
Ⅵ 税引後の総損益差額Ⅳ－Ⅴ)		7,986	1,486	1.9%	0.3%	-81.4%	3,834	-2,181	0.9%	-0.5%	-156.9%	39,527	32,701	12.1%	9.7%	-17.3%
施設数		85	—	—	—	—	68	—	—	—	—	13	—	—	—	—

※注1 構成比率は「Ⅰ 医療・介護収益に対する各収益科目；損益率は、(医療・介護収益 -医療・介護費用) ÷ 医療・介護収益により算出、「医療・介護収益」は、新型コロナウイルス関係補助金を含まない額。

※注2 回答のあった診療所のうち、医療法人が68件、個人が13件、その他が2件。

※個人立の一般診療所については、損益差額の計算上、開設者(院長等)の報酬に相当する部分が、費用に計上されていないこと等から、医療法人よりも、「損益率」が数値上高くあらわれている可能性がある。

診療所 B-16 年度別の損益率の分布



診療所B-17 職種別給与の平均と中央値

(単位:円)

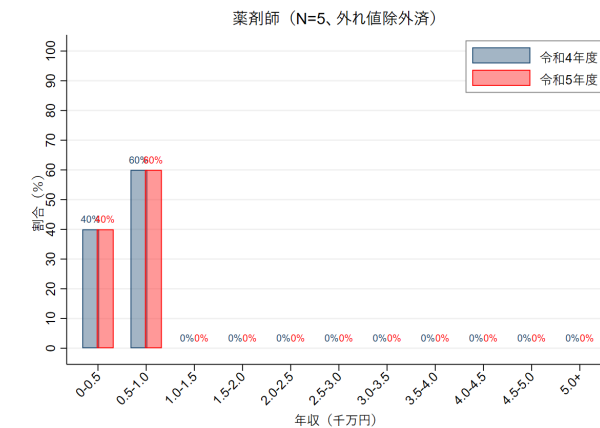
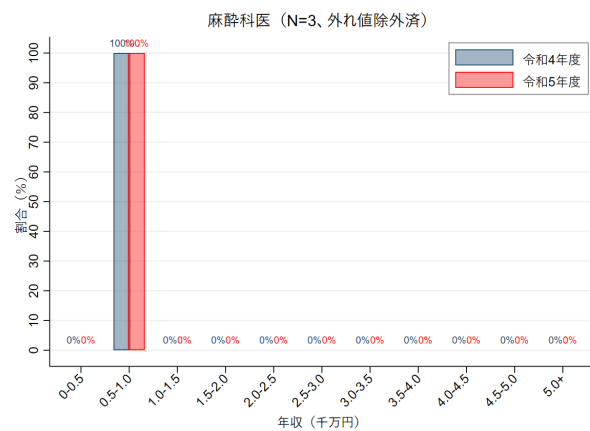
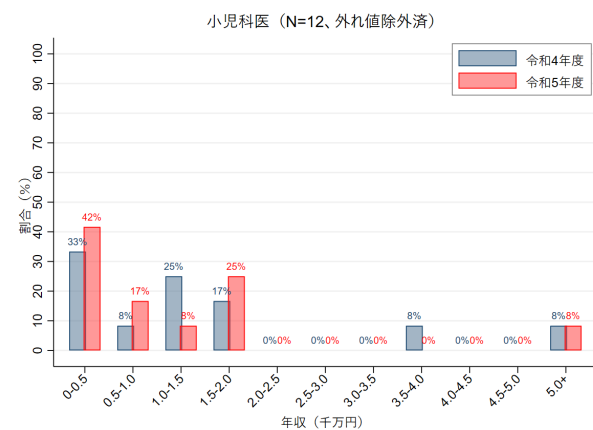
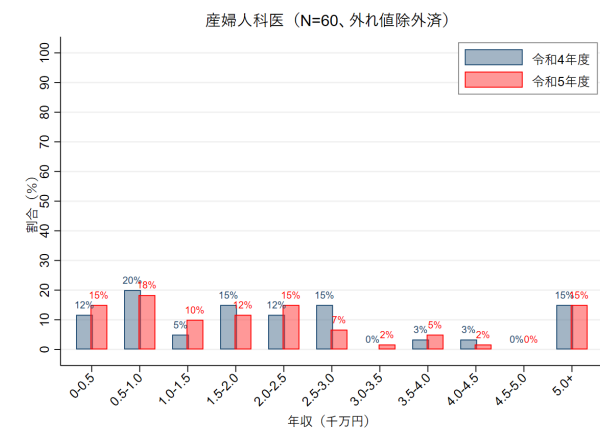
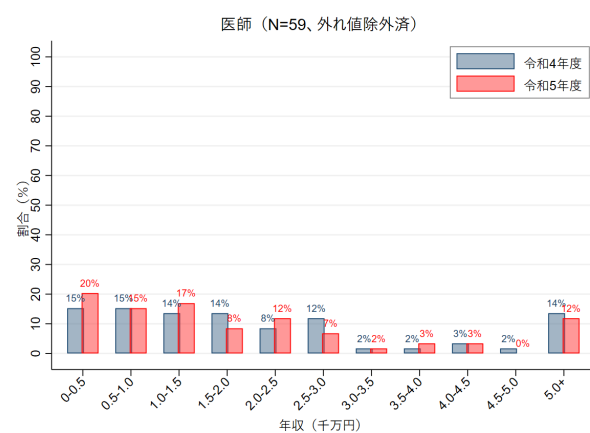
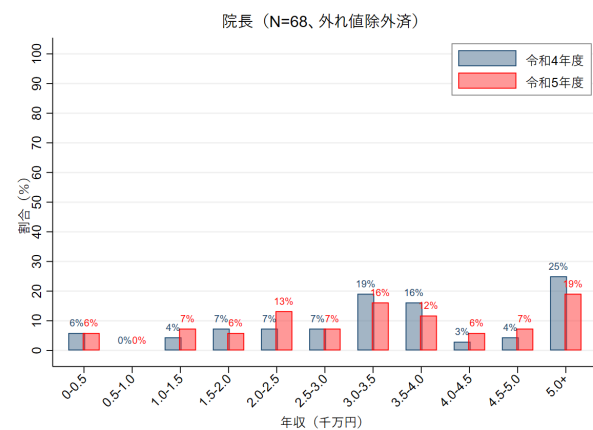
	回答 施設数	回答のあった診療所全体				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
院長	68	38,216,410	34,325,000	35,662,206	32,600,000	▲6.7%
医師	59	49,215,913	17,946,520	48,608,624	14,400,000	▲1.2%
産婦人科医師	60	52,951,295	19,742,000	54,933,706	18,175,062	3.70%
小児科医師	12	14,400,505	10,554,200	12,924,333	6,637,500	▲10.3%
麻酔科医師	3	6,410,000	6,000,000	5,946,667	6,000,000	▲7.2%
薬剤師	5	5,921,964	5,406,300	5,950,938	5,442,300	0.50%
助産師	78	11,946,529	5,213,293	12,178,277	5,330,472	1.90%
看護職員	78	10,395,214	4,524,156	10,801,292	4,576,460	3.90%
看護補助職員	48	5,474,895	2,717,422	5,435,853	2,880,260	▲0.7%
医療技術員	25	6,041,460	4,108,630	5,252,867	4,162,752	▲13.1%

	回答 施設数	医療法人					平均給料の 伸び率
		R 4 年度		R 5 年度			
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値		
院長	62	38,041,132	34,725,000	35,789,194	31,955,000	▲5.9%	
医師	47	53,932,522	17,946,520	53,252,494	15,773,356	▲1.3%	
産婦人科医師	48	56,635,350	19,240,634	58,751,347	18,175,062	3.70%	
小児科医師	10	16,320,919	12,930,152	14,689,087	9,129,200	▲10.0%	
麻酔科医師	3	6,410,000	6,000,000	5,946,667	6,000,000	▲7.2%	
薬剤師	3	5,857,767	5,406,300	5,875,767	5,442,300	0.30%	
助産師	62	12,782,132	5,273,469	12,930,708	5,354,444	1.20%	
看護職員	61	10,134,179	4,479,124	10,564,219	4,497,461	4.20%	
看護補助職員	41	5,892,715	2,708,389	5,759,875	2,756,544	▲2.3%	
医療技術員	22	6,131,849	4,094,924	5,353,225	4,126,553	▲12.7%	

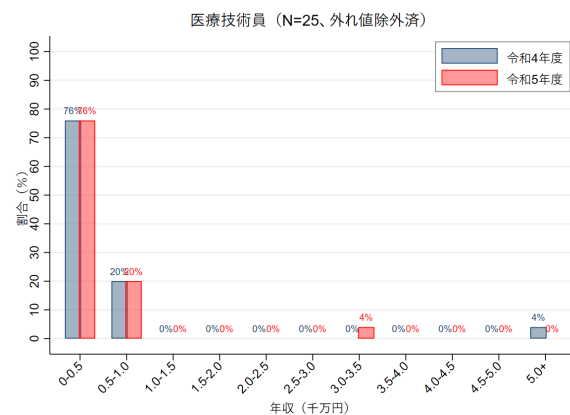
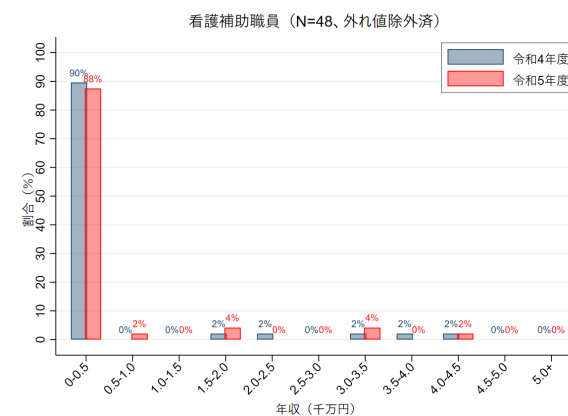
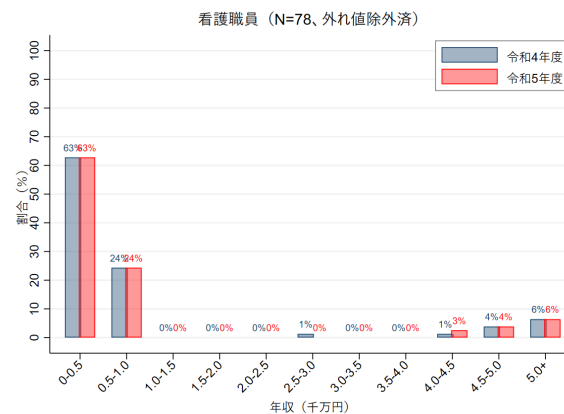
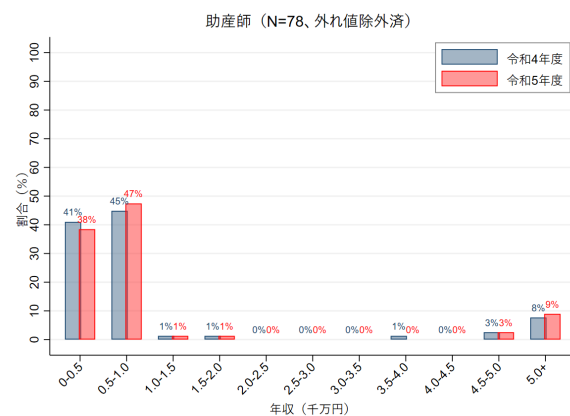
	回答 施設数	個人					平均給料の 伸び率
		R 4 年度		R 5 年度			
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値		
院長	2	32,740,000	32,740,000	32,850,000	32,850,000	0.3%	
医師	9	12,434,350	8,200,000	12,449,470	10,028,571	0.1%	
産婦人科医師	9	17,114,547	14,000,000	17,058,635	14,000,000	▲0.3%	
小児科医師	2	4,798,432	4,798,432	4,100,565	4,100,565	▲14.5%	
麻酔科医師	—	—	—	—	—	—	
薬剤師	2	6,018,260	6,018,260	6,063,694	6,063,694	0.8%	
助産師	12	5,138,128	4,863,164	5,431,213	5,203,611	5.7%	
看護職員	13	10,110,831	4,684,200	10,337,302	4,759,766	2.2%	
看護補助職員	5	3,165,979	3,185,012	3,859,599	3,183,264	21.9%	
医療技術員	2	4,542,920	4,542,920	3,827,588	3,827,588	▲15.7%	

※下位 1%、上位 1%は外れ値として除外。

診療所 B-18 年度別の職種別給与の分布



診療所 B-18 年度別の職種別給与の分布（続き）



※下位 1%、上位 1%は外れ値として除外。

診療所B-19 年度別の資産・負債の状況

(単位:千円)

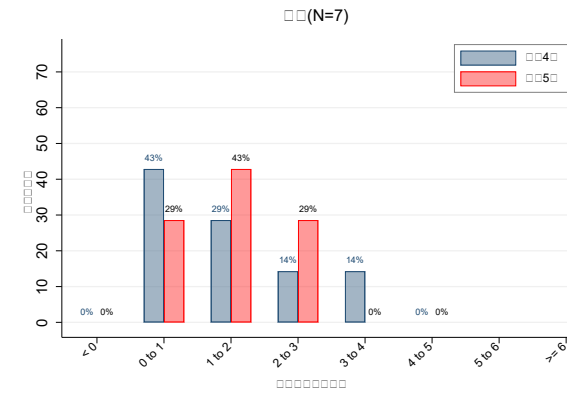
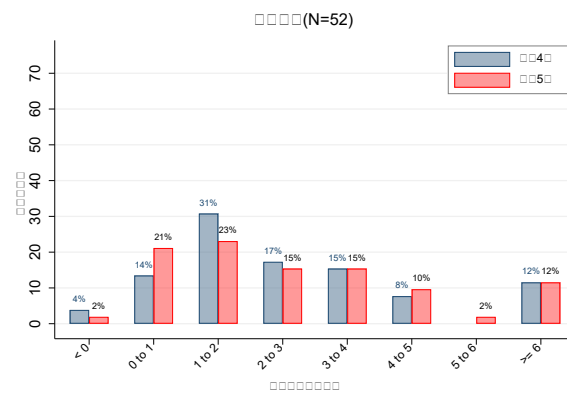
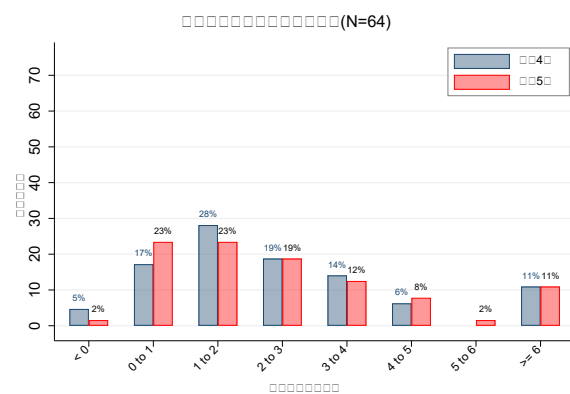
	令和7年度フォローアップ調査						(参考) 第24回医療経済実態調査（一般病院）	
	R 4 年度			R 5 年度			R 3 年度	R 4 年度
	回答のあった診療所全体			回答のあった診療所全体				
		医療法人	個人		医療法人	個人		
流動資産	221,227	234,021	143,710	223,206	233,794	148,800	268,332	267,163
固定資産	277,586	277,440	309,934	291,495	293,916	329,950	301,098	307,457
繰延資産	6,763	8,098	1,295	8,563	10,313	872	3,264	3,080
資産合計※注2	505,576	519,559	454,938	523,264	538,023	479,622	572,694	577,700
流動負債	23,515	18,234	25,619	23,220	18,226	26,491	91,898	93,795
固定負債	162,133	146,789	288,967	155,752	140,762	304,887	106,053	95,378
（うち）長期借入金	142,860	124,485	284,233	130,128	110,479	301,017	97,920	85,080
負債合計※注 2	180,710	158,939	314,586	178,987	159,007	331,378	197,951	189,173
資本合計※注 3	324,866	360,619	140,352	344,277	379,016	148,244	374,743	388,527
施設数	69	56	8	65	53	7	124	

※注1 令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。なお外れ値処理はなし。

※注2 資産合計は流動資産＋固定資産＋繰延資産、負債合計は流動負債＋固定負債により算出。

※注3 資本合計は資産合計－負債合計により算出

診療所 B-20 年度別の資本合計の分布



※注1 令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。なお外れ値処理はなし。

※注2 資産合計は流動資産＋固定資産＋繰延資産、負債合計は流動負債＋固定負債により算出。

※注3 資本合計は資産合計－負債合計により算出

診療所B-21 年度別の投資設備の状況

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった診療所全体※注1			回答のあった診療所全体※注1		
		医療法人	個人		医療法人	診療所
設備投資額(土地を含む)	32,442,609	31,244,625	45,194,110	39,504,112	41,608,469	38,753,540
(うち)建物(建物付属設備を含み、土地を除く)	20,588,812	19,455,422	32,835,348	26,730,722	28,576,331	26,720,517
(うち)医療機器	5,527,594	5,089,597	7,819,163	5,688,925	4,946,027	8,657,111
(うち)リース分	727,066	856,638	178,116	429,007	257,068	1,283,720
(うち)調剤用機器	0	0	0	0	0	0
(うち)リース分	0	0	0	0	0	0
(うち)医療情報システム機器	912,148	999,548	808,331	1,057,668	863,497	2,175,185
(うち)リース分	122,929	145,339	53,328	430,660	300,956	1,303,328
設備投資額のうち消費税課税対象の投資額	26,472,527	23,402,945	51,725,866	30,313,279	36,153,240	10,543,770
施設数	84	65	15	86	67	15

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

診療所B-22 年度別の医療機器の価格(リース)の状況

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった診療所全体			回答のあった診療所全体		
		医療法人	個人		医療法人	個人
分娩台	169,054	213,399	11,071	55,571	68,839	11,071
分娩室用超音波画像診断装置台	892,139	1,077,870	338,000	494,010	562,406	340,860
集中監視システム機器	164,324	27,644	485,338	161,123	27,644	741,071
分娩監視装置台	65,888	64,400	94,917	100,131	108,255	94,917
保育器(開放式)(インファントウォーマー)	3,121	3,721	1,364	2,890	3,424	1,364
施設数	77	60	13	77	59	14

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

診療所B-23 年度別の医療機器の価格(購入価格と購入時期)

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった診療所全体			回答のあった診療所全体		
		医療法人	個人		医療法人	個人
分娩台	368,259	348,242	604,444	575,747	706,104	0
購入時期	2019	2019	2018	2019	2019	2018
分娩室用超音波画像診断装置台	1,050,453	862,887	2,397,200	2,195,642	2,281,649	1,127,667
購入時期	2020	2021	2018	2020	2021	2018
集中監視システム機器	255,280	184,631	699,241	336,511	285,639	702,000
購入時期	2018	2017	2021	2018	2017	2021
分娩監視装置台	805,216	556,556	2,565,581	1,001,316	846,542	1,893,180
購入時期	2020	2019	2021	2020	2019	2021
保育器(開放式)(インファントウォーマー)	485,755	387,154	1,093,311	409,623	504,152	0
購入時期	2018	2017	2021	2018	2017	2021
施設数	71	57	11	71	56	11

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

(Ⅲ) 「助産所（B 票相当箇所）の集計結果」

助産所票B票 クロス集計表目次

図表番号	表題	クロス集計区分
助産所B-1	助産師の従事時間等	全体
助産所B-2	助産師の従事時間等(分娩当たり)	全体
助産所B-3 (患者票)	患者票回収数	全体； 都道府県(47)
助産所B-4 (患者票)	分娩の状況	全体
助産所B-5 (患者票)	産婦の概要	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-6 (患者票)	入院経路と分娩時間	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-7 (患者票)	分娩・入院中の処置等(臨時応急の処置を含む)	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-8 (患者票)	入院中の助産ケア	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-9 (患者票)	提供したサービス等	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-10 (患者票)	新生児の概要	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-11 (患者票)	新生児へ提供した処置・ケア等	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-12 (患者票)	費用	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所B-13	年度別の収益と費用の状況	全体； 設置主体(2)
助産所B-14	年度別の損益率の分布	全体； 設置主体(2)
助産所B-15	職種別給与の平均と中央値	全体； 設置主体(2)
助産所B-16	年度別の職種別給与の分布	全体
助産所B-17	年度別の資産・負債の状況	全体； 設置主体(2)
助産所B-18	年度別の資本合計の分布	全体
助産所B-19	年度別の投資設備の状況	全体； 設置主体(2)

助産所B-1 助産師の従事時間等

		助産所計				
		N=206				
		N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大
全助産師の総労働時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		162	550.9	(752.5)	0	5,736
分娩期のケア						
	全助産師の分娩期のケアに従事した時間数	171	47.8	(143.6)	0	1,755
産褥入院中（新生児含む）のケア（授乳、育児等の保健指導を含む）						
	全助産師の産褥入院中（新生児含む）のケアに従事した時間数	166	141.4	(250.5)	0	1,728
妊娠期のケア（妊婦健診審査や保健指導を含む）実施有		200	186	(93.0%)	—	—
産婦健康診査（産後1か月までの褥婦と新生児）実施有		200	152	(76.0%)	—	—
妊婦やパートナーを対象とした妊娠期の集団指導（母親学級・両親学級、エクササイズ等）実施有		198	104	(52.5%)	—	—
妊婦への訪問指導実施有		198	65	(32.8%)	—	—
乳児家庭全戸訪問事業実施有		201	57	(28.4%)	—	—
褥婦、新生児への訪問指導実施有		199	109	(54.8%)	—	—
産前・産後サポート事業実施有		192	38	(19.8%)	—	—
産後ケア実施有		199	174	(87.4%)	—	—
その他実施有		170	136	(80.0%)	—	—
訪問看護ステーションの併設有		200	11	(5.5%)	—	—

※全助産師の総労働時間数が欠損、または、0の場合でも、助産所では分娩が無い場合もあるため算出には加えた。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※妊婦やパートナーを対象とした妊娠期の集団指導（母親学級・両親学級、エクササイズ等）、妊婦への訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業、褥婦、新生児への訪問指導、産前・産後サポート事業、産後ケアについては、市町村からの委託や補助を受けて実施するものを含む。なお、産後ケアについては、市区町村からの委託や補助によるものと自費でのケア双方を含む。

※Nは助産所数（計）、Meanは従事時間数の平均値、nは産婦健康診査・妊娠期の集団指導・妊婦への訪問指導・乳児家庭全戸訪問事業・褥婦、新生児への訪問指導・産前・産後サポート事業・産後ケア・その他実施有の助産所数、(SD)は従事時間数の標準偏差、(%)はサポート事業実施有の助産所の割合を示す。最小と最大は従事時間数の最小値と最大値を示す。

助産所B-2 助産師の従事時間等(分娩当たり)

		助産所計				
		N=186				
		N	n/Mean	(%)/(SD)	最小	最大
全助産師の総労働時間数 (令和6年9月1日～9月30日)		146	98.2	(480.4)	0.0	5,736.0
分娩期のケア						
	全助産師の分娩期のケアに従事した時間数	157	4.5	(9.6)	0.0	80.0
産褥入院中(新生児含む)のケア(授乳、育児等の保健指導を含む)						
	全助産師の産褥入院中(新生児含む)のケアに従事した時間数	151	18.5	(84.0)	0.0	1,000.0

※全助産師の総労働時間数が欠損、または、0の場合でも、助産所では分娩が無い場合もあるため算出には加えた。

※1週間のデータを記録した施設について、1カ月間の概算を算出するため4倍とした。

※Nは助産所数(計)を示す。

助産所 B-3 (患者票) 患者票回収数

都道府県	助産所計
合計	206
北海道	3
青森県	0
岩手県	0
宮城県	4
秋田県	0
山形県	0
福島県	2
茨城県	3
栃木県	4
群馬県	0
埼玉県	7
千葉県	9
東京都	28
神奈川県	22
新潟県	0
富山県	0
石川県	0
福井県	0
山梨県	1
長野県	15
岐阜県	3
静岡県	8
愛知県	15
三重県	6
滋賀県	2
京都府	1
大阪府	18
兵庫県	3
奈良県	5
和歌山県	4
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	6
広島県	5
山口県	1
徳島県	0
香川県	3
愛媛県	5
高知県	0
福岡県	7
佐賀県	0
長崎県	0
熊本県	2
大分県	3
宮崎県	2
鹿児島県	2
沖縄県	7

助産所B-4(患者票) 分娩の状況

	助産所計		
	N=206		
	N	n	(%)
分娩の状況			
その他の分娩	206	206	(100.0%)
分娩経験			
初産婦	206	52	(25.2%)
経産婦	206	152	(73.8%)

※外れ値処理なし。

助産所B-5(患者票) 産婦の概要

	助産所計				
	N=206				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
年齢	204	32.0	(5.2)	19	42
身長	200	158.5	(5.6)	143	176
非妊時体重	201	52.7	(7.4)	38	76
妊娠中の体重増加量	201	10.2	(3.1)	4	20
分娩時の妊娠週数	204	39.6	(2.8)	3.9	44
分娩開始前入院時間数	69	13.9	(33.9)	1	230
分娩経験					
初産婦					
年齢	51	29.0	(4.5)	21	40
身長	51	158.5	(5.7)	146	176
非妊時体重	50	52.8	(6.8)	42	76
妊娠中の体重増加量	51	10.1	(3.2)	5	18
分娩時の妊娠週数	52	39.9	(0.9)	37.6	41.4
分娩開始前入院時間数	16	11.1	(7.2)	2	30
経産婦					
年齢	152	33.1	(5.0)	19	42
身長	148	158.5	(5.5)	143	176
非妊時体重	150	52.7	(7.6)	38	76
妊娠中の体重増加量	149	10.3	(3.1)	4	20
分娩時の妊娠週数	151	39.4	(3.2)	3.9	44
分娩開始前入院時間数	52	15.0	(38.9)	1	230

※妊娠中の体重増加量について、妊娠中の体重を入力したと考えられるケースについては再計算を行った。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは出生前の胎児異常の診断有あり、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は胎児異常の診断有あり、社会的ハイリスクへの該当ありの妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

助産所B-6(患者票) 入院経路と分娩時間

		助産所計				
		N=206				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
分娩場所						
助産所		201	173	(86.1%)	—	—
産褥自宅（実家等を含む）		201	22	(10.9%)	—	—
他助産所（オープンシステム）		201	0	(0.0%)	—	—
病院（オープンシステム）		201	22	(10.9%)	—	—
診療所（オープンシステム）		201	0	(0.0%)	—	—
主な入院経路(1つのみ選択)						
陣痛発来		200	175	(87.5%)	—	—
前期破水		200	21	(10.5%)	—	—
その他		200	4	(2.0%)	—	—
分娩時間(分)						
第1期		189	412.4	(356.5)	30	2,365
第2期		185	50.2	(121.6)	1	1,380
第3期		195	16.3	(31.3)	2	360
入院から分娩第3期終了までの時間（分）		194	395.4	(394.4)	4	2,413
第3期終了から帰室までの時間（分）		180	170.8	(127.6)	3	1,285
分娩第1期～第4期までの出血量						
出血量（ml）		194	346.1	(213.9)	23	1,200
会陰裂傷						
あり		198	68	(34.3%)	—	—
搬送の状況						
搬送	搬送					
	あり	205	20	(9.8%)	—	—
	分娩期(母体搬送)	19	10	(52.6%)	—	—
	産褥入院中	19	3	(15.8%)	—	—
	新生児(入院中)	19	6	(31.6%)	—	—
	搬送先					
	嘱託医	20	0	(0.0%)	—	—
	嘱託医療機関	20	10	(50.0%)	—	—
搬送先	連携医療機関	20	5	(25.0%)	—	—
	その他の医療機関	20	5	(25.0%)	—	—
分娩経験						
初産婦						
分娩場所	助産所	49	45	(91.8%)	—	—
	産褥自宅（実家等を含む）	49	3	(6.1%)	—	—
	他助産所（オープンシステム）	49	0	(0.0%)	—	—
	病院（オープンシステム）	49	3	(6.1%)	—	—
	診療所（オープンシステム）	49	0	(0.0%)	—	—
	主な入院経路(1つのみ選択)					
陣痛発来		49	42	(85.7%)	—	—
	前期破水	49	6	(12.2%)	—	—
	その他	49	1	(2.0%)	—	—
分娩時間(分)						
第1期		47	717.3	(525.0)	122	2,365
第2期		44	89.9	(97.4)	7	565
第3期		47	21.8	(29.3)	3	131
入院から分娩第3期終了までの時間（分）		47	685.2	(585.6)	74	2,413
第3期終了から帰室までの時間（分）		44	187.2	(186.7)	3	1,285
分娩第1期～第4期までの出血量						
出血量（ml）		46	353.9	(188.4)	25	920
会陰裂傷						
あり		47	25	(53.2%)	—	—
搬送状況						
搬送	あり	52	8	(15.4%)	—	—
	分娩期(母体搬送)	8	5	(62.5%)	—	—
	産褥入院中	8	1	(12.5%)	—	—
	新生児(入院中)	8	2	(25.0%)	—	—
	搬送先					
搬送先	嘱託医	8	0	(0.0%)	—	—
	嘱託医療機関	8	5	(62.5%)	—	—
	連携医療機関	8	1	(12.5%)	—	—
	その他の医療機関	8	2	(25.0%)	—	—

助産所B-6(患者票) 入院経路と分娩時間(続き)

		助産所計				
		N=206				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
経産婦						
分娩場所						
	助産所	150	126	(84.0%)	—	—
	産褥自宅(実家等を含む)	150	19	(12.7%)	—	—
	他助産所(オープンシステム)	150	0	(0.0%)	—	—
	病院(オープンシステム)	150	19	(12.7%)	—	—
	診療所(オープンシステム)	150	0	(0.0%)	—	—
主な入院経路(1つのみ選択)						
	陣痛発来	149	132	(88.6%)	—	—
	前期破水	149	14	(9.4%)	—	—
	その他	149	3	(2.0%)	—	—
分娩時間(分)						
	第1期	141	313.5	(195.0)	35	1,105
	第2期	140	37.8	(126.4)	1	1,380
	第3期	146	14.7	(32.0)	2	360
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	145	306.1	(248.9)	4	1,622
	第3期終了から帰室までの時間(分)	135	166.0	(102.1)	10	944
分娩第1期～第4期までの出血量						
	出血量(ml)	146	342.5	(222.8)	23	1,200
会陰裂傷						
	あり	149	42	(28.2%)	—	—
搬送状況						
	あり	152	12	(7.9%)	—	—
	分娩期(母体搬送)	11	5	(45.5%)	—	—
	産褥入院中	11	2	(18.2%)	—	—
	新生児(入院中)	11	4	(36.4%)	—	—
搬送先						
	嘱託医	12	0	(0.0%)	—	—
	嘱託医療機関	12	5	(41.7%)	—	—
	連携医療機関	12	4	(33.3%)	—	—
	その他の医療機関	12	3	(25.0%)	—	—

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは主な入院経路別の妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は主な入院経路別の妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

助産所B-7(患者票) 分娩・入院中の処置等(臨時応急の処置を含む)

		助産所計				
		N=206				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
分娩時						
血管確保		200	64	(32.0%)	—	—
輸液投与		200	56	(28.0%)	—	—
子宮収縮薬投与		198	61	(30.8%)	—	—
抗菌薬投与		200	33	(16.5%)	—	—
会陰切開		199	2	(1.0%)	—	—
会陰縫合		199	24	(12.1%)	—	—
産褥入院						
退院前の評価産後日数		192	4.1	(0.9)	1	7
内診		194	43	(22.2%)	—	—
経膈超音波・経腹超音波		—	—	—	—	—
産褥入院日数		163	4.5	(2.3)	1	30
分娩経験						
初産婦						
分娩時						
血管確保		48	18	(37.5%)	—	—
輸液投与		48	16	(33.3%)	—	—
子宮収縮薬投与		48	14	(29.2%)	—	—
抗菌薬投与		48	14	(29.2%)	—	—
会陰切開		48	0	(0.0%)	—	—
会陰縫合		48	11	(22.9%)	—	—
産褥入院						
退院前の評価産後日数		47	4.1	(1.0)	2	7
内診		46	11	(23.9%)	—	—
経膈超音波・経腹超音波		—	—	—	—	—
産褥入院日数		44	4.4	(1.1)	2	7
経産婦						
分娩時						
血管確保		150	45	(30.0%)	—	—
輸液投与		150	39	(26.0%)	—	—
子宮収縮薬投与		148	45	(30.4%)	—	—
抗菌薬投与		150	18	(12.0%)	—	—
会陰切開		149	2	(1.3%)	—	—
会陰縫合		149	13	(8.7%)	—	—
産褥入院						
退院前の評価産後日数		143	4.0	(0.8)	1	7
内診		146	31	(21.2%)	—	—
経膈超音波・経腹超音波		—	—	—	—	—
産褥入院日数		117	4.5	(2.6)	1	30

※外れ値処理なし。

※N は回答妊産婦数、Mean は連続変数の平均値、n は各処置を行った妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は各処置を行った妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

助産所B-8(患者票)入院中の助産ケア

	助産所計				
	N=206				
	N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
母子同室					
あり	196	193	(98.5%)	—	—
授乳指導					
平均的な1日あたりの回数	191	4.9	(3.5)	1	20
1入院あたりの合計回数	190	20.0	(16.4)	1	100
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	187	30.9	(15.9)	10	142
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	9	23.3	(10.0)	10	30
個別の乳房・乳頭のケア(乳房マッサージ等)					
平均的な1日あたりの回数	183	2.4	(3.1)	1	30
1入院あたりの合計回数	186	8.7	(9.7)	1	100
1回あたりの時間(分)	179	29.9	(16.3)	10	90
沐浴指導					
1入院あたりの合計回数	183	2.3	(1.7)	1	15
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	180	27.0	(11.7)	10	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	7	28.6	(6.9)	20	40
調乳指導					
1入院あたりの合計回数	83	3.3	(7.3)	1	48
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	83	17.8	(10.2)	1	40
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	7	31.4	(31.5)	5	90
育児技術					
指導にかかる時間(分)	184	259.9	(377.8)	5	2,730
退院指導					
指導にかかる時間(分)	187	59.2	(52.8)	1	480
分娩経緯					
初産婦					
母子同室					
あり	47	47	(100.0%)	—	—
授乳指導					
平均的な1日あたりの回数	47	6.1	(3.7)	1	20
1入院あたりの合計回数	46	25.1	(17.0)	4	100
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	46	32.5	(13.6)	10	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	1	30.0	—	30	30
個別の乳房・乳頭のケア(乳房マッサージ等)					
平均的な1日あたりの回数	47	3.5	(5.2)	1	30
1入院あたりの合計回数	46	12.3	(15.5)	3	100
1回あたりの時間(分)	45	30.8	(14.5)	10	60
沐浴指導					
1入院あたりの合計回数	46	2.6	(1.1)	1	5
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	44	30.6	(12.2)	15	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	1	30.0	—	30	30
調乳指導					
1入院あたりの合計回数	28	4.1	(8.9)	1	48
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	28	19.7	(12.1)	1	40
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	2	55.0	(49.5)	20	90
育児技術					
指導にかかる時間(分)	47	412.8	(525.5)	15	2,730
退院指導					
指導にかかる時間(分)	43	72.2	(75.2)	1	480
経産婦					
母子同室					
あり	147	144	(98.0%)	—	—
授乳指導					
平均的な1日あたりの回数	142	4.5	(3.3)	1	19
1入院あたりの合計回数	142	18.3	(16.0)	1	89
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	139	30.3	(16.7)	10	142
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	8	22.5	(10.4)	10	30
個別の乳房・乳頭のケア(乳房マッサージ等)					
平均的な1日あたりの回数	134	2.0	(1.8)	1	10
1入院あたりの合計回数	138	7.5	(6.4)	1	40
1回あたりの時間(分)	133	29.5	(17.0)	7	90
沐浴指導					
1入院あたりの合計回数	135	2.2	(1.8)	1	15
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	132	26.1	(11.3)	10	60
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	6	28.3	(7.5)	20	40
調乳指導					
1入院あたりの合計回数	55	2.9	(6.4)	1	45
1回あたりの平均的な時間(個別指導の場合:分)	55	16.9	(9.1)	5	40
1回あたりの平均的な時間(集団指導の場合:分)	5	22.0	(22.0)	5	60
育児技術					
指導にかかる時間(分)	135	207.3	(298.0)	5	2,025
退院指導					
指導にかかる時間(分)	142	54.3	(43.1)	10	300

※授乳指導、個別の乳房・乳頭のケア(乳房マッサージ等)、沐浴指導の個別指導については、下位5%未満を外れ値として処理した。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは母子同室の妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は母子同室の妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

助産所B-9(患者票) 提供したサービス等

	助産所計		
	N=206		
	N	n	(%)
お祝い膳	198	62	(31.3%)
写真撮影	197	120	(60.9%)
足形	197	123	(62.4%)
エステ	196	67	(34.2%)
分娩経験			
初産婦			
お祝い膳	48	15	(31.3%)
写真撮影	48	24	(50.0%)
足形	48	28	(58.3%)
エステ	47	11	(23.4%)
経産婦			
お祝い膳	148	45	(30.4%)
写真撮影	147	96	(65.3%)
足形	147	93	(63.3%)
エステ	147	54	(36.7%)

※外れ値処理なし。

※N は回答妊産婦数、n は各サービスを提供された妊産婦数、%は各サービスを提供された妊産婦の割合を示す。

助産所B-10(患者票) 新生児の概要

	助産所計				
	N=206				
	N	Mean	(SD)	最小	最大
出生時の体重	202	3,126.3	(367.2)	2,216	4,360
在院日数(出生及び退院日を含める)	195	4.6	(2.1)	1	30
分娩経験					
初産婦					
出生時の体重	49	3,043.6	(348.0)	2,330	4,018
在院日数(出生及び退院日を含める)	47	4.4	(1.0)	2	8
経産婦					
出生時の体重	151	3,146.1	(368.0)	2,216	4,360
在院日数(出生及び退院日を含める)	146	4.7	(2.4)	1	30

※外れ値処理なし。

診療所B-11(患者票) 新生児へ提供した処置・ケア等

		助産所計				
		N=206				
		N	n/ Mean	(%)/(SD)	最小	最大
新生児の観察						
助産師による観察日数(入院中に限る)		191	4.9	(1.6)	1	20
新生児への処置・ケア						
採血(足底からの採血を含む)		198	155	(78.3%)	—	—
ミノルタ黄疸計測定		199	196	(98.5%)	—	—
出生直後血糖測定		199	39	(19.6%)	—	—
SpO2モニター装着(出生直後等)		199	135	(67.8%)	—	—
アブニアセンサー装着		193	42	(21.8%)	—	—
先天性代謝異常等検査		198	142	(71.7%)	—	—
新生児聴覚検査		198	115	(58.1%)	—	—
保温(保育器収容を含む)		198	142	(71.7%)	—	—
臍処置		200	184	(92.0%)	—	—
皮膚ケア		199	170	(85.4%)	—	—
ビタミンK2内服		199	194	(97.5%)	—	—
沐浴・ドライケア(清拭)の回数(入院中に限る)		191	3.9	(1.8)	1	20
分娩経験						
初産婦						
新生児の観察						
助産師による観察日数(入院中に限る)		48	4.8	(1.2)	1	8
新生児への処置・ケア						
採血(足底からの採血を含む)		47	35	(74.5%)	—	—
ミノルタ黄疸計測定		48	48	(100.0%)	—	—
出生直後血糖測定		47	9	(19.1%)	—	—
SpO2モニター装着(出生直後等)		48	35	(72.9%)	—	—
アブニアセンサー装着		46	12	(26.1%)	—	—
先天性代謝異常等検査		48	35	(72.9%)	—	—
新生児聴覚検査		47	30	(63.8%)	—	—
保温(保育器収容を含む)		48	35	(72.9%)	—	—
臍処置		48	44	(91.7%)	—	—
皮膚ケア		48	37	(77.1%)	—	—
ビタミンK2内服		47	47	(100.0%)	—	—
沐浴・ドライケア(清拭)の回数(入院中に限る)		47	3.9	(1.5)	1	7
経産婦						
新生児の観察						
助産師による観察日数(入院中に限る)		141	5.0	(1.7)	1	20
新生児への処置・ケア						
採血(足底からの採血を含む)		149	118	(79.2%)	—	—
ミノルタ黄疸計測定		149	146	(98.0%)	—	—
出生直後血糖測定		150	29	(19.3%)	—	—
SpO2モニター装着(出生直後等)		149	98	(65.8%)	—	—
アブニアセンサー装着		145	30	(20.7%)	—	—
先天性代謝異常等検査		148	106	(71.6%)	—	—
新生児聴覚検査		149	84	(56.4%)	—	—
保温(保育器収容を含む)		148	106	(71.6%)	—	—
臍処置		150	138	(92.0%)	—	—
皮膚ケア		149	131	(87.9%)	—	—
ビタミンK2内服		150	145	(96.7%)	—	—
沐浴・ドライケア(清拭)の回数(入院中に限る)		142	3.8	(1.9)	1	20

※外れ値処理なし。

※Nは回答妊産婦数、Meanは連続変数の平均値、nは各処置・ケア等を行った妊産婦数、(SD)は連続変数の標準偏差、(%)は各処置・ケア等を行った妊産婦数の割合を示す。最小と最大は連続変数の最小値と最大値を示す。

助産所B-12(患者票) 費用

		助産所計				
		N=206				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
入院料	192	101,323.4	(67,485.5)	0	559,000	
室料差額	176	355.7	(2,814.8)	0	25,000	
分娩料	196	282,890.5	(72,012.4)	0	425,000	
新生児管理保育料	190	46,472.0	(17,259.9)	0	90,000	
検査・薬剤料	186	6,740.8	(8,235.3)	0	31,200	
処置・手当料	190	34,335.8	(20,142.1)	0	80,000	
産科医療保障制度の掛金	192	12,020.8	(100.2)	12,000	12,500	
その他	183	34,130.1	(26,837.9)	0	138,300	
妊婦合計負担額	172	512,974.3	(84,085.6)	153,800	707,000	
分娩経験						
初産婦						
入院料	47	100,655.3	(40,926.2)	0	171,400	
室料差額	45	835.6	(4,135.1)	0	25,000	
分娩料	46	283,972.0	(72,684.8)	30,000	393,000	
新生児管理保育料	47	46,795.3	(17,505.5)	4,000	86,000	
検査・薬剤料	47	8,139.1	(7,942.2)	0	30,000	
処置・手当料	47	33,000.0	(20,122.5)	0	78,000	
産科医療保障制度の掛金	46	12,021.7	(103.1)	12,000	12,500	
その他	42	39,607.4	(26,726.3)	2,000	115,500	
妊婦合計負担額	44	512,080.5	(100,688.1)	195,200	707,000	
経産婦						
入院料	143	101,100.0	(74,575.3)	0	559,000	
室料差額	130	192.3	(2,192.6)	0	25,000	
分娩料	148	283,048.2	(72,409.5)	0	425,000	
新生児管理保育料	141	46,328.3	(17,358.6)	0	90,000	
検査・薬剤料	137	6,285.1	(8,346.0)	0	31,200	
処置・手当料	142	34,667.6	(20,230.5)	0	80,000	
産科医療保障制度の掛金	144	12,020.8	(100.3)	12,000	12,500	
その他	139	32,548.5	(26,932.9)	0	138,300	
妊婦合計負担額	127	513,394.0	(78,317.9)	153,800	697,200	

※各費目について、上位 1%を超える額を外れ値として処理し、産婦合計負担額はこれらの費目の合計値を算出した。

助産所B-13 年度別の収益と費用の状況

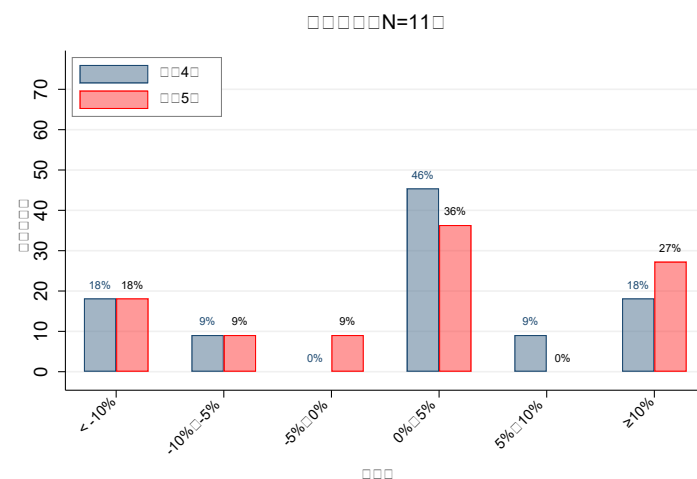
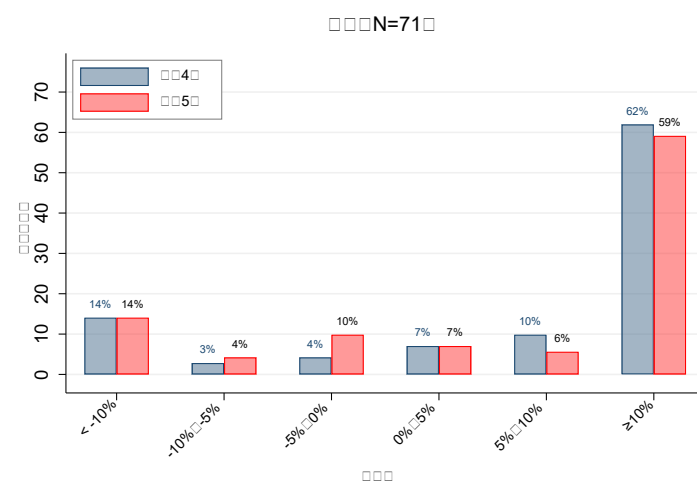
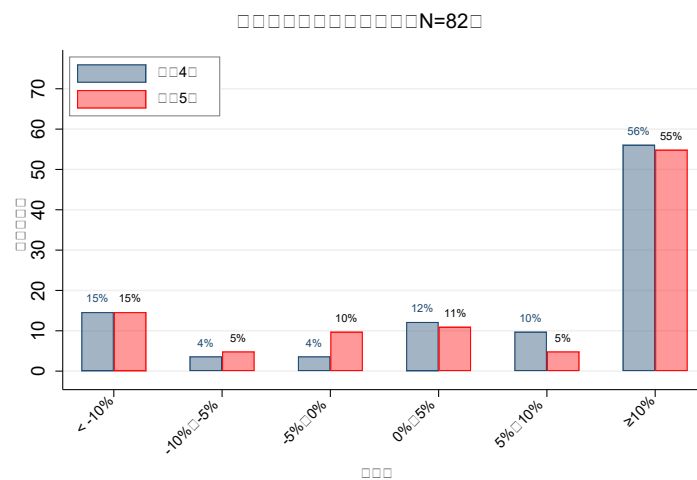
(1施設当たり損益:千円)

※注1	回答のあった助産所全体					(再掲)個人					(再掲)個人以外				
	金 額		構成比率		金額の伸び	金 額		構成比率		金額の伸び	金 額		構成比率		金額の伸び
	前々年(度)	前年(度)	前々年(度)	前年(度)	率	前々年(度)	前年(度)	前々年(度)	前年(度)	率	前々年(度)	前年(度)	前々年(度)	前年(度)	率
	千円	千円	%	%	%	千円	千円	%	%	%	千円	千円	%	%	%
I 収益合計	19,783	18,821	100.0%	100.0%	-4.9%	16,428	15,631	100.0%	100.0%	-4.8%	41,434	39,409	100.0%	100.0%	-4.9%
1. 出産の収益	12,292	11,101	62.1%	59.0%	-9.7%	10,931	9,770	66.5%	62.5%	-10.6%	21,072	19,690	50.9%	50.0%	-6.6%
2. 妊婦健診等の健診の収益	1,853	1,883	9.4%	10.0%	1.6%	1,595	1,652	9.7%	10.6%	3.6%	3,517	3,372	8.5%	8.6%	-4.1%
3. その他の収益	5,638	5,837	28.5%	31.0%	3.5%	3,901	4,209	23.7%	26.9%	7.9%	16,845	16,347	40.7%	41.5%	-3.0%
II 費用合計	16,801	16,592	84.9%	88.2%	-1.2%	13,303	13,181	81.0%	84.3%	-0.9%	39,380	38,603	95.0%	98.0%	-2.0%
1. 給与費	7,837	7,853	39.6%	41.7%	0.2%	5,406	5,255	32.9%	33.6%	-2.8%	23,531	24,623	56.8%	62.5%	4.6%
2. 医薬品費	115	126	0.6%	0.7%	9.3%	108	123	0.7%	0.8%	14.3%	166	146	0.4%	0.4%	-11.6%
3. 給食用材料費	944	959	4.8%	5.1%	1.6%	823	857	5.0%	5.5%	4.1%	1,723	1,620	4.2%	4.1%	-6.0%
4. 診療材料費・医療消耗器具設備費	474	421	2.4%	2.2%	-11.2%	459	418	2.8%	2.7%	-9.0%	575	446	1.4%	1.1%	-22.3%
5. 委託費	1,129	1,211	5.7%	6.4%	7.2%	959	1,166	5.8%	7.5%	21.5%	2,228	1,502	5.4%	3.8%	-32.6%
(再掲)給食委託費	44	69	0.2%	0.4%	57.5%	22	45	0.1%	0.3%	103.6%	184	224	0.4%	0.6%	21.7%
(再掲)人材委託費	834	1,057	4.2%	5.6%	26.7%	916	1,167	5.6%	7.5%	27.4%	308	347	0.7%	0.9%	12.8%
6. 減価償却費	1,377	1,382	7.0%	7.3%	0.4%	1,391	1,366	8.5%	8.7%	-1.8%	1,289	1,489	3.1%	3.8%	15.5%
(再掲)建物減価償却費	846	812	4.3%	4.3%	-4.1%	862	810	5.2%	5.2%	-6.1%	740	822	1.8%	2.1%	11.1%
(再掲)医療機器減価償却費	259	215	1.3%	1.1%	-17.0%	267	209	1.6%	1.3%	-21.8%	208	255	0.5%	0.6%	22.9%
7. その他の費用	5,086	4,646	25.7%	24.7%	-8.7%	3,684	3,401	22.4%	21.8%	-7.7%	14,137	12,685	34.1%	32.2%	-10.3%
(再掲)土地賃借料	823	813	4.2%	4.3%	-1.3%	315	333	1.9%	2.1%	5.6%	4,104	3,912	9.9%	9.9%	-4.7%
(再掲)設備機器賃借料	185	168	0.9%	0.9%	-9.2%	111	95	0.7%	0.6%	-14.5%	660	637	1.6%	1.6%	-3.4%
(再掲)医療機器賃借料	124	116	0.6%	0.6%	-6.3%	92	76	0.6%	0.5%	-17.9%	329	378	0.8%	1.0%	14.8%
(再掲)水道光熱費	597	551	3.0%	2.9%	-7.8%	466	438	2.8%	2.8%	-6.2%	1,444	1,282	3.5%	3.3%	-11.2%
(再掲)控除対象外消費税負担額	1	0	0.0%	0.0%	-60.5%	1	0	0.0%	0.0%	-60.4%	0	0	0.0%	0.0%	-
III 損益差額(I-II)	2,981	2,229	15.1%	11.8%	-25.2%	3,125	2,450	19.0%	15.7%	-21.6%	2,055	806	5.0%	2.0%	-60.8%
IV 税金	63	22	0.3%	0.1%	-65.2%	17	6	0.1%	0.0%	-65.1%	361	126	0.9%	0.3%	-65.2%
V 税引後の総損益差額(III-IV)	2,918	2,207	14.8%	11.7%	-24.4%	3,108	2,444	18.9%	15.6%	-21.4%	1,693	680	4.1%	1.7%	-59.8%
施設数	82	-	-	-	-	71	-	-	-	-	11	-	-	-	-

※注1 構成比率は「I 医業・介護収益に対する各収益科目；損益率は、(収益-費用)÷収益により算出。

※個人立の助産所については、損益差額の計算上、開設者(院長等)の報酬に相当する部分が、費用に計上されていないこと等から、医療法人よりも、「損益率」が数値上高くあらわれている可能性がある。

助産所 B-14 年度別の損益率の分布



助産所B-15 職種別給与の平均と中央値

(単位:円)

	回答 施設数	回答のあった助産所全体				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
管理者	11	4,559,447	4,800,000	4,453,558	4,800,000	▲2.3%
助産師	43	4,903,440	2,600,000	5,405,412	2,400,000	10.2%
看護職員	2	885,070	885,070	721,573	721,573	▲18.5%
看護補助職員	2	837,641	837,641	979,069	979,069	16.9%

	回答 施設数	個人				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
管理者	2	5,100,000	5,100,000	5,100,000	5,100,000	0.0%
助産師	33	4,985,747	1,543,480	5,581,906	1,704,433	12.0%
看護職員	2	885,070	885,070	721,573	721,573	▲18.5%
看護補助職員	2	837,641	837,641	979,069	979,069	16.9%

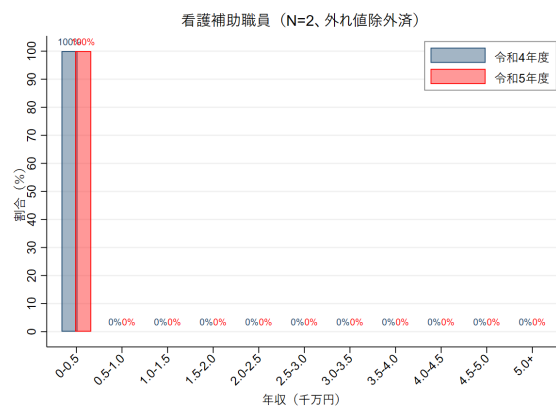
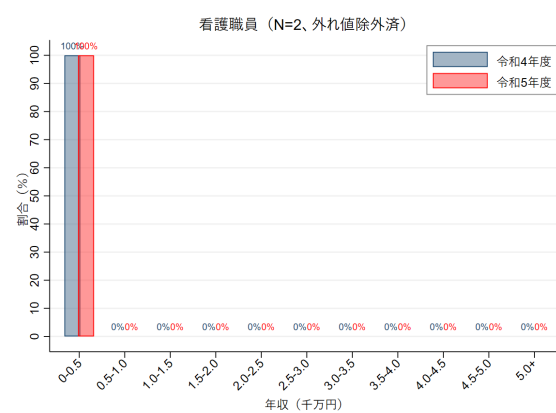
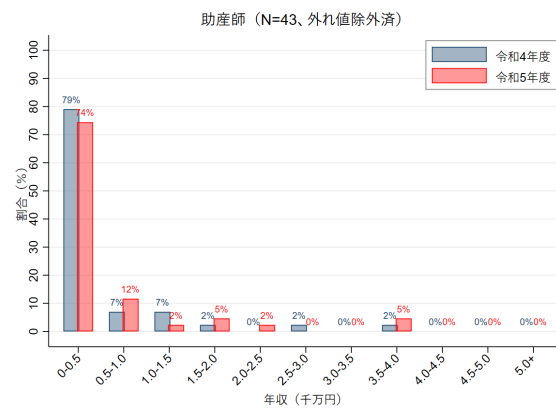
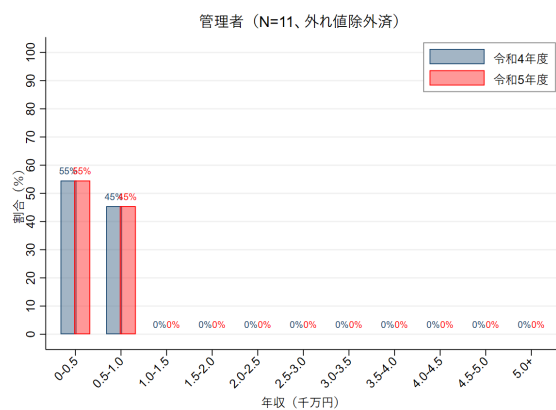
	回答 施設数	個人以外				
		R 4 年度		R 5 年度		平均給料の 伸び率
		平均給料計	中央値	平均給料計	中央値	
管理者	9	4,439,324	4,800,000	4,309,905	3,850,000	▲2.9%
助産師	10	4,631,826	4,557,204	4,822,984	4,639,358	4.1%
看護職員	—	—	—	—	—	—
看護補助職員	—	—	—	—	—	—

※下位 1%、上位 1%は外れ値として除外。

※個人以外には、公立（都道府県、市町村、地方独立行政法人）、公益法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、社会医療法人等、その他法人、経営主体不詳を含む。

※「人・月」を「人」で回答した 6 施設については、人×12 か月とすることで対応した。

助産所 B-16 年度別職種別給与の分布



助産所B-17 年度別の資産・負債の状況

(単位:千円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった診療所全体			回答のあった診療所全体		
		個人	個人以外		個人	個人以外
流動資産	12,409	9,000	26,046	11,567	8,225	24,936
固定資産	26,913	21,613	48,110	27,299	22,241	47,532
繰延資産	394	493	0	343	429	0
資産合計※注1	39,716	31,161	74,156	39,213	30,895	72,468
流動負債	6,998	6,954	7,175	39,209	7,985	6,509
固定負債	9,959	8,399	16,198	7,690	8,003	14,706
(うち) 長期借入金	8,761	7,198	15,013	9,344	6,548	13,309
負債合計※注1	16,957	15,410	23,373	17,033	15,988	21,215
資本合計※注2	22,759	15,753	50,783	22,176	14,907	51,253
施設数	45	36	9	45	36	9

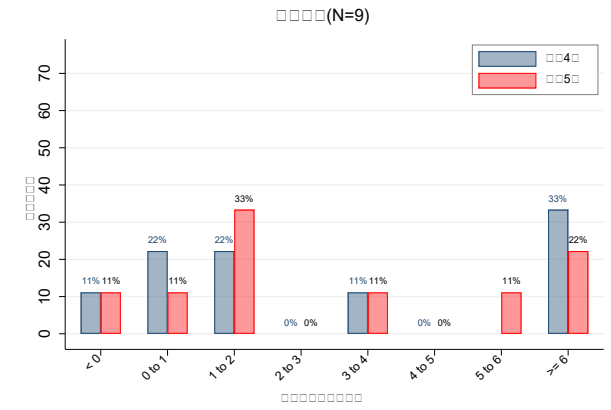
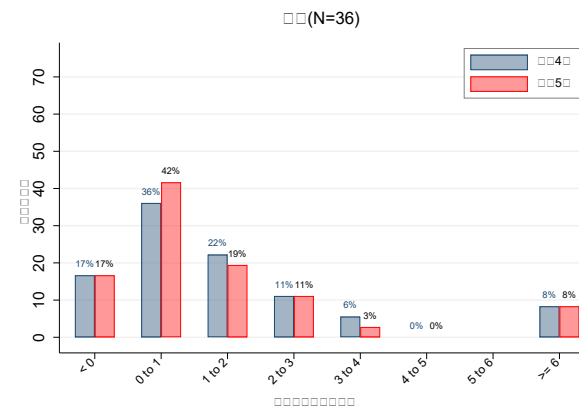
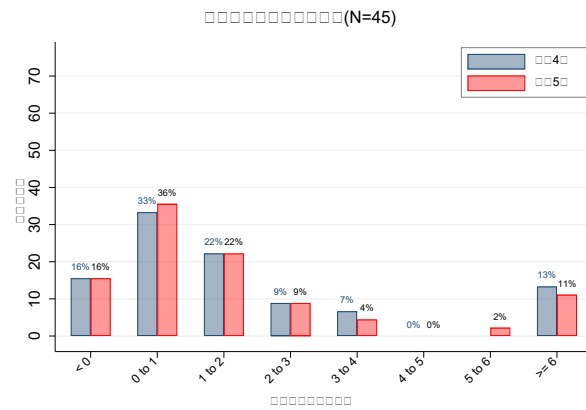
※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。なお外れ値処理はなし。

※個人以外には、公立（都道府県、市町村、地方独立行政法人）、公益法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、社会医療法人等、その他法人、経営主体不詳を含む。

※注1 資産合計は流動資産＋固定資産＋繰延資産、負債合計は流動負債＋固定負債により算出。

※注2 資本合計は資産合計－負債合計により算出

助産所 B-18 年度別の資本合計の分布



※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。なお外れ値処理はなし。

※個人以外には、公立（都道府県、市町村、地方独立行政法人）、公益法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、社会医療法人等、その他法人、経営主体不詳を含む。

※注1 資産合計は流動資産＋固定資産＋繰延資産、負債合計は流動負債＋固定負債により算出。

※注2 資本合計は資産合計－負債合計により算出

助産所B-19 年度別の投資設備の状況

(単位:円)

	令和7年度フォローアップ調査					
	R 4 年度			R 5 年度		
	回答のあった診療所全体※注1			回答のあった診療所全体※注1		
		医療法人	個人		医療法人	診療所
設備投資額(土地を含む)	2,328,133	1,241,008	9,938,008	2,813,969	2,721,976	3,446,423
(うち) 建物(建物付属設備を含み、土地を除く)	2,446,562	1,176,707	9,430,766	2,810,880	2,749,496	3,187,950
(うち) 医療機器	351,991	319,705	573,380	264,805	221,925	552,710
(うち) リース分	70,157	23,828	334,897	131,306	97,374	334,897
(うち) 医療情報システム機器	449	0	3,269	1,233	909	3,269
(うち) リース分	497	0	3,269	487	0	3,269
設備投資額のうち消費税課税対象の投資額	980,144	963,272	1,094,029	797,920	872,412	233,903
施設数	69	61	8	68	60	8

※令和7年度フォローアップ調査は、分娩を取扱っている施設のみへの調査であることに留意が必要。

※外れ値処理なし。

(IV) タイムスタディの集計結果

タイムスタディ クロス集計表目次

図表番号	表題	クロス集計区分
病院タイムスタディ	分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間	全体； 施設機能(2)； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
診療所タイムスタディ	分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
助産所タイムスタディ	分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間	全体； 分娩状況(3)； 分娩経験(2)
タイムスタディ-1	入院から分娩第3期終了までの時間の分布	タイムスタディversus患者票； 分娩経験(2)； 施設類型(4)
タイムスタディ-2	第3期終了から帰室までの時間の分布	タイムスタディversus患者票； 分娩経験(2)； 施設類型(4)

病院タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間

	病院計					施設機能別										検定		
						総合・地域周産期母子医療センター N=117					それ以外の病院 N=112							
	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値の差	t値	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																		
産婦人科医	222	2.3	(1.5)	1	6	116	2.7	(1.5)	1	6	106	1.9	(1.3)	1	6	0.8	4.4	***
麻酔科医	36	1.3	(0.7)	1	4	22	1.3	(0.7)	1	4	14	1.3	(0.6)	1	3	0.0	-0.1	
小児科・新生児科医	49	1.2	(0.5)	1	3	27	1.1	(0.5)	1	3	22	1.3	(0.6)	1	3	-0.1	-0.8	
助産師	219	4.4	(2.4)	1	19	116	4.8	(2.5)	1	19	103	4.1	(2.2)	1	12	0.7	2.2	**
看護師	78	1.7	(0.8)	1	4	28	1.8	(0.8)	1	4	50	1.6	(0.8)	1	4	0.1	0.8	
准看護師	4	1.3	(0.5)	1	2	—	—	—	—	—	4	1.3	(0.5)	1	2	—	—	
その他	22	1.0	(0.2)	1	2	8	1.1	(0.4)	1	2	14	1.0	(0.0)	1	1	0.1	1.3	
分娩時間(分)																		
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	120	915.5	(847.5)	60	3,660	56	936.4	(873.1)	60	3,600	64	897.2	(831.1)	60	3,660	39.2	0.3	
第3期終了から帰室までの時間(分)	158	162.9	(93.6)	60	660	76	168.2	(100.4)	60	660	82	158.0	(87.2)	60	600	10.1	0.7	
分娩状況																		
帝王切開																		
分娩全体に関わった職種別延べ人数																		
産婦人科医	20	3.0	(1.6)	1	6	15	3.3	(1.7)	1	6	5	2.2	(1.3)	1	4	1.1	1.4	
麻酔科医	13	1.4	(0.9)	1	4	10	1.5	(1.0)	1	4	3	1.0	(0.0)	1	1	0.5	0.9	
小児科・新生児科医	10	1.5	(0.8)	1	3	7	1.3	(0.8)	1	3	3	2.0	(1.0)	1	3	-0.7	-1.3	
助産師	19	4.9	(1.9)	1	7	15	5.0	(1.7)	2	7	4	4.5	(3.0)	1	7	0.5	0.4	
看護師	8	2.4	(1.1)	1	4	5	2.6	(1.1)	1	4	3	2.0	(1.0)	1	3	0.6	0.8	
准看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	2	1.0	(0.0)	1	1	1	1.0	—	1	1	1	1.0	—	1	1	0.0	—	
分娩時間(分)																		
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	7	2,065.7	(1,441.6)	60	3,660	6	1,800.0	(1,378.7)	60	3,600	1	3,660.0	—	3,660	3,660	-1,860.0	—	
第3期終了から帰室までの時間(分)	8	90.0	(45.4)	60	180	7	94.3	(47.2)	60	180	1	60.0	—	60	60	34.3	—	
無痛分娩																		
分娩全体に関わった職種別延べ人数																		
産婦人科医	20	3.0	(1.3)	1	5	12	3.5	(1.2)	2	5	8	2.1	(1.0)	1	4	1.4	2.7	**
麻酔科医	12	1.2	(0.4)	1	2	9	1.1	(0.3)	1	2	3	1.3	(0.6)	1	2	-0.2	-0.8	
小児科・新生児科医	5	1.0	(0.0)	1	1	4	1.0	(0.0)	1	1	1	1.0	—	1	1	0.0	—	
助産師	20	6.0	(3.9)	2	19	12	6.3	(4.4)	3	19	8	5.8	(3.4)	2	12	0.5	0.3	
看護師	4	1.5	(1.0)	1	3	—	—	—	—	—	4	1.5	(1.0)	1	3	—	—	
准看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	1	1.0	—	1	1	—	—	—	—	—	1	1.0	—	1	1	—	—	
分娩時間(分)																		
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	13	1,324.6	(942.2)	120	3,180	8	1,620.0	(950.8)	360	3,180	5	852.0	(791.9)	120	1,800	768.0	1.5	
第3期終了から帰室までの時間(分)	16	210.0	(111.7)	120	480	9	173.3	(117.9)	120	480	7	257.1	(89.8)	120	360	-83.8	-1.6	
その他の分娩																		
分娩全体に関わった職種別延べ人数																		
産婦人科医	182	2.2	(1.4)	1	6	89	2.5	(1.4)	1	6	93	1.9	(1.3)	1	6	0.7	3.2	***
麻酔科医	11	1.3	(0.6)	1	3	3	1.0	(0.0)	1	1	8	1.4	(0.7)	1	3	-0.4	-0.8	
小児科・新生児科医	34	1.1	(0.4)	1	3	16	1.1	(0.3)	1	2	18	1.2	(0.5)	1	3	0.0	-0.3	
助産師	180	4.2	(2.1)	1	11	89	4.5	(2.2)	1	11	91	3.9	(2.0)	1	11	0.6	2.0	**
看護師	66	1.6	(0.7)	1	4	23	1.6	(0.7)	1	3	43	1.6	(0.8)	1	4	0.0	-0.1	
准看護師	4	1.3	(0.5)	1	2	—	—	—	—	—	4	1.3	(0.5)	1	2	—	—	
その他	19	1.1	(0.2)	1	2	7	1.1	(0.4)	1	2	12	1.0	(0.0)	1	1	0.1	1.3	
分娩時間(分)																		
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	100	781.8	(704.5)	60	3,060	42	682.9	(608.4)	60	3,060	58	853.4	(763.8)	60	2,940	-170.6	-1.2	
第3期終了から帰室までの時間(分)	134	161.6	(90.8)	60	660	60	176.0	(100.0)	60	660	74	150.0	(81.4)	60	600	26.0	1.7	*

病院タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間(続き)

	病院計																
	N=229					施設機能別					それ以外の病院 N=112					検定	
						総合・地域周産期母子医療センター N=117											
N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値の 差	t値	
分娩経験																	
初産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	118	2.6	(1.6)	1	6	63	3.0	(1.5)	1	6	55	2.1	(1.6)	1	6	0.8	2.8 ***
麻酔科医	21	1.4	(0.8)	1	4	12	1.4	(0.9)	1	4	9	1.3	(0.7)	1	3	0.1	0.2
小児科・新生児科医	30	1.2	(0.6)	1	3	16	1.2	(0.5)	1	3	14	1.3	(0.7)	1	3	-0.1	-0.4
助産師	116	4.9	(2.5)	1	19	63	5.3	(2.8)	1	19	53	4.4	(2.1)	1	11	0.9	1.9 *
看護師	36	1.7	(0.8)	1	4	15	1.8	(0.9)	1	4	21	1.6	(0.7)	1	3	0.2	0.8
准看護師	2	1.5	(0.7)	1	2	—	—	—	—	—	2	1.5	(0.7)	1	2	—	—
その他	13	1.1	(0.3)	1	2	4	1.3	(0.5)	1	2	9	1.0	(0.0)	1	1	0.3	1.6
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	60	1,039.0	(851.1)	60	3,660	30	976.0	(826.1)	60	3,600	30	1,102.0	(885.0)	120	3,660	-126.0	-0.6
第3期終了から帰室までの時間（分）	85	157.4	(81.2)	60	600	43	159.1	(76.2)	60	480	42	155.7	(87.0)	60	600	3.4	0.2
経産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	104	2.1	(1.3)	1	6	53	2.5	(1.4)	1	6	51	1.6	(0.9)	1	4	0.8	3.5 ***
麻酔科医	15	1.1	(0.4)	1	2	10	1.1	(0.3)	1	2	5	1.2	(0.4)	1	2	-0.1	-0.5
小児科・新生児科医	19	1.2	(0.4)	1	2	11	1.1	(0.3)	1	2	8	1.3	(0.5)	1	2	-0.2	-0.9
助産師	103	3.9	(2.0)	1	12	53	4.1	(1.8)	1	8	50	3.7	(2.2)	1	12	0.4	1.1
看護師	42	1.6	(0.9)	1	4	13	1.7	(0.8)	1	3	29	1.6	(0.9)	1	4	0.1	0.2
准看護師	2	1.0	(0.0)	1	1	—	—	—	—	—	2	1.0	(0.0)	1	1	—	—
その他	9	1.0	(0.0)	1	1	4	1.0	(0.0)	1	1	5	1.0	(0.0)	1	1	0.0	—
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	60	792.0	(832.7)	60	3,180	26	890.8	(938.7)	60	3,180	34	716.5	(747.4)	60	2,640	174.3	0.8
第3期終了から帰室までの時間（分）	73	169.3	(106.5)	60	660	33	180.0	(125.5)	60	660	40	160.5	(88.5)	60	480	19.5	0.8
分娩状況×分娩経験																	
帝王切開																	
うち、初産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	10	3.7	(1.5)	1	6	8	4.0	(1.3)	3	6	2	2.5	(2.1)	1	4	1.5	1.3
麻酔科医	5	1.8	(1.3)	1	4	5	1.8	(1.3)	1	4	—	—	—	—	—	—	—
小児科・新生児科医	6	1.7	(1.0)	1	3	5	1.4	(0.9)	1	3	1	3.0	—	3	3	-1.6	—
助産師	9	5.6	(1.4)	4	7	8	5.4	(1.4)	4	7	1	7.0	—	7	7	-1.6	—
看護師	3	3.0	(1.0)	2	4	3	3.0	(1.0)	2	4	—	—	—	—	—	—	—
准看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1	1.0	—	1	1	1	1.0	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	5	2,556.0	(1,327.2)	780	3,660	4	2,280.0	(1,356.8)	780	3,600	1	3,660.0	—	3,660	3,660	-1,380.0	—
第3期終了から帰室までの時間（分）	5	96.0	(53.7)	60	180	4	105.0	(57.4)	60	180	1	60.0	—	60	60	45.0	—
うち、経産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	10	2.4	(1.6)	1	6	7	2.6	(1.8)	1	6	3	2.0	(1.0)	1	3	0.6	0.5
麻酔科医	8	1.1	(0.4)	1	2	5	1.2	(0.4)	1	2	3	1.0	(0.0)	1	1	0.2	0.7
小児科・新生児科医	4	1.3	(0.5)	1	2	2	1.0	(0.0)	1	1	2	1.5	(0.7)	1	2	-0.5	-1.0
助産師	10	4.3	(2.2)	1	7	7	4.6	(2.0)	2	7	3	3.7	(3.1)	1	7	0.9	0.6
看護師	5	2.0	(1.0)	1	3	2	2.0	(1.4)	1	3	3	2.0	(1.0)	1	3	0.0	0.0
准看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1	1.0	—	1	1	—	—	—	—	—	1	1.0	—	1	1	—	—
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	2	840.0	(1,103.1)	60	1,620	2	840.0	(1,103.1)	60	1,620	—	—	—	—	—	—	—
第3期終了から帰室までの時間（分）	3	80.0	(34.6)	60	120	3	80.0	(34.6)	60	120	—	—	—	—	—	—	—

病院タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間(続き)

	病院計																
	N=229					施設機能別					それ以外の病院 N=112					検定	
						総合・地域周産期母子医療センター N=117											
N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	N	Mean	(SD)	最小	最大	平均値の差	t値	
無痛分娩																	
うち、初産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	7	3.4	(1.1)	2	5	6	3.7	(1.0)	3	5	1	2.0	—	2	2	1.7	—
麻酔科医	6	1.2	(0.4)	1	2	5	1.2	(0.4)	1	2	1	1.0	—	1	1	0.2	—
小児科・新生児科医	1	1.0	—	1	1	1	1.0	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
助産師	7	7.1	(5.5)	3	19	6	7.3	(6.0)	3	19	1	6.0	—	6	6	1.3	—
看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
准看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	3	1,180.0	(582.8)	540	1,680	3	1,180.0	(582.8)	540	1,680	—	—	—	—	—	—	—
第3期終了から帰室までの時間（分）	5	216.0	(156.5)	120	480	4	210.0	(180.0)	120	480	1	240.0	—	240	240	-30.0	—
うち、経産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	13	2.7	(1.3)	1	5	6	3.3	(1.4)	2	5	7	2.1	(1.1)	1	4	1.2	1.8
麻酔科医	6	1.2	(0.4)	1	2	4	1.0	(0.0)	1	1	2	1.5	(0.7)	1	2	-0.5	-1.6
小児科・新生児科医	4	1.0	(0.0)	1	1	3	1.0	(0.0)	1	1	1	1.0	—	1	1	0.0	—
助産師	13	5.5	(2.9)	2	12	6	5.2	(1.9)	3	8	7	5.7	(3.6)	2	12	-0.5	-0.3
看護師	4	1.5	(1.0)	1	3	—	—	—	—	—	4	1.5	(1.0)	1	3	—	—
准看護師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1	1.0	—	1	1	—	—	—	—	—	1	1.0	—	1	1	—	—
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	10	1,368.0	(1,048.4)	120	3,180	5	1,884.0	(1,086.3)	360	3,180	5	852.0	(791.9)	120	1,800	1,032.0	1.7
第3期終了から帰室までの時間（分）	11	207.3	(94.3)	120	360	5	144.0	(32.9)	120	180	6	260.0	(98.0)	120	360	-116.0	-2.5 **
その他の分娩																	
うち、初産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	101	2.4	(1.6)	1	6	49	2.7	(1.5)	1	6	52	2.1	(1.6)	1	6	0.6	1.8 *
麻酔科医	10	1.3	(0.7)	1	3	2	1.0	(0.0)	1	1	8	1.4	(0.7)	1	3	-0.4	-0.7
小児科・新生児科医	23	1.1	(0.5)	1	3	10	1.1	(0.3)	1	2	13	1.2	(0.6)	1	3	-0.1	-0.3
助産師	100	4.7	(2.2)	1	11	49	5.1	(2.4)	1	11	51	4.4	(2.1)	1	11	0.7	1.6
看護師	33	1.5	(0.7)	1	3	12	1.5	(0.7)	1	3	21	1.6	(0.7)	1	3	-0.1	-0.3
准看護師	2	1.5	(0.7)	1	2	—	—	—	—	—	2	1.5	(0.7)	1	2	—	—
その他	12	1.1	(0.3)	1	2	3	1.3	(0.6)	1	2	9	1.0	(0.0)	1	1	0.3	1.9 *
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	52	885.0	(660.0)	60	2,940	23	722.6	(485.6)	60	1,860	29	1,013.8	(754.6)	120	2,940	-291.2	-1.6
第3期終了から帰室までの時間（分）	75	157.6	(74.3)	60	600	35	159.4	(58.1)	60	300	40	156.0	(86.8)	60	600	3.4	0.2
うち、経産婦																	
分娩全体に関わった職種別延べ人数																	
産婦人科医	81	1.9	(1.2)	1	6	40	2.3	(1.4)	1	6	41	1.5	(0.8)	1	3	0.8	3.2 ***
麻酔科医	1	1.0	—	1	1	1	1.0	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
小児科・新生児科医	11	1.2	(0.4)	1	2	6	1.2	(0.4)	1	2	5	1.2	(0.4)	1	2	0.0	-0.1
助産師	80	3.6	(1.7)	1	7	40	3.9	(1.8)	1	7	40	3.3	(1.6)	1	7	0.6	1.4
看護師	33	1.6	(0.8)	1	4	11	1.6	(0.7)	1	3	22	1.6	(0.9)	1	4	0.0	0.1
准看護師	2	1.0	(0.0)	1	1	—	—	—	—	—	2	1.0	(0.0)	1	1	—	—
その他	7	1.0	(0.0)	1	1	4	1.0	(0.0)	1	1	3	1.0	(0.0)	1	1	0.0	—
分娩時間（分）																	
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	48	670.0	(740.4)	60	3,060	19	634.7	(742.0)	60	3,060	29	693.1	(751.6)	60	2,640	-58.4	-0.3
第3期終了から帰室までの時間（分）	59	166.8	(108.6)	60	660	25	199.2	(137.2)	60	660	34	142.9	(75.3)	60	480	56.3	2.0 **

※いずれのカテゴリにおいても分娩全体に関わった産婦人科医が0の場合を外れ値として除外した。

※施設機能別の各変数の平均値の差に対し、t検定を行った。***は1%水準、**は5%水準、*は10%水準で統計的に有意であることを表す。

診療所タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間

		診療所計				
		N=358				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	348	1.3	(0.6)	1	5	
麻酔科医	18	1.2	(0.4)	1	2	
小児科・新生児科医	27	1.1	(0.4)	1	2	
助産師	331	2.9	(1.7)	1	8	
看護師	240	1.9	(1.0)	1	4	
准看護師	80	1.5	(0.7)	1	4	
その他	18	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間(分)						
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	196	681.4	(722.4)	60	4,620	
第3期終了から帰室までの時間 (分)	277	144.3	(75.8)	60	900	
分娩状況						
帝王切開						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	20	1.9	(0.8)	1	4	
麻酔科医	4	1.0	(0.0)	1	1	
小児科・新生児科医	—	—	—	—	—	
助産師	19	3.3	(1.5)	1	6	
看護師	19	2.5	(1.2)	1	4	
准看護師	7	1.9	(0.7)	1	3	
その他	4	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間 (分)						
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	8	1,470.0	(1,323.1)	240	4,500	
第3期終了から帰室までの時間 (分)	8	90.0	(45.4)	60	180	
無痛分娩						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	47	1.7	(1.0)	1	5	
麻酔科医	10	1.2	(0.4)	1	2	
小児科・新生児科医	6	1.3	(0.5)	1	2	
助産師	47	3.9	(1.9)	1	8	
看護師	23	1.8	(0.8)	1	4	
准看護師	10	1.4	(0.7)	1	3	
その他	2	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間 (分)						
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	25	926.4	(726.0)	240	3,540	
第3期終了から帰室までの時間 (分)	40	162.0	(65.4)	120	360	
その他の分娩						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	281	1.2	(0.4)	1	3	
麻酔科医	4	1.3	(0.5)	1	2	
小児科・新生児科医	21	1.1	(0.3)	1	2	
助産師	265	2.7	(1.6)	1	7	
看護師	198	1.8	(1.0)	1	4	
准看護師	63	1.4	(0.7)	1	4	
その他	12	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間 (分)						
入院から分娩第3期終了までの時間 (分)	163	605.2	(654.6)	60	4,620	
第3期終了から帰室までの時間 (分)	229	143.1	(77.5)	60	900	

診療所タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
分娩経験						
	初産婦					
	分娩全体に関わった職種別延べ人数					
	産婦人科医	163	1.4	(0.7)	1	5
	麻酔科医	7	1.0	(0.0)	1	1
	小児科・新生児科医	8	1.4	(0.5)	1	2
	助産師	153	3.3	(1.8)	1	7
	看護師	116	2.0	(1.1)	1	4
	准看護師	30	1.6	(0.8)	1	4
	その他	8	1.0	(0.0)	1	1
	分娩時間(分)					
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	98	889.6	(892.2)	60	4,620
	第3期終了から帰室までの時間(分)	132	145.5	(86.5)	60	900
	経産婦					
	分娩全体に関わった職種別延べ人数					
	産婦人科医	182	1.2	(0.5)	1	3
	麻酔科医	11	1.3	(0.5)	1	2
	小児科・新生児科医	19	1.1	(0.2)	1	2
	助産師	176	2.6	(1.6)	1	8
	看護師	121	1.7	(0.9)	1	4
	准看護師	48	1.4	(0.7)	1	3
	その他	10	1.0	(0.0)	1	1
	分娩時間(分)					
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	96	470.0	(406.4)	60	2,160
	第3期終了から帰室までの時間(分)	143	143.1	(65.2)	60	360
分娩状況×分娩経験						
	帝王切開					
	うち、初産婦					
	分娩全体に関わった職種別延べ人数					
	産婦人科医	10	1.9	(1.0)	1	4
	麻酔科医	1	1.0	—	1	1
	小児科・新生児科医	—	—	—	—	—
	助産師	10	3.9	(1.3)	2	6
	看護師	9	2.9	(1.1)	1	4
	准看護師	2	1.5	(0.7)	1	2
	その他	1	1.0	—	1	1
	分娩時間(分)					
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	5	1,740.0	(1,610.0)	540	4,500
	第3期終了から帰室までの時間(分)	5	72.0	(26.8)	60	120
	うち、経産婦					
	分娩全体に関わった職種別延べ人数					
	産婦人科医	10	1.8	(0.6)	1	3
	麻酔科医	3	1.0	(0.0)	1	1
	小児科・新生児科医	—	—	—	—	—
	助産師	9	2.6	(1.4)	1	6
	看護師	10	2.1	(1.2)	1	4
	准看護師	5	2.0	(0.7)	1	3
	その他	3	1.0	(0.0)	1	1
	分娩時間(分)					
	入院から分娩第3期終了までの時間(分)	3	1,020.0	(676.2)	240	1,440
	第3期終了から帰室までの時間(分)	3	120.0	(60.0)	60	180

診療所タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間(続き)

		診療所計				
		N=358				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
無痛分娩						
うち、初産婦						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	24	1.8	(1.2)	1	5	
麻酔科医	4	1.0	(0.0)	1	1	
小児科・新生児科医	2	2.0	(0.0)	2	2	
助産師	24	4.1	(1.6)	1	7	
看護師	10	2.1	(1.0)	1	4	
准看護師	4	1.5	(1.0)	1	3	
その他	—	—	—	—	—	
分娩時間（分）						
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	13	1,084.6	(890.1)	300	3,540	
第3期終了から帰室までの時間（分）	22	147.3	(48.0)	120	300	
うち、経産婦						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	23	1.7	(0.8)	1	3	
麻酔科医	6	1.3	(0.5)	1	2	
小児科・新生児科医	4	1.0	(0.0)	1	1	
助産師	23	3.7	(2.2)	1	8	
看護師	13	1.6	(0.7)	1	3	
准看護師	6	1.3	(0.5)	1	2	
その他	2	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間（分）						
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	12	755.0	(473.4)	240	1,620	
第3期終了から帰室までの時間（分）	18	180.0	(79.7)	120	360	
その他の分娩						
うち、初産婦						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	129	1.2	(0.5)	1	3	
麻酔科医	2	1.0	(0.0)	1	1	
小児科・新生児科医	6	1.2	(0.4)	1	2	
助産師	119	3.1	(1.8)	1	7	
看護師	97	1.9	(1.1)	1	4	
准看護師	24	1.7	(0.8)	1	4	
その他	7	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間（分）						
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	80	804.8	(816.4)	60	4,620	
第3期終了から帰室までの時間（分）	105	148.6	(93.1)	60	900	
うち、経産婦						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
産婦人科医	149	1.1	(0.4)	1	3	
麻酔科医	2	1.5	(0.7)	1	2	
小児科・新生児科医	15	1.1	(0.3)	1	2	
助産師	144	2.4	(1.4)	1	7	
看護師	98	1.7	(0.9)	1	4	
准看護師	37	1.3	(0.7)	1	3	
その他	5	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間（分）						
入院から分娩第3期終了までの時間（分）	81	407.4	(355.6)	60	2,160	
第3期終了から帰室までの時間（分）	122	138.2	(61.7)	60	360	

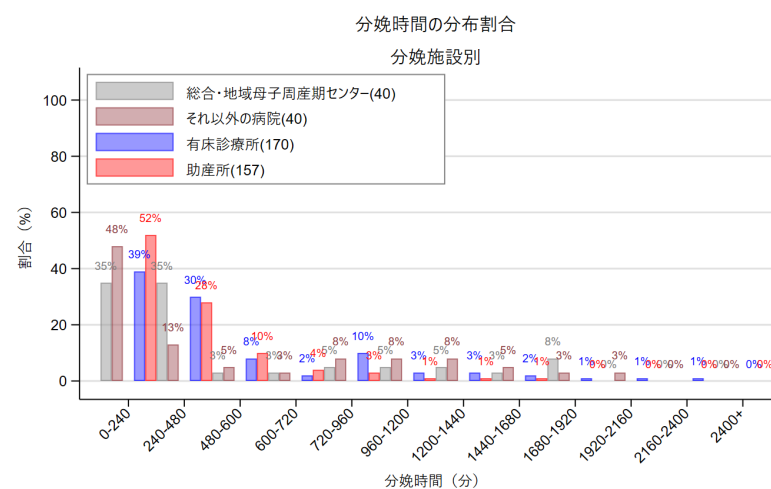
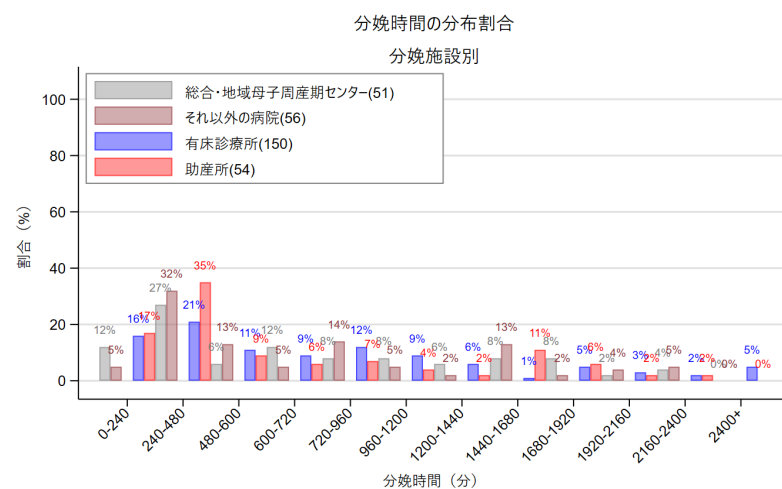
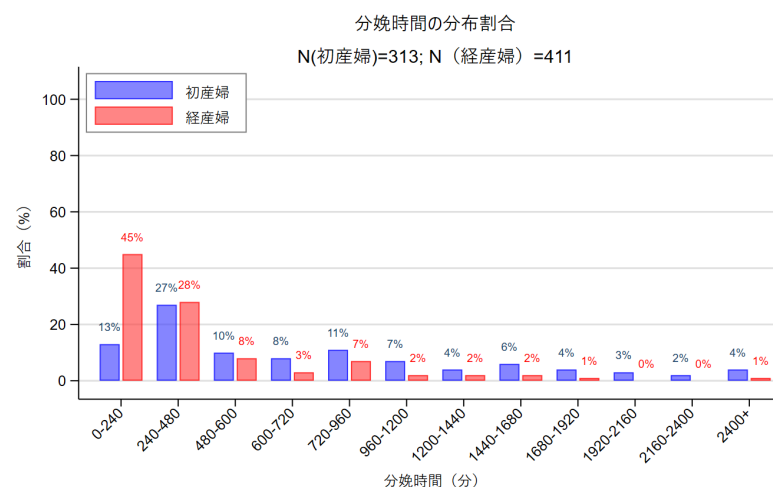
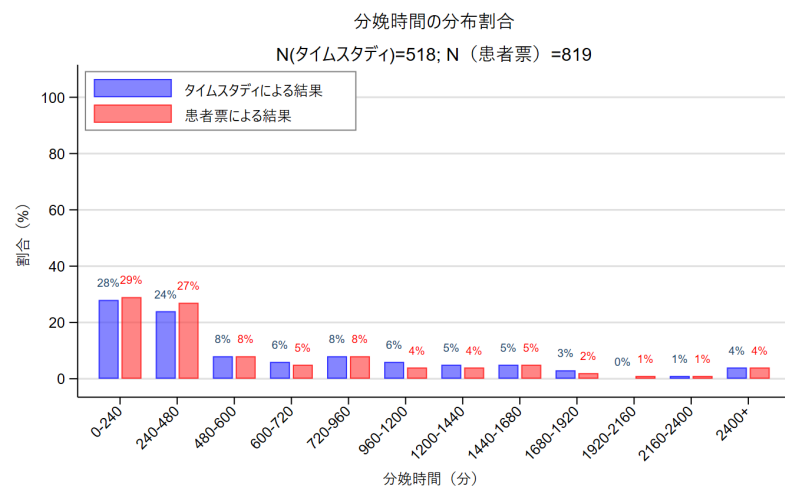
※いずれのカテゴリにおいても分娩全体に関わった産婦人科医が0の場合を外れ値として除外した。

助産所タイムスタディ 分娩に関わった職種別延べ人数と分娩時間

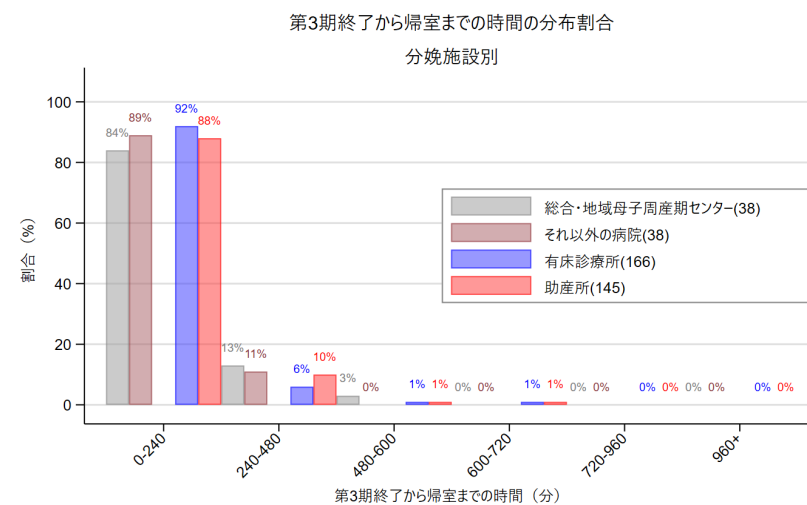
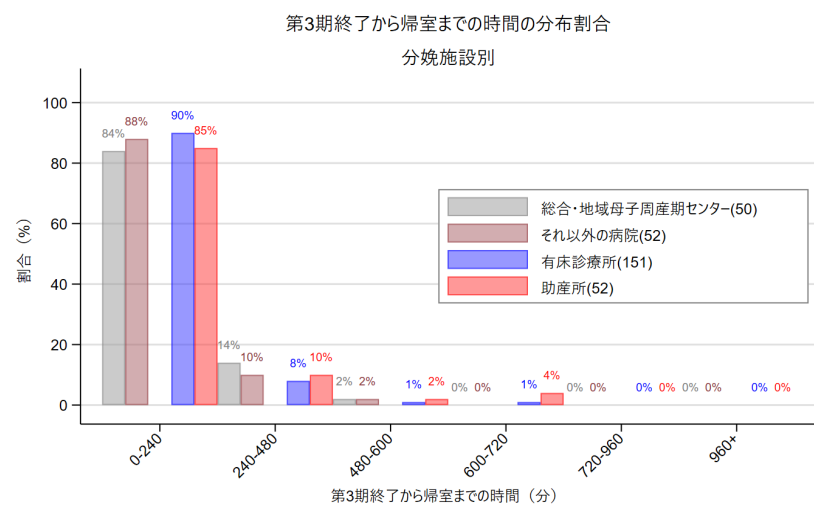
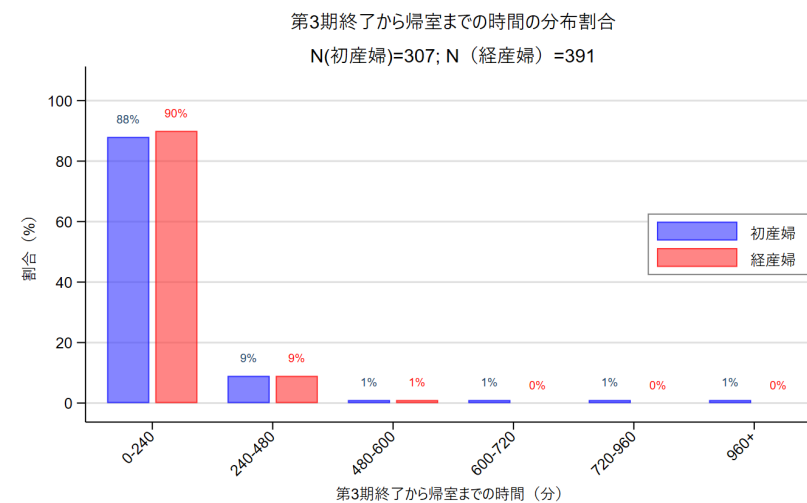
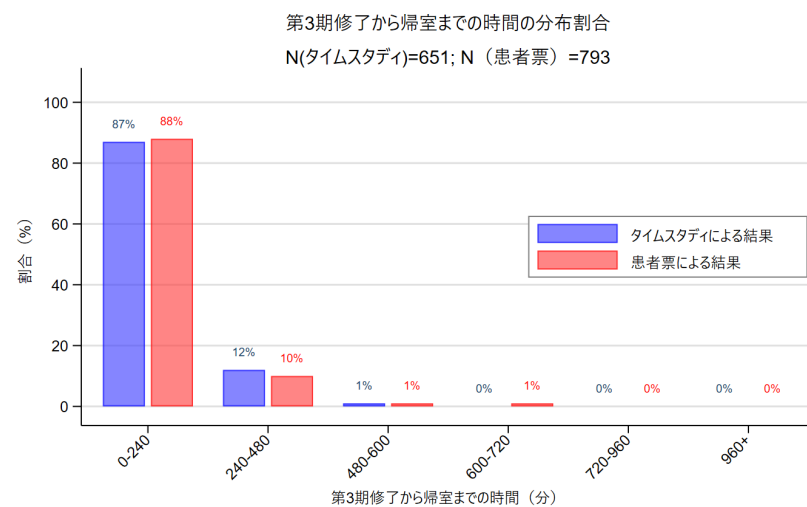
		助産所計				
		N=206				
		N	Mean	(SD)	最小	最大
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
小児科・新生児科医	1	1.0	—	1	1	
助産師	206	2.7	(0.9)	1	6	
看護師	4	1.3	(0.5)	1	2	
分娩時間(分)						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	120	397.0	(376.7)	60	1,800	
第3期終了から帰室までの時間(分)	122	171.6	(144.4)	60	1,260	
分娩経験						
初産婦						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
小児科・新生児科医	—	—	—	—	—	
助産師	52	2.9	(1.0)	1	6	
看護師	1	2.0	—	2	2	
分娩時間(分)						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	30	624.0	(511.2)	60	1,800	
第3期終了から帰室までの時間(分)	28	197.1	(219.6)	60	1,260	
経産婦						
分娩全体に関わった職種別延べ人数						
小児科・新生児科医	1	1.0	—	1	1	
助産師	152	2.6	(0.8)	1	6	
看護師	3	1.0	(0.0)	1	1	
分娩時間(分)						
入院から分娩第3期終了までの時間(分)	90	321.3	(285.3)	60	1,500	
第3期終了から帰室までの時間(分)	93	164.5	(113.9)	60	960	

※いずれのカテゴリにおいても分娩全体に関わった助産師が0の場合を外れ値として除外した。

タイムスタディ-1 入院から分娩第3期終了までの時間の分布



タイムスタディ-2 第3期終了から帰室までの時間の分布



(V) 「病院・診療所・助産所（B票）」

自由記述欄の集計結果

B票 自由記述集計目次

表番号	表題	クロス集計区分
病院B-FA1(病棟票)	病棟における業務内容(その他)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA2(患者票)	産婦の概要(既往歴)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA3(患者票)	産婦の概要(産科合併症)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA4(患者票)	分娩時医療行為(子宮頸管拡張を行う場合の使用薬剤等)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA5(患者票)	分娩時医療行為(陣痛促進・誘発時の使用薬剤名)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA6(患者票)	分娩時医療行為(入院中・退院診察における採血検査の項目)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA7(患者票)	入院中の助産ケア(その他)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA8(患者票)	提供したサービス等(その他)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA9(患者票)	新生児へ提供した医療等(検査等 その他)	全体; 施設機能(2)
病院B-FA10(患者票)	新生児へ提供した医療等(治療等 その他)	全体; 施設機能(2)
病院A-FA11(患者票)	新生児へ提供した医療等(新生児に対する処置・ケア その他)	全体; 施設機能(2)
診療所B-FA1(病棟票)	病棟における業務内容(その他)	全体
診療所B-FA2(患者票)	産婦の概要(既往歴)	全体
診療所B-FA3(患者票)	産婦の概要(産科合併症)	全体
診療所B-FA4(患者票)	分娩時医療行為(子宮頸管拡張を行う場合の使用薬剤等)	全体
診療所B-FA5(患者票)	分娩時医療行為(陣痛促進・誘発時の使用薬剤名)	全体
診療所B-FA6(患者票)	分娩時医療行為(入院中・退院診察における採血検査の項目)	全体
診療所B-FA7(患者票)	入院中の助産ケア(その他)	全体
診療所B-FA8(患者票)	提供したサービス等(その他)	全体
診療所B-FA9(患者票)	新生児へ提供した医療等(検査等 その他)	全体
診療所B-FA10(患者票)	新生児へ提供した医療等(治療等 その他)	全体
診療所A-FA11(患者票)	新生児へ提供した医療等(新生児に対する処置・ケア その他)	全体
助産所B(患者票)-FA1	搬送理由	全体
助産所B(患者票)-FA2	搬送までのサマリー	全体
助産所B(患者票)-FA3	分娩時の特記事項	全体
助産所B(患者票)-FA4	入院中の助産ケア(その他)	全体
助産所B(患者票)-FA5	提供したサービス等(その他)	全体
助産所B(患者票)-FA6	新生児へ提供した医療等(新生児に対する処置・ケア その他)	全体

病院B-FA1(病棟票) 病棟における業務内容(その他)

	病院計		施設機能別				備考		
	N=341	N=146		N=195	検定				
		総合・地域周産期母子医療センター						それ以外の病院	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	平均値の差	t値	
他科・他病棟等の患者看護	19	(5.6%)	8	(5.5%)	11	(5.6%)	-0.2%	-0.1	他科, 他患者, 他病棟, 婦人科, 乳腺外科, 整形外科, 生殖医療, 内科患者, 小児看護, 小児患者
外来業務	6	(1.8%)	3	(2.1%)	3	(1.5%)	0.5%	0.4	外来, 外来診察介助, 育児外来, 母乳外来, 乳房外来, 授乳外来
母乳・乳房ケア・授乳/搾乳指導	6	(1.8%)	3	(2.1%)	3	(1.5%)	0.5%	0.4	母乳, 乳房ケア, 乳房外来, 授乳外来, 授乳, 搾乳指導, 搾乳
育児相談・育児支援・児の発育確認	4	(1.2%)	1	(0.7%)	3	(1.5%)	-0.9%	-0.7	育児相談, 育児サークル, 電話訪問, 発育チェック, 体重チェック, 児の発育, 褥婦のケア
オペ・手術室関連業務	4	(1.2%)	2	(1.4%)	2	(1.0%)	0.3%	0.3	オペ, OP室, ope, 手術
訪問看護・訪問支援	2	(0.6%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)	-1.0%	-1.2	訪問看護, 助産師訪問, 訪問
プレコンセプションケア・啓発活動	2	(0.6%)	0	(0.0%)	2	(1.0%)	-1.0%	-1.2	プレコンセプション, 命の出前授業, 高校
管理・教育・会議・研修・応援	3	(0.9%)	1	(0.7%)	2	(1.0%)	-0.3%	-0.3	看護管理, リーダー業務, 学生実習, 委員会, 担当者会議, 会議, 研修, 応援業務, リリーフ
看護補助・日常ケア・患者対応	4	(1.2%)	2	(1.4%)	2	(1.0%)	0.3%	0.3	入院対応, 退院取扱, おむつ交換, 清拭, 清潔ケア, 食事介助, 配薬, 検査送り迎え, 患者指導, インスリン指導, 調乳作業, 看護補助者業務

※割合の分母は病院数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA2(患者票) 産婦の概要(既往歴)

	病院計				備考				
	施設機能別								
	総合・地域周産期母子 医療センター N=229	N=117	それ以外の病院 N=112	検定					
							平均値 の差	t値	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)			
なし	79	(34.5%)	31	(17.5%)	48	(42.9%)	-25.3%	-0.8	^なし 無し 無 特記事項なし 特記なし 特になし S
婦人科疾患	35	(15.3%)	12	(6.8%)	23	(20.5%)	-13.8%	-1.1	卵巣 子宮 内臓症 筋腫 腺筋症 ポリープ CIN C I N ASCUS ASC-US 異形成 チョコレート 多嚢胞 PCOS 尖圭コンジローマ 円錐切除 LEGH
循環器・脳血管	22	(9.6%)	12	(6.8%)	10	(8.9%)	-2.1%	1.1	高血圧 HDP H D P 脳動脈瘤 高安病 QT延長 心疾患 心室 僧帽弁 ファロー 川崎病 卵円孔 TIA 心内臓床 マルファン 肺塞栓 静脈瘤
呼吸器・アレルギー	23	(10.0%)	9	(5.1%)	14	(12.5%)	-7.4%	-0.4	喘息 咳喘息 気管支喘息 アトピー アレルギー 花粉症 アナフィラキシー
代謝・内分泌	30	(13.1%)	16	(9.0%)	14	(12.5%)	-3.5%	1.1	糖尿病 低血糖 甲状腺 肥満 高脂血症 脂肪肝 バセドウ 橋本病 橋本 ブランマー病 HbA1c H b A 1 c 高プロラクチン
精神・神経	15	(6.6%)	9	(5.1%)	6	(5.4%)	-0.3%	1.3	うつ 適応障害 知的障害 精神 パニック 統合失調 てんかん 不眠症 アルコール依存 舞踏アテトシス メニエール
感染症	6	(2.6%)	4	(2.3%)	2	(1.8%)	0.5%	1.2	COVID C O V I D HTLV HTLV-1 水疱瘡 サイトメガロ CMV クラミジア
整形・外傷等	12	(5.2%)	4	(2.3%)	8	(7.1%)	-4.9%	-0.7	靱帯 肉離れ ヘルニア 斜視 骨折 脱臼 半月板 腰椎 坐骨神経 膝の手術 網膜剥離 難聴
自己免疫・腎・血液	11	(4.8%)	7	(4.0%)	4	(3.6%)	0.4%	1.4	SLE S L E シェーグレン シェーグレン リウマチ ネフロー IgA腎症 I g A腎症 腎症 多発性嚢胞腎 血小板 本悪性血小板 クローン病 クローン病 アルポート
妊娠関連既往	14	(6.1%)	7	(4.0%)	7	(6.3%)	-2.3%	0.5	帝王切開 既往CS 既往C S CS C S 癒着胎盤 不育症 流産 早産 弛緩出血 FLP 妊娠悪阻
その他	7	(3.1%)	3	(1.7%)	4	(3.6%)	-1.9%	-0.02	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA3(患者票)産婦の概要(産科合併症)

	病院計						備考		
	施設機能別								
	総合・地域周産期母子医療センター		それ以外の病院		検定				
	N=229		N=117		N=112				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)			
							平均値 の差	t値	
なし	102	(44.5%)	47	(26.6%)	55	(49.1%)	-22.6%	0.6	^ なし 無し 無 特記なし 特になし s
妊娠糖尿病	19	(8.3%)	5	(2.8%)	14	(12.5%)	-9.7%	-1.5	GDM G D M 妊娠糖尿病
妊娠高血圧系	15	(6.6%)	7	(4.0%)	8	(7.1%)	-3.2%	0.3	HDP H D P 妊娠高血圧 妊娠高血圧腎症 PIH 妊娠高血圧症候群 重症妊娠高血圧 高血圧腎症
胎盤・卵膜異常	8	(3.5%)	5	(2.8%)	3	(2.7%)	0.1%	1.1	胎盤 前置胎盤 常位胎盤早期剥離 前期破水 絨毛膜羊膜炎 子宮内感染
切迫早産・頸管無力症	8	(3.5%)	2	(1.1%)	6	(5.4%)	-4.2%	-1.1	切迫早産 頸管無力症 頸管無力症 切迫流産
胎児・妊娠異常	16	(7.0%)	7	(4.0%)	9	(8.0%)	-4.1%	0.0	胎児発育不全 FGR 胎児機能不全 NRFS 骨盤位 双胎 単一臍帯動脈 羊水混濁 羊水過多 胎児水腎 水尿管
感染関連	7	(3.1%)	3	(1.7%)	4	(3.6%)	-1.9%	0.0	GBS G B S 梅毒 トキソプラズマ
母体その他合併症	16	(7.0%)	6	(3.4%)	10	(8.9%)	-5.5%	-0.5	貧血 精神 高齢初産 未受診 肝胆道系酵素上昇 子宮筋腫 子宮内膜症 帝王切開既往 IVF I V F 不妊治療
その他	3	(1.3%)	0	(0.0%)	3	(2.7%)	-2.7%	-1.52	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA4(患者票)分娩時医療行為(子宮頸管拡張を行う場合の使用薬剤等)

	病院計						備考		
	施設機能別								
	総合・地域周産期母子 医療センター		それ以外の病院		検定				
	N=43		N=26		N=17				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	平均値 の差	t値	
ラミナリア系	5	(11.6%)	1	(3.8%)	4	(23.5%)	-19.7%	-1.1	ラミナリア ラミセル
メトロ・バルーン系	33	(76.7%)	18	(69.2%)	15	(88.2%)	-19.0%	1.3	メトロ バルーン Cook C o o k クック サービカルバルーン ネオメトロ ミニメトロ フジメトロ ひょうたん
ダイラバン系	4	(9.3%)	1	(3.8%)	3	(17.6%)	-13.8%	-0.7	ダイラバン
プロウベス・PGE2系	15	(34.9%)	9	(34.6%)	6	(35.3%)	-0.7%	1.3	プロウベス プロウベス プロスタグランジンE 2 錠 プロスタグランジンE2 錠 プロベガス 腔剤 腔坐剤
併用	8	(18.6%)	5	(19.2%)	3	(17.6%)	1.6%	1.1	(上記4カテゴリのうち2つ以上に該当)

※割合の分母は分娩時に子宮頸管拡張を行った妊婦。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA5(患者票) 分娩時医療行為(陣痛促進・誘発時の使用薬剤名)

	病院計						備考		
	施設機能別								
	N=120		N=62		N=58			検定	
									総合・地域周産期母子医療センター
	n	(%)	n	(%)	n	(%)		平均値 の差	t値
オキシトシン・アトニン系	75	(62.5%)	33	(53.2%)	42	(72.4%)	-19.2%	0.1	オキシトシン アトニン アトニン[OoO0] アトニン[-ー-]?[OoO0] オキシトシン注射液
PGE2・プロウベス系	18	(15.0%)	10	(16.1%)	8	(13.8%)	2.3%	1.1	プロウベス プロウベス PGE2 P G E 2 プロスタグランジン プログラスタンジン プラスタグランディン プロスタルモン E2錠 E 2錠
メトロ・バルーン系	1	(0.8%)	1	(1.6%)	0	(0.0%)	1.6%	1.1	メトロ ミニメトロ バルーン クック Cook C o o k
併用	10	(8.3%)	6	(9.7%)	4	(6.9%)	2.8%	1.1	(上記3カテゴリのうち2つ以上に該当)
その他	2	(1.7%)	1	(1.6%)	1	(1.7%)	-0.1%	0.2	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は分娩時に陣痛促進、誘発時の使用薬剤名を行なった妊婦。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA6(患者票) 分娩時医療行為(入院中・退院診察における採血検査の項目)

	病院計				備考					
	施設機能別									
	総合・地域周産期母子医療センター		それ以外の病院	検定						
	N=229		N=117	N=112	平均値の差	t値				
	n	(%)	n	(%)			n	(%)		
なし	15	(6.6%)	12	(6.8%)	3	(2.7%)	4.1%	2.9	****	^ なし 無し 無 特になし S
血算・CBC	219	(95.6%)	88	(49.7%)	112	(100.0%)	-67.2%	-1.2		CBC C B C 血算 末血 末梢血 血液一般 血球計数 血球算 血球算定 白血球 赤血球 ヘモグロビン ヘマトクリット 血小板 WBC RBC HGB Hb Hct Ht PLT Plt MCV MCH MCHC 血液像
生化学	60	(26.2%)	23	(13.0%)	37	(33.0%)	-20.0%	-0.8		生化 生化学 TP Alb ALB BUN Cre CRE Cr\b クレアチニン 尿酸 UA AST ALT ALP γ GTP LDH LD\b T-Bil D-Bil ビリルビン Na K Cl Ca AMY CK CPK Glu eGFR 総蛋白 アルブミン 腎機能 肝機能
CRP	39	(17.0%)	17	(9.6%)	22	(19.6%)	-10.0%	0.0		CRP C R P
凝固系	12	(5.2%)	7	(4.0%)	5	(4.5%)	-0.5%	1.1		凝固 PT APTT フィブリノゲン FIB Dダイマー D-dimer AT3 AT\b
尿検査	2	(0.9%)	1	(0.6%)	1	(0.9%)	-0.3%	0.2		尿検査
血清・感染等その他	5	(2.2%)	3	(1.7%)	2	(1.8%)	-0.1%	0.8		血清検査 COVID C O V I D 定性 フェリチン Fe UIBC Zn 感染 貧血等
一般全項目	2	(0.9%)	2	(1.1%)	0	(0.0%)	1.1%	1.6		一般全項目
その他	1	(0.4%)	1	(0.6%)	0	(0.0%)	0.6%	1.1		上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。なお、1人の患者に同様の治療が行われている場合は1とカウントする。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA7(患者票) 入院中の助産ケア(その他)

	病院計						備考		
	施設機能別								
	総合・地域周産期母子医療センター		それ以外の病院		検定				
	N=229		N=117		N=112				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	平均値 の差	t値	
なし	8	(3.5%)	2	(1.1%)	6	(5.4%)	-4.2%	-1.1	^(なし 無し 無 特になし)\$
家族計画	9	(3.9%)	6	(3.4%)	3	(2.7%)	0.7%	1.4	家族計画
授乳・搾乳指導	9	(3.9%)	6	(3.4%)	3	(2.7%)	0.7%	1.4	授乳 搾乳 乳頭保護器 ミルクの足し方 母乳パック
母児同室・育児指導	8	(3.5%)	3	(1.7%)	5	(4.5%)	-2.8%	-0.3	母児同室 抱き方 オムツ交換 排気 新生児の扱い 寝かしつけ ベビーのポジショニング
パースレビュー・メンタル	6	(2.6%)	0	(0.0%)	6	(5.4%)	-5.4%	-2.2	** パースレビュー メンタルヘルス
退院支援・地域連携	8	(3.5%)	7	(4.0%)	1	(0.9%)	3.1%	2.5	** 地域サポート 地域連携 地域への連絡 退院指導 退院後 サポート確認 育児支援チェック 養育意思 母子手帳交付 入院助産手続き
母体管理・受診説明	3	(1.3%)	2	(1.1%)	1	(0.9%)	0.2%	0.8	血圧 HDP 産褥体調 受診方法 異常症状
服薬・栄養・運動等	6	(2.6%)	3	(1.7%)	3	(2.7%)	-1.0%	0.3	服薬指導 栄養指導 骨盤体操 産褥体操 骨盤ベルト K 2 S K2シロップ ガスリー
感染対応による個別指導	1	(0.4%)	1	(0.6%)	0	(0.0%)	0.6%	1.1	COVID C O V I D 個別指導
その他	1	(0.4%)	1	(0.6%)	0	(0.0%)	0.6%	1.1	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA8(患者票) 提供したサービス等(その他)

	病院計					備考				
	施設機能別									
	N=229	N=117	N=112	検定						
				平均値 の差	t値					
n	(%)	n	(%)	n	(%)					
なし	6	(2.6%)	0	(0.0%)	6	(5.4%)	-5.4%	-2.2	**	^(なし 無し 無 特になし)\$
リラクゼーション・産後ケア	2	(0.9%)	1	(0.9%)	1	(0.9%)	0.0%	0.2		マッサージ アロマ エステ リラクゼーション トリートメント 整体
育児用品・アメニティ	6	(2.6%)	1	(0.9%)	5	(4.5%)	-3.6%	-1.3		オムツ ミルク おしりふき アメニティ 母乳パック ナプキン 育児用品 日用品
記念品・写真・臍帯等	17	(7.4%)	8	(6.8%)	9	(8.0%)	-1.2%	0.3		写真 足形 手形 臍帯 へその緒 メモリアル 記念品 フォト
祝い品・食品	2	(0.9%)	0	(0.0%)	2	(1.8%)	-1.8%	-1.2		祝い膳 お祝い膳 ケーキ お祝い 祝膳 食事サービス デザート
その他	29	(12.7%)	8	(6.8%)	21	(18.8%)	-11.9%	-1.8	*	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA9(患者票) 新生児へ提供した医療等(検査等 その他)

	病院計		施設機能別		検定		備考
			総合・地域周産期母子医療センター	それ以外の病院			
	N=229	N=117	N=112	N=112	平均値の差	t値	
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)			
なし	5 (2.2%)	3 (2.6%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	0.8%	0.8	^(なし 無し 無 特になし)\$
拡大・追加スクリーニング	28 (12.2%)	11 (9.4%)	17 (15.2%)	17 (15.2%)	-5.8%	-0.4	スクリーニング 拡大スクリーニング 追加スクリーニング マススクリーニング
エコー・超音波検査	19 (8.3%)	9 (7.7%)	10 (8.9%)	10 (8.9%)	-1.2%	0.4	エコー 超音波
X線検査	5 (2.2%)	4 (3.4%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	2.5%	1.7	* レントゲン X線 X線
採血・血液ガス・血液検査	11 (4.8%)	7 (6.0%)	4 (3.6%)	4 (3.6%)	2.4%	1.4	採血 血液 血液ガス ガス分析 血算 生化 CBC CBC
培養・CMV等感染関連検査	11 (4.8%)	7 (6.0%)	4 (3.6%)	4 (3.6%)	2.4%	1.4	CMV サイトメガロ 培養 感染 ウイルス 細菌
心電図・モニタリング等	4 (1.7%)	3 (2.6%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1.7%	1.3	心電図 モニター モニタリング SpO2 SpO2 酸素飽和
その他	12 (5.2%)	6 (5.1%)	6 (5.4%)	6 (5.4%)	-0.2%	0.5	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA10(患者票) 新生児へ提供した医療等(治療等 その他)

	病院計		施設機能別		検定		備考
			総合・地域周産期母子医療センター	それ以外の病院			
	N=229	N=117	N=112	N=112	平均値の差	t値	
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)			
なし	10 (4.4%)	6 (5.1%)	4 (3.6%)	4 (3.6%)	1.6%	1.1	^(なし 無し 無 特になし)\$
NICU入院・転院・呼吸管理	2 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0.0%	0.2	NICU GCU GCU 転院 呼吸管理 人工呼吸 CPAP 保育器 新生児室管理
点滴・補液	8 (3.5%)	4 (3.4%)	4 (3.6%)	4 (3.6%)	-0.2%	0.4	点滴 補液 輸液
抗菌薬投与	5 (2.2%)	1 (0.9%)	4 (3.6%)	4 (3.6%)	-2.7%	-1.1	抗菌 抗生剤 抗生薬 アンピシリン ゲンタマイシン
黄疸・光線療法	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	-0.9%	-0.9	光線 黄疸治療 ビリルビン治療
胃管管理	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	-0.9%	-0.9	胃管 経管
痙攣等その他治療	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	-0.9%	-0.9	痙攣 けいれん 循環管理 昇圧 その他治療
その他	3 (1.3%)	1 (0.9%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	-0.9%	-0.3	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

病院B-FA11(患者票) 新生児へ提供した医療等(新生児に対する処置・ケア その他)

	病院計						備考		
	施設機能別								
	総合・地域周産期母子医療センター		それ以外の病院		検定				
	N=229		N=117		N=112				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)			
						平均値 の差	t値		
なし	11	(4.8%)	4	(3.4%)	7	(6.3%)	-2.8%	-0.5	^〔なし 無し 無 特になし〕\$
バイタル・体重測定	4	(1.7%)	1	(0.9%)	3	(2.7%)	-1.8%	-0.7	体重 バイタル 測定 検温 呼吸数 心拍 SpO2 S p O 2
薬剤・点眼・保湿	10	(4.4%)	0	(0.0%)	10	(8.9%)	-8.9%	-2.8	***点眼 薬 軟膏 保湿 投薬 ビタミンK K2 K 2
NICU・隔離等特別ケア	2	(0.9%)	2	(1.7%)	0	(0.0%)	1.7%	1.6	NICU 隔離 保育器 モニター 特別ケア
検査	2	(0.9%)	1	(0.9%)	1	(0.9%)	0.0%	0.2	検査 採血 スクリーニング 黄疸測定 血糖
処置	1	(0.4%)	0	(0.0%)	1	(0.9%)	-0.9%	-0.9	処置 吸引 沐浴 清拭 臍処置 臍ケア
指導・カンガルーケア	2	(0.9%)	1	(0.9%)	1	(0.9%)	0.0%	0.2	指導 カンガルー 説明 授乳支援 育児支援
その他	5	(2.2%)	2	(1.7%)	3	(2.7%)	-1.0%	-0.1	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所A-FA1(病棟票) 病棟における業務内容（その他）

	診療所計		備考
	N=465		
	n	(%)	
他科・他患者対応（婦人科・小児科・不妊治療等）	9	(2.0%)	他科患者, 他患者, 婦人科患者, 婦人科外来, 婦人科診療, 婦人科, 小児科看護, 小児科検診, 小児科, 不妊治療, 生殖医療
外来・診療補助・事務	7	(1.5%)	外来業務, 外来, 診療介助, 診察介助, 処置, カルテ確認, カルテ準備, カルテ入力, 電子カルテ入力, 予約対応, 検査結果チェック, 診療器具
母乳・乳房ケア・授乳支援	6	(1.3%)	母乳外来, 母乳, 乳房ケア, 授乳相談, 授乳
産後相談・電話相談・訪問・地域連携	6	(1.3%)	電話相談, 電話対応, 電話訪問, 電話での相談, 地域サポート, 地域連携, 産後インタビュー, 産褥婦電話対応, 退院後の相談, 訪問
育児支援・イベント・教室	8	(1.8%)	育児相談, 育児, サークル, イベント, 母親学級, エクササイズ, ベビーマッサージ, 健診, 新生児の診察, 沐浴, 予防接種
特定妊産婦・メンタル・レスパイト	3	(0.7%)	特定妊産婦, 産後うつ, レスパイト
手術・中絶・流産関連	3	(0.7%)	流産手術, 中絶, 手術, OP介助, オペ, 帝王切開, 術前, 術後
環境整備・物品補充・滅菌・洗濯等	4	(0.9%)	環境整備, 補充, 清掃, 掃除, 洗濯, 洗たく, 滅菌, 消毒, 配膳, 下膳, 物品
管理・会議	2	(0.4%)	業務管理, スタッフの業務管理, 院内会議, 会議
なし	1	(0.2%)	なし, 無し

※割合の分母は病院数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA2(患者票) 産婦の概要（既往歴）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	116	(32.4%)	^(なし 無し 無 特になし 特記なし (-) ー)\$
呼吸器・アレルギー	41	(11.5%)	喘息 小児喘息 咳喘息 気管支喘息 アトピー アレルギー 花粉症 気胸
婦人科・不妊関連	21	(5.9%)	内膜症 卵巣病 子宮 筋腫 ポリープ ASC-US 異形成 子宮頸がん 円錐切除 尖圭コンジローマ 不妊 IVF Art 異所性妊娠
代謝・内分泌	18	(5.0%)	甲状腺 橋本病 バセドウ 糖尿病 GDM 肥満 多嚢胞 多のう胞 PCOS 高プロラクチン
精神・神経	22	(6.1%)	パニック 適応障害 不安障害 双極性障害 うつ 不眠症 てんかん ADHD メニエール 髄膜炎 自律神経 神経調節性失神 WPW
循環器	11	(3.1%)	高血圧 血栓 肺血栓塞栓 不整脈 心筋炎 心房中隔欠損 川崎病
自己免疫・消化器・腎	11	(3.1%)	潰瘍性大腸炎 ベーチェット SLE リウマチ IgA腎症 腎炎 水腎症 重症筋無力症
血液・感染症	11	(3.1%)	Rh 抗D 抗Lea 不規則抗体 梅毒 クラミジア EBウイルス マイコプラズマ 肺炎 帯状疱疹
整形・外傷・手術歴	32	(8.9%)	骨折 火傷 靱帯 ヘルニア 漏斗胸 顎 難聴 緑内障 眼瞼下垂 手術 ope 虫垂炎 痔核
妊娠・産科既往	5	(1.4%)	切迫早産 切迫流産 前回帝王切開 既往帝王切開 前回帝切 帝王切開 CS C/S 妊娠悪阻 弛緩出血 FGR 胎児不整脈 trisomy
その他	8	(2.2%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA3(患者票) 産婦の概要（産科合併症）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	150	(41.9%)	^(なし 無し 無 特になし (-) ー)\$
貧血	9	(2.5%)	貧血 鉄欠乏
妊娠高血圧系	13	(3.6%)	HDP H D P 高血圧 血圧
妊娠糖尿病	6	(1.7%)	GDM G D M 妊娠糖尿病
感染関連	8	(2.2%)	GBS G B S コロナ COVID 感染
切迫早産・頸管関連	6	(1.7%)	切迫早産 シロッカー 子宮頸管
胎児関連	2	(0.6%)	FGR F G R 胎児不整脈
母体その他合併症	4	(1.1%)	肥満 血液型不適合妊娠 不安障害 帝王切開既往 帝王切開
その他	2	(0.6%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA4(患者票) 分娩時医療行為（子宮頸管拡張を行う場合の使用薬剤等）

	診療所計		備考
	N=64		
	n	(%)	
なし	8	(12.5%)	^(なし 無し 無)\$
ラミナリア系	10	(15.6%)	ラミナリア ラミケン ラミセル
メトロ・バルーン系	52	(81.3%)	メトロ ミニメトロ オバタメトロ フジメトロ ネオメトロ ダブルメトロ シンメトロ バルーン サービカルバルーン バルーンブジー
ダイラパン系	5	(7.8%)	ダイラパン
プロウペス系	5	(7.8%)	プロウペス プロウペス
併用	4	(6.3%)	(上記4カテゴリのうち2つ以上に該当)

※割合の分母は分娩時に子宮頸管拡張を行った妊婦。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA5(患者票) 分娩時医療行為（陣痛促進・誘発時の使用薬剤名）

	診療所計		備考
	N=244		
	n	(%)	
なし	2	(0.8%)	^(なし 無し 無 特になし ー -\$)\$
オキシトシン・アトニン系	178	(73.0%)	アトニン オキシトシン オキシトニン アトシン
PGE2・プロウペス系	21	(8.6%)	プロウペス PGE2 プロスタグランジンE2 プロスタグランディンE2 E2錠
PGF2α・ジノプロスト系	9	(3.7%)	プロスタルモンF プロスタF2α F2α ジノプロスト PGF2
併用	16	(6.6%)	(上記4カテゴリのうち2つ以上に該当)
その他	4	(1.6%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は分娩時に陣痛促進、誘発時の使用薬剤名を行った妊婦。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA6(患者票) 分娩時医療行為（入院中・退院診察における採血検査の項目）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	7	(2.0%)	^(なし 無し 無 特になし ー -\$)\$
血算・CBC	239	(66.8%)	CBC C B C 血算 末血 末梢血 末梢血液一般 血液一般 検血一般 WBC RBC Hb Hct Plt MCV MCH MCHC
生化学・肝腎機能	33	(9.2%)	生化学 肝機能 腎機能 AST ALT ALP γGTP LDH TP Alb BUN Cre Cr UA ビリルビン Na K Cl Ca AMY CK CPK Glu eGFR
CRP	59	(16.5%)	CRP C R P C反応性蛋白
貧血・鉄関連	14	(3.9%)	貧血検査 貧血 Fe フェリチン UIBC
感染・血清・その他検査	5	(1.4%)	COVID 感染 血清検査 先天代謝異常 Zn 一般全項目
その他	28	(7.8%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA7(患者票) 入院中の助産ケア（その他）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	9	(2.5%)	^(なし 無し 無 特になし ー -\$)\$
栄養・運動・骨盤ケア	27	(7.5%)	栄養指導 栄養に関する指導 産褥体操 産後ストレッチ 肩回し クーリング 骨盤ケア 骨盤ベルト
授乳・搾乳・乳房指導	14	(3.9%)	授乳 搾乳 乳房マッサージ 乳頭保護器 母乳相談 ミルク補足 ミルクの足し方
育児・家族支援	16	(4.5%)	同室指導 母児同室 沐浴 排気 抱き方 ねかしつけ 寝かしつけ 育児指導 家族へのサポート 家族への指導 夫への授乳 家人の協力
メンタルケア・振り返り	6	(1.7%)	メンタルケア メンタルサポート エジンバラ EPDS 産後うつ 分娩の振り返り ふり返り パースレビュー 傾聴 フィードバック
退院支援・緊急時対応	9	(2.5%)	退院指導 退院前ミーティング 退院後 緊急時の対応 育児入院 小児科医の退院指導 サポート方法
新生児ケア・K2等	7	(2.0%)	K2 K 2 便カラーカード ワクチン 風疹抗体価 臍消毒 臍処置 臍の清潔 保湿 スキンケア 肛門刺激
母体セルフケア・服薬	4	(1.1%)	悪露交換 会陰 創部 セルフケア 服薬指導 疼痛 アセトアミノファン 便秘薬 マグミット Hemo 外痔核
家族計画・健診説明	1	(0.3%)	家族計画 産后健診 産後健診

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA8(患者票) 提供したサービス等（その他）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	3	(0.8%)	^(なし 無し 無 特になし ー -\$)\$
リラクゼーション・美容ケア	46	(12.8%)	マッサージ アロマ エステ ヘッドスパ シャンプー 美容師 整体 よもぎ蒸し 足浴 シツバス 美容皮膚科
育児用品・アメニティ	58	(16.2%)	アメニティ オムツ おしりふき ミルク 哺乳ビン ベビー服 おくるみ スワドル バスタオル エブロン 母乳パック 授乳クッション マザーズバック
写真・記念品・メモリアル	62	(17.3%)	写真 フォト 足型 足形 手形 手型 クリスタルプレート マグカップ 動画 DVD アルバム うぶ声 産声 命名書 臍帯 へその緒 ベビーリング
祝い品・飲食・ギフト	36	(10.1%)	おやつ クッキー ケーキ デザート 祝い 祝 食事券 カタログギフト ホテル食事券 水
院内サービス・託児等	14	(3.9%)	iPad ホスパッド 茶話会 託児 あずかり 預かり フォトスポット お昼寝アート なりきり写真会
その他	6	(1.7%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA9(患者票) 新生児へ提供した医療等（検査等 その他）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	4	(1.1%)	なし
拡大・追加スクリーニング	60	(16.8%)	拡大・追加スクリーニング
血液型・血ガス	37	(10.3%)	血液型・血ガス
血液検査・CRP・血糖等	19	(5.3%)	血液検査・CRP・血糖等
CMV・培養・感染関連	13	(3.6%)	CMV・培養・感染関連
SpO2・心電図・聴覚等	6	(1.7%)	SpO2・心電図・聴覚等
黄疸・体重・検温等	7	(2.0%)	黄疸・体重・検温等
搬送・紹介等	2	(0.6%)	搬送・紹介等
その他	7	(2.0%)	その他

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA10(患者票) 新生児へ提供した医療等（治療等 その他）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	11	(3.1%)	^(なし 無し 無 特になし ー -\$)\$
酸素投与・CPAP等	7	(2.0%)	酸素 O2 CPAP フリーフロー 呼吸 チアノーゼ
吸引・モニター・保温	3	(0.8%)	吸引 口腔内吸引 鼻腔吸引 モニター ウォーマー インファントウォーマー
光線療法	1	(0.3%)	光線療法 黄疸
点滴・抗菌薬	1	(0.3%)	点滴 抗生剤 抗菌 輸液
点眼・皮膚処置	3	(0.8%)	点眼 クラビッド 軟膏 膿痂疹 皮膚
搬送・紹介	2	(0.6%)	搬送 転院 紹介 総合病院 小児科へ紹介

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

診療所B-FA11(患者票) 新生児へ提供した医療等（新生児に対する処置・ケア その他）

	診療所計		備考
	N=358		
	n	(%)	
なし	11	(3.1%)	^(なし 無し 無 特になし ー -\$)\$
点眼・眼脂対応	22	(6.1%)	点眼 抗菌薬点眼 抗生剤点眼 クラビッド 眼脂 涙目
保清・保湿・臍処置	10	(2.8%)	保湿 清拭 沐浴 臍処置 臍ケア 生食 銀
爪切り	5	(1.4%)	爪切り つめ切り
授乳・ミルク・預かりケア	8	(2.2%)	ミルク 哺乳 授乳 預り授乳 オムツ交換 預かり 夜間預かり カンガルーケア
肛門刺激・排便介助	2	(0.6%)	肛門刺激 排便
体重・全身チェック	4	(1.1%)	体重測定 全身チェック VS V S バイタル
吸引・呼吸対応・搬送	3	(0.8%)	吸引 胃内吸引 呼吸障害 救急搬送 搬送準備 O2 フリーフロー

※割合の分母は患者（新生児）数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所B(患者票)-FA1 搬送理由

	助産所計		備考
	N=20		
	n	(%)	
前期破水・分娩進行異常・胎児機能不全等	15	(75.0%)	前期破水 P R O M PROM 予定日超過 微弱陣痛 分娩遷延 分娩停止 回旋異常 足位 高度遅発性一過性徐脈 胎児頻脈 児心音低下 プロロング
母体出血・高血圧等	5	(25.0%)	産後出血 出血多量 癒着胎盤 高血圧 血圧上昇 出産後の血圧上昇
新生児呼吸・SpO2異常	3	(15.0%)	呼吸障害 SPO2 S P O 2 哺乳時のSPO2低下
新生児黄疸・高ビリルビン	2	(10.0%)	高ビリルビン血症 新生児黄疸
低出生体重・低血糖	1	(5.0%)	低出生体重児 低血糖症
新生児その他異常	3	(15.0%)	発熱 血便 下血 排尿なし
その他	1	(5.0%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は搬送ありの患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所B(患者票)-FA2 搬送までのサマリー

	助産所計		備考
	N=20		
	n	(%)	
前期破水・微弱陣痛・分娩進行異常等	12	(60.0%)	前期破水 P R O M PROM 高位破水 陣痛弱 微弱陣痛 分娩停止 分娩進行 回旋異常 足位 遅発性一過性徐脈 児心音低下 胎児頻脈 プロロング 吸引分娩
母体出血・胎盤関連	4	(20.0%)	多量出血 出血 胎盤娩出 胎盤剥離 癒着胎盤
母体血圧上昇	3	(15.0%)	血圧 B p Bp 頭痛
新生児呼吸・SpO2異常	3	(15.0%)	呻吟 鼻翼呼吸 呼吸障害 チアノーゼ SP02 S P O 2 O 2 O2 O2
新生児黄疸	2	(10.0%)	黄疸 経皮黄疸計 ミノルタ
新生児排尿・消化管異常	2	(10.0%)	排尿なし 尿道口 下血 血便
低出生体重・低血糖	1	(5.0%)	低出生体重 2216 g 2216g 血糖38 低血糖
搬送・紹介・入院	23	(115.0%)	搬送 転院 入院 紹介 受診 医療機関へ 連携医療機関 N I C U NICU 緊急手術

※割合の分母は搬送ありの患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所B(患者票)-FA3 分娩時の特記事項

	助産所計		備考
	N=206		
	n	(%)	
なし・特記事項なし・順調	20	(9.7%)	^(なし 無し 無 特になし 特に無し 順調 順調な分娩経過でした)\$
臍帯巻絡等	6	(2.9%)	臍帯巻絡 臍帯頸部巻絡 臍帯過捻転 肩にたすき掛け
微弱陣痛・回旋異常・分娩進行関連	29	(14.1%)	微弱陣痛 続発性微弱陣痛 回旋異常 回施異常 後方後頭位 OP 高在横定位 分娩停止 下降が悪い 前駆陣痛
前期破水・GBS・抗生剤対応	10	(4.9%)	前期破水 早期破水 GBS GBS 抗生剤 ピクシリン 点滴
出血・循環管理・補液	9	(4.4%)	出血 弛緩出血 剥離出血 ルート確保 補液1000ml 補液 貧血症状 Bp↓ Bp↓
クレンメ・裂傷処置	8	(3.9%)	クレンメ クリップ 会陰裂傷 陰壁裂傷
付き添い・促進ケア・心理的支援	7	(3.4%)	付き添い 付きっきり メンタルケア 促進ケア アロマ マッサージ 温電法 湯舟 ドライブ 歩行 リラックス 心理的配慮
分娩様式・立会い	9	(4.4%)	水中出産 四つばい フリースタイル 立会出産 立ち会い出産 夫、第1、2子立ち会い
新生児血糖等チェック	1	(0.5%)	血糖チェック 血糖
搬送・転院・逆転院	5	(2.4%)	搬送 転院 逆転院 誘発分娩 病院受診 病院へ
所要時間・時間注記	8	(3.9%)	13時間58分 3時間22分 4時間5分 3時間52分 2時間48分 2h 27分 3 0分 30分 24h 2 4 h 時間のみ記載 1期と2期
その他	4	(1.9%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所B(患者票)-FA4 入院中の助産ケア(その他)

	助産所計		備考
	N=206		
	n	(%)	
なし・非該当	1	(0.5%)	^(なし 無し 無 特になし ー) 120)\$
パースレビュー・お産の振り返り	18	(8.7%)	パースレビュー お産の振り返り 分娩の振り返り ふり返り 振り返り 今回のお産 出産の状況の説明
育児手技・育児指導	18	(8.7%)	育児指導 抱っこ おむつ交換 オムツ交換 衣類交換 ねかせ方 寝かせ方 赤ちゃん体操 ベビーマッサージ 沐浴 向きグセ 向きぐせ ハンドリング 児の健康状態 児への関わり方 育児グッズ 抱っこひも スリング
授乳・母乳・哺乳関連指導	14	(6.8%)	授乳指導 直母指導 ポジショニング ラッチオン 母乳 ミルク 調乳 哺乳 乳房マッサージ 乳腺炎 母乳トラブル K 2 シロップ K2シロップ ビタミンK 2 ビタミンK2
母体の身体回復・骨盤/産褥ケア	42	(20.4%)	産褥体操 産後のエクササイズ 骨盤ケア 骨パンケア 骨盤底筋 キーゲル ショルダーブリッジ かんのう法 身体回復 身体的な回復 母体の回復 子宮復古 全身ケア テルミー 温熱療法 マッサージ 足浴 体操
傾聴・メンタルケア	14	(6.8%)	傾聴 メンタルケア カウンセリング 不安の傾聴 気持ちの傾聴 家族の不満傾聴 価値観にふれるような会話 自己肯定感
家族支援・上の子対応・家族計画	24	(11.7%)	家族計画 避妊 夫や家族への指導 夫へのアドバイス 家族への指導 上の子 兄弟 パートナーシップ 家族の調整 行政サービス 社会資源 支援者
生活・食事・退院後指導	21	(10.2%)	栄養指導 食事指導 産後の過ごし方 産後の過ごし方 退院後の生活 家での過ごし方 生活の工夫 休息の大切さ 体重管理 家庭環境 退院後の家庭環境 注意点
訪問・継続フォロー	9	(4.4%)	家庭訪問 訪問 往診 2週間健診 2週間健診 退院後.*訪問 自宅に往診 自宅訪問 産後ケア利用
新生児状態の観察・説明	9	(4.4%)	黄疸 発達 新生児の観察 Babyの成長 全身状態フォロー 復古状態 進行性変化フォロー 低出生児
その他	8	(3.9%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所B(患者票)-FA5 提供したサービス等(その他)

	助産所計		備考
	N=206		
	n	(%)	
なし	1	(0.5%)	^(なし 無し 無 特になし 特に無し)\$
リラクゼーション・整体・温熱等	64	(31.1%)	テルミー テルシー イトオテルミー イオテルミー 温熱療法 温熱刺激療法 温灸 温電法 アロマ アロママッサージ オイルマッサージ 全身マッサージ 背部オイルマッサージ フットケア フットマッサージ リンパマッサージ 整体 骨盤ケア 骨盤調整 骨盤矯正 ヒーリング 楽健法 ヨガ 産後ヨガ 鍼灸 足湯 岩盤浴ベッド 水素酸素吸入 アーユルベーター フェイシャルリフレクソロジー 内腿踏み 体ほぐし
食事配慮・祝い膳・飲食サービス	19	(9.2%)	食事 食欲がない時の食事メニューの変更 体調に合わせた食事 メニューの変更 メニューのアレンジ 食の嗜好 お祝いケーキ ケーキ 御祝い膳 お祝い膳 タンポポ茶
物品プレゼント・アメニティ	33	(16.0%)	プレゼント おみやげセット 祝いの品 スタイ おくるみ 天然染めのサラシ ベビー服 木製のお椀 お皿 スプーンセット アメニティ シャンプー ボディソープ ローション 皮膚を守るため おむつケーキ 絵本
写真・動画・記念品・メモリアル	23	(11.2%)	写真 撮影 ニューボーンフォト 分娩時動画 動画 USB CD うぶ声アルバム アルバム 足型 足形 命名 命名書 臍箱 臍帯保存 桐箱 陶器の記念品 色紙 毛筆 音楽
洗濯・預かり等生活支援	7	(3.4%)	洗たく 洗濯サービス 洗たくサービス 預かり 夜間預かり 授乳以外夜間預かり 児あずかり 祖母と第1子の入院
相談支援・保育士・継続フォロー	10	(4.9%)	メンタルケア 上の子のメンタルケア 傾聴 人生の振り返り 家族や支援者 社会資源の紹介 退院後訪問 2 4 時間 L I N E 相談 24時間 L I N E 相談 来所・相談しても無料 座談会 赤ちゃんひろば 保育士
ベビーケア・育児補助	4	(1.9%)	ベビーマッサージ ベビーケア 向きぐせ防止 抱っこの仕方 寝かせ方の指導
料金注記	8	(3.9%)	入院料等に含まれている 入院料内 別途料金無し 無料 1回1,000円 1 0 0 0 円 1000円
その他	3	(1.5%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。

助産所B(患者票)-FA6 新生児へ提供した医療等(新生児に対する処置・ケア その他)

	助産所計		備考
	N=206		
	n	(%)	
なし・外部委託等	2	(1.0%)	^(なし 無し 無 特になし 特に無し 6 6 は外部委託)\$
沐浴・臍処置・清潔/保湿ケア	20	(9.7%)	沐浴 臍処置 おむつ交換 オムツ交換 着替え 肌着 バスタオル 清潔ケア 哺乳瓶の消毒 沐浴槽の消毒 沐浴槽の洗浄 洗濯 保湿ケア 皮フケア 皮膚ケア 爪切り クリップ除去
授乳・ミルク・哺乳支援	23	(11.2%)	授乳法 授乳 母乳 直母 哺乳 ミルク授乳 ミルク ボトル授乳 コップ授乳 カップにてミルク 早期授乳 頻回授乳 母乳栄養の確立 搾乳
ベビーマッサージ・抱っこ・姿勢ケア	20	(9.7%)	ベビーマッサージ 赤ちゃんマッサージ B a b y マッサージ 赤ちゃん体操 ハンドリング 抱っこの仕方 抱っこひもの使い方 ポジショニング 安楽ねかせ姿勢 まんまる抱っこ 向きぐせ防止 ねかせ方 寝かせ方 おくるみ使用した保温や体勢保持 スリング抱っこ 体勢保持 ボディオイル
排便・肛門刺激・浣腸	11	(5.3%)	肛門刺激 肛門しげき 綿棒浣腸 浣腸 排便を促す 排便促進 排便を促すケア 排気
バイタル・体重等チェック	10	(4.9%)	バイタル バイタルサイン 体重測定 心雑確認 全身チェック
黄疸管理・日光浴	14	(6.8%)	黄疸 日光浴 ミノルタ T\\,bill T.bill 総ビリルビン ビリルビン
血糖・検査・培養等	11	(5.3%)	血糖 血糖測定 血糖管理 血ガス Ht検査 Ht ガスリ ガスリー 細菌培養検査 鼻腔粘膜 G B S GBS
点眼・K2等薬剤関連	12	(5.8%)	点眼 ビタミンK 2 ビタミンK2 K 2シロップ K2シロップ
搬送・連携医療機関対応	7	(3.4%)	搬送 N I C U NICU 搬送手続 逆転院 付き添い 嘱託医療機関への報告 小児科での1ヶ月健診の予約 情報提供書作成 他の個人病院に依頼
児の預かり・休息支援	9	(4.4%)	預かり 夜間の児の預かり ママの休息 抱っこであやし コット収容 啼泣時の抱っこ
訪問支援・親支援	2	(1.0%)	自宅訪問 訪問時のケア 産後鬱 夫への育児指導 子育てに困っていないか
その他	5	(2.4%)	上記カテゴリに非該当の非空欄回答

※割合の分母は患者数。自由記述のため複数回答あり。

※「備考」には、各施設によって記載された「単語」を掲載。